Pioneer sound.vision.soul

ビデオ一体型HDD/DVDレコーダー 取扱説明書

DVR-RT50H

HARD DISK DRIVE
SQPB Hi-Fi STEREO
RW COMPATIBLE

お取り扱いについてお困りのとき

カスタマーサポートセンター

【受付時間】
月曜～金曜 9:30～18:00、
土曜・日曜・祝日 9:30～12:00、13:00～17:00
(弊社休業日を除きます。)

フリーフォン 0070-800-8181-22
一般電話 03-5496-2986

※フリーフォンおよびフリーダイヤルは、携帯電話・PHSからはご利用になれません。一般電話は、携帯電話・PHSからご利用可能ですが、通話料がかかります。

VHS このビデオは VHS 方式のビデオです。
VHS マークのついたビデオカセットテープ以外にS-VHS方式で記録されたテープも再生できます。

DVD はDVDフォーマットロゴライセンシング(株)の商標です。

インターネットによる「お客様登録」のお願い

http://www.pioneer.co.jp/support/

このたびは弊社製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございました。
弊社では、お買い上げいただいたお客様に「お客様登録」をお願いしています。
上記アドレスからご登録いただくと、ご使用の製品についての重要なお知らせなどをお届けいたします。
なお、弊社ホームページの上記アドレスは、困ったときのよくある質問や各種お問い合わせ先の案内、カタログや取扱説明書の閲覧など、お客様のお役に立てるサービスの提供を目的としたページです。

リモコン

[リモコンモード] ☞ P.133 を設定して、複数のDVDレコーダーを使い分けることができます。
ただし、本体とリモコンのリモコンモードを必ず合わせてください。

ホームメニューボタン
ホームメニューを表示します。☞ P.3

電源ボタン
電源をオン/オフします。

気がきくナビボタン

画面右下に ☺ が表示されているときに押すと、各種情報や操作ガイドを参照できます。☞ P.141

見るボタン
ディスクナビを表示します。☞ P.3, 66

CMバックボタン
再生中に映像や音声を戻します。☞ P.64

再生するときに使います
☞ P.64-65 ☞ P.80-81

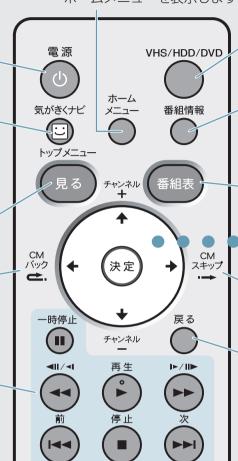
番組表 ☞ P.26 や再生するときに使います ☞ P.65, 81

録画するときに使います
☞ P.32, 55

数字ボタン
番号を入力したり、文字を入力するときに使います。

Gコードボタン
Gコード予約画面を表示します。
☞ P.41, 59

クリアボタン
番号や文字の入力を間違えたとき、またはタイトル/チャプターなどを消去するときに使います。

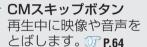
リモコンに電池を入れる ●●●●● ☞ P.3

VHS/HDD/DVDボタン
VHS、HDD、DVDを切り換えます。

番組情報ボタン
視聴中または録画中の番組の詳細を表示します。番組表では選んでいる番組の詳細を表示します。☞ P.27

番組表ボタン
番組表(Gガイド)を表示します。
☞ P.27

CMスキップボタン
再生中に映像や音声をとばします。☞ P.64

戻るボタン
1つ前の画面に戻ります。

音声 青　字幕 赤　アングル 緑　プレイモード 黄
録画　録画停止　録画モード　ワンタッチダビング
あ 1　かABC 2　さDEF 3　入力切換
たGHI 4　なJKL 5　はMNO 6　メニュー
まPQRS 7　やTUV 8　らWXYZ 9　画面表示
記号 Gコード　わをん 0　消去 クリア　VHS予約 入/切

ワンタッチダビングボタン
ワンタッチダビングを始めます。☞ P.102, 117

入力切換ボタン
入力を切り換えます。☞ P.50

メニューボタン
DVDビデオやファイナライズしたDVD+R/+RWのディスクメニューを表示します。

画面表示ボタン
ディスク情報を表示します。
☞ P.144

VHS予約 入/切ボタン
VHSに予約したあとに押すと、VHS予約待機状態になります。再度押すと解除されます。
☞ P.57

ディスクナビとホームメニューの使い方

ディスクナビ HDD DVD

録画した順に、録画した映像の小画面(サムネイル画面)を一覧で表示できます。

- サムネイル画面はお好みの場面に変更できます。P.88
- HDDのサムネイル画面の再生方法を設定できます(ディスクナビ設定 P.132)。
- このディスクナビを使って録画した映像を再生/編集します。P.66 P.85

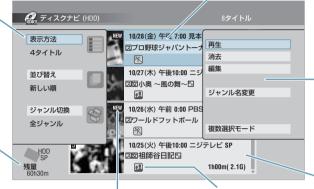
例 HDD のディスクナビ

表示切換メニュー
タイトル選択欄で←を押すと表示切換メニューにカーソルが移動します。
→でタイトル選択欄にカーソルが戻ります。

残量と録画モード
録画中は残量が表示されません。

選ばれているタイトル
画面表示 を押すと表示する内容が切り換わります。録画中は[録画中]と表示されます。

操作メニュー
タイトル選択欄で→を押すと操作メニューが表示されます。
←でタイトル選択欄にカーソルが戻ります。

タイトル選択欄
↑↓で選択したいタイトルにカーソルを移動します。

録画してから一度も再生されていないタイトル(HDD のみ)。

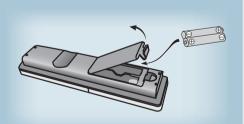
ジャンル表示
(HDD のみ)

見るボタン
ディスクナビを表示/終了します。

カーソルボタン
項目を選ぶ、またはカーソルを移動します。

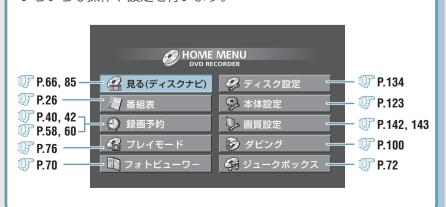
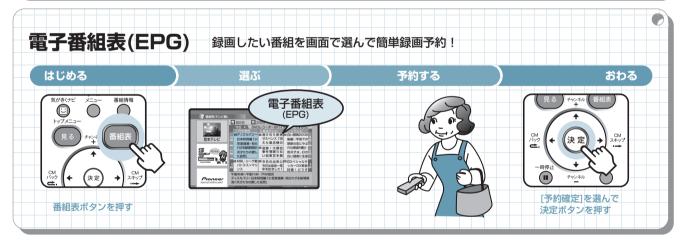
決定ボタン
項目を決定します。

ホームメニューボタン
ホームメニューを表示/終了します。

リモコンに電池を入れる

- 新しい乾電池と一度使用した乾電池を混ぜて使用しないでください。
- 種類の違う乾電池を混ぜて使用しないでください。
- 1カ月以上使用しないときは、乾電池の液漏れを防ぐためにも乾電池を取り出してください。
- 不要となった電池を破棄する場合は、各地方自治体の指示(条例)に従って処理をしてください。

ホームメニュー

いろいろな操作や設定を行います。

パイオニアのDVDレコーダーだからできること

この取扱説明書で使われているマーク

メモ
操作するときの注意事項です。

ワンポイント
操作するときの参考情報です。

例を使って説明しています。

『故障かな？と思ったら』 P.146 に関連情報があります。

マーク	内容
HDD	内蔵および増設ハードディスク
HDD(内蔵)	内蔵ハードディスク
HDD(増設)	増設ハードディスク
DVD	録画できるディスクの総称および録画先
DVD-Video	DVDビデオ ※
-R	DVD-R
-RW	DVD-RW
-R/-RW(VR)	VRモードで「録画された」「録画する」DVD-RまたはDVD-RW
-R/-RW(Video)	ビデオモードで「録画された」「録画する」DVD-RまたはDVD-RW
-R DL(Video)	ビデオモードで「録画された」「録画する」DVD-Rデュアル・レイヤーディスク
-R DL(VR)	VRモードで「録画された」「録画する」DVD-Rデュアル・レイヤーディスク
+R	DVD+R
+RW	DVD+RW
+R DL	DVD+Rダブル・レイヤーディスク
-RAM	DVD-RAM
VHS	ビデオ
VideoCD	ビデオCD、ビデオCDフォーマットが記録されているCD(-R/-RW)
CD(-R/-RW)	音楽CD、音楽トラックが記録されているCD(-R/-RW)
WMA/MP3	WMAまたはMP3ファイルが記録されているCD(-R/-RW)

※ ファイナライズ済みのDVD-R/-RW(ビデオモード)はDVDビデオと同じ操作になります。

ハードディスク(内蔵/増設HDD)についてのご注意

ハードディスク(以下HDD)は非常に精密かつ繊細な機器です。使用状況や動作中の不用意な取り扱いによっては録画/録音内容が破損・消失したり、正常な録画再生動作が行えなくなります。また、修理の際、HDD等の交換により録画/録音内容がすべて消失してしまいますので、あらかじめご了承ください。下記の内容にご注意のうえ、正しくお使いください。

大切な録画について

HDDが故障すると、HDDの録画内容が損なわれます。

HDDは恒久的な保存場所ではありません。大切な映像・残しておきたい映像は、こまめにDVDにダビングして保存してください。

何らかの不具合やHDDの故障による録画内容の損失やそれに附随した直接・間接的な損害につきましては当社は一切の責任を負いかねます。また、修理の際、HDD交換や初期化が必要になる場合がございます。その場合、HDD上の録画内容はすべて消失してしまいますので、あらかじめご了承ください。

設置や使用するときの注意

- **衝撃や振動を与えないでください。特に本機が動作中※はご注意ください。**
- **振動する場所や不安定な場所に置かないでください。**
- **水平以外の置き方をしないでください。**
- **本機の冷却ファンや通風孔をふさがないでください。**
- **温度や湿度が高い場所で使用しないでください。また、急激に温度が変化する場所でも使用しないでください。**
  急激に温度が変化する場所に設置すると本体内部に水滴が付くことがあります(結露)。結露したまま使用するとHDDに傷がつき、故障の原因となります。
- **電源がオン※のときに電源コードをコンセントから抜いたり、設置している場所のブレーカーを落としたりしないでください。**

- **電源がオン※のとき、または電源をオフにした直後は本機を移動しないでください。移動するときは下記の手順で行ってください。**

① 電源をオフにする。
(⏻ **電源ボタン**を押して、本体表示窓の<POWER OFF>表示が消えたことを確認する。)
② 2分以上経過してから電源コードをコンセントから抜いて本機を移動する。

※本体表示窓に<EPG>と表示されているときを含む。

停電などが起こったときは

本機の動作中に停電などが起こると、HDDの録画内容が損なわれることがあります。

ハードディスクについて

- HDDは非常に精密な機器で、使用する場所の環境や使用状況が過酷な場合、数年で寿命となることがあります。
- 寿命が近くなると、部分的あるいは全体的に“再生映像が一時停止を繰り返す”または“ブロックノイズ(部分的にモザイク状の映像)や映像の乱れが発生する”などといった症状が頻繁に発生するようになります。また、このような前兆なしに寿命となることもあります。
- 寿命になると記録してあった映像すべてが再生できなくなる恐れがあります。寿命で故障となった場合はHDD交換(有償)が必要です。
- 修理の際は記録してあった映像/音声が消えてしまいます。あらかじめご了承ください。
- HDDの最適化についての警告文がテレビ画面に表示されたときは、[HDDの最適化]をすると不具合を軽減できます。詳しくは**P.135**をご覧ください。

増設(外付け)ハードディスクについて

- 本機に接続する増設HDDは、パイオニア指定のHDDをお使いください。指定のHDDについては『**増設(外付け)ハードディスク注意書**』**(別紙)**をご覧ください。
- 増設HDDを最初にお使いなるときは、本機で初期化する必要があります。著作権保護上、増設HDDは初期化した製品以外ではお使いになれません。他の製品や同一機種で記録した増設HDDを本機に接続してお使いいただくには、再度初期化する必要があります。
- 初期化すると、増設HDDに記録されていた内容はすべて消去されますので十分ご注意ください。
- 増設HDDの初期化については『**増設(外付け)ハードディスク注意書**』**(別紙)**をご覧ください。
- 本機の動作中に増設HDDを取り外したり、増設HDDの電源をオフ(電源コードを抜く)したりしないでください。

各部の名前とはたらき

接続

基本設定

番組表

HDD/DVDの録画

VHS(ビデオ)の録画

HDD/DVDの再生

※Gコード、G-CODE、およびGコードロゴは、米Gemstar-TV Guide International, Inc.およびその関連会社の日本国内における登録商標です。Gコードシステムは、米Gemstar-TV Guide International, Inc.のライセンスに基づいて生産しております。

VHS(ビデオ)の再生

HDD/DVDの消去と編集

HDD↔DVDのダビング

VHS↔HDD/DVDのダビング

VHS→HDD/DVDのダビング

6WAYダビング

応用設定

このたびは、パイオニア製品をお買い求めいただきまして、まことにありがとうございます。本機の性能を十分に発揮させて効果的にご利用いただくために、この取扱説明書をよくお読みになり、正しくお使いください。なお、「取扱説明書」(本書)は、「保証書」と一緒に必ず保管してください。

安全上のご注意(絵表示について)

この取扱説明書および製品への表示は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

絵表示の例

図の中や近くに具体的な禁止内容が描かれています

△の記号は、注意(警告を含む)しなければならない内容であることを示しています。

●の記号は、行動を強制したり指示する(必ず実行する)内容を示しています。

⃠の記号は、禁止(やってはいけないこと)を示しています。

警告

誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

設置

- 電源プラグの刃および刃の付近にホコリや金属物が付着している場合は、電源プラグを抜いてから乾いた布で取り除いてください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。

- 電源コードの上に重い物を載せたり、コードが本機の下敷きにならないようにしてください。また、電源コードが引っ張られないようにしてください。コードが傷ついて、火災・感電の原因となります。コードの上を敷物などで覆うことにより、それに気付かず、重い物を載せてしまうことがあります。

- 放熱をよくするため他の機器、壁等から間隔をとり、またラックに入れる時はすき間をあけてください。また、次のような使い方で通風孔をふさがないでください。内部に熱がこもり、火災の原因となることがあります。
  →あおむけや横倒し、逆さまにする。
  →押し入れなど、風通しの悪い狭いところに押し込む。
  →じゅうたんや布団の上に置く。
  →テーブルクロスなどをかける。

- 着脱式の電源コード(インレットタイプ)が付属している場合のご注意:
  付属の電源コードはこの機器のみで使用することを目的とした専用品です。他の電気製品ではご使用になれません。他の電気製品で使用した場合、発熱により火災・感電の原因となることがあります。また電源コードは本製品に付属したもの以外は使用しないでください。他の電源コードを使用した場合、この機器の本来の性能が出ないことや、電流容量不足による発熱により火災・感電の原因となることがあります。

警告 [異常時の処理]

●万一煙が出ている、変なにおいや音がするなどの異常状態のまま使用すると火災・感電の原因となります。すぐに機器本体の電源スイッチを切り、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。煙が出なくなるのを確認して販売店に修理をご依頼ください。お客様による修理は危険ですから絶対おやめください。

●万一内部に水や異物等が入った場合は、まず機器本体の電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて販売店にご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。

●万一本機を落としたり、カバーを破損した場合は、機器本体の電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて販売店にご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。

使用環境

- この機器に水が入ったり、ぬらさないようにご注意ください。火災・感電の原因となります。雨天、降雪中、海岸、水辺での使用は特にご注意ください。

- 風呂場、シャワー室等では使用しないでください。火災・感電の原因となります。

- 表示された電源電圧(交流100ボルト50/60 Hz)以外の電圧で使用しないでください。火災・感電の原因となります。

- この機器を使用できるのは日本国内のみです。船舶などの直流(DC)電源には接続しないでください。火災の原因となります。

使用方法

- 本機の上に花びん、植木鉢、コップ、化粧品、薬品や水などの入った容器または小さな金属物を置かないでください。こぼれたり、中に入った場合、火災・感電の原因となります。

- ぬれた手で(電源)プラグを抜き差ししないでください。感電の原因となることがあります。

- 本機の通風孔などから、内部に金属類や燃えやすいものなどを差し込んだり、落とし込んだりしないでください。火災・感電の原因となります。特にお子様のいるご家庭ではご注意ください。

- 本機のカバーを外したり、改造したりしないでください。内部には電圧の高い部分があり、火災・感電の原因となります。内部の点検・整備・修理は販売店にご依頼ください。

- 電源コードを傷つけたり、加工したり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、加熱したりしないでください。コードが破損して火災・感電の原因となります。コードが傷んだら(芯線の露出、断線など)、販売店に交換をご依頼ください。

- 雷が鳴り出したらアンテナ線や電源プラグには触れないでください。感電の原因となります。

注意 誤った取り扱いをすると、人が損害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

設置

• 電源プラグは、コンセントに根元まで確実に差し込んでください。差し込みが不完全ですと発熱したり、ホコリが付着して火災の原因となることがあります。また、電源プラグの刃に触れると感電することがあります。

• 電源プラグは、根元まで差し込んでもゆるみがあるコンセントに接続しないでください。発熱して火災の原因となることがあります。販売店や電気工事店にコンセントの交換を依頼してください。

• ぐらついた台の上や傾いたところなど不安定な場所に置かないでください。落ちたり、倒れたりしてけがの原因となることがあります。

• 本機を調理台や加湿器の近くなど油煙、湿気あるいはホコリの多い場所に置かないでください。火災・感電の原因となることがあります。

• テレビ、オーディオ機器、スピーカー等に機器を接続する場合は、各々の機器の取扱説明書をよく読み、電源を切り、説明に従って接続してください。また、接続は指定のコードを使用してください。

• 本機の上に重いものや外枠からはみ出るような大きなものを置かないでください。バランスがくずれて倒れたり、落下してけがの原因となることがあります。

• 本機の上にテレビを置かないでください。放熱や通風が妨げられて、火災や故障の原因となることがあります。(取扱説明書でテレビの設置を認めている機器は除きます。)

• 電源プラグを抜く時は、電源コードを引っ張らないでください。コードが傷つき火災・感電の原因となることがあります。必ずプラグを持って抜いてください。

• 電源コードを熱器具に近づけないでください。コードの被ふくが溶けて、火災・感電の原因となることがあります。

• 移動させる場合は、電源スイッチを切り必ず電源プラグをコンセントから抜き、外部の接続コードを外してから、行ってください。コードが傷つき火災・感電の原因となることがあります。

• 本機の上にテレビやオーディオ機器を載せたまま移動しないでください。倒れたり、落下してけがの原因となることがあります。重い場合は、持ち運びは2人以上で行ってください。

• 窓を閉め切った自動車の中や直射日光が当たる場所など異常に温度が高くなる場所に放置しないでください。火災の原因となることがあります。

使用方法

• ディスクを使用する機器の場合、ひび割れ、変形、または接着剤などで補修したディスクは使用しないでください。ディスクは機器内で高速回転しますので、飛び散ってけがの原因となることがあります。

• レーザーを使用している機器では、レーザー光源をのぞきこまないでください。レーザー光が目に当たると視力障害を起こすことがあります。

• 音が歪んだ状態で長時間使わないでください。スピーカーが発熱し、火災の原因となることがあります。

• 本機に乗ったり、ぶら下がったりしないでください。特にお子様はご注意ください。倒れたり、壊れたりしてけがの原因になることがあります。

• お子様がディスク挿入口に手を入れないようにご注意ください。けがの原因になることがあります。

• 旅行などで長期間、ご使用にならない時は安全のため必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。

電池

• 指定以外の電池は使用しないでください。また、新しい電池と古い電池を混ぜて使用しないでください。電池の破裂、液漏れにより、火災・けがや周囲を汚損する原因となることがあります。

• 電池を機器内に挿入する場合、極性表示(プラス(+)マイナス(—)の向き)に注意し、表示どおりに入れてください。間違えると電池の破裂、液漏れにより、火災・けがや周囲を汚損する原因となることがあります。

• 長時間使用しない時は、電池を取り出しておいてください。電池から液が漏れて火災、けが、周囲を汚損する原因となることがあります。もし液が漏れた場合は、電池ケースについた液をよく拭き取ってから新しい電池を入れてください。また万一、漏れた液が身体についた時は、水でよく洗い流してください。

• 電池は加熱したり分解したり、火や水の中に入れないでください。電池の破裂、液漏れにより、火災、けがの原因となることがあります。

保守・点検

• 5年に一度くらいは内部の掃除を販売店などにご相談ください。内部にホコリがたまったまま、長い間掃除をしないと火災や故障の原因となることがあります。特に湿気の多くなる梅雨期の前に行うとより効果的です。なお掃除費用については販売店などにご相談ください。

• お手入れの際は安全のために電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。

アナログ放送からデジタル放送への移行について

デジタル放送への移行スケジュール

地上デジタル放送は、関東、中京、近畿の三大広域圏の一部で2003年12月から開始され、その他の地域でも、2006年末までに放送が開始される予定です。該当地域における受信可能エリアは、当初限定されていますが、順次拡大される予定です。地上アナログ放送は2011年7月に、BSアナログ放送は2011年までに終了することが国の方針として決定されています。

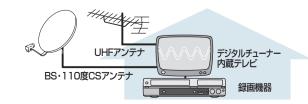
2000年 ・・ 2003年 ・・ 2006年 ・・・・ 2011年

開始	放送	終了
2003年12月	地上デジタル放送	
	地上アナログ放送	2011年7月終了
2000年12月	BSデジタル放送	
	BSアナログ放送	2011年までに終了

アナログ放送受信チューナー内蔵の録画機器でデジタル放送を録画するには

別売りのデジタルチューナーまたはデジタルチューナー内蔵テレビと、お手元の録画機器を接続することにより、デジタル放送を録画いただけます。ただし、録画機器の種類により、接続方法は異なります。P.16,17

また、録画機器により録画画質は異なります。番組によっては、著作権保護の目的により、録画や一度録画した番組のダビングができない場合があります。P.53 P.113

各部の名前とはたらき

本体前面部

① **テープ取出し**
テープを取り出します。

② **⏻ 電源**
電源をオン／オフします。

③ **テープ挿入口**

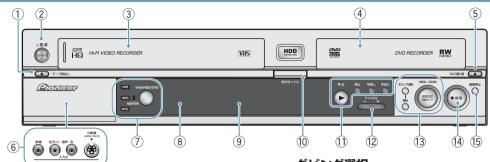
④ **ディスクトレイ**

⑤ **DVD 開／閉**
ディスクトレイを開閉します。

⑥ **入力２端子**
映像
音声 左(モノ)・右
S 映像(HDD/DVD 専用)
※S映像入力端子からはVHSに録画できません。

⑦ **VHS/HDD/DVD**
VHS、HDD(内蔵)、HDD(増設)、DVD を切り換えます。選んでいるファンクションのインジケーターが点灯します。

⑧ **リモコン受光部**
ここに向けてリモコンを操作します。

⑨ **本体表示窓** P.11

⑩ **気がきくナビ** P.141
気がきくナビを表示します。

⑪ **再生**　再生を始めます。
停止　再生を停止します。
早戻し　早戻しします。
早送り　早送りします。

⑫ **チャンネル －　＋**
停止中はチャンネルを切り換えます。

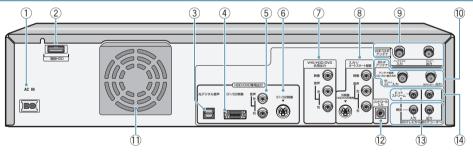
⑬ **おまかせ自動ダビング** P.116
テープに録画されている内容を１枚のDVDに収まるように録画モードを自動で設定してダビングします。

ダビング選択
ダビングの方向を選びます(HDD⟷DVD、HDD⟷VHS、DVD⟷VHS)。押すたびに切り換わります。

開始
ダビングの方向を選んだあとに押すと、ダビングを開始します。

⑭ **● 録画**
録画を始めます。

⑮ **録画停止**
録画を停止します。停止中に３秒以上押すと『オートスタート録画』P.49 を設定できます。

本体背面部

① **AC IN**
電源コードを接続します。

② **増設 HDD 端子**
増設ハードディスクを接続します。P.19

③ **光デジタル音声出力(HDD/DVD 専用)**
AVアンプなどの光デジタル入力端子と接続します。

④ **D1/D2 映像出力(HDD/DVD 専用)**
D 映像入力端子の付いているテレビなどと接続します。

⑤ **音声出力右／左(HDD/DVD 専用)**
テレビまたは AV アンプなどの映像／音声入力端子と接続します。

⑥ **S1/S2 映像出力(HDD/DVD 専用)**
S 映像入力端子の付いているテレビなどと接続します。

⑦ **VHS/HDD/DVD 共用出力**
(音声右／左、映像)
テレビまたは AV アンプなどの映像／音声入力端子と接続します。

⑧ **入力 1／オートスタート録画**
(音声右／左、映像、S 映像)
通常は外部入力１端子として使います。『オートスタート録画』P.49 で録画するときは、BS/CSデジタルチューナーなどの映像/音声出力端子と接続します。WOWOW放送を受信するときは、WOWOWデコーダーの映像/音声出力端子と接続します。
※S 映像入力端子からは VHS に録画できません。

⑨ **VHF/UHF アンテナ**
入力(アンテナから)端子とアンテナ線を接続します。
出力(テレビへ)端子とテレビの VHF/UHF アンテナ入力端子を接続します。

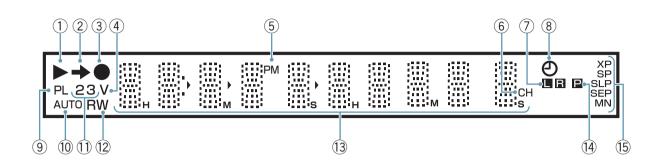
⑩ **BS/IF アンテナ**
BS/IF アンテナ入力(BS アンテナから)端子と BS アンテナ線を接続します。BS/IF アンテナ出力(テレビへ)とテレビの BS アンテナ入力端子を接続します。

⑪ **冷却ファン**
吹き出し口をふさがないでください。

⑫ **コントロール入力端子**
SR マーク付きのパイオニア製 AV アンプなどのコントロール出力端子と市販のミニプラグ付きケーブル(抵抗なし、φ 3.5)を使って接続すると、AV アンプなどのリモコンで本機を操作できます。詳しくは AV アンプの取扱説明書をご覧ください。

⑬ **検波出力／入力**
検波入力(BSテレビから)端子とBSチューナー内蔵テレビの検波出力端子を接続します。検波出力(ＢＳ デコーダへ) 端子と WOWOW デコーダを接続します。

⑭ **ビットストリーム出力／入力**
ビットストリーム入力(BSテレビから)端子と BS チューナー内蔵テレビのビットストリーム出力端子を接続します。ビットストリーム出力(ＢＳ デコーダへ) 端子と WOWOW デコーダを接続します。

本体表示窓

① ▶
再生中に点灯します。
再生一時停止中は点滅します。

② ➡
ダビング中に点灯します。
ダビング一時停止中は点滅します。

③ ●
録画中に点灯します。
録画一時停止中は点滅します。

④ **V**
ファイナライズ前の -R/-RW(Video) がセットされているときに点灯します。

⑤ **PM**
時刻が午後のとき点灯します。

⑥ **CH**
⑬にチャンネルが表示されているときに点灯します。

⑦ **L R**
二カ国語音声を受信しているときに点灯します。
L ＝主音声
R ＝副音声
L R ＝主音声＋副音声

⑧
VHS 予約待機状態のときに点灯します(VHS 予約待機状態にできないときは、5 秒間点滅してから消灯します)。P.57

⑨ **PL**
プレイリストが選ばれているときに点灯します。

⑩ **AUTO**
オートスタート録画待機状態またはオートスタート録画中に点灯します。P.49

⑪ **2 3**
[リモコンモード] P.133 を表示します。ただし、[リモコンモード]が[レコーダー1]に設定されているときは点灯しません(お買い上げ時の設定)。
2 ＝[レコーダー 2]
3 ＝[レコーダー 3]

⑫ **RW**
R ＝記録できる -R がセットされているときに点灯します。
RW ＝記録できる -RW がセットされているときに点灯します。

⑬ **カウンター表示**
タイトル/チャプター/フォルダー/トラック/ファイル番号、経過時間、または現在時刻などを表示します。

⑭ **P**
D1/D2 映像出力端子からプログレッシブ映像信号が出力されているときに点灯します。

⑮ **XP/SP/LP/EP/SLP/SEP/MN**
現在設定されている録画モードを表示します。

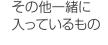
付属品の確認

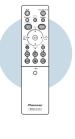
リモコン ×1　単3形乾電池 ×2

オーディオ・ビデオケーブル ×1

RFアンテナケーブル ×1

電源コード ×1

その他一緒に入っているもの

- 取扱説明書(本書)
- かんたんガイド
- 増設(外付け)ハードディスク注意書
- 保証書

接続

テレビと接続する

機器の接続を行う場合、あるいは変更を行う場合には、必ず電源を切り、電源コードをコンセントから抜いてください。

VHF/UHF
アンテナ線

壁のアンテナ端子

同軸ケーブル

奥までしっかり
差し込んでください。

増設HDD

AC IN

光デジタル音声

D1/D2映像

HDD/DVD専用出力

VHS/HDD/DVD
共用出力

映像

音声

左

右

入力1/
オートスタート録画

S映像

VHF/UHF
アンテナ

アンテナから
入力

テレビへ
出力

BS-IF
アンテナ

アンテナ電源
DC15V 最大4W

ビット
ストリーム

検波

コントロール
入力

BSテレビから

BSデコーダへ

黄

白

赤

ビデオ入力

S映像

映像

音声

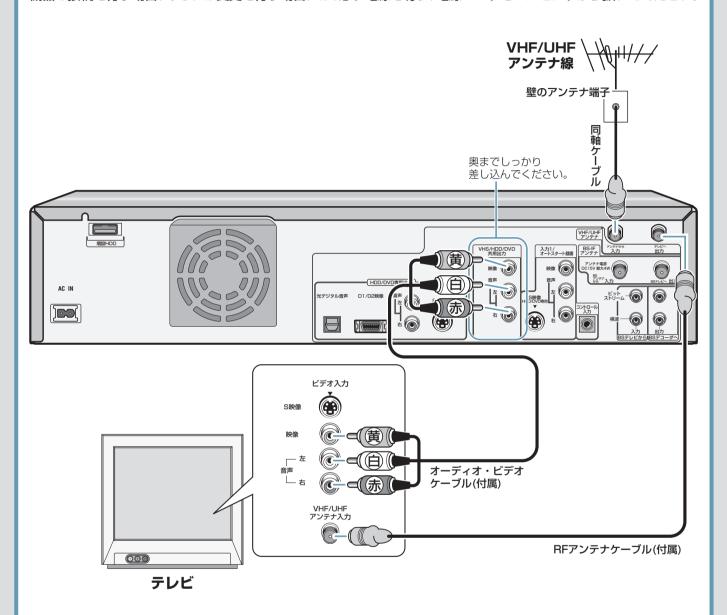
左

右

VHF/UHF
アンテナ入力

オーディオ・ビデオ
ケーブル(付属)

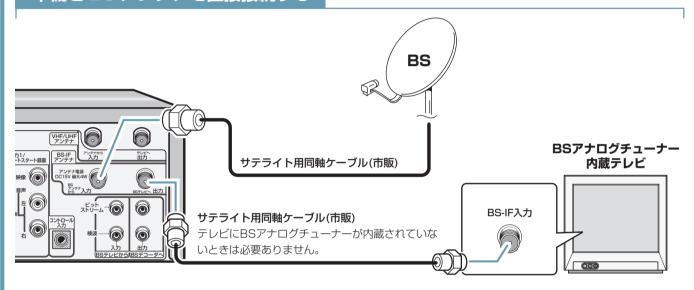
RFアンテナケーブル(付属)

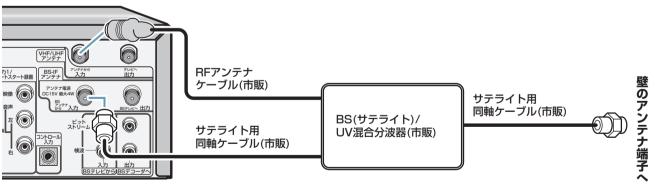
テレビ

本機のS映像出力端子、およびD1/D2映像出力端子は、HDDとDVDの再生映像を出力するための専用端子です。VHSの再生映像を出力するには、本機の映像出力端子(黄)とテレビの映像入力端子(黄)をオーディオ・ビデオケーブル(付属)で接続してください。

BS アンテナと接続する

本機は BS アナログチューナーを内蔵していますので、BS アナログ放送を受信および録画できます。BS アナログ放送を受信するには、BS アンテナの設置とアンテナの接続が必要です。住宅の状況に合わせて設置/接続方法を確認してから作業してください。

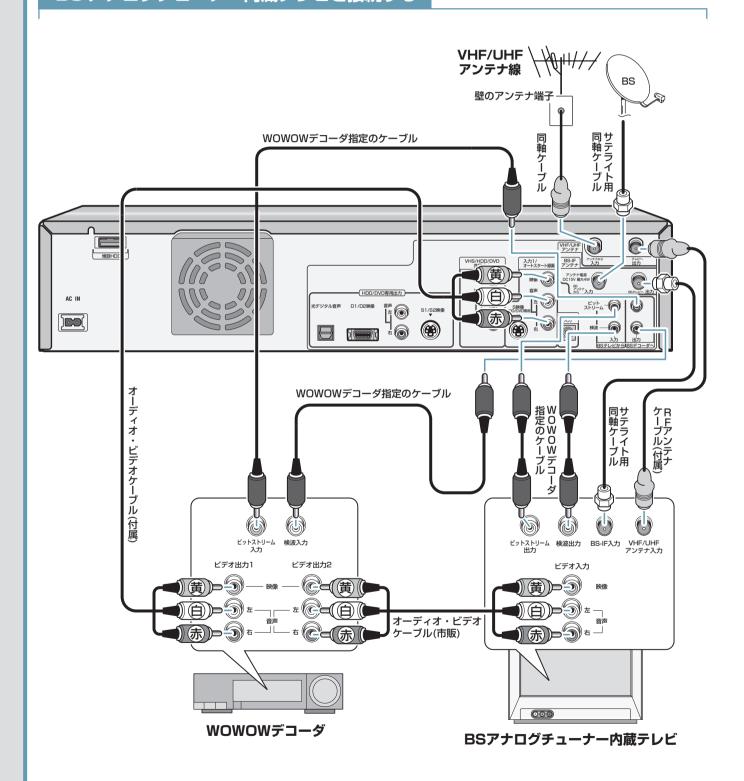
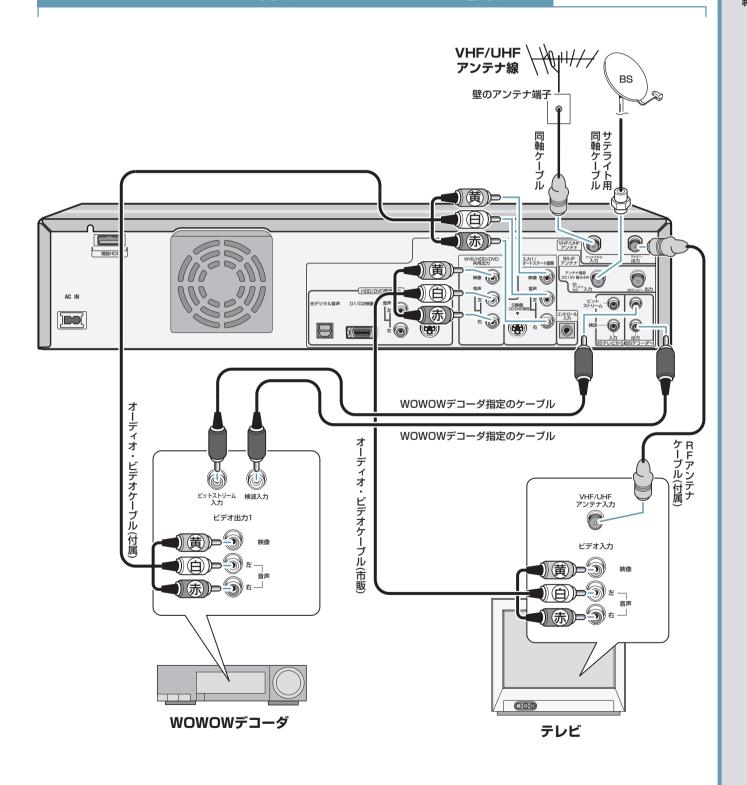
BS-IFアンテナ入力端子には、必ず専用のサテライト用同軸ケーブルを使用してください。それ以外のケーブルを使うと火災などの事故の原因になることがあります。

本機と BS アンテナを直接接続する

VHF/UHF/BS 混合アンテナ端子と接続する

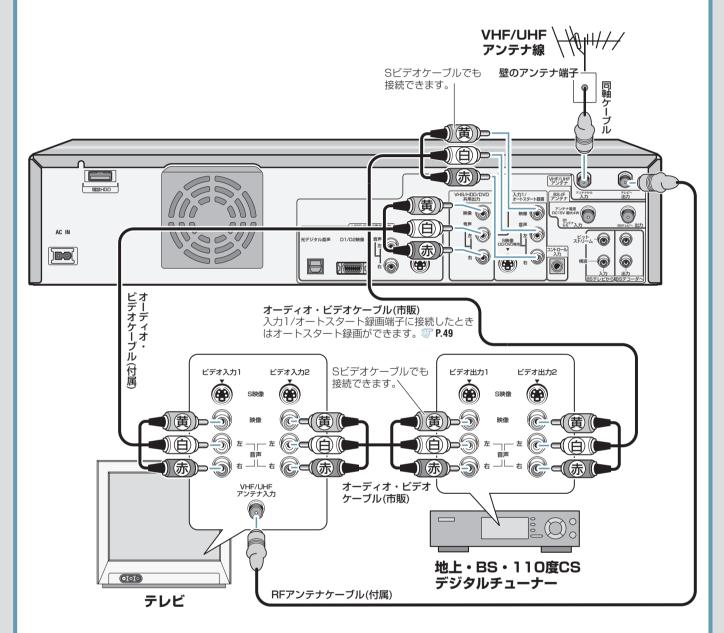
例. BS/ 地上波共同受信システムを持つマンションの壁のアンテナ端子から接続するとき

- BS アンテナの設置は電器店などにご相談ください。
- 雷雨、豪雨、または BS アンテナに雪が付着したときなどは信号が弱くなります。このようなときは、映像や音声にノイズが出たり、ひどいときにはまったく受信できなくなったりすることがあります。これは BS アンテナや本機の故障ではありません。
- 分波器やサテライト用同軸ケーブルを購入される前に接続するアンテナがVHF/UHF/BS混合であることをマンションガイドなどで必ず確認してください。
- BS アンテナを接続したときは[BS アンテナ電源] P.124 の設定を行ってください。共同受信システムに接続したときは [BS アンテナ電源]を[オフ]に設定してください。
- 新たにBSアンテナを設置するときはBSアンテナの方向を調整してください。調整のしかたについては[BSアンテナ合わせ] P.124 をご覧ください。
- WOWOW 放送を見るには別途契約が必要です。また、BS アンテナや WOWOW デコーダの設置も必要になります。P.14

WOWOW デコーダと接続する

WOWOW 放送を見るには別途契約が必要です。また、BS アンテナや WOWOW デコーダの設置、および[個別チャンネル設定](『WOWOW放送を見るには』 P.138)も必要になります。

BS アナログチューナー内蔵テレビと接続する

BS アナログチューナーが内蔵されていないテレビと接続する

地上・BS・110度CSデジタルチューナーと接続する

地上・BS・110度CSデジタルチューナーで受信している番組を録画するときは **P.50 をご覧ください。**
地上・BS・110度CSデジタルチューナーなどの取扱説明書もあわせてご覧ください。

VHF/UHF
アンテナ線
Sビデオケーブルでも
接続できます。
壁のアンテナ端子
同軸ケーブル
オーディオ・ビデオケーブル(付属)
オーディオ・ビデオケーブル(市販)
入力1/オートスタート録画端子に接続したとき
はオートスタート録画ができます。 P.49
ビデオ入力1　ビデオ入力2
Sビデオケーブルでも
接続できます。
ビデオ出力1　ビデオ出力2
S映像
映像
左　音声　右
VHF/UHF
アンテナ入力
オーディオ・ビデオ
ケーブル(市販)
テレビ
RFアンテナケーブル(付属)
地上・BS・110度CS
デジタルチューナー

地上デジタル放送への対応について

- 本機で地上デジタル放送は受信できません。
- 地上デジタル放送の開始によって、現在の地上アナログ放送のチャンネルが変更されたときは、[個別チャンネル設定] P.138 で該当する放送局の受信チャンネルを変更してください。

プラズマテレビ(地上・BS・110度CSデジタルチューナー内蔵テレビ)と接続する

プラズマテレビ(地上・BS・110度CSデジタルチューナー内蔵テレビ)で受信している番組を録画するときは P.50をご覧ください。プラズマテレビの取扱説明書もあわせてご覧ください。

VHF/UHF アンテナ線

壁のアンテナ端子

同軸ケーブル

サテライト用同軸ケーブル

BS

入力

BS・110度CS 分配器

出力

オーディオ・ビデオケーブル(市販)

黄　白　赤

オーディオ・ビデオケーブル(付属)

黄　赤　白

モニター出力　映像　右　左　音声

ビデオ入力　S2映像　映像　右　左　音声

D4映像

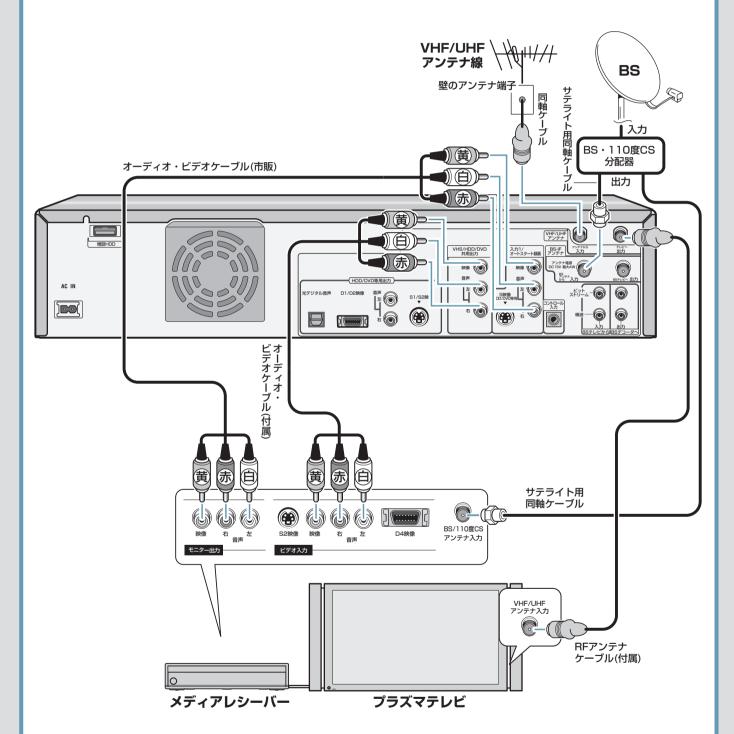
BS/110度CS アンテナ入力

サテライト用 同軸ケーブル

VHF/UHF アンテナ入力

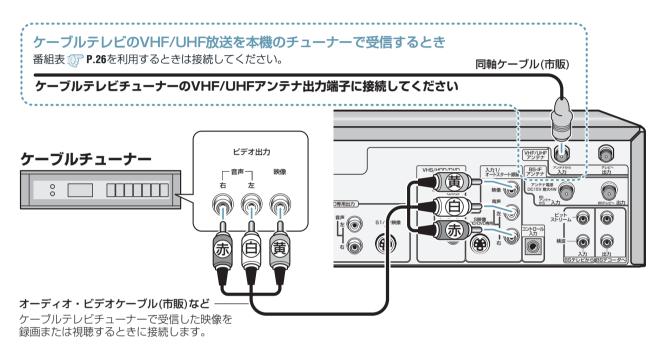
RFアンテナ ケーブル(付属)

メディアレシーバー

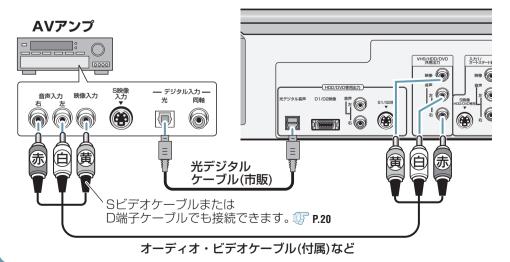
プラズマテレビ

- BSデジタル専用出力端子以外の出力端子(モニター出力)と本機を接続したとき、本機の設定とテレビの設定の組み合わせによっては、画像や音声がハウリング(画面が白くなったり、ピーなどの音)を起こすことがあります。このようなときは、本機またはテレビのチャンネルを切り換えてください。
- HDD/DVDをより良い画質で楽しみたいときは、D端子ケーブル(市販)またはSビデオケーブル(市販)で接続します。VHSの再生映像を出力するには、本機の映像出力端子(黄)とプラズマテレビのビデオ入力(映像)端子(黄)をオーディオ・ビデオケーブル(付属)で接続します。P.20

他機器(ケーブルテレビ、AV アンプ、アナログビデオカメラ、増設 HDD)と接続する

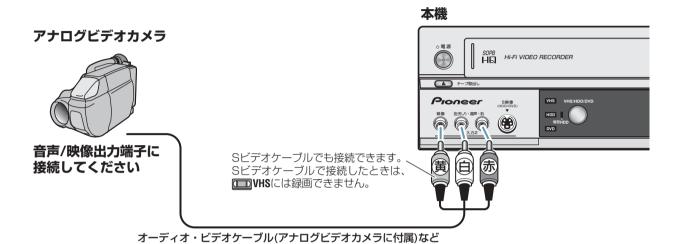
ケーブルテレビ(CATV)チューナーと接続する　ケーブルテレビの番組を受信する

ケーブルテレビのチャンネルは[オートスキャン] P.136 で設定します。**ケーブルテレビチューナーで受信している番組を録画するときは P.50 をご覧ください。**ケーブルテレビチューナーの取扱説明書もあわせてご覧ください。

- ご契約のケーブルテレビ局によっては、番組表を利用できないことがあります。
- 本機で受信できないスクランブル処理されたケーブルテレビのチャンネルなどがあります(詳しくはケーブルテレビ局にお問い合わせください)。ケーブルテレビチューナーで受信できるチャンネルは、本機の外部入力端子に接続してご覧ください。

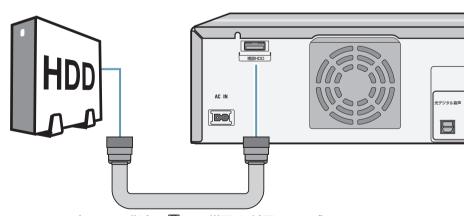
AV アンプと接続する

ドルビーデジタルまたはDTS音声に対応したAVアンプと接続して5.1chサラウンドを楽しむことができます(本機の光デジタル音声出力端子は、HDD とDVDのデジタル音声を出力するための専用端子です)。AV アンプの取扱説明書もあわせてご覧ください。

- デジタル接続するときは[音声出力] P.126 を正しく設定してください。正しく設定されていないと大音量によって耳に障害を受けたり、スピーカーを破損したりする恐れがあります。
- 二カ国語放送を録画したタイトルの音声を切り換えるためには、アナログ音声入出力端子も接続してください。

アナログビデオカメラと接続する

本体前面部の入力2端子に接続すると便利です。**アナログビデオカメラの映像を録画するときは P.50 をご覧ください。** アナログビデオカメラの取扱説明書もあわせてご覧ください。

モノラル音声出力端子の付いている機器を接続するときは、音声左（モノ）端子に接続してください。左右に同じ音声が記録されます（入力２端子のみ）。

増設(外付け)ハードディスク(HDD)と接続する

ハードディスクを増設(外付け)できます。**HDD(増設)**の録画/再生ができます。パイオニア指定の**HDD(増設)**をお使いください。**『増設(外付け)ハードディスク注意書』(別紙)**

パイオニア指定の HDD(増設)に付属のケーブル

- 本機が一度に接続できる **HDD(増設)** は１台のみです。
- 本機の電源をオフからオンにしたときに **HDD(増設)** を認識します。必ず本機の電源がオフのときに接続してください。
- 本機で初期化してから使ってください。なお、本機で初期化した **HDD(増設)** は初期化した機体でのみ使えます(初期化すると録画されている内容がすべて消去されます)。**「増設(外付け)ハードディスク注意書」(別紙)**

より良い画質で HDD/DVD を楽しむ

Sビデオケーブル(市販)またはD端子ケーブル(市販)を使ってテレビと接続します。映像端子の接続よりも鮮明な映像になります(本機のD1/D2映像出力端子はプログレッシブ映像信号を出力できます)。

本機のS映像出力端子およびD1/D2映像出力端子は、HDDとDVDの再生映像を出力するための専用端子です。VHS の再生映像も出力するときは、下図のように接続してください。テレビの入力を切り換えて HDD/DVD と VHS の映像を楽しむことができます。

例 テレビのビデオ入力端子が 2 系統あるとき

オーディオ・ビデオケーブル(付属)

Sビデオケーブル(市販)

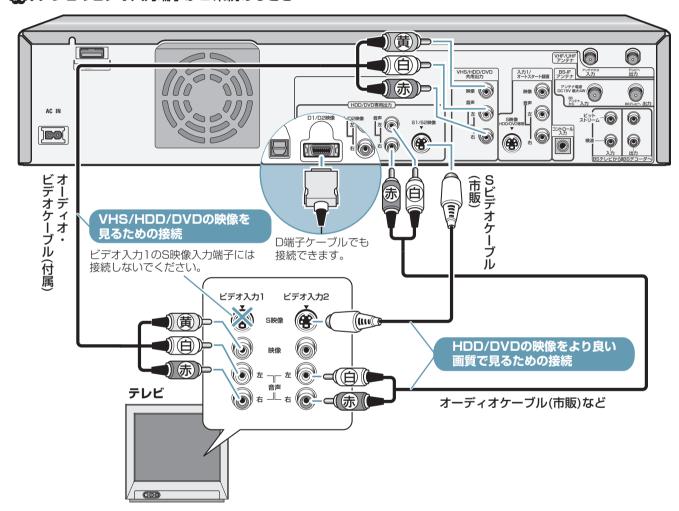
VHS/HDD/DVDの映像を見るための接続

ビデオ入力1のS映像入力端子には接続しないでください。

D端子ケーブルでも接続できます。

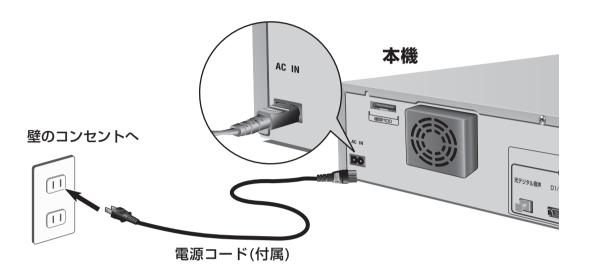
HDD/DVDの映像をより良い画質で見るための接続

オーディオケーブル(市販)など

テレビ

- D 端子ケーブルを使ってテレビに接続するときは、[コンポーネント出力] P.124 の設定が必要です。
  →お使いのテレビがプログレッシブ映像信号に対応しているときは[コンポーネント出力] P.124 を[プログレッシブ]に設定してください。
  →お使いのテレビがプログレッシブ映像信号に対応していないときは、必ず[コンポーネント出力] P.124 を[インターレース]に設定してください。また、本機のD1/D2 映像出力端子はハイビジョン専用のコンポーネント映像入力端子には対応していません。
- オーディオケーブルで音声入出力端子も接続してください。

電源コードを接続する

電源コードは機器の接続がすべて終わってから接続してください。

基本設定

セットアップナビを使って基本的な設定をする

困ったとき P.146

本機をお使いになる際に必要な最低限の設定をします。

1 電源をオンにする ▶

2 テレビの電源をオンにして、テレビの入力を切り換える

- テレビの入力切換についてはテレビの取扱説明書をご覧ください。
- セットアップナビが表示されているか確認してください。

➡ **セットアップナビが表示されないとき**

1. ホームメニュー を押す
2. [本体設定→基本→セットアップナビ→開始]を選んで 決定 を押す

セットアップナビ画面

3 [開始]を選んで決定する ▶

セットアップナビを使わないで設定するときは[中止]を選びます。

アナログBS受信
する
しない

4 アナログ BS 受信の設定をする

BSアナログ放送を受信する/しないを設定します。受信しないときは 6 に進みます。

BSアンテナ電源
オン
オフ
連動

5 BS アンテナ電源の設定をする

本機からBSアンテナへ電源を供給する/しないを設定します。本機とBSアンテナを直接接続したときはオンまたは連動を選びます。BSアンテナを壁のアンテナなどを経由して本機に接続したときはオフを選びます。詳しくは P.124 をご覧ください。

自動チャンネル設定
オートスキャン
一括チャンネル設定
設定しない

6 [オートスキャン]を選んで決定する

- 受信できる放送局を自動で探してチャンネルを設定します。
- [オートスキャン]しないで、地域名のみで設定するときは、[一括チャンネル設定]を選んでください。地域やケーブルテレビ局によっては正しく設定されないことがあります。
- チャンネルの設定を変更しないときは[設定しない]を選んで 8 に進みます。

選局中です
4/113
中止

オートスキャンが終わるまでしばらくお待ちください。決定 を押すと中止できます。

7 [地域名]を選んで決定する ▶

『地域別地域コード・放送局一覧』P.160 をご覧になり、お住まいの地域または最寄りの地域を選んでください(数字ボタン(0 ～ 9)でコードを入力しても地域名を選べます)。
ここで設定した地域の番組表を受信します。

セットアップナビは一度設定すると次に電源をオンにしても表示されません。また、[中止]を選んだときも表示されません。再度設定したいときは『セットアップナビが表示されないとき』上記をご覧ください。

8 時計を合わせて決定する

- [西暦]→[月]→[日]→[時]→[分]→[ジャストクロックチャンネル]の順に設定します。
- 年月日、または時刻の午前と午後などを正しく入力してください(番組表が正しく受信できません。)。
- ◆◆ でカーソルを移動して ↕ で設定します。

[ジャストクロックチャンネル]はNHK教育チャンネルに合わせてください。NHK教育チャンネルがわからないときは、セットアップナビを終了したあとにNHK教育チャンネルを確認して、[本体設定]の[時計合わせ] P.123 で[ジャストクロックチャンネル]を設定してください。

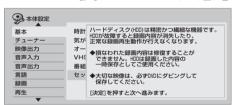
➡ 1つ前の項目に戻るには

戻る ● を押す

9 他の項目を設定する

続けて下記の項目が順に表示されます。お使いの状況に合わせて設定してください。
■はお買い上げ時の設定を表しています。すべての項目の設定が終了すると ⑩ の画面が表示されます。

設定項目	設定内容	
テレビ画面サイズ	□ワイド(16:9)	ワイドテレビと接続しているときに設定します。
	■従来サイズ(4:3)	従来テレビ(4:3)と接続しているときに設定します。
プログレッシブ	□対応している	プログレッシブ映像信号に対応しているテレビと接続しているときに設定します。
	■対応していない	プログレッシブ映像信号に対応していないテレビと接続しているときに設定します。
	□わからない	お使いのテレビがプログレッシブ映像信号に対応しているかわからないときに設定します。

10 HDDを使うときの注意事項を確認する

11 [設定完了]を選んで決定する

次のページへ続く ⑫～⑲

ジャストクロックとは

NHK教育チャンネルの時報に合わせて時計を自動で修正する機能です。本機の電源がオフのときに放送局の正午の時報に合わせて時計を修正します。

12 各チャンネルに映っている放送局を下記の表にメモする

番組表を正しく表示するために 12 ～ 19 の操作をしてください。

➡ チャンネルが映らない、またはチャンネルの映りが悪いとき

1 アンテナの接続を確認する ☞ P.12

・アンテナの入力/出力の接続が逆になってないか。

・アンテナ端子の接触が悪くないか。

2 ホームメニューから[本体設定→チューナー→自動チャンネル設定→オートスキャン]を選んで再度チャンネルを設定する ☞ P.136

ここにメモ してください

メモ

本体表示窓

本体表示窓に表示されるチャンネル

映っている放送局名	表示ch	映っている放送局名	表示ch
	CH		CH
	CH		CH
	CH		CH
	CH		CH
	CH		CH
	CH		CH
	CH		CH
	CH		CH

映っている放送局がわからないとき 新聞のテレビ欄や普段お使いのテレビの映像と見比べて確認してください。

13 ホームメニューから[本体設定]を選んで決定する

気がきくナビ

本機の情報や予約するときの最適な設定を自動で表示したり、画面右下に が表示されているときに を押して各種情報や操作ガイドを参照できます。☞ P.141

14 [チューナー]を選んで決定する

15 [ガイドチャンネル設定→次画面へ]を選んで決定する

ガイドチャンネル設定		2/21
ガイドch	放送局名	表示ch
14	PBS	2
16	見本テレビ	18
38	テレビ月日	11
42	ニジテレビ	7
73	WOWOW	----

16 放送局名と表示チャンネルが合っているか確認する

⑫ で記入したメモと合っているか確認してください。すべて合っているときは ⑲ に進んでください。

17 設定したい放送局を選ぶ

[表示 ch]が ⑫ で記入したメモと合っていない、または[----]になっている放送局を選びます。

ガイドチャンネル設定		2/21
ガイドch	放送局名	表示ch
14	PBS	2
16	見本テレビ	18
38	テレビ月日	11
42	ニジテレビ	6
73	WOWOW	----

18 ⑫ で確認した[表示 ch]に合わせる

⑫ で記入したメモの内容と同じになるまで ⑰ ～ ⑱ を繰り返します。

- メモに書かれていない放送局名が表示されているときは、[表示ch]を[----]に合わせてください。
- メモに書いてある放送局名が表示されないときは、その放送局の設定をする必要はありません。
- メモに同じ放送局名が２つ以上あるとき(たとえば、NHK 総合が２つあるとき)は、受信状態が良い方の[表示 ch]を選んでください。

19 設定を終了する

➡ 不要なチャンネルを削除したいとき

詳しくは P.139 をご覧ください。

ガイドチャンネルとは

Gコードシステムでの予約録画に使うチャンネルです。放送局ごとに指定されています。また、番組表を取得するときも使います。

基本設定

番組表(Gガイド)を表示する

番組表(Gガイド)とは

テレビ画面に表示した右記の画面から、録画したい番組を選んで録画予約できます。

本機は、番組表データ送信時刻 下記 になると、ホスト局(番組表データを配信する放送局)から送信された番組表データを自動で受信します。1回の受信(更新)で最大8日分の番組を受信(更新)します。

また、番組表には下記の便利な機能があります(Gガイドの機能ではなく、弊社独自の機能です)。

番組表(テレビ欄表示)

- 新番組を録り逃しません。→ **新番組検索** P.35
- 好きなジャンルの番組を録り逃しません。→ **おまかせ検索** P.35
- 約22万語の内蔵辞書から、番組を簡単に検索できます。 → **気がきく録画辞典** P.36
- 番組の延長にも対応します。→ **野球延長対応** P.48/**連ドラ延長** P.48

EPGはElectronic Program Guide(電子番組ガイド)の略です。

準備 あらかじめセットアップナビの設定をしてください。P.22

1 番組表データ送信時刻の10分前までに電源をオフにする

番組表データ送信時刻 下記 になると、自動で受信を始めます。受信中は、本体表示窓に右記のように表示され、本体から動作音がします。

2 本体表示窓の<EPG>が消えていることを確認して電源をオンにする

3 番組表を表示する ▶ 番組表

番組表が正しく表示されないときは P.28 をご覧ください。
番組表に表示されない放送局があるときは、 P.29 をご覧ください。

番組表データ送信時刻

HBC	TBS	RSK
7:05 11:05 15:05 17:05 24:30	5:05 11:05 14:30 18:30 24:30	5:05 11:05 14:35 17:00 24:30
秋田テレビ、TBC、RCC、OBS	CBC	RKB毎日
5:05 11:05 14:35 17:05 24:30	5:35 11:05 14:35 17:00 24:30	6:05 11:05 14:35 17:00 24:30
BSN	毎日放送	上記以外のホスト局
5:05 11:05 14:35 17:35 24:30	6:05 11:05 14:35 17:35 25:45	6:05 11:05 14:35 17:05 24:30

2006年1月現在

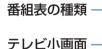
- データを受信するときは、上記送信時刻の10分前までに本機の電源をオフにしてください。
- データが送信される時刻や回数は変更されることがあります。最新の送信時刻については、(株)インタラクティブ・プログラム・ガイドのホームページをご覧ください。
  http://www.ipg.co.jp
- 停止中に 気がきくナビ を押すと番組表データ送信時刻を確認できます(数回押してから表示されることもあります)。

番組表の使い方

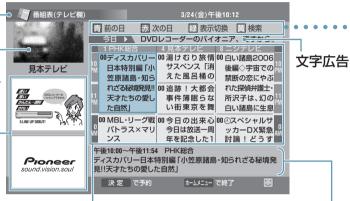
番組表(G ガイド)を表示する

- ホームメニューから[番組表]を選んで 決定 を押しても表示できます。
- 番組表が正しく表示されないときは P.28-29 をご覧ください。

テレビ欄表示(3チャンネル)

番組表の種類

テレビ小画面
番組表を表示する前に受信していたチャンネルの映像が表示されます。

パネル広告

文字広告

番組一覧
(赤色)：録画予約されている番組
(緑色)：延長される可能性がある番組 P.48
＊(青色)：現在自動録画している番組 P.38

選んだ番組の情報

青(青色)：前の日の番組一覧を表示します。

赤(赤色)：次の日の番組一覧を表示します。

黄(黄色)：検索画面を表示します。

緑(緑色)：テレビ欄に表示するチャンネル数を下記のように切り換えます。
- ■ 3チャンネル(お買い上げ時の設定)
- □ 5チャンネル
- □ 7チャンネル
- □ トピックス※

※ホスト局から配信されるさまざまな情報(番組、映画、音楽など)

➡ 選んだ番組の詳細を表示する

番組を選んで を押す

再度押すと番組表に戻ります。番組の視聴中または録画中も表示できます。

➡ 番組表をリストで表示する

例 リスト表示(時間別)

ホームメニューから[本体設定→基本→番組表表示→リスト表示]を選んで 決定 を押す

緑(緑色)でリスト表示の種類を切り換えられます。
- □ **時間別**：選んだ時刻(30分ごと)の番組表を表示します(30分以内に番組が複数あるときは、 が付きます)。
- □ **チャンネル別**：選んだチャンネルの番組を時刻順に表示します。
- □ **ジャンル別**：同じジャンルの番組を時刻順に表示します。
- □ **キーワード別**：キーワード検索した番組を時刻順に表示します。

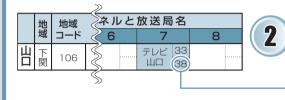
番組表が表示されないとき

例. [地域名]を[下関]に設定したとき

ガイドチャンネルが正しく設定されていないと番組表が表示されないことがあります。特に下記のときはご注意ください。

- CATV に加入しているとき
- マンションなどの集合住宅や共同アンテナの地域など

ここでは、受信チャンネル、地域名、およびガイドチャンネルを確認 / 設定します。

1 [オートスキャン]で受信チャンネルと地域名を再度設定する P.136

2 お住まいの地域のホスト局の[放送局名]およびガイドチャンネルを確認する P.160

例では、[放送局名]が[テレビ山口]に、[ガイドチャンネル]は[38]になります。

たとえば、ホスト局が11chに映っているとき(このチャンネルを覚えておいてください)。

3 ホスト局(例では[テレビ山口])が映っているチャンネルに切り換える

チャンネル+ / チャンネル−

本体表示窓に表示されるチャンネルを確認してください。

4 ホスト局のガイドチャンネルを設定する

ガイドチャンネル設定 1/21

ガイドch	放送局名	表示ch
9	TNC	◀ 10 ▶
11	山口放送	4
19	TVQ	5
28	山口朝日	2
38	テレビ山口	7

ホームメニューから[本体設定→チューナー→ガイドチャンネル設定→次画面へ]を選んで 決定 を押します。

前 次 で[ガイドch]欄にホスト局のガイドチャンネルと放送局名が表示されているページ(例では1ページ目)を選びます。

でホスト局のガイドチャンネル(例では[38]、[テレビ山口])を選びます。

5 3 で確認したチャンネルに合わせて決定する

ガイドチャンネル設定 1/21

ガイドch	放送局名	表示ch
9	TNC	10
11	山口放送	4
19	TVQ	5
28	山口朝日	2
38	テレビ山口	◀ 11 ▶

例では[表示 ch]欄を[11]にします。

続いて他のガイドチャンネルも設定してください。P.140

6 本機の時計が正しく設定されているか確認する

- ホームメニューから[本体設定→基本→時計合わせ]を選んで 決定 を押します。
- [西暦]、[月]、[日]、[時(午前・午後)]、[分]および[ジャストクロックチャンネル]が正しく設定されているか確認してください。確認したあと 決定 を押すと時計が動作します。
- ホームメニュー を押して[時計合わせ]画面を終了してください。

次のページへ続く 7 8 9

7 本機の電源をオフにする

番組表は、本機の電源をオフにしているときのみ受信します。

8 番組表を受信後、電源をオンにする

詳しくは『番組表(Gガイド)を表示する』P.26 をご覧ください。

9 番組表を表示する ▶ 番組表

➡ それでも表示されないとき

- 時計が正しく設定されているか確認してください(特に午前 / 午後、西暦など)。P.28 6
- ホスト局の受信状態が悪いときは番組表を受信できません。アンテナが正しく接続されているか確認してください。P.12 また、市販のブースターを設置すると改善されることがあります。
- ご加入のケーブルテレビ局によっては、お住まいの地域と配信されている番組表の地域が異なることがあります。詳しくはケーブルテレビ局にお問い合わせください。

上記以外の要因も考えられます。詳しくは P.148 の『故障かな？と思ったら(番組表)』をご覧ください。

番組表に表示されない放送局があるとき

表示されない放送局のガイドチャンネルが正しく設定されているか確認してください P.140

それでも表示されないときは 下記 をご覧ください。

ワンポイント

番組表の受信と更新

- 番組表は、本機の電源をオフにしているときのみ、1日数回受信(更新)します。受信時刻に電源がオンになっているときは前回受信した番組表を表示します。
- 番組表を受信(更新)中に本機の電源をオンにすると、番組表の受信(更新)を中止します。
- 番組表の受信時刻やホスト局は、[自動チャンネル設定]で指定した地域を基に、自動で設定されます。受信時刻は『番組表データ送信時刻』P.26 をご覧ください。
- 本機を設置した(接続してチャンネルを設定した)時刻によっては、番組表が表示できるまでに1日程度かかることがあります。

ホスト局の受信

番組表は地域ごとに異なるホスト局より送信されます。このホスト局が受信できない(映らない)ときは、番組表が受信できません(お住まいの地域のホスト局は P.160 でご確認ください)。近隣の地域のホスト局が受信できるときは、その地域を指定してチャンネルを設定すると番組表が受信できます。

ガイドチャンネルとは

Gコードシステムでの予約録画に使うチャンネルです。放送局ごとに指定されています。また、番組表を取得するときも使います。

EPG 番組表

- **番組表に表示される放送局は地域ごとに決められています。**P.164
  設定した地域に登録されていない放送局の番組では、映像が受信できても番組表は表示できません。
- 下記の番組は番組表に表示されません。
  → [個別チャンネル設定] P.138 でスキップを[する]に設定したチャンネルの番組
  → 地上・BS・110度CSデジタル放送の番組(ケーブルテレビから受信しているときを含む)
  → 放送大学の番組
  → ケーブルテレビの番組(ケーブルテレビのVHF/UHF放送の番組表を表示できることがあります。詳しくはご利用のケーブルテレビ局にお問い合わせください。)
- 番組内容や放送時間は放送局の都合により変更されることがあります。
- 本機では、番組表の表示機能にGガイドを採用しています。当社では、Gガイドを利用した番組表のサービス内容については関与していません。

録画の種類

- 録画できるディスクや記録方式などについては P.52 P.101 をご覧ください。
- HDD は恒久的な保存場所ではありません。大切な映像や残しておきたい映像は、こまめに DVD にダビングして保存してください。

今見ている番組を録画する P.32 P.55

番組を予約して録画する P.34 P.56

こんなことができます	録画先 HDD	DVD	VHS
番組表(EPG)で予約 P.34 P.56 番組表から録画したい番組を選んで予約します。	○	○	○
かんたん予約 P.40 P.58 録画の開始時刻と終了時刻を正時(00分)から15分ごとに設定して予約します。	○	○	○
Gコード予約 P.41 P.59 新聞や雑誌に載っているGコードプログラム番号で予約します。	○	○	○
予約入力画面で予約 P.42 P.60 録画の開始時刻や終了時刻などを細かく設定して予約します。予約確認画面で予約の追加/確認/削除/変更などもできます。	○	○	○

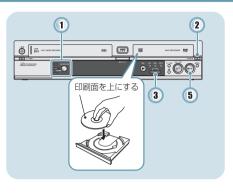
予約録画の便利な機能		HDD	DVD	VHS
延長	P.48	○	○	○
おたすけ録画	P.47	○	×	×
一回休止	P.46	○	○	×
連ドラ延長	P.48	○	×	×
更新録画	P.47	○※	×	×
ジャンル	P.43	○	×	×
二カ国語時記録音声	P.43	○	○	×
HDD記録モード	P.43	○	×	×

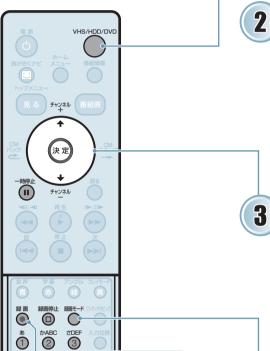
※ HDD(内蔵)のみ設定できます。

予約録画について

- HDD、DVD、および VHS の録画を合わせて、最大 32 番組まで予約できます。
- 1 カ月先まで予約できます(番組表での予約を除く)。
- HDD または DVD では**電源のオン / オフにかかわらず開始時刻になると録画が始まります(録画中などを除く)。**
- VHS では **VHS 予約待機状態** P.57 8 **にすると、電源のオン / オフにかかわらず開始時刻になると録画が始まります。**
- DVD の残量不足によって、予約している番組を最後まで録画できないことがあります。このようなときは、[ジャスト録画] P.130 を[オン]に設定すると自動で録画レベルを変更して、セットされている DVDの残量に収まるように録画します。録画レベルが[MN1]でも収まらないとき(+R/+RW では、[MN4]でも収まらないとき)は HDD(内蔵)に録画します。(『おたすけ録画』 P.47)
- **予約時間が重なっているときは…**
  VHS の予約録画と、HDD または DVD の予約録画は、予約時間が重なっていても 2 つの番組を同時に録画できます(BS 放送の 2 つの番組は同時に録画できません)。 P.62 それ以外のときは下記のように録画します。
  →開始時刻の早い予約が優先されます。終了時刻まで録画されます。
  →開始時刻の早い予約の録画が終わったあと、開始時刻の遅かった予約の録画が数十秒遅れて始まることがあります(前後の予約の終了時刻と開始時刻が同じときを含む)。
  →BS 放送で開始時刻が同じときは、いずれか一つが録画されます(VHS と、HDD または DVD で開始時刻が同じときは、HDD または DVD が優先されます)。このため、HDD または DVD では録画しない予約を[一回休止] P.46 に設定してください。
- **HDD または DVD の予約録画開始時刻約 2 分前になると**
  →本機は予約録画待機状態になり HDD または DVD の操作が制限されます。
  → HDD または DVD の再生、編集、または各種設定をしているときは、強制的に操作を終了して予約録画待機状態になることがあります。

- 下記のときは二カ国語の主音声と副音声を同時に記録できません。[二カ国語時記録音声]の設定で記録する音声をあらかじめ選んでください。また、選んだ音声のみが記録されるため、再生中に音声を切り換えられません。
  → 録画先が HDD で[HDD 記録モード]が[ビデオ互換オン]に設定されているとき
  → 録画モードが[LPCM]に設定されているとき
  → 録画先が DVD で -R/-RW(Video) または +R/+RW がセットされているとき
  [二カ国語時記録音声]については P.125 をご覧ください。
- 他機でビデオモード録画したファイナライズされていないディスクを、本機で再生、追加録画および編集(ファイナライズを含む)できません。
- HDD(内蔵)と HDD(増設)にはそれぞれ最大 999 タイトル録画できます。
- -R/-RW/-RAM には最大 99 タイトル録画できます。
- +R/+RW には最大 49 タイトル録画できます。ただし、+RW では、タイトルを消去すると最大録画タイトル数が 49 以下になることがあります。
- 最大録画タイトル数の制限から、最大録画時間まで録画できないことがあります。最大記録時間は P.168 をご覧ください。
- 他機で録画した +R/+RW は、本機で追加録画および編集(ファイナライズを含む)できません。

今見ている番組を録画する

1 録画先を選ぶ

- HDD(内蔵)を選んだときは青色に点灯します。3 に進んでください。
- HDD(増設)を選んだときは黄色に点灯します。3 に進んでください。HDD(増設)が使えないときは選べません。
- DVD を選んだときはオレンジ色に点灯します。

2 ディスクトレイを開閉してディスクをセットする

- 未使用の -RW をセットするとお買い上げ時の設定では自動でビデオモードに初期化されます。-R/-RW に VR モードで録画するには、VR モードで初期化する必要があります。P.134
- 未使用の +RW をセットすると自動で初期化されます。

3 録画したい番組が放送されているチャンネルに切り換える

- 停止中は数字ボタン(0～9)でもチャンネルを切り換えられます。たとえば12chに切り換えるときは、1、2、決定の順に押します。
- BS 放送の番組を VHS に録画しているときは、BS放送の番組に切り換えられません(BS放送の番組を HDD または DVD に録画できません)。

4 録画モードを選ぶ P.33

5 録画を始める

外部機器(ビデオまたはケーブルテレビなど)の映像を録画するときは P.50 をご覧ください。

ワンタッチ録画

を押す

- 押すたびに録画時間が切り換わります(30分ごと最大6時間)。
- ワンタッチ録画を解除するには、テレビ画面に[ワンタッチ録画 0h00m]と表示されるまで 録画 を繰り返し押します。

録画を一時停止する

を押す

録画を再開するには、再度、

または 録画 を押します。

録画を停止する

録画停止 **を押す**

ビデオモードで録画した **-R/-RW** や **+R** を他のDVDプレーヤーまたはDVDレコーダーで再生したいときは、ディスクをファイナライズしてください。**P.51**

録画モードと録画時間

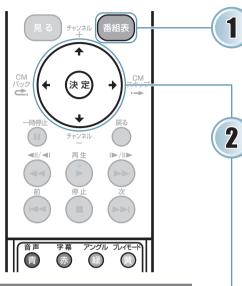
録画モードで録画するときの画質を設定します。

例. DVDディスク片面4.7GBに記録するときの目安

録画モード	DVDの録画時間	
XP	約 1 時間	高画質
SP	約 2 時間	標準※
LP	約 4 時間	長時間(2倍)
EP	約 6 時間	長時間(3倍)
SLP	約 8 時間	長時間(4倍)
SEP	約 10 時間	長時間(5倍)

※お買い上げ時の設定

- **HDD** の記録モードについては **P.43** をご覧ください。
- **HDD** の連続録画時間は約12時間です。
- **HDD**に記録するときの目安は **P.168** をご覧ください。
- さらに細かく録画時間や画質を設定したいときは[MN1]〜[MN32]および[LPCM]を選べます。**P.129**
- **+R/+RW** に録画するときは、[MN1]〜[MN3]、および[SEP]に設定しても[SLP]で録画されます。**P.129**

番組表で番組を予約して録画する

1 番組表(G ガイド)を表示する

- ホームメニューから[番組表]を選んで 決定 を押しても表示されます。
- 番組表が正しく表示されないときは P.28-29をご覧ください。

2 番組を選んで決定する(テレビ欄表示のとき)

- 青 (青色)で前の日のテレビ欄を表示します。
- 赤 (赤色)で次の日のテレビ欄を表示します。
- 前 次 で 3 時間ごとに時刻を変更できます。
- ◀◀ ▶▶ でチャンネルのページを変更できます。

3 予約内容を確認する

- [CH(チャンネル)]および[開始(時刻)]は変更できません。
- 各項目の設定内容は P.43 をご覧ください。
- [延長] P.48 の延長時間は右記のように切り換わります。

予約入力　3/24(金)午後9:12

ディスカバリー日本特別編

CH	日付	開始	終了	延長
PHK総合	3/24(金)	午後10:00	午後11:54	しない

予約確定

詳細設定

項目	設定
録画先	HDD
録画モード	SP
連ドラ延長	------
更新録画	------
ジャンル	なし
二カ国語時記録音声	主音声
HDD記録モード	ビデオ互換オン

詳細確定
タイトル名入力
中止

4 [予約確定]を選んで決定する

テレビ欄に表示されるチャンネル数を切り換える

1. 番組表を表示中に 緑 (緑色)を押す
2. ↕ で表示を選んで 決定 を押す P.27

予約した番組を確認 / 変更する

1. 確認 / 変更したい番組(⏲ の付いている番組)を選んで 決定 を押す
2. 予約を確認 / 変更する

[開始(時刻)]および[CH(チャンネル)]は予約確認画面から予約入力画面を表示して変更してください。P.45

予約した番組を削除する

録画中および予約録画待機中は削除できません。

1. 削除したい番組(⏲ の付いている番組)を選んで 決定 を押す
2. クリア を押す
3. [はい]を選んで 決定 を押す

- ニュース番組の延長などで放送時間が変わっても録画開始 / 終了時刻は自動で変更されません。
- 番組表で Ⓥ が付いている番組は放送時間が変更になることがあります。放送時間が変わっても録画開始 / 終了時刻は自動で変更されません。番組表で Ⓥ が付いている番組を予約するときは、[延長]で延長時間の設定をお勧めします。P.48

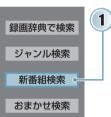
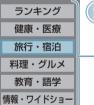
番組表で番組を検索する ジャンル検索 / 新番組検索 / おまかせ検索

準備 検索画面

① 番組表 を押して番組表を表示する

② 黄 (黄色)を押して検索画面を表示する

ジャンルで検索する

1 [ジャンル検索]を選んで決定する

2 ジャンルを選んで決定する

3 サブジャンルを選んで決定する

検索結果が表示されます

※BS映画は、BSのガイドチャンネルを設定しているときのみ選べます。

新番組のみ検索する

1 [新番組検索]を選んで決定する

2 新番組のジャンルを選んで決定する

検索結果が表示されます

分野で検索する

1 [おまかせ検索]を選んで決定する

2 分野を選んで決定する

全12個から選びます。☞ 下記

- □ランキング □健康・医療
- □旅行・宿泊 □料理・グルメ
- □教育・語学 □情報･ワイドショー
- □ニュース・報道 □ドキュメンタリー
- □キッズ □自然・動物
- □芸術・演劇 □趣味・娯楽

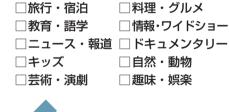
検索結果が表示されます

検索結果画面

「サッカー」 14件

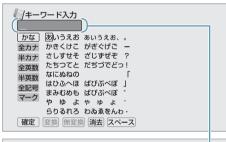
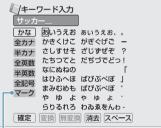
今日	午後 10:30	Vサッカー
明日	午後 11:45	TODAY'Sスポーツ
	午後 11:54	サッカー
	午後 11:55	スポーツ
26(日)	午前 0:00	スペシャルサッカー
	午後 7:00	サッカー
	午後 8:00	サッカー
	午後 9:50	スポーツサンデー

DVDレコーダーのパイオニア、ですから。

3/26(日)午前 0:00～午前 0:45 PBS
スペシャルサッカー
▽FC埼京･橋本選手生出演！インタートト杯決勝

検索結果画面から番組を選んで 決定 を押すと、録画を予約できます(予約入力画面が表示されます☞ P.43)。

『気がきく！録画辞典』で番組を検索する

『気がきく！録画辞典』とは

約 220 000 語の同義語、関連語または連想語から、関連する番組を検索します。たとえば、キーワード「温泉」で番組を検索したときは、「湯」、「混浴」、「浴衣」、「露天風呂」または「旅館」などの類似キーワードも含めて検索します。

キーワードを入力するときのみ ㊁ または ㋗ などの記号を入力できます。

1 番組表を表示する ▶

ホームメニューから[番組表]を選んで 決定 を押しても表示できます。

2 検索画面を表示する ▶ 黄 （黄色）

3 [録画辞典で検索]を選んで決定する ▶

すでに入力されているキーワードを選んでも検索できます。一度入力したキーワードは最大 18 個まで記憶されます。

4 [キーワード入力]を選んで決定する ▶

5 キーワードを入力する

文字の入力方法は ☞ P.90 をご覧ください。1 つのキーワードに入力できる文字数は最大全角 10 文字です。

6 キーワードを確定する ▶

7 入力したキーワードを選んで決定する

検索結果が表示されます。お好みの番組を選んで 決定 を押すと予約できます。☞ P.43

➡ キーワードを修正する

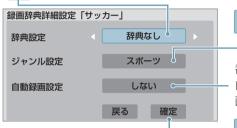
修正したいキーワードを選んで 緑 （緑色）を押す

➡ キーワードを削除する

削除したいキーワードを選んで 黄 （黄色）を押す

➡ 範囲を広げて検索する

1 範囲を広げて検索したいキーワードを選んで (赤色)を押す

2 ←→ で辞典の種類(検索レベル)を選ぶ

3 ←→ でジャンルを選ぶ

番組情報からキーワードで番組を検索して、自動で HDD(内蔵)に録画します(「自動録画」)。P.38

4 [確定]を選んで 決定 を押す

[録画辞典詳細設定]が確定されます。

■はお買い上げ時の設定を表しています。

辞典設定	範囲を広げて検索できます。	検索範囲

■辞典なし　キーワードのみで検索するときに選びます。　（狭）

□小辞典　(約8万語から検索) 表記違いも検索します。

- **キーワードがJAPAN**…Japan(大文字と小文字、半角と全角、ひらがなとカタカナの表記違い)も検索します。
- **キーワードが有名人の名前**…別名またはニックネームなども検索します。
- **キーワードがメジャーリーグ(番組名)**…MLB (番組名の表記違いまたは省略)も検索します。
- **キーワードがジェイムス**…ジェームス(表記違い)も検索します。

□中辞典　(約19万語から検索)
同義語(同じ意味や関係の強い言葉)も検索します。

- **キーワードが俳優、監督、声優、または作家の名前**…代表作品も検索します。
- **キーワードが有名人の名前**…出演番組も検索します。
- **キーワードがグループの名前**…グループのメンバー名も検索します
- **キーワードが夕張メロン**…北海道(地名)も検索します。

□大辞典　(約22万語から検索)
連想語(単語の意味や名前から連想される言葉)も検索します。

- 番組を象徴する言葉も検索します。
- 番組の人気コーナー名も検索します。
- 有名人を象徴する言葉も検索します。
- 出演番組の共演者名も検索します。

（広）

ジャンル設定	ジャンルごとに絞り込んで検索できます。

■しない	□地上波映画	□BS映画※	□ドラマ
□スポーツ	□音楽	□バラエティー	□アニメ

※BS映画は、BSのガイドチャンネルを設定しているときのみ選べます。

自動録画設定	「自動録画」 P.38

メモ

- 気がきく！録画辞典について
  - → 辞典に含まれるキーワードと番組データが一致しないと、番組が検索されないことがあります。
  - → 番組表が正しく受信されていないときは働きません。
- 入力する文字の種類(半角または全角)によって検索結果が変わります。
- [録画辞典詳細設定]はキーワードごとに個別に設定できます。
  キーワードを修正するとそのキーワードの[録画辞典詳細設定]はお買い上げ時の設定に戻ります。

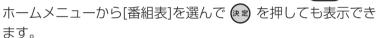
『気がきく！録画辞典』で自動録画を設定する

番組情報からキーワードで番組を検索して、自動で HDD(内蔵)に録画します。検索した中で、最も開始時刻の早い番組を予約して録画します。録画が終わると次の番組を予約します。自動録画したタイトルは古い順に自動で消去されます。詳しくは P.39 をご覧ください。

1 番組表(Gガイド)を表示する ▶ 番組表

ホームメニューから[番組表]を選んで 決定 を押しても表示できます。

2 検索画面を表示する ▶ 黄 (黄色)

3 録画辞典を設定したいキーワードを選ぶ ▶

4 録画辞典詳細設定画面を表示する ▶ 赤 (赤色)

5 自動録画を設定する ▶

↓ で[自動録画設定]にカーソルを合わせて、←→ で自動録画するときの録画モードを選びます。

- ■ しない(お買い上げ時の設定)
- □ 録画モード
  (SEP/SLP/EP/LP/SP/XP/MN※1/AUTO※2)

※1 [マニュアル録画] P.129 を [オン]に設定しているときのみ選べます。

※2 [AUTO]を選んだときは P.42 をご覧ください。

6 [確定]を選んで決定する

自動録画が設定されたキーワードには[＊]が付きます。
自動録画が設定できるキーワードは最大６個です。

自動録画を解除する

録 画
 を３秒以上押す

➡ **自動録画中**
自動録画は解除されますが、録画は継続されます。

➡ **自動録画待機中**
自動録画が解除されます。

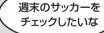
➡ **自動録画の設定を解除する**

1. キーワードを選んで 赤 (赤色)を押す
2. [自動録画設定]で[しない]を選ぶ
3. [確定]を選んで 決定 を押す

自動録画を停止する

 録画停止 **を押す**

2 [はい]を選んで **を押す**

こんなとき自動録画が便利です

- 自動録画を設定した番組は予約確認画面に表示されません。
- 録画されるタイトルは、検索結果と異なることがあります。
- 下記のときは自動録画が働きません。
  → 予約録画と自動録画の予約時間が重なったとき
  → オートスタート録画中
  → 録画中、初期化中、またはファイナライズ中に自動録画が設定されている番組の録画開始時刻になったとき
  → **HDD(内蔵)**の残量が録画モード[XP]で約 10 時間以下のとき
- 自動録画が設定されているキーワードを削除しても、自動録画が始まることがあります(一度自動録画が働かないと設定が反映されないことがあります)。
- 自動録画で録画されたタイトルには、ディスクナビのタイトル欄に[＊]が表示されます。また、一度も再生されていないタイトルには[NEW]と青色で表示されます。
- **HDD(内蔵)**の停止中に、**HDD(内蔵)**を選んでから**画面表示ボタン**を 2 回押すと**HDD(内蔵)**の残量(自動録画ができる残量)を確認できます。
- 下記のときは、自動録画で録画したタイトル(一度も編集、保護、またはダビングリストに追加していないタイトル)が古い順に消去されます。
  → 自動録画ができる**HDD(内蔵)**の残量がなくなったとき
  → **HDD(内蔵)**のタイトル数がすでに998になっているとき(最も古いタイトルが 1 つ消去されます。ただし、12 時間以上の番組が予約されたときは、録画に必要な数だけ消去されます。)

  タイトルを消去したくないときは、タイトルを保護してください。一度保護されたタイトルは、保護を解除しても自動で消去されなくなります。☞ P.88
- 同時刻の番組が重なったときは、順不同に番組を選んで録画します。
- 自動録画は、番組表に表示されている番組を録画するため、映像が受信されていない放送局の番組を録画することがあります。受信されていない放送局は[個別チャンネル設定] ☞ P.138 でスキップ[する]に設定してください。
- 自動録画で録画した番組のはじめと終わりが 3 分程度録画されないことがあります(他の予約や自動録画と連続して録画するとき)。

かんたん予約録画

困ったとき P.148

録画の開始時刻と終了時刻を正時(00 分)から 15 分ごとに(最大 6 時間まで)簡単に設定できます。録画時間を細かく設定するときは予約入力画面で予約します。P.42

1 ホームメニューから[録画予約]→[かんたん予約]を選んで決定する

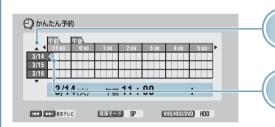
途中で[かんたん予約]を中止するときは ホームメニュー を押します。

2 録画したい番組のチャンネルを選ぶ

3 録画モードを選ぶ

[AUTO]を選んだときは P.42 をご覧ください。

4 録画先を選ぶ

HDD(増設)は選べません。

5 録画する日付を選ぶ

6 録画開始時刻にカーソルを合わせて決定する

- ←→ でカーソルが 15 分ごとに移動します。
- ◀◀ ▶▶ でカーソルが 1 時間ごとに移動します。

➡ 開始時刻を変更する

戻る を押す

7 録画終了時刻にカーソルを合わせて決定する

8 [はい]を選んで決定する

予約が確定して、かんたん予約画面が終了します。

G コード® 予約録画

困ったとき P.148

新聞または雑誌などに載っている G コードプログラム番号で録画を予約する。

電源がオンのとき

1 G コード予約画面を表示する

ホームメニューから[録画予約→Gコード予約]を選んで 決定 を押しても表示できます。

2 G コード番号を入力する

- ↑ ↓ ←→ で選んで 決定 を押しても入力できます。
- 入力を間違えたときは クリア を押します。
- 途中でGコード予約を中止するときは、ホームメニュー を押します([中止]を選んでも中止できます)。

3 [確定]を選んで決定する

チャンネルが設定できていないときは、予約入力画面が表示されます。P.43 ←→ で[CH]にカーソルを移動して ↑↓ でチャンネルを設定してください。チャンネルが正しく設定されていないときは、ガイドチャンネルを設定してください。P.140

➡ 予約内容を細かく設定して予約する

1 [詳細]を選んで 決定 を押す

予約入力画面が表示されます。

2 各項目を設定する

予約入力画面の操作については P.43 をご覧ください。

3 [予約確定]を選んで 決定 を押す

電源がオフのとき

本体表示窓に表示されている録画モードで **HDD(内蔵)** に録画されます。予約内容は予約入力画面で変更できます。P.43

G-CODE

123456

1 G コードボタンを押す

2 G コード番号を入力する

- 入力を間違えたときは クリア を押します。
- 途中でGコード予約を中止するときは、 Gコード を押します。

3 G コード予約を確定する

決定

- 正しく入力されたときは、本体表示窓に＜録画する番組の日付＞→＜録画開始時刻＞→＜録画終了時刻＞→＜録画先(HDD)/チャンネル＞→＜録画モード＞が表示されます。
- 本体表示窓に <CODE ERROR> または <CAN'T SET> と表示されたときは P.157 をご覧ください。

G コード予約して録画した番組には、自動で名前が付きます(番組表 P.26 が受信されているときのみ)。

予約入力画面で予約する

録画の開始時刻や終了時刻を細かく設定したいときは、予約入力画面で予約します。

1 予約確認画面を表示する

ホームメニューから[録画予約]→[予約/確認]を選んで 決定 を押して表示します。

2 [新規入力]を選んで決定する

予約入力画面が表示されます。

3 各項目を設定する

4 [予約確定]を選んで決定する

- [予約を登録しました]と表示され、予約確認画面に戻ります。
- 録画予約画面を終了するには、ホームメニュー を押します。

5 予約確認画面を終了する

- 最大24時間まで予約することができます。
- 12時間を超える予約を HDD に録画するときは、12時間ごとにタイトルを分割して録画します。このとき、分割されたタイトルの間に数秒間録画されない部分ができます。
- -R DL(Video) では、録画中に1層目と2層目が切り換わると自動でタイトルが分割されます(録画は継続されます)。

録画モード[AUTO]を選んだとき

- **録画先が DVD のとき**
  セットされている DVD の残量に収まるように自動で録画レベルを[MN1～MN32](+R/+RW では、[MN4～MN32])に設定して録画します([マニュアル録画] P.129 の設定にかかわらず、自動で録画レベルを変更します)。録画レベルが[MN1](+R/+RWでは[MN4])でも収まらないときは未使用の DVD 1枚に収まるように自動で録画モードを設定して HDD(内蔵) に録画します。
- **録画先が HDD のとき**
  未使用の DVD 1枚(4.7GB)に収まるように自動で録画モードを設定して録画します。

予約入力画面

タイトル名
- 半角64(全角32)文字まで表示されます。
- DVDに録画するときは□または□などの記号が付きません。また、タイトルの末尾に[GG]が表示されます(タイトル名を編集したときを除く)。
- -R/-RW(Video)、+R/+RWに録画するときは半角40(全角20)文字まで表示されます([GG]を含む)。

日付 日付、[毎日]、[月～金]、[月～土]、[火～土]、または毎曜日が設定できます。

延長 P.48

↕でカーソルを移動して 決定 を押します。

□ **予約確定:** 予約を確定します。

□ **詳細設定:** 詳細設定欄にカーソルが移動します。下記

□ **タイトル名入力** 録画する番組に名前を付けます。タイトル名入力画面を表示します。P.90

□ **中止** 予約の追加や変更を途中で中止します。

←→でカーソルを移動して↕で内容を設定します。

外部入力端子に接続した機器の映像を録画するときは[L1]または[L2]を選びます。

詳細設定
↕でカーソルを移動して←→で内容を設定します。すべての項目を設定したら[詳細確定]を選んで 決定 を押します。

予約入力　3/22(木)午後3:00
プロ野球開幕戦

CH	日付	開始	終了	延長
見本テレビ	3/26(土)	午後 6:00	午後 9:00	60分

詳細設定	詳細確定
録画先	HDD
録画モード	SP
連ドラ延長	------
更新録画	------
ジャンル	スポーツ
二カ国語時記録音声	主音声
HDD記録モード	ビデオ互換オン

予約確定 / 詳細設定 / タイトル名入力 / 中止

設定項目	設定内容
録画先	[HDD]/[増設HDD]/[DVD]/[VHS][※1] ※1 VHSに録画するときは P.54 をご覧ください。
録画モード P.33 P.129	[XP]/[SP]/[LP]/[EP]/[SLP]/[SEP]/[AUTO]/[MN1]～[MN32][※2]/[LPCM][※2] ※2 表示中に 決定 を押すと録画レベルが変更できます。P.129
連ドラ延長 P.48	[オン]または[オフ]
更新録画 P.47	[オン]または[オフ]
ジャンル	[映画]/[ドラマ]/[スポーツ]/[音楽]/[バラエティー]/[アニメ]/[フリー1]～[フリー10]/[なし]
録画先がHDDのときのみジャンルを設定できます。番組表を使って予約したときは自動でジャンルが設定されます([フリー1]～[フリー10]を除く)	
二カ国語時記録音声	[主音声]または[副音声]
二カ国語放送の番組を録画するときの音声を選びます。	
HDD記録モード 下記	[ビデオ互換オン]または[ビデオ互換オフ]

HDD 記録モードについて

	HDD記録モード	
	ビデオ互換オン	ビデオ互換オフ
二カ国語放送の記録	[二カ国語時記録音声] 上記 で設定された音声のみを記録します。録画したタイトルの再生中は音声を切り換えられません。	主音声と副音声を両方とも記録します。録画したタイトルの再生中に音声を切り換えられます(録画モードが[LPCM]のときを除く)。
解像度 P.129	DVD Videoフォーマットに準拠した解像度で記録します。	録画モードにより、画質を優先した解像度で記録します。
-R/-RW(Video)または+R/+RWへの高速ダビング	DVD Videoフォーマットに準拠した方式で記録しますので、高速ダビングが可能です。[※3]	記録する条件によっては高速ダビングが可能です。[※2]
[オートチャプター(HDD/VR)] P.130 で入る区切り(チャプターマーク)の精度	約0.5～0.8秒の単位で区切りを入れられます。	1/30秒(フレーム)単位で区切りを入れられます。

※3 高速ダビングできないこともあります。詳しくは『HDD↔DVDダビングについての注意』をご覧ください。P.112

[GG]は G ガイドの意味です。これは G ガイドの番組表から番組名を取得したことをお知らせしています。

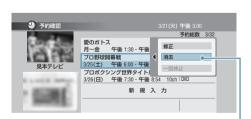
予約を確認する

予約確認画面を表示する

ホームメニューから[録画予約]→[予約 / 確認]を選んで 決定 を押して表示します。

でページを切り換えられます。

予約確認結果	
[OK]	録画できます。
[残量不足]	予約した録画時間より残量が少ないです。(残量の許す限り録画されます。)
[12hオーバー]	予約した番組が12時間を超えています。(12時間を超える予約を HDDに録画するときは、12時間で分割します。)
[予約重複]	予約した時刻が他の予約と重複しています。
日付(例:4/19まで可)	1カ月先まで録画できないときは、表示された日付まで録画します。※
[管理情報オーバー]	ディスクのチャプター数やその他の管理情報がいっぱいで録画できません。
[おたすけ]	『おたすけ録画』 P.47 が働きます。
[一回休止]	予約を一回だけ休止します。※
[録画不可]	録画できません。
[タイトル数オーバー]	タイトル数が制限(HDDは999、 -R/-RW/-RAMは99、 +R/+RWは49)を超えるため録画できません。
[録画中]	録画中です。
[待機中]	録画待機中です。
何も表示されないとき	他の録画やダビングが実行中です。

※ [日付]が[毎日]、[月～金]、[月～土]、[火～土]、または毎曜日のときのみ表示されます。

- 録画可否の確認には、[ジャスト録画] P.130の設定も考慮されます。
- 録画可否の確認は、確認した日から1カ月先まで計算します。
- 録画状況(ディスクに傷があって、正しく録画できなかったなど)によって、[確認]に表示されたとおりに録画されないことがあります。

予約を消去する

1 予約確認画面を表示する

ホームメニューから[録画予約]→[予約/確認]を選んで 決定 を押して表示します。

2 消去したい予約を選ぶ

3 操作メニューを表示する

4 [消去]を選んで決定する

5 [はい]を選んで決定する

予約確認画面を終了するには ホームメニュー を押します。

→ クリアボタンで予約を消去する

1. 消去したい予約を選ぶ
2. クリア を押す
3. [はい]を選んで 決定 を押す

予約内容を変更する

1 予約確認画面を表示する

ホームメニューから[録画予約]→[予約/確認]を選んで 決定 を押して表示します。

2 内容を変更したい予約を選んで決定する

予約入力画面が表示されます。
予約を選んで ➜ を押して操作メニューから[修正]を選んで 決定 を押しても表示できます。

3 予約内容を変更する

予約入力画面の操作については ☞ P.43 をご覧ください。

4 [予約確定]を選んで決定する

予約確認画面を終了するには ホームメニュー を押します。

予約録画を解除する

1 VHS/HDD/DVD を押して HDD または DVD を選ぶ

2 録画 を３秒以上押す

予約録画中 予約録画は解除されますが、録画は継続されます。

予約録画待機中 予約録画が解除されます。

録画開始時刻の約２分前になると

- 本機は予約録画待機状態になり操作が制限されます。
- 再生、編集、または各種設定をしているときは、強制的に操作を終了して予約録画待機状態になることがあります。

予約録画を停止する

1 VHS/HDD/DVD を押して HDD または DVD を選ぶ

2 録画停止 を押す

3 [はい]を選んで 決定 を押す

HDD／DVDの録画

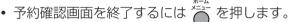
予約を一回だけ休止する

日付が[毎日]、[月〜土]、[月〜金]、[火〜土]、または[毎曜日]のときのみ設定できます。

1 予約確認画面を表示する

ホームメニューから[録画予約]→[予約/確認]を選んで 決定 を押して表示します。

2 一回だけ休止したい予約を選ぶ

3 操作メニューを表示する

4 [一回休止]を選んで決定する

- 画面右の欄に[一回休止]と表示されます。
- 予約確認画面を終了するには ホームメニュー を押します。

➡ 一時停止ボタンで予約を一回だけ休止する

1 一回だけ休止したい予約を選ぶ

2 一時停止 を押す

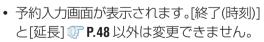
録画中の予約を延長する

1 予約確認画面を表示する

ホームメニューから[録画予約]→[予約/確認]を選んで 決定 を押して表示します。

2 延長したい予約を選んで決定する

3 終了時刻を変更する

- 予約入力画面が表示されます。[終了(時刻)]と[延長] P.48 以外は変更できません。
- 予約入力画面の操作については P.43 をご覧ください。

4 [予約確定]を選んで決定する

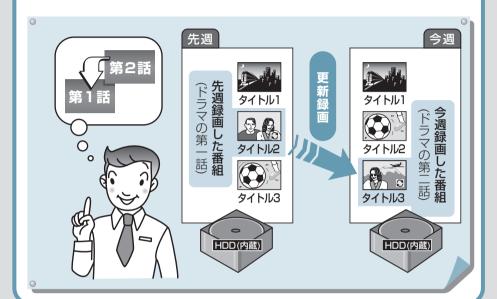
5 予約確認画面を終了する

[終了(時刻)]に[延長]で設定した時間を加算して表示します。

- 下記のときは予約録画を延長できません。
  → オートスタート録画が設定されているとき P.49
  → 録画先が DVD で録画モードが[AUTO]に設定されているとき
  → [ジャスト録画]が[オン]に設定されているとき P.130
- 録画先が HDD で録画モードが[AUTO]に設定されているときは、予約録画を延長できます。ただし、[AUTO]の設定は解除され、延長する前に自動で設定された録画レベルになります。

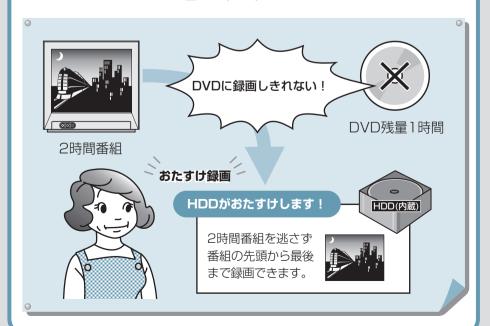
更新録画( ) HDD(内蔵)

あるーつの番組を毎日または毎週繰り返して録画するときに、前日または前週に録画した番組を消去して録画します。この機能は[更新録画]を[オン]にしているときのみ働きます。P.43

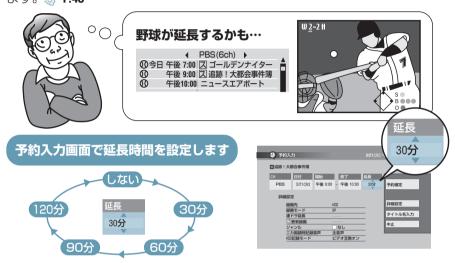
メモ

- HDD(内蔵)が停止しているときのみ働きます。 HDD(内蔵)再生中、高速ダビング中、またはディスクバックアップ中は「更新録画」が実行されません(予約していた番組は録画されますが、前回録画したタイトルは消去されません)。消去されなかったタイトルは次回「更新録画」するときにまとめて消去されます。
- 予約録画開始約２分前にタイトルが消去されます。消去されたタイトルは予約を解除しても元には戻りません。
- 「更新録画」で録画されたタイトルは、ディスクナビのタイトル欄に[ ]が表示されます。タイトルを消去したくないときはタイトルを保護してください。P.88
- HDD(内蔵)の残量が少ないときは、同じ予約でも最後まで録画されないことがあります。

おたすけ録画

予約した番組が DVDに録画しきれないときに、録画先を自動で HDD(内蔵)に変更して録画する機能です。
また、録画先が HDD(増設)で、録画が始まるときに HDD(増設)を接続していないときは、録画先を HDD(内蔵)に変更して録画します。

メモ

- ディスクがセットされていないとき、または録画できないディスクがセットされているときも録画先を HDD(内蔵)に変更します。
- 録画モードは変更されません。
- HDD から DVD に「おたすけ録画」はできません。
  HDD(内蔵)の残量より DVD の残量が多くても、予約時間に足りなければ HDD (内蔵)に録画します。
- [ジャスト録画] P.130 を[オン]に設定しているときは、[ジャスト録画]が優先されます。[ジャスト録画]でも足りないときに「おたすけ録画」が働きます。
- 「おたすけ録画」が実行されて残量不足になったときは、それ以降に予約してある番組が録画されないことがあります。
- [HDD記録モード] P.131 は[本体設定]で設定したモードになります。
- 高速ダビング中は、録画先が変わることがあります。

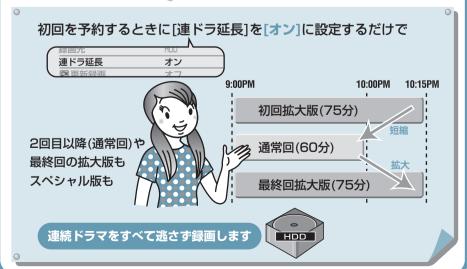
延長(野球延長対応)

終了時刻を30分単位で延長する機能です。放送時間が延長される可能性のある番組を予約するときに便利です。番組表では、放送時間が延長される可能性のある番組を自動で検索してお知らせします。検索された番組には[⚾]が付きます(延長される可能性のある番組以降の番組に付きます※)。[⚾]が付いた番組を予約するときは、予約入力画面で延長する時間を設定することをお勧めします。P.43

※ → 延長される可能性のある番組の終了予定が5:00～12:00までのときはその番組の終了から12:00までに開始される番組に付きます。
→ 延長される可能性のある番組の終了予定が12:00～19:00までのときはその番組の終了から19:00までに開始される番組に付きます。
→ 延長される可能性のある番組の終了予定が19:00～翌5:00までのときはその番組の終了から翌5:00までに開始される番組に付きます。

メモ

- [ジャンル]が[スポーツ]で番組情報に「延長」または「終了まで」などの文字が含まれている番組およびそれ以降の番組に[⚾]が付きます。
- **延長される可能性があっても[⚾]が付かない番組があります。**
- 予約確認画面の[終了(時刻)]には延長する時間を加算して表示します。
- 延長された結果、その後の予約と重複したときは、延長された番組が優先されます。

連ドラ延長 HDD

連続ドラマを逃さず録画する機能です。終了時刻を自動で修正して録画します。たとえば、初回を拡大版の放送時間(75分拡大版など)で予約しても、2回目以降は通常の放送時間(60分など)で録画します。また、最終回が通常の放送時間より長いとき(75分拡大版など)は自動で終了時刻を延長します(**番組表で録画開始時刻が変更されたときはその番組を正しく録画できませんのでご注意ください**)。P.43

メモ

- **[連ドラ延長]を[オン]に設定した番組の前の番組が延長されたときは、録画終了時刻は自動で修正されません。このときは、[延長]も同時に設定してください(延長される可能性がある番組には、番組表の番組一覧に [⚾]が付きます)。**
- [日付]が[毎日]、[月～金]、[月～土]、[火～土]、または毎曜日のときのみ設定できます。
- 15分未満の予約には設定できません。
- [連ドラ延長]を[オン]に設定した番組の放送時間に他の番組(スポーツ中継やスペシャル番組)が放送されたときは、その番組が録画されます。
- **自動で終了時刻が延長されて、その後の予約と重複したときは、延長された番組の予約が優先されます。**
- 1つの予約に2番組以上含まれるときは、1つ目の番組が録画されます。

オートスタート録画

BS/CS 放送などの番組を自動で録画する

HDD(内蔵)

困ったとき P.149

オートスタート録画とは

本機の入力1/オートスタート録画端子に接続しているBS/CSデジタルチューナーなどから出力される映像信号を検出して自動で録画を開始/終了する機能です。**録画先は HDD(内蔵)になります。**

1 録画モードを選ぶ ▶ 録画モード

➡ **二カ国語放送の番組を録画するとき**

1. [HDD 記録モード]を[ビデオ互換オフ]に設定する P.131
2. [外部音声]を[二カ国語]に設定する P.125
3. 録画モードを[LPCM]以外に設定する

2 BS/CS デジタルチューナーなどで番組を予約する

▶ BS/CS デジタルチューナーなどの取扱説明書をご覧ください

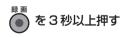
3 BS/CS デジタルチューナーなどの電源をオフにする

電源がオンになっていると、設定した時間にかかわらず録画が始まります。

4 本体の録画停止ボタンを 3 秒以上押す ▶

- ホームメニューから[録画予約→オートスタート録画→はい]を選んで 決定 を押してもオートスタート録画を設定できます。
- オートスタート録画待機状態になります。本体表示窓の<AUTO>が点灯して、電源がオフになります。

➡ **録画が始まる前にオートスタート録画を解除する**

➡ **録画中にオートスタート録画を解除する**

録画は継続されます。

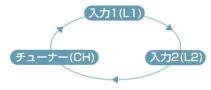
➡ **録画中にオートスタート録画を停止する**

1. 録画停止 を押す
2. [はい]を選んで 決定 を押す

- オートスタート録画はBS/CSデジタルチューナーなどからの映像信号を検出してから本機の電源がオンになるため、番組の冒頭が録画されないことがあります。
- VHS 予約待機状態のときは、オートスタート録画を設定できません。**VHS 予約 入/切ボタン**を押して、VHS 予約待機状態を解除してから設定してください。P.57
- 下記のときは、本体およびリモコンの操作が制限されます。
  → オートスタート録画中
  → オートスタート録画が設定されているときの予約録画中

外部機器の BS 放送などを録画する　外部入力端子に接続した機器の映像を録画する

1 録画先を選ぶ ▶

2 本機の入力を外部入力に切り換える ▶

接続した機器(ビデオ、BS/CS デジタルチューナーなど)の映像がテレビに映っていることを確認してください。

3 録画モードを選ぶ P.33 ▶ 録画モード

➡ 二カ国語放送の番組を録画するとき

1. [外部音声]を[二カ国語]に設定する P.125
2. [二カ国語時記録音声]で記録する音声を選ぶ P.125

HDD(HDD記録モード[ビデオ互換オフ] P.131)、-R/-RW(VR)、または -RAM に録画するときは、この設定にかかわらず主音声と副音声の両方を記録できます。ただし、録画モードを[LPCM]以外に設定してください。

4 ビデオのとき　再生を始める

BS/CS/ケーブルテレビのとき　外部機器のチャンネルを切り換える

▶ビデオ、BS/CS デジタルチューナーなどの取扱説明書をご覧ください

5 本機の録画を始める ▶ 録 画

- 「ワンタッチ録画」P.33 で録画終了時刻を設定すると便利です。
- 音声レベルは自動で設定されます。

➡ 録画を停止する

を押す

BS/CS/ケーブルテレビを予約して録画するとき

『予約入力画面で予約する』P.42 の手順で予約してください。予約した時間帯は、外部機器の電源をオンにして、録画したいチャンネルに切り換えておいてください。BS/CS チューナー内蔵テレビのときはテレビの取扱説明書をご覧ください。

外部機器の番組表を使って録画予約するとき

外部機器の予約連動機能(IRシステムなど)が本機に対応しているときは、外部機器の番組表を使って予約できます。詳しくは外部機器の取扱説明書をご覧ください。

「録画禁止」信号を含む映像は録画できません。また、視聴のみでも正しい映像が得られないことがあります。

ファイナライズ

-R/-RW(Video) -R DL(Video) +R/+RW

困ったとき P.149

本機で録画したディスクを他の DVD プレーヤーなどで再生できるようにする

本機で録画した -R/-RW(Video)、-R DL(Video)、+R、+R DL を他のDVDレコーダー、DVDプレーヤー、カーDVD、またはDVDビデオ対応のパソコンなどで再生したいときはファイナライズします。他のDVDプレーヤーなどで再生するには、『他のDVDプレーヤーなどで再生するための条件』下記 で録画されたディスクをファイナライズしてください。-R/-RW(VR)、-R DL(VR) のファイナライズについては P.134 をご覧ください。+RW では、ディスクメニューを作成したいときにファイナライズします。

準備
① ファイナライズしたいディスクをセットする
停止中に
② ホームメニューから[ディスク設定]を選んで 決定 を押す

1 [ファイナライズ→ファイナライズ実行→次画面へ]を選んで決定する

2 お好みの背景を選んで決定する

9 種類から選びます。プレビュー画面が表示されます。

3 ディスクメニューの背景を確認して[はい]を選んで決定する

ファイナライズに必要な時間はディスクの種類および録画されている時間 / タイトル数によって異なります(数分～ 1 時間程度)。未録画部分が多いほどファイナライズに時間がかかります。

ファイナライズ実行中です　見本テレビ
残り: 5分
中止

決定 を押すとファイナライズを中止します。ただし、[中止]が表示されていないときは中止できません。

➡ ファイナライズを解除する(-RW(Video) のみ)

[ファイナライズ→ファイナライズ解除→開始]を選んで を押す

他の DVD プレーヤーなどで再生するための条件

- -R/-RW をビデオモードで録画する
- +R/+RW に録画する

- DVDプレーヤーまたはDVDレコーダーによってはファイナライズ済の -R/-RW(Video)、-R DL(Video)、+R/+RW または +R DL を再生できない機種があります。
- ファイナライズした -R/-RW(Video)、-R DL(Video)、+R、+R DL は録画 / 編集できなくなります。ただし、本機で録画した -RW(Video) では、ファイナライズを解除すると再度録画 / 編集することができます。
- -R DL(Video)、+R DLのファイナライズには、-R/-RW(Video)、+R/+RWよりも時間がかかります。
- +RW は、ファイナライズしたあとでも録画 / 編集できます。ただし、タイトルメニューが表示されなくなります。タイトルメニューを表示したいときは再度ファイナライズしてください。

メモ

- ファイナライズした +R/+RWのディスクメニューを表示するときは、**メニューボタン**を押してください。
- 本機で録画したディスクは本機でファイナライズしてください。
- 他機でビデオモード録画したファイナライズされていないディスクは本機で再生、追加録画および編集(ファイナライズを含む)できません。

録画についての注意

- 大切な録画をするときは事前に試し録りをして、正常に録画されるか確認してください。
- 万一、本機やディスクの不都合によって、また停電や結露などの外部要因などによって録画できなかった場合、録画内容の補償やそれに附随する損害について、当社は一切の責任を負えませんのでご了承ください。

パイオニア製 DVD レコーダーで録画できるディスク早見表

録画用 DVD ディスクを選ぶときは、ディスクの種類、バージョン、および対応記録速度をディスクパッケージで確認してください。また、ディスクパッケージは表と裏の両面を確認してください。

ディスクパッケージ見分けのポイント

例. DVD-RWのパッケージ

表

裏

1 **ディスクの種類**
"DVD"以降(左の例では"−RW"の部分)で種類を見分けます。

2 **"録画用"または"for VIDEO"と記載されているディスクをお使いください。**

3 **ディスクのバージョン**
CPRM対応と記載されているディスクもあります。CPRMについては P.53をご覧ください。

4 **記録速度**
左の例(4x)は、4倍速記録に対応していることを表しています。また、2〜4xのように表記されているディスクもあります。これは2〜4倍速記録に対応していることを表しています。

5 右記のマークはDVD-RW Ver.1.2のディスクであることを表しています。

DVD-R/+R DLを選ぶとき
- DVD-R DL(デュアル･レイヤー)/DVD+R DL(ダブル･レイヤー)または片面2層と表記されているディスクをお使いください。
- DVD-R DLでは、記録速度が2〜4倍速対応のディスクをお使いください。

ディスクの種類/バージョン/記録速度		DVR-1000	DVR-1000 DVD-R対応アップグレード品, DVR-2000, DVR-3000, DVR-7000, DVR-55, DVR-77H, DVR-99H, DVR-310-S, DVR-510H-S, DVR-515H-S, DVR-610H-S, DVR-710H-S	DVR-RT500, HTZ-929DVR, DVR-320-S, DVR-520H-S, DVR-620H-S, DVR-525H-S, DVR-625H-S, DVR-720H-S, DVR-920H-S, DVR-330H	DVR-DT90, DVR-DT70, DVR-RT7H, DVR-555H, DVR-530H	DVR-RT50H, DVR-640H, DVR-540H
DVD-RW	Ver.1.0/ 1x , Ver.1.1/ 1x	○	○	○	○	○
	Ver.1.1/ 2x	○	○ ※1	○	○	○
	Ver.1.2/ 4x	×	×	○	○	○
	Ver.1.2/ 6x	×	×	× ※3	○	○
DVD-R	Ver.2.0/ 1x	×	○	○	○	○
	Ver.2.0/ 4x , Ver.2.0/ 8x , Ver.2.0/ 16x	×	○ ※1	○	○	○
	Ver.2.1/ 8x , Ver.2.1/ 16x ※2	×	○ ※1	○	○	○
DVD-R DL	Ver.3.0/ 4x	×	×	×	○	○
DVD-RAM	Ver.2.0/ 2x , Ver.2.1/ 2x , Ver.2.2/ 2x , Ver.2.1/ 3x , Ver.2.2/ 3x , Ver.2.1/ 5x , Ver.2.2/ 5x	×	×	×	×	○
DVD+R	2.4x , 4x , 8x , 16x	×	×	×	×	○
DVD+RW	2.4x , 4x , 8x	×	×	×	×	○
DVD+R DL	2.4x , 8x	×	×	×	×	○

- ディスクのバージョンや記録速度などの表記のないディスクについてはディスクメーカーにお問い合わせください。
- 今後新しく発売されるディスクについては弊社ホームページをご覧ください。http://www.pioneer.co.jp/dvd/

※1 DVR-7000で使用する場合は、ソフトウェア書き換えが必要となるものもあります。すでにお客様により内蔵ソフトウェアの修正が終了している製品については問題ありませんので、引き続きご愛用ください。詳細は専用フリーダイヤル0120-977-015までお問い合わせください。
※2 1倍速記録が可能なディスク(1-16x記録対応)をお使いください。
※3 ディスクによっては新品のディスクをロードすると、正常に初期化できず、使用できなくなる場合があります。記録済のディスクに追記や編集(タイトル名変更など)を行うと、記録済のタイトルを再生できなくなる場合があります。また、ディスクを使用できなくなる場合があります。

録画できるディスク

記録方式や用途などについては P.101 をご覧ください。

	HDD	DVD-R	DVD-RW	DVD+R	DVD+RW	DVD-RAM
ディスクレーベルなどに付いているロゴ		DVD R DVD R R DL 4X/2X	DVD RW DVD RW DVD RW RW 2	RW DVD+R RW DVD+R DL	RW DVD+ReWritable RW High Speed DVD+ReWritable	DVD RAM

「1 回だけ録画可能」なデジタル放送番組の録画 / 再生について

著作権保護技術について

- 「1 回だけ録画可能」な番組は、テープまたは CPRM(Content Protection for Recordable Media)という著作権保護技術に対応した録画機器およびディスクに録画できます。

再生できないとき

- 録画した「1 回だけ録画可能」な番組はCPRM方式に対応していないDVD プレーヤーや DVD レコーダーでは再生できません。

「1回だけ録画可能」と同じ意味で下記のように表現されている機器があります。

「デジタル 1 COPY」「一世代のみコピー可」など

DVD-R DL/DVD+R DL に録画するときの注意

- DVD-R DL(ビデオモード)で直接録画中に1層目と2層目が切り替わるときは、自動でタイトルが分割されます。DVD-R(VR) DL および DVD+R DL のときは分割されません。
- DVD-R DL の最大録画タイトル数は 99 です。DVD+R DL の最大録画タイトル数は 49 です(消去すると最大録画タイトル数が 49 以下になることがあります)。DVD-R DL(ビデオモード)では、99 タイトル目を録画中にディスクの1層目から2層目にタイトルがまたがった場合、録画は中止されます。
- 他機で録画したファイナライズされていないディスクを本機で再生、追加録画および編集(ファイナライズを含む)はできません。

DVD-RAM の録画について

- カートリッジから取り出してお使いください。
- 録画 / 編集するときは、パナソニック、またはマクセル製をお使いください。他のメーカーのディスクを録画 / 編集すると使えなくなることがあります。
- ディスクによってはディスク設定から初期化しないと録画できません。
P.134 このとき初期化に 1 時間程度かかります。

DVD-RW の Ver.1.2 ディスクをお使いになるときのご注意

DVD-RW Ver.1.2ディスクをすでに発売されているDVDレコーダーやDVD/CDライターにセットすると、ディスクトレイが出てきてしまうことがあります。DVD-RWディスクを本機以外のDVD記録機器でもお使いになるときは、Ver.1.1 をお使いください。

DVD-RW Ver.1.2 ディスクに非対応のパイオニア製 DVD レコーダー

型番	録画	再生
DVR-1000 / DVR-2000 DVR-3000	×	○※1 2
DVR-7000	×	○※1 2 3
DVR-55 / DVR-77H DVR-99H / DVR-310 DVR-510H / DVR-515H DVR-610H / DVR-710H	×	○※1

※1 本機でファイナライズしてから再生してください。VRモード/ビデオモード共にファイナライズしないと再生できないことがあります。
P.51 P.134

※2 「1 回だけ録画可能」な番組を録画したディスクは再生できません。

※3 [CPRM情報が正しく読めません。]と表示されますが、再生に支障はありません。

VHS(ビデオ)の録画

本機で録画 / 再生できるテープ

下記のマークのついているテープをお使いください。

- S-VHS 方式では録画できません。
- S-VHS方式で録画されたテープを再生できます(SQPB)。
- VHS と HQ VHS には互換性があります。

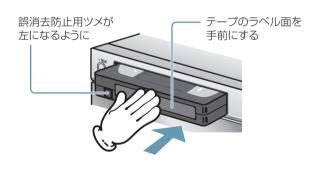
録画モードと最大録画時間

T-120 以下をお勧めします。

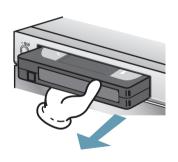
ビデオテープの種類 / 録画モード	T-160	T-120	T-90	T-60	T-30
SP（標準）	2時間40分	2時間	1時間30分	1時間	30分
EP（3倍）	8時間	6時間	4時間30分	3時間	1時間30分

テープを入れる / 取り出す

テープを入れる

自動でテープが引き込まれるまで押し込みます。

- 電源がオフのときにテープを入れると自動で電源がオンになります(オートパワーオン)。

テープを取り出す

 テープ取出し を押す

自動でテープが出てきます。テープを取り出してください。
テープが絡んだときは、お買い上げ販売店または修理受付センター P.170 にお問い合わせください。

テープについての注意

- 録画した内容を誤って消したくないときは、誤消去防止用ツメをドライバーなどで折ります。ツメを折ったテープに再度録画したいときは、ツメを折ってできた穴にセロハンテープを二重に貼ってお使いください。
- 長期間使用(録画 / 再生)しないで保管されていたテープには汚れが付着している可能性があります。そのようなテープを使用するとヘッドに汚れが付着し、再生した映像にノイズが出る、または映像が映らなくなることがあります。このようなときは、ヘッドをクリーニングしてください。P.165

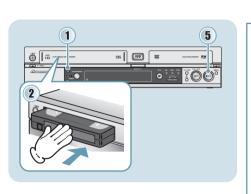
S-VHS 方式とは

従来のVHSよりも高画質です。S-VHSに対応している、またはSQPB機能を搭載している VHS ビデオデッキで再生できます。

SQPB とは

SQPB

本機は、S-VHS 簡易再生(SQPB: S-VHS QUASI PLAYBACK)機能より、S-VHS方式で録画されたテープを再生できます。ただし、S-VHSと同じ画質では再生できません。

今見ている番組を録画する

1 VHS を選ぶ

- VHS を選んだときは緑色に点灯します。
- VHS予約待機状態のときはVHSに切り換えられません。VHS予約待機状態を解除してから操作してください。P.57
- HDD/DVDを再生中に切り換えたときは、HDD/DVDの再生を停止します。

2 テープを入れる

- 録画したいところでテープを停止させておきます。
- 誤消去防止用ツメが折られているテープに録画するときは、ツメを折ってできた穴にセロハンテープを二重に貼ってからお使いください。

3 録画したい番組が放送されているチャンネルに切り換える

- 停止中は数字ボタン(0 〜 9)でもチャンネルを切り換えられます。たとえば 12ch に切り換えるときは、 1 、 2 、 決定 の順に押します。
- BS 放送の番組を HDD または DVD に録画しているときは、BS放送の番組に切り換えられません(BS放送の番組を VHS に録画できません)。

4 録画モードを選ぶ P.54

5 録画を始める

- 本体前面部の ● 録画 を押しても始められます。
- 誤消去防止用ツメが折られているテープが入っているときに録画を始めるとテープが出てきます。

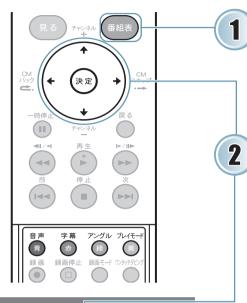
ワンタッチ録画

録画 を押す

- 押すたびに録画時間が切り換わります(30分ごと最大6時間)。
- ワンタッチ録画を解除するには、テレビ画面に[● 録画]と表示されるまで 録画 を繰り返し押します。

録画を一時停止する

一時停止 を押す

- 録画を再開するには、再度、一時停止 または 録画 を押します。
- 約5分間一時停止するとテープを保護するために録画が停止します。
- 一時停止中にチャンネルを切り換えられます。

録画を停止する

録画停止 を押す

外部入力端子に接続した機器の映像を録画するときは P.50 をご覧ください。

番組表で番組を予約して録画する

1 番組表(G ガイド)を表示する

- ホームメニューから[番組表]を選んで 決定 を押しても表示されます。
- 番組表が正しく表示されないときはP.28-29をご覧ください。

2 番組を選んで決定する(テレビ欄表示のとき)

- 青 (青色)で前の日のテレビ欄を表示します。
- 赤 (赤色)で次の日のテレビ欄を表示します。
- 前 次 で 3 時間ごとに時刻を変更できます。
- ◀◀ ▶▶ でチャンネルのページを変更できます。

3 予約内容を確認する

- [CH(チャンネル)]および[開始(時刻)]は変更できません。
- 各項目の設定内容はP.60 をご覧ください。
- [延長] P.48 の延長時間は右記のように切り換わります。

4 [詳細設定]を選んで決定する

- HDD、DVD、および VHS の録画を合わせて、最大 32 番組まで予約できます。
- 1 カ月先まで予約できます(番組表での予約を除く)。
- **予約時間が重なっているときは…**

  VHS の予約録画と、HDD または DVD の予約録画は、予約時間が重なっていても 2 つの番組を同時に録画できます(BS 放送の 2 つの番組は同時に録画できません)。P.62 それ以外のときは下記のように録画します。

  →開始時刻の早い予約が優先されます。終了時刻まで録画されます。

  →開始時刻の早い予約の録画が終わったあと、開始時刻の遅かった予約の録画が数十秒遅れて始まることがあります(前後の予約の終了時刻と開始時刻が同じときを含む)。

  →BS 放送で開始時刻が同じときは、いずれか一つが録画されます(VHS と、HDD または DVD で開始時刻が同じときは、HDD または DVD が優先されます)。このため、HDD または DVD では録画しない予約を[一回休止] P.46 に設定してください。

5 [録画先]と[録画モード]を設定する

- ↕ で[録画先]にカーソルを移動して、←→ で[VHS]を選びます。
- ↕ で[録画モード]にカーソルを移動して、←→ で[SP]または[EP]を選びます。

6 [詳細確定]を選んで決定する

7 [予約確定]を選んで決定する

8 VHS 予約待機状態にする

- 本体表示窓に< ◷ >が点灯します。< ◷ >が5秒間点滅したとき、または消えているときは予約録画できません。☞ 下記
- VHS 予約待機状態にすると VHS の操作はできません（HDD および DVD は操作できます）。VHS の操作をするときは、VHS 予約待機状態を解除してから操作してください。☞ 左記
- 電源のオン／オフにかかわらず、VHS 予約待機状態を設定／解除できます。
- 電源のオン／オフにかかわらず、予約録画開始時刻になると録画を開始します。すでに予約録画開始時刻を過ぎているときは、すぐに録画を開始します。

VHS 予約待機状態を解除する

を押す

本体表示窓の< ◷ >が消えます。

- ニュース番組の延長などで放送時間が変わっても録画開始／終了時刻は自動で変更されません。
- 番組表で ⓝ が付いている番組は放送時間が変更になることがあります。放送時間が変わっても録画開始/終了時刻は自動で変更されません。番組表で ⓝ が付いている番組を予約するときは、[延長]で延長時間の設定をお勧めします。☞ P.48

VHS 予約待機状態にできないとき

下記のときは VHS 予約待機状態にできません(本体表示窓の< ◷ >が５秒間点滅します)。

- → VHS が動作中
- → VHS の録画予約が設定されていないとき
- → テープが入っていないとき
- → テープの誤消去防止用ツメが折られているとき(電源がオンのときは自動でテープが出てきます)
- → 時計が設定されていないとき
- → オートスタート録画が設定されているとき
- → ディスクバックアップ中

番組表の便利な機能

- 番組表で番組を検索する ☞ P.35
- 『気がきく！録画辞典』で番組を検索する ☞ P.36
- テレビ欄に表示されるチャンネル数を切り換える ☞ P.34
- 予約した番組を確認／変更する ☞ P.34
- 予約した番組を削除する ☞ P.34

かんたん予約録画

困ったとき P.148

録画の開始時刻と終了時刻を正時(00 分)から 15 分ごとに(最大 6 時間まで)簡単に設定できます。録画時間を細かく設定するときは予約入力画面で予約します。P.60

1 ホームメニューから[録画予約]→[かんたん予約]を選んで決定する

途中で[かんたん予約]を中止するときは ホームメニュー を押します。

2 録画したい番組のチャンネルを選ぶ

前　次

3 録画モードを選ぶ

録画モード

4 VHS を選ぶ

VHS/HDD/DVD

5 録画する日付を選ぶ

6 録画開始時刻にカーソルを合わせて決定する

- ←→ でカーソルが 15 分ごとに移動します。
- ◀◀ ▶▶ でカーソルが 1 時間ごとに移動します。

➡ **開始時刻を変更する**

戻る を押す

7 録画終了時刻にカーソルを合わせて決定する

8 [はい]を選んで決定する

予約が確定して、かんたん予約画面が終了します。

9 VHS予約待機状態 P.57 8 にする

VHS予約 入/切

本体表示窓に < ⏲ > が表示されます。

Gコード® 予約録画

新聞または雑誌などに載っているGコードプログラム番号で録画を予約します。

Gコード番号
123456

1	2	3	
4	5	6	中止
7	8	9	詳細
0	クリア		確定

1 Gコード予約画面を表示する

ホームメニューから[録画予約→Gコード予約]を選んで を押しても表示できます。

2 Gコード番号を入力する

- ↑ ↓ ←→ でも入力できます。
- 入力を間違えたときは (クリア) を押します。
- 途中でGコード予約を中止するときは、(ホームメニュー) を押します([中止]を選んでも中止できます)。

3 [詳細]を選んで決定する

予約入力　3/24(金)午後 9:12
ディスカバリー日本特別編

CH	日付	開始	終了	延長
PHK総合	3/24(金)	午後10:00	午後11:54	しない

詳細設定 / 詳細確定 / 録画先 VHS / 録画モード SP / 連ドラ延長 / 更新録画 / ジャンル / 二カ国語時記録音声 / HDD記録モード
予約確定 / 詳細設定 / タイトル名入力 / 中止

- 予約入力画面が表示されます。予約内容を確認してください。
- チャンネルが設定できていないときは、予約入力画面が表示されます。P.60 ←→ で[CH]にカーソルを移動して ↕ でチャンネルを設定してください。チャンネルが正しく設定されていないときは、ガイドチャンネルを設定してください。P.140
- 各項目の設定内容は P.60 をご覧ください。

4 [詳細設定]を選んで決定する

5 [録画先]と[録画モード]を設定する

- ↕ で[録画先]にカーソルを移動して、←→ で[VHS]を選びます。
- ↕ で[録画モード]にカーソルを移動して、←→ で[SP]または[EP]を選びます。

6 [詳細確定]を選んで決定する

7 [予約確定]を選んで決定する

8 VHS予約待機状態 P.57 にする

本体表示窓に < ⏲ > が表示されます。

Gコード予約して録画した番組には、自動で名前が付きます(番組表 P.26が受信されているときのみ)。

予約入力画面で予約する

録画の開始時刻や終了時刻を細かく設定したいときは、予約入力画面で予約します。

1 予約確認画面を表示する

ホームメニューから[録画予約]→[予約 / 確認]を選んで

(決定) を押して表示します。

予約確認　3/21(火) 午後 3:00
予約総数 3/32
見本テレビ

番組	時間	CH	状態
愛のボトス 月～金	午後 1:30 - 午後 2:00	8ch	4/18まで可 HDD
プロ野球開幕戦 3/25(土)	午後 6:00 - 午後 9:00	4ch	OK VHS
プロボクシング世界タイトルマッチ 3/26(日)	午後 7:30 - 午後 8:54	10ch	OK VHS

新 規 入 力

2 [新規入力]を選んで決定する

予約入力画面が表示されます。

3 各項目を設定する

予約入力画面

日付 日付、[毎日]、[月～金]、[月～土]、[火～土]、または毎曜日が設定できます。

タイトル名
半角64(全角32)文字まで表示されます。

←→でカーソルを移動して
↕で内容を設定します。

外部入力端子に接続した機器の映像を録画するときは[L1]または[L2]を選びます。

予約入力　3/23(木)午後3:00
プロ野球開幕戦

CH	日付	開始	終了	延長
見本テレビ	3/26(土)	午後 6:00	午後 9:00	60分

詳細設定	詳細確定
録画先	VHS
録画モード	SP
連ドラ延長	------
更新録画	------
ジャンル	------
二カ国語時記録音声	------
HDD記録モード	------

予約確定
詳細設定
タイトル名入力
中止

詳細設定

↕で[録画先]にカーソルを移動して、←→で[VHS]を選びます。

↕で[録画モード]にカーソルを移動して、←→で[SP]または[EP]を選びます。☞P.54

↕で[詳細確定]を選んで (決定) を押します。

延長 ☞P.48

↕でカーソルを移動して (決定) を押します。

☐ **予約確定:**
予約を確定します。

☐ **詳細設定:**
詳細設定欄にカーソルが移動します。
☞左記

☐ **タイトル名入力**
予約確認画面に表示するタイトル名を入力します(タイトル名は VHS に記録されません)。タイトル名入力画面に切り換わります。☞P.90

☐ **中止**
予約の追加や変更を途中で中止します。

4 [予約確定]を選んで決定する

- [予約を登録しました]と表示され、予約確認画面に戻ります。
- 録画予約画面を終了するには、(ホームメニュー) を押します。

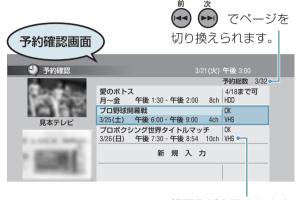
5 VHS 予約待機状態 ☞P.57 ⑧ にする

本体表示窓に＜ ◷ ＞が表示されます。

6 予約確認画面を終了する

予約を確認する

困ったとき P.148

予約確認画面を表示する

ホームメニューから[録画予約]→[予約 / 確認]を選んで 決定 を押して表示します。

予約確認結果	
[OK]	リモコンの**VHS予約 入/切ボタン**を押して、VHS予約待機状態にすると録画できます。**P.57**
[VHS 予約切り]	VHS予約待機状態 **P.57**になっていません(予約した番組が灰色で表示されます)。リモコンの**VHS予約 入/切ボタン**を押して、VHS予約待機状態にしてください。
[予約重複]	予約した時刻が他の予約と重複しています。2つの番組を同時に録画できるとき **P.62**は表示されません。
[録画中]	録画中です。
[待機中]	録画待機中です。
何も表示されないとき	他の録画やダビングが実行中です。

予約録画を停止する

1 VHS/HDD/DVD **を押して VHS を選ぶ**

2 VHS予約 入/切 **を押す**

- 予約録画を解除して、録画が停止します(本体表示窓の < ◷ > が消えます)。
- 他の VHS 予約録画を設定しているときは、再度 VHS予約 入/切 を押して VHS 予約待機状態(本体表示窓に < ◷ > が点灯している状態)にしてください。**P.57**

録画開始時刻の約 2 分前になると

本機は予約録画待機状態になります。予約録画を解除したいときは **左記**の手順で操作してください。

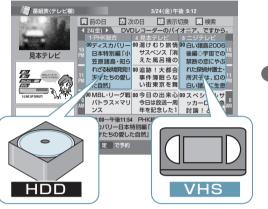
予約録画の便利な機能

- 予約内容を変更する **P.45**
- 予約を消去する **P.44**
- 録画中の予約を延長する **P.46**

2番組同時録画

2つの番組を同時に録画する

HDD または DVD に録画しながら、VHS に同時に録画できます。放送時間が重なっている番組を同時に録画できます（HDD と DVD には同時に録画できません）。

◀◀◀ または ▶▶▶

 2つの番組を番組表から予約して録画する

準備
- 録画できるテープを入れてください。P.54
- DVD に録画するときは、録画できるディスクを入れてください。P.53

STEP 1 HDD または DVD に録画する番組を予約する

1 番組表を表示する ▶

番組表からの予約について詳しくは P.34 をご覧ください。

2 番組を選んで決定する ▶

3 予約内容を確認する

録画先を[HDD]または[DVD]に設定してください。設定のしかたについて詳しくは P.43 をご覧ください。

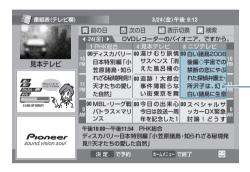
4 [予約確定]を選んで決定する

放送時刻になると録画を開始します。

 BS 放送の2つの番組は同時に録画できません。

 今見ている番組を手動で同時録画もできます

詳しくは P.32 P.55 をご覧ください。

STEP 2 VHS に録画する番組を予約する

1 番組表を表示する

番組表からの予約について詳しくは P.56 をご覧ください。

2 番組を選んで決定する

3 予約内容を確認する

録画先を[VHS]に設定してください。設定のしかたについて詳しくは P.60 をご覧ください。

4 [予約確定]を選んで決定する

5 VHS予約待機状態 P.57 8 にする VHS予約 入/切

- 本体表示窓に < > が表示されます。
- 放送時刻になると録画を開始します。

HDD または DVD の予約録画を停止する

1. VHS/HDD/DVD を押して HDD または DVD を選ぶ
2. 録画停止 を押す
3. [はい]を選んで 決定 を押す

VHS の予約録画を停止する

1. VHS/HDD/DVD を押して VHS を選ぶ
2. VHS予約 入/切 を押す

録画が停止します。

録画している番組を切り換えて見る

VHS/HDD/DVD を押す

HDD では「追いかけ再生」ができます。P.69

2 番組同時録画

HDD/DVDの再生

再生する

困ったとき P.149

再生できるディスクについては P.78 をご覧ください。また、VHS の再生については P.80 をご覧ください。

1 HDD または DVD を選ぶ

- 押すたびに切り換わります。
- HDD(内蔵)を選んだときは青色に点灯します。3 に進んでください。
- HDD(増設)を選んだときは黄色に点灯します。3 に進んでください。HDD(増設)が使えないときは選べません。
- DVD を選んだときはオレンジ色に点灯します。

2 ディスクトレイを開閉して ディスクをセットする

3 再生する

- 録画中に押すと「追いかけ再生」を始めます。P.69
- ディスクナビからも再生できます。P.66

印刷面を上にする

停止する

つづき再生機能

- HDDでは、タイトルごとに停止した場所を記憶します。
- DVD、DVD-Video、VideoCD では、停止した場所を記憶します。再生を押すと停止した場所から再生を始めます。
- つづき再生を解除するには、停止中に停止を押します。

一時停止する

通常の再生に戻すには再生を押します(再度一時停止を押しても戻せます)。

CM バック

CMバック を押す

押すたびに映像や音声を下記のように戻せます。

CM スキップ

CMスキップ を押す

押すたびに映像や音声を下記のようにとばせます。

※[オートチャプター(HDD/VR)] P.130 を[オン]に設定して HDD に録画した、複数のチャプターに区切られているタイトルを再生しているときのみ選べます。

- CM スキップボタンを2秒以上押しても[オート]を選べます。
- ディスクによってはCMバックまたはCMスキップが働きません。

CM スキップで[オート]を選んだとき

- ステレオ音声で放送された部分を自動でとばします。
- タイトルによっては CM スキップの[オート]が働かない、または本編がとばされることがあります。
- 編集(部分消去など)したタイトルでは、[オート]を選べないことがあります。

DVD-Video はディスクによって操作が制限されることがあります。

ディスクによってできない機能があります。

機能	対応ディスク	ボタン	説明
早送り/早戻し（1.5倍早見）	HDD DVD-Video DVD Video CD CD(-R/-RW) MP3	◀◀ ▶▶	◆ **HDD、DVD-Video、DVD**では押すたびに速さを4段階(早送り1→2→3→4)に切り換えられます。 **▶▶を1回押すと映像と音声を通常の約1.5倍の速度で再生します。**ただし、音声が出力されなかったり、とぎれることがあります。 **◀◀を1回押すと逆方向の再生になります。**続けて押すと、押すたびに速さを4段階(早戻し1→2→3→4)に切り換えられます。 ◆ **VideoCD、CD(-R/-RW)、MP3**では押すたびに速さを2段階(早送り1→2)に切り換えられます。 ◆ 通常の再生に戻すには 再生 を押します。
コマ送り/コマ戻し	HDD DVD-Video DVD Video CD	一時停止中に ◀II/◀I　I▶/II▶	◆ 押すたびにコマ送り/コマ戻しします。 ◆ 通常の再生に戻すには 再生 を押します。 ◆ **VideoCD**ではコマ戻しができません。
スロー再生		一時停止中に1秒以上押す ◀II/◀I　I▶/II▶	◆ 押すたびに速さを4段階(1/16→1/8→1/4→1/2)に切り換えられます。 ◆ 通常の再生に戻すには 再生 を押します。 ◆ **VideoCD**では逆方向のスロー再生ができません。
頭出し（スキップ）	HDD DVD-Video DVD Video CD CD(-R/-RW) WMA/MP3	前 I◀◀　次 ▶▶I	◆ 次 を押すとタイトル/チャプター/フォルダー/トラックなどをスキップします。 ◆ 再生中に 前 を押すとチャプター/トラックの先頭に戻ります。2回連続で押すと1つ前に戻ります。
タイトル/チャプター/トラックを指定して再生する		1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 ＋ 決定	◆ 再生中にタイトル/チャプター/トラックの番号を入力して 決定 を押します(番号を入力してから2秒以上経過すると自動で再生を始めます)。 ◆ **HDD、-R/-RW(VR)、-RAM**ではタイトルを指定して再生します。 ◆ **DVD-Video、-R/-RW(Video)、+R/+RW**ではチャプターを指定して再生します。 ◆ **WMA/MP3**では再生中のフォルダー内のトラックのみを指定して再生します。 ◆ ジュークボックス **P.72**ではアルバム/トラックを指定できません。
音声を切り換える		音声 青	◆ 複数の音声が収録されているタイトル/トラックでは、再生中に音声を切り換えられます。押すたびに音声が切り換わります。
字幕を切り換える	DVD-Video	字幕 赤	◆ 複数の字幕が収録されている**DVD-Video**では、再生中に字幕を切り換えられます。押すたびに字幕が切り換わります。 ◆ 字幕 赤 を押したあとに クリア を押すと、字幕を消せます。
アングルを切り換える		アングル 緑	◆ 複数のアングルが収録されている**DVD-Video**では、再生中にアングルを切り換えられます(複数のアングルが収録されている場面になるとアングルマークが表示されます)。押すたびにアングルが切り換わります。

HDD／DVDの再生

ディスクナビから再生する

← で表示切換メニューを表示します。

→ で操作メニューを表示します。

1 HDD、増設 HDD、または DVD を選ぶ

VHS/HDD/DVD
HDD(増設)が使えないときは増設 HDD は選べません。

2 ディスクナビを表示する

ホームメニューから[見る(ディスクナビ)]を選んで 決定 を押しても表示できます。

3 再生したいタイトルを選んで決定する

- 操作メニューから[再生]を選んで 決定 を押しても再生できます。
- 録画しながら再生できます(「**同時録画再生**」)。P.69

➡HDD、DVD 以外のディスクをディスクナビから再生する

1 見る を押す

DVD-Videoをディスクナビから再生するときはホームメニューから[ディスクナビ]を選んでください。

2 再生したいタイトル/チャプター/フォルダー/トラックを選んで 決定 を押す

例. WMA/MP3 のディスクナビ

停止中に CD と WMA/MP3 混在ディスクを切り換えられます。

サムネイル画面は表示されません。

ディスクナビを 8 タイトル表示に切り換える

HDD　DVD

お買い上げ時は[4 タイトル]に設定されています。

1 表示切換メニューから[表示方法]を選んで決定する

2 [8タイトル]を選んで決定する

ディスクナビの表示順を切り換える

■はお買い上げ時の設定を表しています。 HDD

録画されているタイトルを下記の順に並び換えます。

1 表示切換メニューから [並び替え]を選んで決定する

2 表示順を選んで決定する

■ **新しい順**：録画日時の新しいタイトル→古いタイトル
□ **NEW 優先**：視聴していないタイトル →すでに視聴したタイトル
□ **タイトル名順**：数字→英字→五十音順
□ **録画した順**：録画日時の古いタイトル→新しいタイトル

ディスクナビをジャンルごとに表示する

HDD

[ジャンル変更] P.92や録画予約でジャンルを設定したとき P.43はジャンルごとにタイトルを表示できます。また、ジャンル名の一部を変更できます。P.92 お買い上げ時は[全ジャンル]に設定されています。

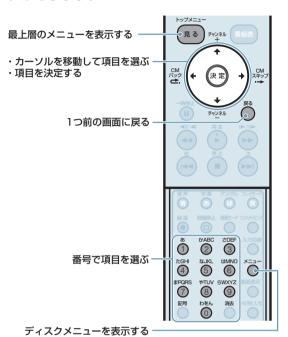
1 表示切換メニューから [ジャンル切換]を選んで決定する

2 ジャンルを選んで決定する

オリジナルとプレイリストを切り換える 詳しくは P.97 をご覧ください。

DVD ビデオをディスクメニューから操作する

再生を始めると自動でディスクメニューを表示するディスクがあります。

例 DVD-Video のディスクメニュー

ビデオ CD をディスクメニューから再生する　PBC 再生

ディスクによって操作方法が異なります。ディスクに添付されている操作ガイドもあわせてご覧ください。

例 VideoCD のディスクメニュー

1 PBC 再生対応ディスクを再生する ▶ 再生

2 再生したいトラックをを選んで決定する ▶ 1〜9、0 ＋ 決定

➡ **PBC 再生中にディスクメニューに戻る**

戻る を押す

➡ **ディスクメニューのページを切り換える**

前 次 を押す

➡ **PBC 再生を解除する**

(または『サーチモード』P.76 で選ぶ)

追いかけ再生 HDD

録画中の番組を録画しながら再生するのが**「追いかけ再生」**です。
たとえば、**「野球の試合を録画予約して出かけたが、試合の途中で帰宅できたので、録画が終わる前に最初から見たい」**といったときに便利です。

追いかけ再生を始める

録画中に **を押す**

再生

➡ **追いかけ再生を停止する**

停止 を押す

再生は停止しますが、録画は継続されます。

➡ **録画を停止する**

録画停止 を押す

録画は停止しますが、再生は継続されます。

同時録画再生 HDD

録画中にすでに録画されている別のタイトルを再生することを**「同時録画再生」**と言います。
HDDに録画中にDVDも再生できます。また、DVDに録画中にHDDも再生できます。

同時録画再生を始める

録画中に ディスクナビから再生する

➡ **再生だけを停止する**

停止 を押す

再生は停止しますが、録画は継続されます。

➡ **録画を停止する**

録画停止 を押す

録画は停止しますが、再生は継続されます。

「追いかけ再生」「同時録画再生」についての注意

- オートスタート録画中またはオートスタート録画が設定されているときの予約録画中は働きません。
- 高速ダビング中またはディスクバックアップ中はできません。

写真を見る(JPEGファイルを再生する)

-R/-RW、CD(-R/-RW/-ROM)、またはフジカラーCDに記録されているJPEGファイルを再生できます。

1 ホームメニューから[フォトビューワー]を選んで決定する

ファイル選択欄

フォルダー選択欄

2 ファイルが入っているフォルダーを選んで決定する

- 操作メニューが表示されます。
- フォルダー内のファイルを先頭から再生するときは、[スライドショー再生]を選んで 決定 を押します。
- カーソルがフォルダー選択欄にあるときに 前 次 を押すと、8フォルダーずつ切り換えられます。

3 [ファイル選択欄へ]を選んで決定する

- カーソルがファイル選択欄に移動します(➡ を押しても移動できます)。
- カーソルがファイル選択欄にあるときに 前 次 を押すと、9ファイルずつ切り換えられます。
- カーソルをフォルダー選択欄に戻すには 戻る を押します(カーソルが一番左のファイルにあるときは ⬅ を押しても戻せます)。

4 ファイルを選んで決定する

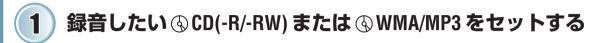
スライドショーが始まります。

スライドショー中の便利な操作

前のファイルに戻る	次のファイルに進む	一時停止する
前	次	一時停止
写真を拡大する 決定	• 押すたびに右記のように拡大します(スライドショーは一時停止します)。 • ⬆⬇⬅➡で拡大する場所を移動できます。	
写真を回転する アングル 押すたびに時計周りに90度回転します。	**停止する** 停 止	**フォトビューワーを終了する** ホーム メニュー

- フォルダーが 100 以上、またはファイルが 1000 以上あるとき、フォルダー選択欄に[次を読む]が表示されます。選んで 決定 を押すと次のフォルダー / ファイルを読み込みます。読み込みに時間がかかることがあります。
- 半角英数字またはシフト JIS 漢字コード以外で入力されているフォルダー / ファイル名は番号([F_03]/[f_003])で表示されることがあります。
- スライドショーの表示間隔は変更できません。
- サイズが大きいファイルは表示に時間がかかることがあります。
- 下記のファイルは再生できません(ファイル選択欄に ⚠ が表示されます)。
  → 再生できないフォーマットで記録されたファイル
  → ディスクの記録状態、傷、または汚れなどにより読み取れないファイル
- 『JPEG の再生について』☞ P.79 もあわせてご覧ください。

音楽CD、WMA/MP3ファイルをHDDに録音する

CD(-R/-RW)または WMA/MP3を HDD(内蔵)に録音することにより、ディスクを入れ替えることなく複数のディスクのトラックを再生できます。

- 録音を開始します。すべてのトラックを録音します。
- 録音したい CD(-R/-RW)または WMA/MP3を再生中に ワンタッチダビング を押しても録音できます。WMA/MP3では、再生中のトラックが入っているフォルダのみ録音します。
- CD(-R/-RW)と WMA/MP3が混在しているディスクでは、現在選ばれているいずれかのみ録音します。切り換え方法については P.66 をご覧ください。

➡ 録音を中止する CD(-R/-RW)のとき：ワンタッチダビング を1秒以上押す　WMA/MP3のとき：決定 を押す

音楽CDを録音するとき
- 所要時間は再生時間と同じです。
- 録音中は予約録画が実行されません。
- 録音中に他の操作はできません。
- コピー禁止の CD(-R/-RW)は録音できません。
- 60分間録音すると、録画モード[SP]で約5分間の HDD残量が減少します。
- プログラム再生中 P.77はプログラムの先頭から最後まで(プログラムされているトラックのみ)録音します。
- 一回の録音が一つのアルバムになります。最大999のアルバムが録音できます。また、一つのアルバムの最大トラック数は99までです。
- 録音したアルバム/トラックを再生するときは、[音楽を聞く・編集する]を選びます。
- ジュークボックスの音声フォーマットはDolby Digital 256kbpsになります。

WMA/MP3から録音するとき
- 高速で録音されるため、録音中はトラックが再生できません。再生中に ワンタッチダビング を押して録音を開始した場合は、再生を停止します。
- プログラム再生中は録音を開始できません。プログラム再生を解除してください。
- ディスク内のフォルダーをアルバムとして登録します。最大999のアルバムが録音できます。また、一つのアルバムの最大トラック数は999までです。
- 録音したトラックを再生するときは、[音楽(WMA/MP3)を聞く・編集する]を選びます。

アルバムを再生する

① ホームメニューから[ジュークボックス]を選んで 決定 を押す
② 聞きたいアルバムが入っている場所を選んで 決定 を押す

アルバム情報　再生状態表示

• ジュークボックスのアルバムやトラックは DVD にダビングできません。
• ジュークボックスのアルバムやトラックは本機の光デジタル音声出力に接続した他機器では録音できません。

再生したいアルバムを選んで決定する

• 先頭のトラックから再生します。すべてのトラックの再生が終了すると、次のアルバムを続けて再生します([ジャンプ設定] 下記 されているトラックを除く)。
• 操作メニューから[再生]を選んで 決定 を押しても再生できます。
• 字幕 赤 または アングル 緑 でページを切り換えられます。
• 再生を停止するときは 停止 ■ を押します。

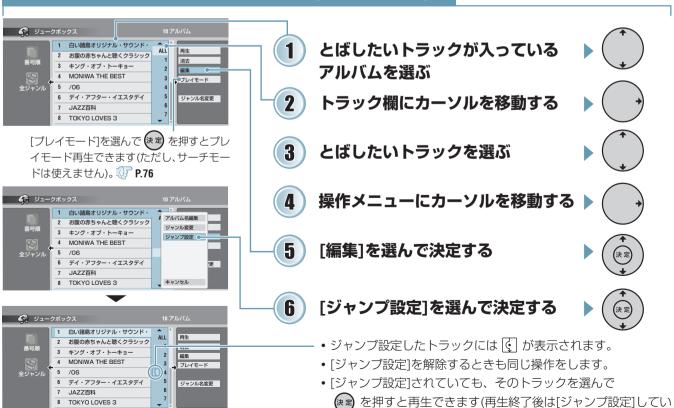
➡ トラックを選んで再生する

1. ↕ で再生したいトラックが入っているアルバムを選ぶ
2. ➡ でトラック欄にカーソルを移動する
3. ↕ でトラックを選んで 決定 を押す
   • 選んだトラックから順に再生します。
   • [ALL]を選んだときはアルバムの先頭のトラックから再生します。

指定したトラックをとばして再生する(ジャンプ設定)

1. とばしたいトラックが入っているアルバムを選ぶ
2. トラック欄にカーソルを移動する
3. とばしたいトラックを選ぶ
4. 操作メニューにカーソルを移動する
5. [編集]を選んで決定する
6. [ジャンプ設定]を選んで決定する

[プレイモード]を選んで 決定 を押すとプレイモード再生できます(ただし、サーチモードは使えません)。P.76

• ジャンプ設定したトラックには が表示されます。
• [ジャンプ設定]を解除するときも同じ操作をします。
• [ジャンプ設定]されていても、そのトラックを選んで 決定 を押すと再生できます(再生終了後は[ジャンプ設定]していない次のトラックを続けて再生します)。

アルバムを編集する

録音したアルバム / トラックの消去や表示切り換えができます。

① ホームメニューから[ジュークボックス]を選んで 決定 を押す
②[音楽を聞く・編集する]または[音楽(WMA/MP3)を聞く・編集する]を選んで 決定 を押す

アルバム / トラックを消去する

➡ クリアボタンを使ってアルバム / トラックを消去する

操作メニューで[消去]を選ぶ必要はありません。

1. 消去したいアルバム / トラックを選ぶ
2. クリア を押す
3. [はい]を選んで 決定 を押す

1 消去したいアルバムを選ぶ

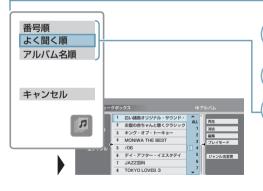
トラックを消去したいときは、さらに消去したいトラックを選びます。[ALL]を選ぶとアルバムが消去されます。

2 操作メニューにカーソルを移動する

3 [消去]を選んで決定する

4 [はい]を選んで決定する

アルバムリストの表示順を切り換える

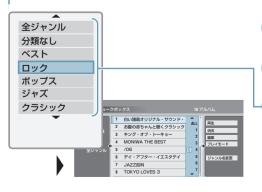
■ はお買い上げ時の設定を表しています。

1 表示切換メニューを表示する

2 [並び替え]を選んで決定する

3 表示順を選んで決定する

- ■ **番号順**：録音日時の古いアルバム → 新しいアルバム
- □ **よく聞く順**：再生した回数の多いアルバム → 少ないアルバム
- □ **アルバム名順**：数字 → 英字 → 五十音順

アルバムリストをジャンルごとに表示する

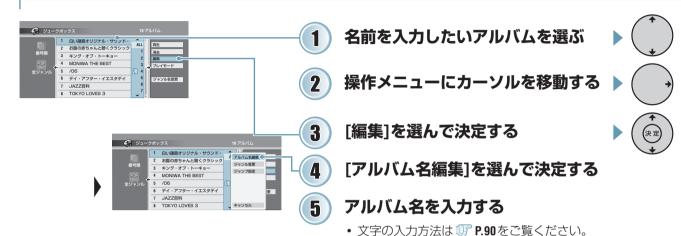
■ はお買い上げ時の設定を表しています。

1 表示切換メニューを表示する

2 [ジャンル切換]を選んで決定する

3 ジャンルを選んで決定する

アルバムリストを表示したときは[全ジャンル]に設定されています。

- ■ **全ジャンル**
- □ **分類なし / ベスト / ロック / ポップス / ジャズ / クラシック / フリー 1 ～ 8/**

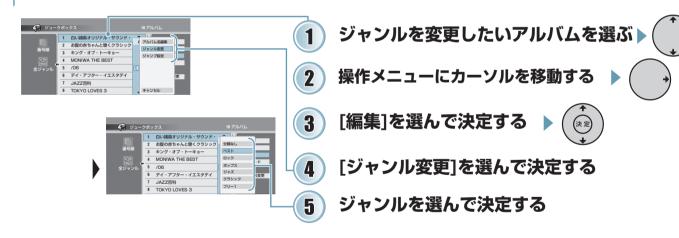
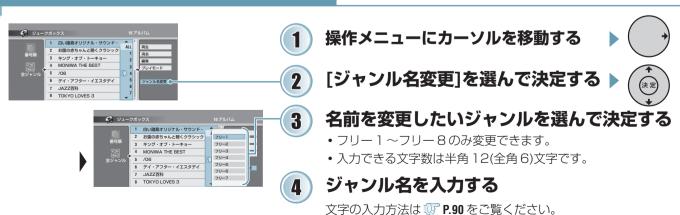
アルバムの名前を入力する(アルバム名編集)

1. 名前を入力したいアルバムを選ぶ
2. 操作メニューにカーソルを移動する
3. [編集]を選んで決定する
4. [アルバム名編集]を選んで決定する
5. アルバム名を入力する
   - 文字の入力方法は P.90をご覧ください。
   - トラック名は編集できません。

アルバムのジャンルを変更する(ジャンル変更)

1. ジャンルを変更したいアルバムを選ぶ
2. 操作メニューにカーソルを移動する
3. [編集]を選んで決定する
4. [ジャンル変更]を選んで決定する
5. ジャンルを選んで決定する

ジャンル名を変更する(ジャンル名変更)

1. 操作メニューにカーソルを移動する
2. [ジャンル名変更]を選んで決定する
3. 名前を変更したいジャンルを選んで決定する
   - フリー１～フリー８のみ変更できます。
   - 入力できる文字数は半角 12(全角 6)文字です。
4. ジャンル名を入力する

文字の入力方法は P.90 をご覧ください。

サーチモード/A-Bリピート再生/リピート再生/プログラム再生

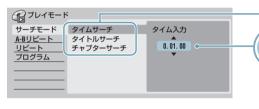
困ったとき P.151

準備 プレイモード（黄）を押して、プレイモード画面を表示する

サーチモード

HDD DVD DVD-Video VideoCD CD(-R/-RW) WMA/MP3

見たい場面や聞きたい曲を指定して再生します。

例. DVD-Videoのサーチモード画面

ジュークボックスではサーチモードできません。

1 サーチモードの種類を選んで決定する ▶ 決定

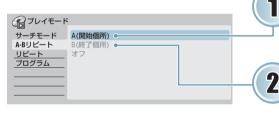
サーチモードの種類はディスクによって異なります。

2 再生したいタイトル/チャプター/フォルダー/トラック/時間を入力して決定する ▶

↕でも切り換えられます。

A-Bリピート再生

HDD DVD DVD-Video VideoCD CD(-R/-RW)

指定した範囲を繰り返し再生します。

1 再生中に A-Bリピート再生を開始したい個所で決定する ▶

2 A-Bリピート再生を終了したい個所で決定する ▶ 決定

➡ **通常の再生に戻す**

A-Bリピート再生中に クリア を押す

プレイモード画面で[オフ]を選んでも戻せます。

リピート再生

HDD DVD DVD-Video VideoCD CD(-R/-RW) WMA/MP3

繰り返し再生します。

例. DVD-Videoのリピート画面

1 再生中に リピート再生の種類を選んで決定する ▶

リピートの種類は再生しているディスクによって異なります。

➡ **通常の再生に戻す**

リピート再生中に クリア を押す

プレイモード画面で[リピートオフ]を選んでも戻せます。

プログラム再生

HDD DVD-Video VideoCD CD(-R/-RW) WMA/MP3

- タイトル / チャプター / フォルダー / トラックの順番を変えて再生します。
- 24 ステップまでプログラムすることができます。

例 DVD-Video のプログラム画面

1 **[プログラム入力・編集]を選んで決定する**

- **プログラム再生の開始**
  すでにプログラムされている内容を先頭から再生します。
- **プログラム再生の解除**
  通常の再生に戻ります。プログラムされている内容はそのまま残ります(プログラム再生中に クリア を押しても解除できます)。
- **プログラムの全消去**
  プログラムされている内容をすべて消去します(停止中に クリア を押しても消去できます)。

2 **プログラムしたいタイトル / チャプター / フォルダー / トラックを選んで決定する**

3 **プログラム再生を始める**

➡ 入力中にプログラムを削除する

1. 削除したいプログラムを選ぶ
2. クリア を押す

➡ ステップの間にプログラムを追加する

1. 追加する位置(プログラムステップ)を選ぶ
2. 追加したいタイトル / チャプター / フォルダー / トラックを選んで 決定 を押す

プログラムした内容を繰り返し再生する

プログラム再生中にリピート画面から[プログラムリピート]を選んで を押すとプログラムリピート再生が始まります。

HDD／DVDの再生

HDD/DVD の再生についての注意

本機で再生できるディスクの種類

- 本機は NTSC(日本のテレビ方式)に適合しています。ディスクやパッケージに「NTSC」と表示されているディスクをお使いください。
- 下記のマークはディスクレーベル、パッケージ、またはジャケットに付いています。

DVD-R

R DL
4X/2X

DVD-RW

DVD+R　DVD+RW

DVDビデオ　DVD-RAM

ビデオCD　CD　CD-R　CD-RW

フジカラーCD

このマークは富士写真フイルム(株)の商標です。

コピーコントロールCDについて

当製品は、音楽CD規格に準拠して設計されています。CD規格外ディスクの動作保証および性能保証は致しかねます。

本機で再生できないディスクの種類

- リージョンNo. P.159 が「2」または「ALL」以外のDVDビデオ
- DVDオーディオ
- DVD-ROM
- SACD
- フォトCD
- CD-G
- CD-ROM
- CD EXTRAのデータ
- 本機以外で録画されたファイナライズされていないDVD-R/-RW(ビデオモード)、DVD+R、および DVD+R DL

DVD-R/DVD-RW について

本機で録画した-RW(VR)

- RW COMPATIBLEの表記※1のあるDVD-RW対応プレーヤーで再生できます。
- ファイナライズしないと再生できないDVD-RW対応プレーヤーがあります。再生できないときはファイナライズしてください。
- ファイナライズ済でも追加して録画 / 編集できます。

本機で録画した-R(VR)

- 一部のパイオニア製DVDレコーダーまたはDVDシステムで再生できます。
- DVD-ROM ドライブで再生するときはファイナライズしてください(ファイナライズしても再生できないドライブもあります)。
- DVD プレーヤーでは再生できません。
- 他社の DVD レコーダーで再生できないことがあります。
- ファイナライズ済でも追加して録画/編集できます(**-R DL**はファイナライズすると録画編集できません)。

本機で録画した-R/-RW(Video)

- ファイナライズすると DVD プレーヤー、カーDVD、または DVD ビデオ対応パソコンなどで再生※2できます。ただし、一部のプレーヤーで再生したとき、下記のように動作することがあります。
  → ディスクを受け付けない。
  → 再生画面にマクロブロック(モザイク状の画像)が多く発生する。
  → 音声・映像がとぎれる。
  → 再生が途中で停止する。
- 一度ファイナライズすると、録画/編集できなくなります(ただし、**-RW(Video)**はファイナライズを解除すると再度録画/編集できるようになります)。

※1 RW COMPATIBLE
この表示はVRモード(ビデオレコーディングフォーマット)記録されたDVD-RWが再生できる機能を示します。ただし、1回だけ録画可能な番組を記録したディスクは、CPRM対応機器で再生が可能です。

※2 DVD-R/RW へのビデオモード(ビデオフォーマット)による録画は、2000年にDVDフォーラムで承認された新しい規格であり、この規格への対応はDVD再生機メーカー各社の任意です。そのため、DVDプレーヤーやDVD-ROMドライブによってはDVD-R/RWを再生しないモデルがあります。

CD-R/CD-RW の再生について

- 本機では、音楽用の CD フォーマット、ビデオ CD フォーマット、または MP3/WMA の音楽データを再生できます。ただし、記録したレコーダーの記録特性やディスクの特性、ディスクの傷 / 汚れ、本機のピックアップのレンズ汚れ / 結露などにより、再生できないことがあります。
- 音楽用のCDフォーマットのマルチセッションには対応していません。マルチセッションディスクのときは最初のセッションのみ再生します。
- ISO9660 レベル 1 / レベル 2 の CD-ROM ファイルシステムおよび拡張フォーマット(Joliet、Romeo)に準拠したディスクに記録してお使いください。パケットライト方式(UDF Ver1.5 ファイルシステム)で記録したディスクは再生できません。

JPEG の再生について

- JPEGとは、写真やイラストなどの画像ファイルを保存する形式(画像フォーマット)の一つです。
- 本機では、フジカラー CD、CD-ROM、CD-R/-RW、または DVD-R/-RW に記録されている JPEG ファイルを再生できます(ファイルを分割して記録しているときや記録方法などによって再生できないこともあります)。
- 画像サンプリング比 4:4:4、4:2:2、4:2:0 に対応しています。
- 縦の解像度が 120 ～ 3840 ピクセル、横の解像度が 160 ～ 5120 ピクセルのベースライン JPEG ファイル、または Exif 2.2 ※3 P.159 に準拠したJPEGファイルの静止画再生に対応しています。
- 「.jpg」、「.JPG」、「.JPE」、「.jpe」、「.jif」、「.JIF」、「.JPEG」、または「.jpeg」という拡張子が付いたJPEGファイルの静止画像を表示できます。
- 一度に読み込むデータは、99フォルダー/999ファイルまで認識/再生できます(再読込機能によって、ディスク内のすべてのフォルダーおよびファイルを再生できます)。ただし、フォルダー構成によって、すべてのフォルダー / ファイルが認識 / 再生できないことがあります。
- ファイルサイズが大きいファイルは画像の再生に時間がかかることがあります。

※3 デジタルスチルカメラ用画像ファイルフォーマット規格（Exif）Ver2.2、JEIDA-49-1998（社）電子情報技術産業協会 JEITA

MP3 の再生について

- MPEG1 オーディオレイヤー3のサンプリング周波数32 kHz、44.1 kHz、または 48 kHz で記録されたファイルに対応しています。それ以外で記録されたファイルは[このフォーマットは再生できません]と表示され、再生できません。
- 可変ビットレート(VBR：VariableBit Rate)には対応していません(再生できるときは、本体表示窓の時間表示が速くなったり遅くなったりします)。
- 本機では、CD-ROM または CD-R/-RW に記録されている MP3 ファイルを再生できます(ファイルを分割しているときや記録方法などによって再生できないことがあります)。
- 「.mp3」または「.MP3」という拡張子がついたMP3ファイルのみ再生できます。
- フォルダー名/トラック名のアルファベット順に99フォルダー/999トラックまで認識 / 再生できます。ただし、フォルダーの構成によってはすべてのフォルダー / トラックが認識 / 再生できないことがあります。
- 音質的には記録ビットレート 128 kbps を推奨します。

WMA の再生について

- 本機は、WMA(Windows Media Audio)8 形式に対応しています。
- WMA9でエンコードされたファイルも再生できますが、WMA8からの機能拡張部分(Pro・Lossless・Voice・可変ビットレート(VBR))には対応していません。
- WMA データは Windows Media Player Ver.9、Windows Media Player Ver.10、または Windows Media Player for Windows XP を使用してエンコードできます。
- DRMコピープロテクト※4のかかったファイルには対応していません。
- サンプリング周波数 32 kHz、44.1 kHz、または 48 kHz で記録されたファイルに対応しています。それ以外で記録されたファイルは[このフォーマットは再生できません]と表示され、再生できません。
- 「.wma」または「.WMA」という拡張子がついた WMA ファイルのみ再生できます。
- 本機では、CD-ROM または CD-R/-RW に記録されている WMA ファイルを再生できます(ファイルを分割しているときや記録方法などによって再生できないことがあります)。
- フォルダー名/トラック名のアルファベット順に99フォルダー/999トラックまで認識 / 再生できます。ただし、フォルダーの構成によっては、すべてのフォルダー / トラックが認識 / 再生できないことがあります。
- WMA ファイルは、米国Microsoft Corporationの認証を受けたアプリケーションを使用してエンコードしてください。もし、認証されていないアプリケーションを使うと正常に動作しないことがあります。

※4 DRM コピープロテクト
DRM(Digital Rights Management)コピープロテクトは著作権保護のための技術で、無許可の複製を防止するため録音時に使用した PC などの機器以外での再生を制限する等の機能です。詳しくは、録音に使用した機器･アプリケーションの取扱説明書やヘルプなどをご覧ください。

DualDisc の再生について

- 「DualDisc」は、片面に、DVD 規格準拠の映像やオーディオが、もう片面に CD 再生機での再生を目的としたオーディオがそれぞれ収録されています。
- 「DualDisc」を再生機器に挿入をしたり、取り出しをしたりするときに再生面の反対側の面に傷がつく場合があります。傷が付いた面は再生すると不具合がでる場合があります。
- DVD 面ではない、オーディオ面は、一般的な CD の物理的規格に準拠していないために、再生できないことがあります。
- 「DualDisc」の DVD の面は再生可能です。ただし、DVD-Audio は再生できません。
- なお、「DualDisc」の仕様や規格などの詳細に関しましては、ディスクの発売元または販売元にお問い合わせください。

DVD-RAM、DVD+R/+RW の再生について

- DVD-RAM はカートリッジから取り出してご使用ください。
- DVD+R/+RW では、消去したタイトルがあると**前 ⏮ ボタン**を押しても 1 つ前のタイトルに戻れないことがあります。
- ディスクの特性・傷・汚れなどにより再生できない場合があります。
- 他機で DVD+R/+RW に録画した「1 回だけ録画可能」な番組は再生できません。

DVD-R DL/DVD+R DL の再生について

- ディスクの 1 層目から 2 層目が切り替わるときに一瞬止まったように見えることがあります。
- DVD-R DL(VR)は一部のパイオニア製DVDレコーダーで再生できます。

VHS(ビデオ)の再生

VHS(ビデオ)を再生する

1 VHS を選ぶ

VHS を選んだときは緑色に点灯します。

2 テープを入れる

誤消去防止用ツメが折られているテープを入れると、自動で再生が始まります(オートプレイ)。

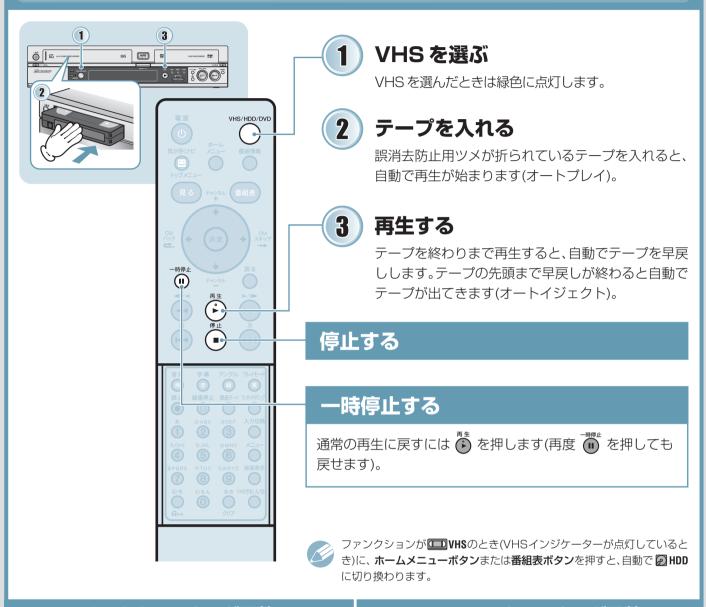
3 再生する

テープを終わりまで再生すると、自動でテープを早戻しします。テープの先頭まで早戻しが終わると自動でテープが出てきます(オートイジェクト)。

停止する

一時停止する

通常の再生に戻すには 再生 を押します(再度 一時停止 を押しても戻せます)。

ファンクションが VHSのとき(VHSインジケーターが点灯しているとき)に、**ホームメニューボタン**または**番組表ボタン**を押すと、自動で **HDD** に切り換わります。

オートトラッキング調整

自動で映像品質を最適にする機能です。再生を始めると常に映像信号を分析して再生中の映像品質を最適にします。

マニュアルトラッキング調整

- オートトラッキング調整でノイズが軽減されないときに手動で映像品質を最適にします。再生中に ↕ を押してノイズを軽減します。テレビ画面に下記のように表示されます。

マニュアルトラッキング

- オートトラッキング調整に戻すには再生中に 戻る を押します。テレビ画面に下記のように表示されます。

オートトラッキング

早送り再生/早戻し再生	再生中に ◀◀ ▶▶	◆ 録画モードによって速さが異なります。 SP(標準) 通常 → 3倍速 ↔ 5倍速 早送り/早戻し再生中は押すたびに3倍速と5倍速が切り換わります。 EP(3倍) 通常 → 9倍速 ↔ 15倍速 早送り/早戻し再生中は押すたびに9倍速と15倍速が切り換わります。 ◆ 通常の再生に戻すには 再生 を押します。
早送り/早戻し	停止中に ◀◀ ▶▶	◆ 停止するには 停止 を押します。 ◆ 早送り/早戻し中に ◀◀ ▶▶ を押し続けると早送り再生/早戻し再生ができます。指を離すと通常の早送り/早戻しに戻ります。
コマ送り	一時停止中に ▶/II▶	◆ 押すたびにコマ送りします。 ◆ 通常の再生に戻すには 再生 または 一時停止 を押します。 ◆ コマ戻しはできません。
スロー再生	一時停止中に1秒以上押す ▶/II▶	◆ 通常の再生に戻すには 再生 または ▶/II▶ を押します。 ◆ 逆方向のスロー再生はできません。
CMスキップ	再生中に CMスキップ	◆ 押すたびに映像や音声を下記のようにとばせます。 1回 30秒 → 2回 1分 → 3回 1分30秒 → 4回 2分 → 5回 3分 → 6回 5分 → 7回 10分 → 30秒
音声を切り換える	再生中に 音声 青	◆ 二カ国語やステレオで記録された番組を再生しているときは音声を切り換えられます。押すたびに音声が下記のように切り換わります(音声にかかわらず、テレビ画面には[ステレオ]→[左]→[右]→[モノラル]と表示されます)。 二カ国語放送: 主+副 → 主 → 副 → 主 → 主+副 ステレオ放送: ステレオ → 左(主) → 右(副) → モノラル → ステレオ ◆ ステレオ音声が聞きづらいときはモノラルに切り換えてください。

- 早送り / 早戻し再生、一時停止、スロー再生、およびコマ送りは音声が出力されません。
- 早送り / 早戻し再生中はノイズが出ることがあります。これは故障ではありません。
- 早送り / 早戻し再生、一時停止、スロー再生、およびコマ送りは約５分経過すると自動で通常の再生に戻ります(ヘッドとテープを保護するため)。

インデックスサーチ(VISS) 見たい番組を頭出しする

本機で録画すると、自動で録画を開始した位置(インデックス信号)が記録されます。このインデックス信号を使って見たい番組を頭出しできます。

頭出しする

前 次

押した回数だけ(最大９番組先(前)まで)番組をとばします。

 1 番組先にとばしたとき

⏭+1

➡ インデックスサーチを中止する

停止 ■ を押す

- 下記のときはインデックスサーチできないことがあります。
  - → テープの先頭に録画されている番組をインデックスサーチしたとき
  - → インデックス信号の間隔が短いとき
  - → テープの品質が悪い(古い)とき
  - → インデックス信号が記録されている位置の直前または直後でインデックスサーチしたとき
- 録画一時停止から再度録画を開始したときはインデックス信号が記録されません。

VHS 情報画面を表示する

時刻や曜日などの情報が表示されます。

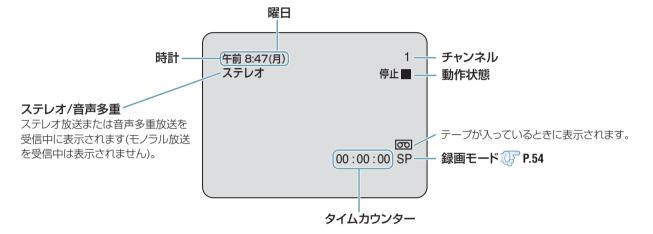
VHS 情報画面を表示する

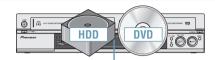
テレビ番組受信中

再生中

➡ 情報画面を消す

を押す

VHS(ビデオ)の再生

タイトルとチャプターについて

タイトル1　タイトル2

録画した回数だけ**「タイトル」**が作成されます。

番組を録画すると、1回の録画が1つの「タイトル」になります。

市販のDVDソフト

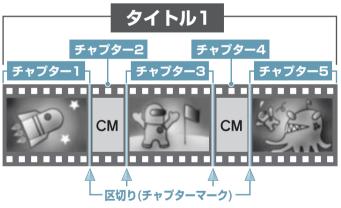
一般の映画ソフトなどでは、1つの映画が1つの「タイトル」となります。

タイトルをチャプターという単位に区切ると頭出し(スキップ)やCMをカットするときに便利です。

タイトル1

さらに、タイトルは**「チャプター」**という単位に区切ることができます。

タイトル1

チャプター1　チャプター2　チャプター3　チャプター4　チャプター5

区切り(チャプターマーク)

HDD の任意の位置に入れた区切りは、高速ダビングしたときに **DVD** にコピーされます。詳しくは『チャプターマーク、タイトル名、およびサムネイル位置のコピーについて』**P.113** をご覧ください。

- **HDD** には最大 999 タイトル録画できます。
- **-R/-RW** および **-RAM** には最大 99 タイトル録画できます。
- **+R/+RW** には最大 49 タイトル録画できます。
- 最大録画タイトル数の制限から、最大録画時間まで録画できないことがあります。
- 録画中に一時停止すると区切りが入ります(**HDD**、 **-R/-RW(VR)** および **-RAM** のみ)。
- **HDD** では 1 タイトルに最大 99 の区切りを入れられます。
- **-R/-RW(VR)** および **-RAM** では 1 枚のディスクに最大 999 の区切りを入れられます。
- **+R/+RW** では、1 タイトルに最大 99、1 枚のディスクに最大 254 の区切りを入れられます。
- **-R/-RW(Video)** および **+R/+RW** では、10 分間隔でタイトルに区切りが入ります(「オートチャプター(ビデオ)」/ オートチャプター(DVD+R/RW))。任意の位置には区切りを入れられません。ただし、間隔は変更できます。**P.130**

オートチャプター(HDD/VR)

自動でタイトルに区切りを入れる
HDD　-R/-RW(VR)、-RAM

番組の音声(モノラル/二カ国語/ステレオ)の切り換わりに合わせて自動でタイトルに区切り(チャプターマーク)が入るため、CMカットが簡単にできます([チャプター編集]でCM部分のチャプターを消去します P.94)。自動で区切りを入れたくないときは[オフ]に設定します。P.130

- ステレオ放送の番組のときは、CM部分に区切りが入りません。
- 区切りの入る位置は多少ずれることがあります。

「タイトル」と「チャプター」はディスクナビからお好みで編集できます。

こんなことができます

本機では、録画した番組のCMをカットするなどいろいろな編集を楽しめます。
オリジナルとプレイリストについては P.96をご覧ください。

			HDD	-R/-RW(VR) -RAM オリジナル	-R/-RW(VR) -RAM プレイリスト	-R/-RW(Video) +R/+RW
タイトルの編集	消去 ※1	P.86	○	○	○	○
	タイトル名編集	P.90	○	○	○	○
	サムネイル変更	P.88	○	○	○	○
	部分消去	P.87	○	○	○	×
	分割	P.89	○	×	○	×
	保護 ※1	P.88	○	○	×	○
	移動	P.98	×	×	○	×
	結合	P.99	×	×	○	×
	ジャンル変更 ※1	P.92	○	×	×	×
	ジャンル名変更	P.92	○	×	×	×
	プレイリスト作成	P.97	×	×	○	×
	操作取消	P.99	×	○※2	○※2	○
チャプターの編集	分割	P.95	○	○	○	×
	消去	P.94	○	○	○	×
	移動	P.98	×	×	○	×
	結合	P.95	○	○	○	×

※1 HDDのみ[複数選択モード]が選べます P.93
※2 -RAMを除く

チャプターマーク(区切り)を追加/消去する

『チャプターを編集する』で分割/結合してください。P.95

タイトルを消去する 消去

HDD DVD

 を押してディスクナビを表示する

ホームメニューから[見る(ディスクナビ)]を選んで 決定 を押しても表示できます。

1 消去したいタイトルを選ぶ

2 操作メニューを表示する

3 [消去]を選んで決定する

4 [はい]を選んで決定する

選んだタイトルが消去されます。

➡ クリアボタンを使ってタイトルを消去する

操作メニューで[消去]を選ぶ必要はありません。

1. 消去したいタイトルを選ぶ
2. を押す
3. [はい]を選んで 決定 を押す

- HDDの複数のタイトルをまとめて消去する(一括消去) P.93
- +R/+RWでは、消去したタイトルのタイトル番号が表示されなくなることがあります。

残量について

- HDD、-RW(VR)、および-RAMでは、オリジナルのタイトルを消去すると残量が増えます。不要なタイトルを消去することで繰り返し録画できます。
- HDD、-RW(VR)、および-RAMでは、オリジナルの約 1 分以上連続した映像を消去しないと残量は増えません。残量を増やすには、できる限り長い範囲の映像を消去することをお勧めします。
- -R、-RW(Video)、および+R/+RWでは、タイトルを消去しても残量は増えません。-RW(Video)または+RWの最後に録画したタイトルを消去したときは残量が増えます。ただし、-RWの最後のタイトルのあとにJPEGファイルなどが記録されているときは、残量が増えないことがあります。

編集を取り消す

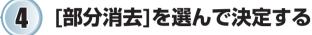
直前に行った編集を取り消して1つ前の状態に戻せます。**ただし、-RAMおよびHDDでは取り消せません。**

タイトルの不要な部分を消去する(部分消去)

HDD　-R/-RW(VR)、-RAM

1 消去したいタイトルを選ぶ

2 操作メニューを表示する

3 [編集]を選んで決定する

4 [部分消去]を選んで決定する

HDD に録画したタイトルでは編集方法を選びます。☞下記

5 [ここから]を選んで決定する

- 部分消去する場面の開始点を指定します。
- 再生、再生一時停止、早送り／早戻し、コマ送り／コマ戻し、頭出し(スキップ)、およびスロー再生ができます。
- チャプターサーチおよびタイムサーチができます(プレイモード 黄 (黄色)を押します)。
- CM スキップおよび CM バックができます。

6 [ここまで]を選んで決定する

- 部分消去する場面の終了点を指定します。
- 編集結果がプレビューされます。

7 [はい]を選んで決定する

選んだ範囲の映像が消去されます。

HDD に録画したタイトルの編集方法

HDDに録画したタイトルを編集するときは編集方法を選びます。編集方法には下記の２種類があります。

□**ビデオモード互換編集**：
約0.5～0.8 秒単位で編集できます。-R/-RW(Video)、+R/+RW に高速でダビングしたいときにお勧めです。フレーム編集した編集位置や区切り(チャプターマーク)が 0.8 秒以内でずれることがあります。

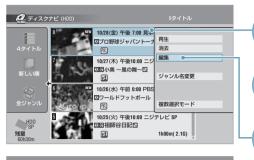
□**フレーム編集**：
1/30秒(フレーム)単位で編集できます。映像を正確に編集したいときにお勧めです。フレーム単位で編集すると -R/-RW(Video)、+R/+RW に高速でダビングしたときに、編集位置が 0.8 秒以内でずれることがあります。

フレームとは

フレームとは映像の構成単位(1 コマ)です。映像は 1 秒間が 30 フレームで構成されています。フレーム番号は 0～29 で表示されます。

- 5 秒未満の映像は消去できないことがあります。
- 編集操作で決定した映像と実際に編集された映像は多少ずれることがあります。

タイトルを保護する 保護 HDD DVD

保護されたタイトルは消去 / 編集できません。保護を解除すると再度消去 / 編集できます。

1. **保護したいタイトルを選ぶ**

2. **操作メニューを表示する**

3. **[編集]を選んで決定する**

4. **[保護]を選んで決定する**
   - 選んだタイトルが保護されます(タイトル欄に 🔒 が表示されます)。
   - 保護を解除するときも同じ操作をします。

HDD の複数のタイトルをまとめて保護する(一括保護) P.93

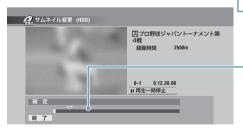
ディスクナビのサムネイル画面をお好みの場面に変更する

サムネイル変更 HDD DVD

1. **サムネイルを変更したいタイトルを選ぶ**

2. **操作メニューを表示する**

3. **[編集]を選んで決定する**

4. **[サムネイル変更]を選んで決定する**
   サムネイル変更画面を表示します。
5. **表示したい場面で決定する**
   - 再生、再生一時停止、早送り / 早戻し、コマ送り / コマ戻し、頭出し(スキップ)、およびスロー再生ができます。
   - チャプターサーチおよびタイムサーチができます(プレイモード 黄(黄色)を押します)。
   - CM スキップおよび CM バックができます。
6. **[確定]を選んで決定する**
   サムネイルが変更されます。
7. **[終了]を選んで決定する**
   サムネイル変更画面が終了します。

タイトルを分割する　分割

HDD　-R/-RW(VR) プレイリスト　-RAM プレイリスト

困ったとき P.151

異なる番組を続けて録画すると 1 つのタイトルとして録画されます。このようなタイトルを番組ごとに分割できます。

1 分割したいタイトルを選ぶ

2 操作メニューを表示する

3 [編集]を選んで決定する

4 [分割]を選んで決定する

HDD に録画したタイトルでは編集方法を選びます。P.87

5 分割したい位置で決定する

- 再生、再生一時停止、早送り / 早戻し、コマ送り / コマ戻し、頭出し(スキップ)、およびスロー再生ができます。
- チャプターサーチおよびタイムサーチができます(プレイモード 黄 (黄色)を押します)。
- CM スキップおよび CM バックができます。

6 [はい]を選んで決定する

タイトルが分割されます。

HDD では、分割したタイトルを結合できません。

タイトルの名前を編集する

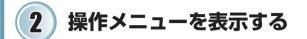
タイトル名編集　HDD　DVD

1 名前を編集したいタイトルを選ぶ

2 操作メニューを表示する

3 [編集]を選んで決定する

4 [タイトル名編集]を選んで決定する

5 タイトル名を入力する

1. で文字を入力したい位置にカーソルを合わせる
2. 文字の種類を選ぶ
   前　次 を押しても選べます。
3. 文字を選んで 決定 を押す
4. 文字を漢字に変換する([変換]を選んで 決定 を押します。)
   再生 を押しても変換できます。

数字ボタン(0 わをん ～ 9 らWXYZ)で文字を入力する

例 「夏」と入力するとき

1. 5 なJKL を１回、4 たGHI を３回押す　なつ
2. [変換]を選んで 決定 を押す　夏

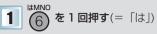
濁点および半濁点の入力方法については P.83 をご覧ください。

6 [確定]を選んで決定する

停止 を押しても確定できます。

濁音「ば」を入力する

1 はMNO ⑥ **を 1 回押す**(=「は」) **2** **を 1 回押す**(=「ば」)

半濁音「ぱ」を入力する

 を 1 回押す(=「は」) **2** **を 2 回押す**(=「ぱ」)

入力できるタイトルの文字数は

- **HDD**、**-R/-RW(VR)**、および **-RAM** では、半角64(全角32)文字です。
- **-R/-RW(Video)**、**+R/+RW** では、半角40(全角20)文字です。

うまく漢字に変換できないときは

◀▶ で文節の区切りを変更することで目的の漢字に変換できます。

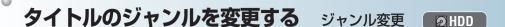
入力文字一覧

青字を押したあとに を押すと濁点 / 半濁点付きの文字になります(半カナを除く)。

	かな	全カナ/半カナ	全英数/半英数
あ 1	あいうえおぁぃぅぇぉ	アイウエオｱｲｳｴｵヴ	1
かABC 2	かきくけこ	カキクケコｶｹ	ABCabc2
さDEF 3	さしすせそ	サシスセソ	DEFdef3
たGHI 4	たちつてとっ	タチツテトｯ	GHIghi4
なJKL 5	なにぬねの	ナニヌネノ	JKLjkl5
はMNO 6	はひふへほ	ハヒフヘホ	MNOmno6
まPQRS 7	まみむめも	マミムメモ	PQRSpqrs7
やTUV 8	やゆよゃゅょ	ヤユヨｬｭｮ	TUVtuv8
らWXYZ 9	らりるれろ	ラリルレロ	WXYZwxyz9
わをん 0	わをんゎゐゑ	ワヲンヮヰヱ	0
記号	、。－？！「」゛゜・	、。－？！「」゛゜・ ヴ、ヵ、ヶ、ヮ、ヰ、ヱは半カナで入力できません。	, . ? ! ～ ( ) _ ／ : ; ' " ` ^ @ # & ＊ % ￥ $ | ＋ － ＝ { } [ ] < > 、。－「」゛゜・

■ は半角英数で入力できない文字を示しています。(～を半角英数で入力すると￣になります。)

番組表を使って予約したときに、二カ国語放送やステレオ放送などを表す記号(㊁ や ㊂ など)がタイトル名に付くことがあります。番組を予約したあと、または録画したあとにこれらの記号はつけられません(ただし、キーワードを入力するときはこれらの記号を入力できます P.36)。

タイトルのジャンルを変更する　ジャンル変更　HDD

1 ジャンルを変更したいタイトルを選ぶ

2 操作メニューを表示する

3 [編集]を選んで決定する

4 [ジャンル変更]を選んで決定する

5 ジャンルを選んで決定する

ジャンル名を変更する　ジャンル名変更　HDD

1 操作メニューを表示する

2 [ジャンル名変更]を選んで決定する

3 名前を変更したいジャンルを選んで決定する

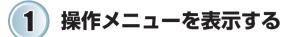
- フリー１～フリー１０のみ変更できます。
- 入力できる文字数は半角１２(全角６)文字です。

4 ジャンル名を入力する

文字の入力方法は P.90 をご覧ください。

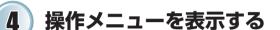
いくつかのタイトルをまとめて編集する　複数選択モード　HDD

HDD では複数のタイトル(最大 24 タイトル)をまとめて消去 / 保護 / 保護解除 / ジャンル変更できます。

1 操作メニューを表示する

2 [複数選択モード]を選んで決定する

3 編集したいタイトルを選んで決定する

- タイトルに ☑ が付きます。
- 編集したいタイトルをすべて選んだら 4 に進みます。

4 操作メニューを表示する

5 編集項目を選んで決定する

□**一括消去**：
選んだすべてのタイトルを消去します。確認画面で[はい]を選んで 決定 を押してください。

□**一括保護**：
選んだすべてのタイトルを保護します(タイトル欄に 🔒 が表示されます)。

□**一括保護解除**：
選んだすべてのタイトルの保護を解除します(タイトル欄の 🔒 が消えます)。

□**一括ジャンル変更**：
選んだすべてのタイトルのジャンルを変更します。ジャンルを選んで 決定 を押してください。

□**複数選択解除**：
[複数選択モード]を終了します。

[複数選択モード]ではディスクナビの表示順は変更できません。また、ディスクナビのジャンルも変更できません。

チャプターを編集する

チャプター編集
HDD　-R/-RW(VR)　-RAM

HDD、-R/-RW(VR)、および -RAM のチャプターのみ編集できます。

① 見る を押してディスクナビを表示する
② 編集したいチャプターが入っているタイトルを選ぶ
③ ➜ で操作メニューを表示する
④ ↓ で[編集]を選んで 決定 を押す
⑤ ↓ で[チャプター編集]を選んで 決定 を押す
HDD に録画したタイトルでは編集方法を選びます。P.87

チャプターを消去する(消去)

1 [消去]を選ぶ

2 消去したいチャプターを選んで決定する

DVD RECORDER
消去しますか？
はい　いいえ

3 [はい]を選んで決定する

- 選んだチャプターが消去されます。
- [終了]を選んで 決定 を押すとディスクナビに戻ります。

➡ クリアボタンを使ってチャプターを消去する

1 ←→ で消去したいチャプターを選ぶ
2 クリア を押す
3 [はい]を選んで 決定 を押す

5秒未満の映像を消去できないことがあります。

- 編集操作で決定した映像と実際に編集された映像は多少ずれることがあります。
- 編集した場面では、一瞬再生が一時停止したように見えますが故障ではありません。[シームレス再生] P.131 を[オン]に設定すると、映像のつなぎ目が多少ずれて、音声がとぎれますが編集した映像をスムーズに再生できます。

チャプターを分割する(分割)

1 [分割]を選ぶ

2 分割したいチャプターを選ぶ

3 分割したい位置で決定する

- チャプターが分割されます。
- 再生、再生一時停止、早送り / 早戻し、コマ送り / コマ戻し、頭出し(スキップ)、およびスロー再生ができます。
- チャプターサーチおよびタイムサーチができます(プレイモード 黄 (黄色)を押します)。
- [終了]を選んで 決定 を押すとディスクナビに戻ります。

前後のチャプターを 1 つに結合する(結合)

1 [結合]を選ぶ

2 結合したいチャプターの間を選んで決定する

[終了]を選んで 決定 を押すとディスクナビに戻ります。

[部分消去] P.87 や[チャプター消去] P.94 によって隣り合わせになったチャプターは結合できません。

CHP1 CHP2 CHP3 ⇨ CHP1 CHP3

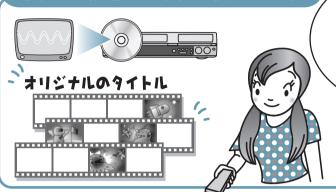
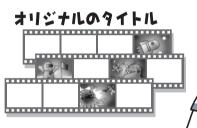
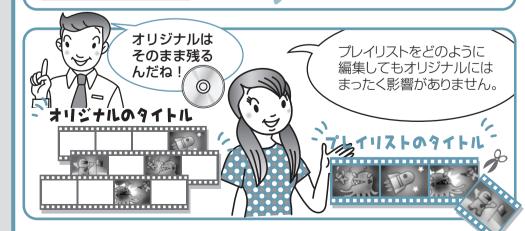
消去　結合できません

プレイリスト

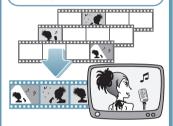
お好みの場面を集めて再生する

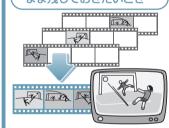
-R/-RW(VR)　-RAM

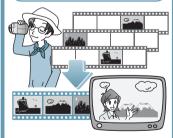
プレイリストは -R/-RW(VR)、-RAM でのみ作成できます。

オリジナルとプレイリストについて

こんなときにプレイリストが便利です。

例 複数の歌番組から好きな歌手の場面を集めたい！

でも、録画した番組はそのまま残しておきたいとき

例 サッカー中継のゴール集を作りたい！

でも、録画した試合はそのまま残しておきたいとき

例 旅行で撮った映像で旅行記を編集したい！

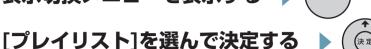
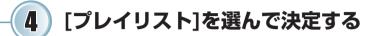
でも、使わない映像もそのまま残しておきたいとき

- オリジナルのタイトルを消去すると、プレイリストのタイトルは消去されます。
- オリジナルとプレイリストのタイトルに最大９９９ の区切り(チャプターマーク)を入れられます(オリジナルとプレイリストに各 999)。

オリジナルとプレイリストを切り換える

1. ディスクナビを表示する ▶ 見る
2. 表示切換メニューを表示する ▶
3. [プレイリスト]を選んで決定する ▶ 決定
4. [プレイリスト]を選んで決定する

プレイリストでできる編集

オリジナルと同じ操作でできる編集

タイトル編集	タイトル名編集 P.90
	サムネイル変更 P.88
	部分消去 P.87
	消去 P.86
チャプター編集	分割 P.95
	消去 P.94
	結合 P.95

プレイリストのみでできる編集

タイトル編集	プレイリスト作成 P.97
	移動 P.98
	分割 P.89
	結合 P.99
チャプター編集	移動 P.98

プレイリストにオリジナルのタイトルを追加する　プレイリスト作成

1. オリジナルとプレイリストを切り換える

2. 操作メニューを表示する ▶

3. [プレイリスト作成]を選んで決定する ▶ 決定

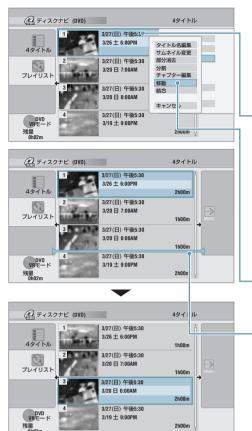
オリジナルのディスクナビが表示されます。

4. プレイリストに追加したいタイトルを選んで決定する
   - ① の画面に戻ります。選んだタイトルがプレイリストに追加されます。
   - さらに追加したいタイトルがあるときは ② ～ ④ を繰り返してください。

5. プレイリストを終了する ▶ ホームメニュー

プレイリストを作成すると、オリジナルのタイトルを録画した日時がタイトル名として付きます。

タイトルを並べ替える　移動

-R/-RW(VR) プレイリスト、-RAM プレイリスト

準備
① を押してディスクナビを表示する
② プレイリストに切り換える P.97

1 移動したいタイトルを選ぶ

2 操作メニューを表示する

3 [編集]を選んで決定する

4 [移動]を選んで決定する

5 移動したい位置を選んで決定する

選んだタイトルが移動します。

チャプターを移動する

1 移動したいチャプターが入っているタイトルを選ぶ

2 操作メニューを表示する

3 [編集]を選んで決定する

4 [チャプター編集]を選んで決定する

5 [消去 / 移動]を選ぶ

6 移動したいチャプターを選んで決定する

7 [移動]を選んで決定する

8 移動したい位置を選んで決定する

選んだチャプターが移動します。

タイトルを結合する　結合

-R/-RW(VR) プレイリスト、-RAM プレイリスト

準備
① 見る を押してディスクナビを表示する
② プレイリストに切り換える ☞ P.97

1 結合したいタイトルを選ぶ

2 操作メニューを表示する

3 [編集]を選んで決定する

4 [結合]を選んで決定する

5 結合したいタイトルを選んで決定する

6 [はい]を選んで決定する

タイトルが結合されます。

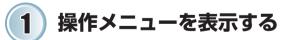
直前の編集操作を取り消す　操作取消

DVD(-RAM を除く)

1 つ前の編集操作を取り消せます(-RAM および HDD の編集操作は取り消せません)。

準備
見る を押してディスクナビを表示する

1 操作メニューを表示する

2 [操作取消]を選んで決定する

取り消しできないとき

下記の操作を行ったときはそれまでの編集を取り消せなくなります。

- HDD と DVD を切り換えたとき
- ディスクナビを終了したとき
- 新しく録画したとき
- ディスクを取り出したとき
- 本機の電源をオフにしたとき
- [ディスク保護] ☞ P.134 や[保護] ☞ P.88 を設定 / 解除したとき
- 初期化またはファイナライズしたとき
- プレイリストに新しくタイトルを作成したとき

※編集直後でなくても上記の操作を行わなければ前に行った編集操作を取り消すことができます。

HDD⟷DVDのダビング

録画からダビングまでの流れ

例．HDD に録画したタイトルを DVD にダビングして MY DVD を作ります

録画する

HDDに番組(タイトル)を録画します。☞ P.30

録画したタイトルを編集する？しない？

録画したタイトルの編集については ☞ P.84 をご覧ください。
もちろん、編集しなくてもダビングできます。

ダビングする

録画モードを変更してダビングしたい。

オリジナルのタイトルに手を加えずに編集してダビングしたい。

いくつかのタイトルをまとめてダビングしたい。

「1回だけ録画可能」なデジタル放送の番組をダビングしたい。

自動でCMをカットしてダビングしたい。（オートCMカットダビング）

再生中のタイトルをそのままダビングしたい。

ワンタッチダビングする ☞ P.102

ダビングリストを作成/確認する ☞ P.103-109

＞ リストを確定してダビングを開始する

MY DVDのできあがり

- 他のDVDプレーヤーやDVDレコーダーなどで再生したいときはファイナライズしてください。☞ P.51
- ダビングが終了してから何も操作しない状態が約20分続くと自動で電源がオフになります。

録画するディスクと記録方式を選ぶ

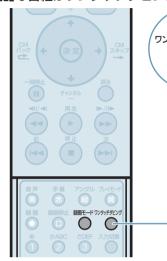
	HDD	DVD-R		DVD-RW		DVD+R	DVD+RW	DVD-RAM
ディスクレーベルなどに付いているロゴ		DVD R DVD R R DL 4X/2X		DVD RW DVD RW DVD RW RW 2		RW DVD+R RW DVD+R DL	RW DVD+ReWritable RW High Speed DVD+ReWritable	DVD RAM
記録方式	—	VRモード※1	ビデオモード	VRモード※1	ビデオモード※2	+VRモード	+VRモード	VRモード
この取扱説明書で使われているマーク	HDD	-R(VR) -R DL(VR)	-R(Video) -R DL(Video)	-RW(VR)	-RW(Video)	+R +R DL	+RW	-RAM
繰り返し録画/消去できる	○	×※3	×※3	○	○	×※3	○	○
録画した番組を編集できる	○	○	○※4	○	○※4	○※4	○※4	○
「1回だけ録画可能」な番組を録画できる	○	○※5	×	○※5	×	×	×	○※5
他のDVDレコーダーなどで再生できる	—	×※6	○※7	○※8	○※7	○※7※9	○※10	○※11
追いかけ再生できる	○	×	×	×	×	×	×	×
16:9映像の横と縦の比率をそのまま記録できる	○	○	×	○	×	×	×	○
二カ国語放送の主音声と副音声を両方記録できる	○※12, 13	○※13	×	○※13	×	×	×	○※13

※1 あらかじめ VR モードで初期化します。
※2 あらかじめビデオモードで初期化します。
※3 消去できますが残量は増えません。また、+R、+R DL では、タイトルを消去すると最大録画タイトル数が49以下になることがあります。
※4 部分消去、チャプター編集、およびプレイリストを使った編集はできません。
※5 CPRM 対応のディスクをお使いください。
※6 一部のパイオニア製DVDレコーダーまたはDVDシステムで再生できます(『再生互換について』 P.167)。
※7 本機でファイナライズしてください。 P.51 （再生できない機器もあります。『再生互換について』 P.167 ）
※8 RW COMPATIBLE の表記のある DVD-RW 対応機器でのみ再生できます。
※9 DVD+R対応機器でのみ再生できます。本機でファイナライズしてください。 P.51
※10 DVD+RW 対応機器でのみ再生できます。
※11 DVD-RAM 対応機器でのみ再生できます。
※12 [HDD記録モード] P.131 を[ビデオ互換オフ]に設定してください。
※13 録画モードを[LPCM]以外に設定してください。

- 「録画用」または「for Video」と記載されている DVD をお使いください。
- 未使用の -R は VR モードで初期化しないと自動でビデオモードで録画されます。一度ビデオモードで録画した -R は VR モードで初期化できません。
- 「1 回だけ録画可能」な番組をダビングするときは、CPRM 対応の -R/-RW(VR) または -RAM にダビングリストを作成してダビングしてください。 P.104
- 二カ国語放送の音声を切り換えたいときは、LPCM 以外で録画したタイトルを VR モードでダビングしてください。

ワンタッチダビング 再生中のタイトルをダビングする

困ったとき P.152

再生中のタイトルをまるごとダビングします(再生中のタイトルのみダビングします)。
ファイナライズ済みの-R/-RW(Video)からHDD(内蔵)にダビングするときもワンタッチダビングでダビングします。
「1回だけ録画可能」な番組はワンタッチダビングできません。ダビングリストを作成してダビングしてください。P.104

準備
① 録画モードを選ぶ
DVDからHDD(内蔵)にダビングするときのみ選べます。
② ダビングしたいタイトルを再生する

ワンタッチダビングを始める

HDD ▶ DVD
必ず高速でダビングされます。タイトルの再生は継続されます。

DVD ▶ HDD(内蔵)
必ず等速でダビングされます。再生中のタイトルの先頭に戻って、再生しながらダビングします。

ディスクナビからワンタッチダビングを始める

1 ディスクナビでダビングしたいタイトルを選ぶ

2 ワンタッチダビングを始める ▶ ワンタッチダビング

ダビングを中止する

ワンタッチダビング を1秒以上押す

- ダビング先にタイトルはコピーされません(ダビング元のタイトルは残ります)。
- -Rまたは+Rのときは残量が減ります(元に戻せません)。

オートCMカットダビング
自動でCMをカットしてHDD ▶ DVDにダビングする

録画したタイトルの音声がモノラルまたは二カ国語のとき、自動でCM(ステレオ音声部分)をカットしてダビングします。

1 ダビングしたいタイトルを再生する

2 CMスキップ[オート]を選ぶ ▶ CMスキップ を2秒以上押す

- [オート]を選べないことがあります。詳しくはP.64をご覧ください。
- しばらく再生してダビングしたい部分がとばされるときは、正常にダビングできません。ダビングを中止してください。

3 ワンタッチダビング を押す

テレビ画面に[表示中もう一度[ワンタッチダビング]を押すとCMカットダビングを開始します。]と表示されます(CMをカットする前とCMをカットしたあとのタイトルの総時間も表示されます)。

4 オートCMカットダビングを始める ▶ ワンタッチダビング

CMが多少残ることがあります。

ダビングリストを作成してもオートCMカットダビングできます(『[オートチャプター(HDD/VR)]ですでに本編とCMが分割されているとき』P.109)。

ダビング中の状態を確認する

ダビング中に 画面表示 を押す

ダビングの残り時間などを表示できます。押すたびに表示が切り換わります。

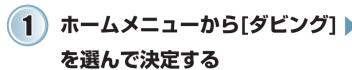
DVDの残量が足りないとき

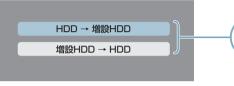
- 録画モードを変更してダビングしてください。P.107
- タイトルを分割して複数枚のディスクにダビングしてください。P.89

- HDDから-R/-RW(Video)または+R/+RWにダビングしたときは、編集位置が0.8秒以内でずれることがあります。
- [MN6]以下で録画されているタイトルは+R/+RWにワンタッチダビングできません。ダビングリストを作成してから等速でダビングしてください。P.104

HDD(内蔵)から増設 HDD へダビングする

ダビングリストを作成して HDD(内蔵)から HDD(増設)、または HDD(増設)から HDD(内蔵)へ高速ダビングできます。

1 ホームメニューから[ダビング]を選んで決定する

2 [HDD→HDD]を選んで決定する

HDD(増設)が使えないときは選べません。

3 [HDD →増設 HDD]または[増設 HDD → HDD]を選んで決定する

4 [新しく作る]を選んで決定する

すでに作ってあるダビングリストを使うときは[前回の続き]を選びます。

5 タイトルを選ぶ

- ↕ でカーソルを移動して 決定 を押します。
- 選んだタイトルは色が変わります。

6 [次画面へ]を選んで決定する

- 選んだタイトルがダビングリストに追加されているか確認してください。
- タイトルを選んで 決定 を押すと編集メニューが表示されます(消去とプレビューができます)。

7 [次画面へ]を選んで決定する

8 [ダビング開始]を選んで決定する

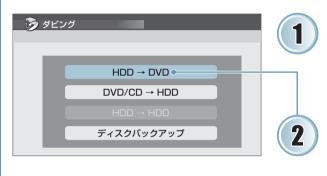
ダビングするタイトルの合計より残量が少ないときは赤色で表示されます。

ダビング

いくつかのタイトルを選んでダビングする

 新しいダビングリストを作って、HDD(内蔵)のタイトル 1、3、5 を DVD にダビングする

準備

ダビング先の DVD をセットする
- -R/-RW に VR モードで録画するには、VR モードで初期化する必要があります。P.134
- ダビングする DVD をセットしていないときは、下記と手順が異なります。

1 ホームメニューから[ダビング]を選んで決定する

2 [HDD →DVD]を選んで決定する

HDD(増設)を接続しているときは、もう一度[HDD → DVD]を選びます。

3 [新しく作る]を選んで決定する

すでに作ってあるダビングリストを使うときは[前回の続き]を選びます。

4 タイトル 1、3、5 を選ぶ

- ↕でカーソルを移動して 決定 を押します。
- 選んだタイトルは色が変わります。

ダビングするときの録画モード
（HDD → DVD のときのみ）

実際にダビングされる方の音声
（二カ国語放送の番組をダビングするときのみ）

5 [次画面へ]を選んで決定する

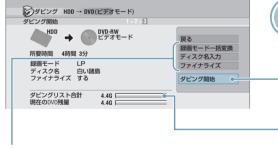
- タイトル 1、3、5 がダビングリストに追加されているか確認してください。
- タイトルごとに録画モードを設定できます（「録画モード変更」P.107）。

6 [次画面へ]を選んで決定する

□録画モード一括変換 P.106
□ディスク名入力 P.106
□ファイナライズ P.106

7 [ダビング開始]を選んで決定する

- [高速]とそれ以外の録画モードが混在しているとき（[等速（混在）]）と表示されます。
- 等速（混在）ダビング中は予約録画が実行されません。また、他の操作もできません。

ダビングするタイトルの合計より残量が少ないときは赤色で表示されます。

DVD-R DL/DVD+R DL の残量表示について

1 層目と2層目にまたがって録画されるときは、ダビングリスト合計のグラフの色が紫色になります。等速ダビングの場合は、2層にまたがる表示（紫色）になっても、1 層目に収まることがあります。

1 層目の残量がない場合は、2 層目から録画されます。この場合はグラフ全体の長さが半分になります。

ダビングリストに表示されるマーク

：「1 回だけ録画可能」な映像を含むタイトル

：高速ダビングできるタイトル

：二カ国語音声が記録されているタイトル

- **HDD** から **-R/-RW(Video)** または **+R/+RW** に高速ダビングしたときは、オリジナルの映像と実際にダビングされた映像で編集位置が 0.8 秒以内でずれることがあります。

タイトルを編集してからダビングする

オリジナルに手を加えずに編集してダビングできます。ダビングリスト上でタイトルを編集します。

準備

① ダビング先の DVD をセットする
- -R/-RW に VR モードで録画するには、VR モードで初期化する必要があります。P.134
- ダビングする DVD をセットしていないときは、下記と手順が異なります。

② ホームメニューから[ダビング]を選んで 決定 を押す

③ ダビング方向を選んで 決定 を押す

④ ダビングリストの作成方法(新しく作る / 前回の続き)を選んで 決定 を押す

1 ダビングしたいタイトルを選んで決定する

タイトルの色が変わります。複数のタイトルを選びたいときはこの手順を繰り返します。

2 [次画面へ]を選んで決定する

3 編集したいタイトルを選んで決定する

編集メニューが表示されます。P.107

4 [次画面へ]を選んで決定する

5 [ダビング開始]を選んで決定する

- ダビングを開始します。
- 下記の項目を設定できます。

□ **録画モード一括変換：**
ダビングするタイトルをすべて同じ録画モードでダビングしたいときに選びます。

□ **ディスク名入力：**
あらかじめダビング先のディスクに名前を付けたいときに選びます。

□ **ファイナライズ：**
ダビング後に続けてファイナライズしたいときに選びます（HDD から -R/-RW(Video) または +R にダビングするときのみ）。

ダビングリストが消去される条件

- HDD から DVD にダビングするとき
  →新規にダビングリストを作成したとき
  →すべての設定をお買い上げ時に戻したとき
- DVD から HDD にダビングするとき
  →新規にダビングリストを作成したとき
  →ディスクに録画されているタイトルを消去 / 編集したとき
  →ディスクトレイを開けたとき
  →オリジナルとプレイリストを切り換えたとき
  →ディスクをファイナライズしたとき
  →ディスクを初期化したとき
  →すべての設定をお買い上げ時に戻したとき

ファイナライズ済みの -R/-RW(Video)は ダビングリストを使って HDDにダビングできません。「ワンタッチダビング」P.102 または「ディスクバックアップ」P.110 でダビングしてください。

編集メニュー

ダビングリストのタイトルを編集できます。詳しい編集操作については各項目の参照ページをご覧ください。

1ページ目	2ページ目
消去	分割
タイトル名編集	結合
部分消去	チャプター編集
移動	サムネイル変更
自動CM選択	録画モード変更
プレビュー	ニカ国語音声変更
キャンセル	キャンセル

1ページ目	
消去	タイトルを1つ消去する P.86
タイトル名編集	タイトルの名前を変更する P.90 ※1
部分消去	タイトルの指定した範囲を消去する P.87 ※1
移動	タイトルを移動する P.98 ※2
自動CM選択	すでに本編とCMが分割されているときに、CM部分のチャプターを一括して消去する P.109 ※1
プレビュー	タイトルを再生する
キャンセル	編集メニューを終了する
2ページ目	
分割	タイトルを分割する P.89 ※1
結合	タイトルを結合する P.99 ※1
チャプター編集	チャプターを編集する P.94 ※1 消去 P.94　分割 P.95　結合 P.95　移動 P.98
サムネイル変更	サムネイル(タイトルの小画面)を好きな場面に変更する P.88 ※1
録画モード変更	タイトルの録画モードを変更する ※1
ニカ国語音声変更	ニカ国語が記録されているタイトルをダビングするときの音声（主音声または副音声）を選ぶ(HDD→ -R/-RW(Video)/ +R/+RWのみ)
キャンセル	編集メニューを終了する

※1 HDD から DVD にダビングするときのみ
※2 HDD から DVD、または DVD から HDD にダビングするときのみ

HDDから -R/-RW(Video)、 +R/+RWに高速ダビングしたときは、プレビューの映像と実際に編集された映像で編集位置が 0.8 秒以内でずれることがあります。

録画モードを変更する

タイトルごとに録画モードを変更する
(HDD → DVD のみ)

ダビング速度は等速になります。

1 ダビング選択画面で変更したいタイトルを選んで 決定 を押す

2 ↕ で[録画モード変更]を選んで 決定 を押す

3 ↕ で録画モードを選んで 決定 を押す

ダビングリストのすべてのタイトルを同じ録画モードでダビングする
(HDD → DVD、 DVD → HDD のみ)

1 ダビング開始画面で[録画モード一括変更]を選んで 決定 を押す

DVD → HDD のときは[録画モード変更]を選びます。

2 ↕ で録画モードを選んで 決定 を押す

録画モードを[高速]に設定する

- データコピーなので画質や音質が劣化しません。
- ダビング所要時間は P.112 をご覧ください。
- [HDD記録モード→ビデオ互換オフ]に設定して録画したタイトルは HDDから -R/-RW(Video) または +R/+RW に高速ダビングできないことがあります。
- DVD から HDD にダビングするときは、 -R/-RW(VR) → HDD、または -RAM → HDD のときのみ選べます。

録画モードを[MN]に設定する

[本体設定→マニュアル録画→オン]に設定されているときのみ設定できます。 P.129
[MN1 ～ 32]または[LPCM]からお好みの録画レベルを選んで設定できます。

録画モードを[ジャスト]に設定する

HDD → DVD のときのみ設定できます。
セットされているディスクの残量に収まるように録画レベルを自動で設定して等速でダビングします。

ダビング

不要な部分をカットしてからダビングする

例 HDD に録画したタイトル 1 の CM をカットしてから -RW にダビングする

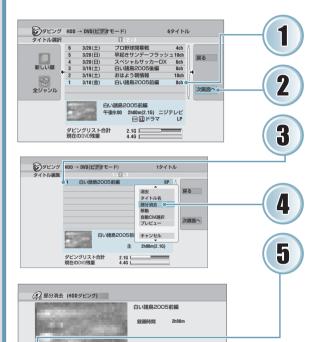
オリジナルのタイトルの CM はカットされません。また、-RW にダビングすれば、万が一失敗してもやり直せます。

準備

① ダビング先の DVD をセットする
- -R/-RW に VR モードで録画するには、VR モードで初期化する必要があります。P.134
- ダビングする DVD をセットしていないときは、下記と手順が異なります。

② ホームメニューから[ダビング]→[HDD → DVD]を選んで 決定 を押す

HDD(増設)を接続しているときは、もう一度[HDD → DVD]を選びます。

③ ダビングリストの作成方法(新しく作る / 前回の続き)を選んで 決定 を押す

1 タイトル 1 を選んで決定する

2 [次画面へ]を選んで決定する

3 タイトル 1 を選んで決定する

編集メニューが表示されます。

4 [部分消去]を選んで決定する

5 消去したい場面の開始点(ここから)と終了点(ここまで)を指定して決定する

- 再生中と同じ操作ができます。P.64
- 編集結果がプレビューされます。

編集方法について

- -R/-RW(Video) または +R/+RW にダビングするときは、約 0.5 ～ 0.8 秒単位で編集できます。
- -R/-RW(VR)または -RAMにダビングするときは、1/30秒(フレーム)単位で編集できます。

6 [はい]を選んで決定する

選んだ範囲の映像が消去されます。

➡ [オートチャプター(HDD/VR)] P.85 ですでに本編とCMが分割されているとき

[自動CM選択]でCM部分のチャプターを一括して消去します。消去が終わったら 7 に進みます。

1 4 で[自動CM選択]を選んで 決定 を押す

↓ でチャプターサムネイル欄にカーソルを移動して、←→ で消去するチャプターを確認します。

消去したくないチャプターが含まれているときは、[チャプター編集] P.94 で編集してください。

2 ↕ で[実行]を選んで 決定 を押す

3 [はい]を選んで 決定 を押す

- 編集(部分消去など)したタイトルでは、[自動CM選択]を選べないことがあります。
- [HDD記録モード] P.131を[ビデオ互換オフ]に設定して録画したタイトルは、ディスクの記録方式によって編集画面で[自動CM選択]を選べないことがあります。

7 [次画面へ]を選んで決定する

8 [ダビング開始]を選んで決定する

□録画モード一括変換 P.106
□ディスク名入力 P.106
□ファイナライズ P.106

CMを残したくないとき

コマ送り/コマ戻しで微調整して、CMの少し前や少し後ろを指定します。

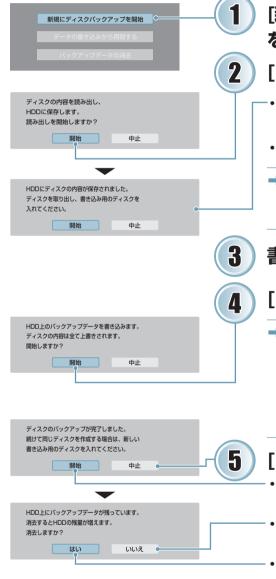
フレームとは

フレームとは映像の構成単位(1コマ)です。映像は1秒間が30フレームで構成されています。フレーム番号は0～29で表示されます。

ダビング

ディスクバックアップ　ディスク内容をまるごと他の DVD にダビングする

ファイナライズ済の-R/-RW(Video)、ファイナライズ済の+R、または+RW のディスク内容を、まるごと他の-RW、+RW、未使用の-R、または未使用の+R にダビングできます。 HDD(内蔵)に高速で一時保存してから他のDVD に高速ダビングします。

① バックアップしたい-R/-RW(Video) または +R/+RW をセットする
② ホームメニューから[ダビング→ディスクバックアップ]を選んで 決定 を押す

1 [新規にディスクバックアップを開始]を選んで決定する

2 [開始]を選んで決定する

- 読み出しが始まります。左記画面が表示されるまでしばらくお待ちください。
- 画面表示 を押すと読み出しの所要時間を確認できます。

➡ 読み出しを中止する

ワンタッチダビング を 1 秒以上押す

3 書き込み用のディスクをセットする

4 [開始]を選んで決定する

➡ 書き込みを中止する

ワンタッチダビング を 1 秒以上押す

- -Rまたは+Rへの書き込みを中止するとディスクが使えなくなります。
- -RWまたは+RWへの書き込みを中止すると録画および再生ができないディスクになります。このようなときはディスクを初期化してください。

5 [中止]を選んで決定する

- 続けて同じディスクを作成するときは、新しい書き込み用ディスクをセットしてから[開始]を選んで 決定 を押してください。
- [いいえ]を選んで 決定 を押すと、[データの書き込みから再開する]からディスクへの書き込みができます。☞ P.111
- [はい]を押すと HDD(内蔵)に保存されているバックアップデータを消去します。

- HDD(内蔵)に一時保存(バックアップ)しているディスク内容は再生できません。
- VHS予約待機状態のときはディスクバックアップできません。VHS 予約入/切ボタンを押して、VHS予約待機状態を解除してから操作してください。☞ P.57
- バックアップデータを作成するとその分 HDD(内蔵)の残量が減少します(目安としては[SP]で最大 2 時間分減少します)。
- -Rから-RWにディスクバックアップしたときはファイナライズを解除できません。
- -R DL および+R DL はディスクバックアップできません。

書き込み用ディスクについて

- Ver.1.1/1.2の-RWまたは未使用のVer.2.0/2.1の-R をお使いください。
- -RW または+RW に書き込むと、記録されているすべての内容が上書きされます。ご注意ください。
- -R/-RWのディスク内容は-R/-RWにバックアップしてください。
- +R/+RWのディスク内容は+R/+RW にバックアップしてください。

バックアップデータの書き込みから再開する

すでにHDD(内蔵)にデータが保存されているときは、データ書き込みから再開できます。

1 書き込み用のディスクをセットする

2 [データの書き込みから再開する]を選んで決定する

3 [はい]を選んで決定する

4 [開始]を選んで決定する

5 [中止]を選んで決定する

HDD上にバックアップデータが残っています。
消去するとHDDの残量が増えます。
消去しますか？
はい　いいえ

HDD(内蔵)に保存したバックアップデータを消去する

1 [バックアップデータの消去]を選んで決定する

新規にディスクバックアップを開始
データの書き込みから再開する
バックアップデータの消去

2 [はい]を選んで決定する

HDD上にあるバックアップデータの内容
種類 : DVD-RW ビデオモード ファイナライズ
サイズ : 4488MB
作成日時 : 2005/10/26(水) 午後04:30
HDD上にあるバックアップデータを 消去しますか？
はい　いいえ

ディスクバックアップの所要時間

ディスクの種類 / バックアップ方向	DVD-R Ver.2.0 DVD-RW Ver.1.1 (1倍速記録対応)	DVD-RW Ver.1.1/2x DVD+R /2.4x DVD+RW /2.4x (2倍速記録対応)	DVD-R Ver.2.0/4x DVD-RW Ver.1.2/4x DVD+R /4x DVD+RW /4x (4倍速記録対応)	DVD-RW Ver.1.2/6x (6倍速記録対応)	DVD-R Ver.2.0/8x DVD-R Ver.2.1/8x DVD+R /8x DVD+RW /8x (6倍速記録対応)	DVD-R Ver.2.0/16x DVD-R Ver.2.1/16x DVD+R /16x (6倍速記録対応)
読み出し DVD→HDD(内蔵)	約 20 分	約 20 分	約 20 分	約 20 分	約 20 分	約 20 分
書き込み HDD(内蔵)→DVD	約 60 分	約 30 分	約 15 分	約 10 分	約 10 分	約 10 分

ディスクによっては、速度を落として読み出しまたは書き込みをします。

HDD↔DVD のダビングについての注意

ダビング速度について

高速ダビング

データコピーです。
- **データコピーなので画質や音質が劣化しません。**
- 録画モードは変更できません。
- 所要時間は下記の表をご覧ください。
- ダビング中に **HDD** の再生／録画ができます。ただし、所要時間は表示される時間よりも多少長くなります。また、ダビングが終わったあとカウンター表示の時間が正しく表示されないことがあります。
- **HDD(内蔵)** から **DVD** に高速ダビング中は、**HDD(増設)** の再生／録画ができません。また、**HDD(増設)** から **DVD** に高速ダビング中は、**HDD(内蔵)** の再生／録画ができません。

等速ダビング

再生しながら録画します。
- **録画モードが変更できます。**
- 画質設定 **P.142-143**、およびオーディオ DRC の設定 **P.126** は反映されません。
- 所要時間は再生時間と同じです。
- ダビング元より高画質／高音質の録画モードを選んでも、画質／音質は向上しません。また、高速ダビングは等速ダビングよりも高画質でダビングできます。
- ダビング中はタイマー予約録画が実行されません。
- ダビング中に他の操作はできません。

高速ダビング所要時間　下記の表は、1 時間のタイトルを **HDD(内蔵)** から **DVD** にダビングするときの目安です。

ディスクの種類 / 録画モード	-R Ver.2.0 -RW Ver.1.0 Ver.1.1 (1倍速記録対応)	-RW Ver.1.1/2x -R DL (2倍速記録対応)	+R/2.4x +RW/2.4x +R DL (2.4倍速記録対応)	-R Ver.2.0/4x -RW Ver.1.2/4x +R/4x +RW/4x (4倍速記録対応)	-R Ver.2.0/8x Ver.2.1/8x -RW Ver.1.2/6x -R Ver.2.0/16x Ver.2.1/16x +R/8x/16x +RW/8x (6倍速記録対応)	-RAM Ver.2.0/2x Ver.2.1/2x Ver.2.2/2x (2倍速記録対応)	-RAM Ver.2.1/3x/5x Ver.2.2/3x/5x (3倍速記録対応)
XP	約 60 分	約 30 分	約 25 分	約 15 分	約 11 分	約 30 分	約 20 分
SP	約 30 分	約 15 分	約 12.5 分	約 7.5 分	約 5.5 分	約 15 分	約 10 分
LP	約 15 分	約 7.5 分	約 6.3 分	約 4 分	約 3 分	約 7.5 分	約 5 分
EP	約 10 分	約 5 分	*	約 2.5 分*	約 2.2 分*	約 5 分	約 3.5 分
SLP	約 7.5 分	約 4 分	*	約 2 分*	約 1.6 分*	約 4 分	約 2.5 分
SEP	約 6 分	約 3 分	*	約 1.5 分*	約 1.25 分*	約 3 分	約 2 分

- **実際のダビング所要時間は、ディスク管理情報などを作成するために条件によってはもう少々時間がかかります。**
- ディスクによっては、速度を落としてダビングします。たとえば、6 倍速記録対応のディスクでも2倍速でダビングすることがあります。

＊[SEP]、[SLP]、および[EP]で録画されたタイトルは **+R/+RW**に高速ダビングできません。

ダビングできないとき

HDD から DVD にワンタッチダビングできないとき

○…ワンタッチダビングできます。
×…ワンタッチダビングできません（ダビングリストを作成してダビングできます）。

映像の種類 ＼ ダビング先のディスク	-R/-RW (VR) -RAM	-R/-RW (Video) +R/+RW
「1回だけ録画可能」な映像	×	×※1
[LP]、[EP]、[SLP]、[SEP]、[HDD記録モード]が[ビデオ互換オフ]時に[MN1]～[MN15]、[HDD記録モード]が[ビデオ互換オン]時に[MN1]～[MN8]で録画した16:9(ワイド)の映像	○	×
16:9(ワイド)と4:3の映像が混在したタイトル	○	×
[HDD記録モード]が[ビデオ互換オフ]のとき[LP]/[MN9]～[MN15]で録画した映像	○	×
二カ国語放送が録画されているタイトル	○	×
上記以外の録画可能な映像	○	○

※1　ダビングリストを作成してもダビングできません。

HDD から DVD にダビングできないとき

- **DVD** の残量が足りない
- 最大録画タイトル数の制限(**-R/-RW/-RAM**=99、**+R/+RW**=49)を越えている
- 録画できない **DVD** がセットされている
- **DVD** に録画中※2
- 2 秒未満のタイトル
- 8 時間を超えるタイトルを **+R/+RW** にダビングしようとした(**+R DL** にはダビングできます。)
- [SEP]、[SLP]、[EP]、または[MN1～6]で録画されているタイトルを **+R/+RW** に高速ダビングしようとした

DVD から HDD にダビングできないとき

- **HDD** 残量が足りない(できる限りダビングします)
- 最大録画タイトル数の制限(999)を越えている
- **DVD** に録画中※2
- 他機器で作成した **DVD**(再生中、本体表示窓に<PLAY>と表示されるタイトルなど)
- 12 時間を越えるタイトル
- 2 秒未満のタイトル

※2　**HDD**に録画中はダビングできます。ただし、録画モードは[高速]のみです。

DVD-R DL/ DVD+R DL にダビングするとき

- ビデオモードの等速ダビングでは、タイトルがディスクの1層目から2層目に切り替わるときにタイトルが分割されます。分割されたタイトルのサムネイルは、ダビング元と異なる映像になる場合があります。またタイトルが 99 タイトルを超えてしまうときは、ダビングリストの最終タイトルがダビングできないことがあります。
- 高速ダビングでは、ディスクの層の変わり目でタイトルが分割されることはありません。

ダビングするときの制限

HDD から DVD にダビングリストを作成してダビングするときの記録方式による制限

○… ダビングできます。 ×… ダビングできません。

映像の種類 ＼ ダビング先のディスク	-R/-RW (VR) -RAM	-R/-RW (Video) +R/+RW
「1回だけ録画可能」な映像	○※3	×
[LP]、[EP]、[SLP]、[SEP]、[HDD記録モード]が[ビデオ互換オフ]時に[MN1]～[MN15]、[HDD記録モード]が[ビデオ互換オン]時に[MN1]～[MN8]で録画した16:9(ワイド)の映像	○	○※4
16:9(ワイド)と4:3の映像が混在したタイトル	○	○※6
ダビングリストで異なる録画モードの映像を結合して作成したタイトル	○	○※7
[HDD記録モード]が[ビデオ互換オフ]のとき[LP]/[MN9]～[MN15]で録画した映像	○	○※5
二カ国語放送が録画されているタイトル	○	○※8
上記以外の録画可能な映像	○	○

※3 CPRM 対応ディスクにのみダビングできます。
※4 4：3の映像として等速でダビングされます。
※5 等速でダビングされます。
※6 タイトルによっては16：9映像と4：3映像の変化点で分割されることがあります。分割されたタイトルを結合すると高速でダビングできなくなります。
→ [HDD 記録モード]が[ビデオ互換オフ]時[SP][XP]/[MN16]～[MN32]で録画した二カ国語放送ではないタイトル
→ [HDD 記録モード]が[ビデオ互換オン]時[LP][SP][XP]/[MN9]～[MN32]で録画したタイトル
→ [LPCM]で録画したタイトル
※7 異なる録画モードの映像をダビングリストで結合すると等速でダビングされます。録画モードは下記の6種類に分けられます(分割されたタイトルを結合すると高速ダビングできません)。
① [SEP]～[EP]/[MN1]～[MN6]
② [MN7]～[MN8]
③ [HDD 記録モード]が[ビデオ互換オフ]時[LP]/[MN9]～[MN11]
④ [HDD 記録モード]が[ビデオ互換オフ]時[MN12]～[MN15]
⑤ [HDD記録モード]が[ビデオ互換オフ]時[SP][XP]/[MN16]～[MN32]
[HDD記録モード]が[ビデオ互換オン]時[LP][SP][XP]/[MN9]～[MN32]
⑥ [LPCM]
※8 等速でダビングされます(どちらか一方の音声しかダビングできません)。

- [HDD記録モード]が[ビデオ互換オフ]で録画したタイトルや、編集方法で「フレーム編集」を選んだタイトルは、-R/-RW(Video) または +R/+RW に高速ダビングするとチャプターマークやその他の編集位置が多少ずれることがあります。
- 8 時間を超えるタイトルは +R/+RW にダビングできません。ただし、+R DL にはダビングできます。
- [SEP]、[SLP]、[EP]、または[MN1 ～6]で録画されているタイトルは +R/+RW に高速ダビングできません。

HDD から DVD に「1 回だけ録画可能」な映像を含むタイトルをダビングするときの制限

- **CPRM対応の -R/-RW(VR)または -RAMにのみダビングできます。**
- ダビングしたタイトルは HDD から消去されます。このため、タイトルが保護されているときはダビングが実行されません。
- 同じタイトルは 2 回以上ダビングリストに追加できません。

DVD から HDD にダビングするときの制限

- -R/RW(VR)および -RAMのプレイリストのタイトルもダビングできます。
- ワンタッチダビングが始まってから 12 時間経過したときは、ダビングが自動で停止します。
- **「1 回だけ録画可能」な映像を含むタイトルはダビングできません。**ワンタッチダビングは開始できますが、「1 回だけ録画可能」な映像の部分は録画されません。
- ダビングリストを作成して -R/RW(VR)および -RAMからダビングするときのみ高速でダビングできます。ただし、下記のようなタイトルは高速でダビングできません(ダビングリストに追加することはできます)。
  → 「1 回だけ録画可能」なタイトル
  → プレイリストのタイトル

上記以外にも、他のDVDレコーダーで録画したタイトルをダビングできないことがあります。

チャプターマーク、タイトル名、およびサムネイル位置のコピーについて

チャプターマーク(区切り)のコピーについて

○…コピーされます。
×…コピーされません。

ダビングの方法	ダビング先	ダビング速度	チャプターマークのコピー
ワンタッチダビング	HDD ▶ DVD	高速のみ	○
ダビングリスト	HDD ▶ -R/-RW(VR) -RAM	高速	○
		等速	○※9
	HDD ▶ -R/-RW (Video) +R/+RW	高速	○
		等速	×※10

※9 コピーされる位置が多少ずれることがあります。編集箇所が多いとずれが大きくなります。
※10 10 分間隔でチャプターマークが入ります。[オートチャプター(ビデオ)]または[オートチャプター(DVD+R/RW)] P.130 の設定でチャプターマークが入る間隔を設定できます。

- 0.8 秒以内の間隔のチャプターマークはコピーされないことがあります。
- チャプターマークのコピーされる位置は多少ずれることがあります。
- DVDから HDDにダビングしたときも、チャプターマークはコピーされます(等速ダビングしたときは、コピーされる位置が多少ずれます。編集箇所が多いとずれが大きくなります)。

タイトル名 / サムネイル位置のコピーについて

- タイトル名やサムネイル位置もコピーされます。ただし、ファイナライズ済みの -R/-RW(Video)または +R/+RWから HDDにダビングしたときはコピーされません。
- -R/-RW(Video)または +R/+RWにダビングしたときのタイトル名は半角 40(全角 20)文字までコピーされます。
- DVD には、字または双などの文字がコピーされません。
- HDD に番組表から番組名を取得して録画したタイトルを DVD にダビングしたときは、タイトルの末尾に[GG]が付いて記録されます(タイトル名を編集したときを除く)。
- コピーされたサムネイル位置は多少ずれることがあります。

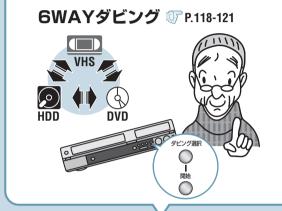
VHS↔HDD/DVDのダビング

ダビングのしかたを選ぶ

テープに録画されている内容をまるごと1枚のDVDにダビングしたい。

テープに録画されている内容を編集してからDVDにダビングしたい。

おまかせ自動ダビング P.116

6WAYダビング P.118-121

VHSからHDDにダビングする P.118

HDDで編集する P.84

HDDからDVDにダビングする P.121

MY DVDのできあがり

- 他のDVDプレーヤーやDVDレコーダーなどで再生したいときはファイナライズしてください。P.51
- -R/RW(Video)または +R/+RWにおまかせ自動ダビングしたときは自動でファイナライズされます。P.116
- ダビングが終了してから何も操作しない状態が約20分続くと自動で電源がオフになります。

ダビングするときの制限

- ダビング中の映像がテレビ画面に出力されます。
- ダビング元の[画面表示]は自動で[オフ]に設定されます。
- 下記のときは、自動でダビングを中止します。
  → ダビング元の再生が停止したとき
  → ダビング先が録画できなくなったとき
  → ダビング先の残量がなくなったとき
- **VHS から HDD/DVD にダビングするとき**
  → 録画禁止信号が記録されている部分をダビングしようとしたときは、自動でダビングを一時停止します(ダビング元の再生は継続されます)。録画禁止部分を過ぎるとダビングを再開します。
  → 音声は主＋副、ステレオ、またはモノラルで記録されます。[VHSダビング音声]の設定で音声を選べます。
  → **VHS**で再生中に**音声(青)ボタン**で音声を切り換えたときに[モノラル]でのみ音声が出力される番組をダビングするときは、[VHSダビング音声]を[モノラル]に設定してください。P.125

ダビングするディスクと記録方式を選ぶ

記録方式や用途について詳しくは P.101 をご覧ください。

こんなときは

- ダビングしたあとに映像を編集したい。
- 二カ国語放送の音声を切り換えられるようにダビングしたい(録画モードを[LPCM]以外に設定してください)。

VRモードで録画

使うディスクは...

録画用DVD-RW
録画用DVD-RAM

繰り返し録画/消去ができます。未使用のDVD-RWをセットするとお買い上げ時の設定では自動でビデオモードに初期化されます。

録画用DVD-R

一度録画すると消去して書き換えができません。

DVD-R/-RWをVRモードで録画するには、VRモードで初期化する必要があります。P.134

こんなときは

ダビングしたディスクを他のDVDレコーダー、DVDプレーヤー、カーDVD、または市販のDVDビデオを再生できるパソコンで再生したい。(再生できないプレーヤーもあります。)

ビデオモードで録画

使うディスクは...

録画用DVD-RW

繰り返し録画/消去ができます。

録画用DVD-R

一度録画すると消去して書き換えができません。

R DL
4X/2X

ファイナライズする P.51

DVD+R/+RW にもダビングできます

DVD+R、または DVD+RW にもダビングできます。ダビングしたディスクは DVD+R/+RW 対応機器でのみ再生できます。DVD+R にダビングするときは、本機でファイナライズしてください。P.51

二カ国語放送の番組をダビングするとき

二カ国語放送の番組をVHSからDVDにダビングするときは、あらかじめダビングする音声の設定が必要です。

- DVD-R/RW(Video)、DVD+R、または DVD+RW にダビングするときは、下記の設定で主音声または副音声を選びます(一般の二カ国語放送は主音声が日本語、副音声が英語です)。
  ①[VHS ダビング音声] P.125 で[二カ国語]を選ぶ
  ②[二カ国語時記録音声] P.125 で[主音声]または[副音声]を選ぶ

- 「録画用」または「for Video」と記載されている DVD をお使いください。
- 未使用の DVD-RはVRモードで初期化しないと自動でビデオモードで録画されます。一度ビデオモードで録画した DVD-RはVRモードで初期化できません。

VHS→HDD/DVDのダビング

おまかせ自動ダビング VHS ▶ DVD

1本のテープに録画されている内容を1枚のDVDに収まるように自動で録画モードを設定してダビングします。

1 ディスクトレイを開閉してディスクをセットする ▶ DVD開/閉

- 未使用の-RWをセットするとお買い上げ時の設定では自動でビデオモードに初期化されます。
- **-R/-RWにVRモードで録画するには、VRモードで初期化する必要があります。** P.134

➡ 二カ国語放送の番組をダビングするとき

[VHSダビング音声]を[二カ国語]に設定します。P.125

➡ モノラル音声をダビングするとき

[VHSダビング音声]を[モノラル]に設定します。P.125

2 ダビングしたいテープを入れる

3 ダビングを始める ▶

- テープが再生中、再生一時停止中でもダビングを開始できます。
- 録画モードを自動で設定するため、テープを早送り／早戻ししてテープの録画時間を確認します。このためダビングが始まるまでしばらく時間がかかります。
- [オートブランクカット] P.123 の設定にかかわらず、テープの一度も記録されていない部分(無記録部分)を自動で検出してダビングします。無記録部分を検出するとHDD/DVDの録画を自動で一時停止します(おまかせ自動ダビングでは、5分以上の無記録部分を検出してもダビングは停止しません)。
- -R/RW(Video)、+R、または+RWにダビングしたときは、自動でファイナライズされます。
- ダビングが終わると、自動でテープの先頭まで早戻しします。早戻しが終わると自動でテープが出てきます。

➡ ダビングを中止する

ワンタッチダビング を1秒以上押す

ダビングを中止した位置までダビングされます。

VHS頭出し連動ダビング

VISSとは、録画を開始した位置(インデックス信号)を自動で記録する機能です。この機能はVISSに対応しているビデオデッキで録画されたテープのときのみ働きます。
インデックス信号を使ってダビングする映像をタイトルまたはチャプターごとに分割します。本体設定の[VHS頭出し連動] P.123 でタイトルまたはチャプターのいずれで映像を分けるか設定できます。

自動ファイナライズについて

- -R/-RW(Video)、+R、または+RWにダビングするときのみ自動でファイナライズされます。
- 背景は選べません。あらかじめ決められた背景になります。
- タイトル名は付けられません。
- ディスク名を変更したいときは、ダビングを開始する前に変更してください。P.134
- 予約録画やその他の録画と重なるときはファイナライズできないことがあります。

ワンタッチダビング VHS▶HDD

必ずHDDにダビングされます。

① VHS/HDD/DVD を押して、HDDを選ぶ

② 録画モード を押して、録画モードを選ぶ

③ VHS/HDD/DVD を押して、VHSを選ぶ

④ ダビングしたいテープを再生または再生一時停止する

再生中または再生一時停止中に

ワンタッチダビングを始める ▶ ワンタッチダビング

ワンタッチダビング を押した位置からダビングを開始します。

➡ ダビングを中止する

ワンタッチダビング を1秒以上押す

ダビングを中止した位置までダビングされます。

オートブランクカットダビング

本体設定の[オートブランクカット] P.123 を[オン]に設定すると、テープの一度も記録されていない部分(無記録部分)を自動で検出してダビングします。無記録部分を検出すると HDD/DVD の録画を自動で一時停止します。5分以上の無記録部分を検出するとダビングを停止します。VHS ▶ HDD/DVD にダビングするときのみ有効です。

VHS頭出し連動ダビング

インデックス信号を使って、ダビングする映像をタイトルまたはチャプターごとに分割します。詳しくは P.116 P.123 をご覧ください。

6WAYダビング

VHS → HDD/DVD にダビングする

VHS ▶ HDD(内蔵)/DVD

ダビングを始めた位置からテープの終わりまでダビングします(HDD(内蔵)/DVD残量によっては終わりまでダビングできないことがあります)。

準備

① ダビング先のDVDをセットする(DVDにダビングするときのみ)

- 未使用の-RWをセットするとお買い上げ時の設定では自動でビデオモードに初期化されます。
- -R/-RWにVRモードで録画するには、VRモードで初期化する必要があります。P.134

② VHS/HDD/DVD を押して、ダビング先(HDD(内蔵)またはDVD)を選ぶ

VHSからHDD(増設)にはダビングできません。

③ 録画モード を押して、録画モードを選ぶ

録画モードについてはP.33をご覧ください。

1 VHSに切り換える ▶ VHS/HDD/DVD

2 ダビングしたいテープを入れる

3 テープを再生して、ダビングを始める位置を指定する P.80

- ダビングを始めたい位置で停止します。
- VHSとダビング先(HDD(内蔵)/DVD)が停止していることを確認してください。

オートブランクカットダビング

テープの一度も記録されていない部分(無記録部分)を自動で検出してダビングします。詳しくはP.117 P.123をご覧ください。

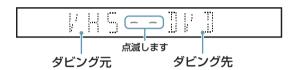
VHS頭出し連動ダビング

インデックス信号を使って、ダビングする映像をタイトルまたはチャプターごとに分割します。詳しくはP.116 P.123をご覧ください。

ダビング方向(VHS → HDD(内蔵)、または VHS → DVD)を選ぶ

押すたびにダビング方向が切り換わります。本体表示窓にダビング方向が表示されます。

例 VHSからHDD(内蔵)にダビングするとき

例 VHSからDVDにダビングするとき

ダビングを始める

本体表示窓に <➡> が表示されます。

➡ ダビングを中止する

を 1 秒以上押す

ダビングを中止した位置までダビングされます。

ダビング

二カ国語放送の番組をダビングするとき

[VHSダビング音声]を[二カ国語]に設定します。詳しくは P.125をご覧ください。

モノラル音声をダビングするとき

[VHSダビング音声]を[モノラル]に設定します。詳しくは P.125をご覧ください。

HDD/DVD → VHS にダビングする

HDD(内蔵 / 増設)/ DVD ▶ VHS

再生中のタイトルをまるごとダビングします(再生中のタイトルのみダビングします)。

1 VHS に切り換える

2 録画モードを選ぶ

SP(標準)または EP(3 倍)を選びます。

3 テープを再生して、ダビングを始める位置を指定する

☞ P.80

- ダビングを始めたい位置で停止します。
- 何も録画されていないことを確認してください。
- テープ残量を確認してください。
- VHS が停止していることを確認してください。

4 ダビング元(HDD(内蔵)/HDD(増設)/DVD)を選ぶ

VHS/HDD/DVD

押すたびに切り換わります。

5 ダビングしたいタイトルを再生する

☞ P.64

6 ダビング方向(HDD(内蔵 / 増設)→ VHS、または DVD → VHS)を選ぶ

ダビング選択

押すたびにダビング方向が切り換わります。本体表示窓にダビング方向が表示されます。

例 HDD(内蔵)またはHDD(増設)からVHSにダビングするとき

例 DVDからVHSにダビングするとき

7 ダビングを始める

- 本体表示窓に <➡> が表示されます。
- 再生中のタイトルの先頭に戻って、再生しながらダビングします。
- CMスキップを[オート]に設定してHDDを再生しているときは、CMスキップを解除してダビングします。
- HDD/DVD の再生が終わると、自動でダビングが停止します。
- ダビング中はホームメニュー、番組表、または録画の予約確認画面などが表示できません。

➡ ダビングを中止する

を 1 秒以上押す

ダビングを中止した位置までダビングされます。

HDD ←→ DVD にダビングする

HDD(内蔵 / 増設) ▶ DVD
DVD ▶ HDD(内蔵)

再生中のタイトルをまるごとダビングします(再生中のタイトルのみダビングします)。

準備

DVD から HDD(内蔵)にダビングするときのみ、録画モードを設定します。

① VHS/HDD/DVD を押して、DVD に切り換える

② 録画モード を押して、録画モードを選ぶ P.33

1 ダビングしたいタイトルを再生する ▶ P.64

2 ダビング方向(HDD(内蔵 / 増設)→ DVD、または DVD → HDD(内蔵))を選ぶ

- DVD から HDD(増設)にはダビングできません。
- 押すたびにダビング方向が切り換わります。本体表示窓にダビング方向が表示されます。

例. HDD(内蔵)または HDD(増設)から DVD にダビングするとき

点滅します
ダビング元　ダビング先

例. DVD から HDD(内蔵)にダビングするとき

点滅します
ダビング元　ダビング先

3 ダビングを始める ▶

本体表示窓に <➡> が表示されます。

HDD ▶ DVD
必ず高速でダビングされます。タイトルの再生は継続されます(タイトルの先頭からダビングされます)。

DVD ▶ HDD
必ず等速でダビングされます。再生中のタイトルの先頭に戻って、再生しながらダビングします。

➡ ダビングを中止する

を 1 秒以上押す

- ダビング先にタイトルはコピーされません(ダビング元のタイトルは残ります)。
- -R または +R のときは残量が減ります(元に戻せません)。

ダビング

設定を変更する

ホームメニューを表示する

決定 または ➡ で右の項目にカーソルが移動する。

↕ でカーソルが上下に移動する。

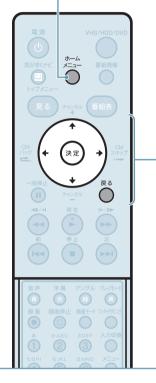
① 簡単な操作および選択している項目の内容説明
② HDD/DVD の動作状態
③ 本体設定画面で主に使うリモコンのボタン

本機では、画面表示にNECのフォント「Font Avenue※」を使用しています。
※ Font Avenue は NEC の登録商標です。

➡ ホームメニューを終了する

ホーム メニュー を押す

再生中などに設定できない項目

変更できない項目は灰色で表示されます。また、本機の状態によって選べる項目が異なります。
何も操作しない状態で約20分が経過すると、自動で設定画面が終了します。すでに**決定ボタン**を押して設定した項目は有効になります。

項目を選ぶまたはカーソルを移動する

項目を決定する

1 つ前の画面に戻る

本体設定	ディスク設定	画質設定
時計やチャンネルなど本体に関する設定を変更します。 P.123-133	初期化やファイナライズなどディスクに関する設定をします。 P.134-135	画質の設定をします。 P.142-143

本体設定 基本 / チューナー / 映像出力 / 音声入力 / 音声出力 / 言語 / 録画 / 再生 / オプション

メニュー	設定項目	設定内容 ■ はお買い上げ時の設定です。
基本	**時計合わせ**	[西暦→月→日→時→分→ジャストクロックチャンネル] の順に設定します。決定 を押すと時計が動作します。「ジャストクロック」については P.23 をご覧ください。
	気がきくナビ設定 各種情報や操作ガイド画面を自動で表示する、または自動で表示しないを設定します。	■ **オン**：自動で表示します。 □ **オフ**：自動で表示しません。 [オフ]に設定しても画面右下に が表示されているときは、気がきくナビ を押して各種情報や操作ガイド画面を参照できます。
	オートブランクカット	■ **オン**：VHS の未記録部分はダビングされません。 □ **オフ**：VHSの未記録部分をそのままダビングします。
	VHS 頭出し連動 VHS の VISS(インデックス信号)に連動して、録画されている映像をタイトル、またはチャプター単位に分割してダビングします。 • 約 1 分以内の映像は、正しく分割されないことがあります。 • インデックス信号の数によって、録画時間が実際よりも多少長くなることがあります。	■ **タイトル**： インデックス信号が記録されている位置をタイトルとして分割します。 □ **チャプター**： インデックス信号が記録されている位置をチャプターとして分割します。ただし、-R/-RW(Video)、+R/+RW にダビングするときは分割されません。 □ **分割しない**：分割しません。
	番組表表示 番組表の表示方法を選びます。	■ **テレビ欄表示**： 番組を新聞のテレビ欄のように表示します。 □ **リスト表示**： 番組を 1 行ずつリストで表示します。
	セットアップナビ	本機をお使いになる際に必要な最低限の設定をします。P.22
チューナー	**自動チャンネル設定**	□ **オートスキャン** P.136 □ **一括チャンネル設定** P.137
	個別チャンネル設定	P.138-139
	ガイドチャンネル設定	P.140
	番組表設定 番組表を取得するチャンネルと時刻を設定します。通常は本機が自動で取得しますので設定する必要はありません。ホスト局の都合によって変更があったときのみ手動で設定します(間違って設定すると番組表が使えなくなることがあります)。	■ **自動** □ **手動** [手動]に設定したあとに番組表を受信すると[自動]に戻ります。

メニュー　設定項目　　設定内容　　■ はお買い上げ時の設定です。

チューナー

BS アンテナ電源

□ **オン**：
本機とBSアンテナを直接接続したときに設定します。常に本機から BS アンテナに電源が供給されます。

■ **オフ**：
本機と BS アンテナを接続していない、またはマンションなどの共同受信システムと接続したときに設定します。

□ **連動**：
本機とBSアンテナを直接接続したときに設定します。下記のいずれかの条件を満たしているときのみ BS アンテナに電源が供給されます。

- 本機の電源がオンで、さらに本機で BS チャンネルを選んでいるとき
- テレビから本機の BS-IF アンテナ出力端子に BS アンテナの電源が供給されているとき

BS アンテナ合わせ

開始：BS アンテナ合わせ画面が表示されます。
入力レベルが高くなるようにアンテナの角度を合わせます。MAXの値は、アンテナ合わせ中の入力レベルの最大値を保持します。角度微調整の際は、入力レベルがなるべく高くなるように調整してください。

BS アンテナ出力

■ **オン**：
本機の電源がオフのときでも、BS-IFアンテナ(テレビから)端子からBS-IF信号を出力します。BS-IFアンテナ(テレビから)端子に BS アナログチューナー内蔵テレビなどを接続したときに選びます。

□ **オフ**：
本機の電源がオフのときは、BS-IFアンテナ(テレビから)端子からBS-IF信号を出力しません。電源がオフのとき省電力になります。

映像出力

※ HDD/DVD 専用の映像出力端子の設定です。VHS の映像は出力されません。

コンポーネント出力

D1/D2 映像出力端子から出力される映像信号を切り換えます。

プログレッシブ映像信号に対応していないテレビと接続しているとき[プログレッシブ]に設定すると映像が映らなくなります。このようなときは、本体の■**停止ボタン**を押しながら▶**再生ボタン**を押してください。[インターレース]に切り換えられます。

■ **インターレース**：
プログレッシブ映像信号に対応していないテレビまたはプロジェクターのときに選びます。

□ **プログレッシブ**：
プログレッシブ映像信号に対応しているテレビまたはプロジェクターのときに選びます。

メニュー	設定項目	設定内容 ■ はお買い上げ時の設定です。
映像出力	**S 映像出力** S映像端子から出力される映像信号を切り換えます。	□ S1： 16:9 の映像がテレビに送られたとき、テレビの画面が自動でフルモードに切り換わります。 ■ S2： S1の機能に加えて、4:3レターボックスの映像がテレビに送られたとき、テレビの画面が自動でズームモードに切り換わります。
音声入力	**外部音声** 本機の入力1または2端子に接続した外部機器の入力音声を選びます。	■ ステレオ： 左右のスピーカーから音声を出力します。 □ 二カ国語： 主音声と副音声を切り換えて出力します。

- 外部機器から二カ国語放送などの二重音声(主音声／副音声)の映像を録画するときは、必ず[二カ国語]を選んでください。[ステレオ]を選んでいると再生したときに２つの音声(主音声／副音声)が重なって聞こえます。
- [二カ国語]に設定して外部機器からの映像を録画するときは[二カ国語時記録音声] 下記 の設定が必要なことがあります。

メニュー	設定項目	設定内容
音声入力	**VHS ダビング音声** **VHS**から **HDD**/ **DVD**にダビングするときの音声を選びます。	■ ステレオ： ステレオ音声でダビングします。 □ 二カ国語： **-R/-RW(VR)**、**+R**、**+RW** には、二カ国語音声でダビングします。**-R/-RW(Video)** には、[二カ国語時記録音声] 下記で設定されている音声でダビングします。 □ モノラル： **音声(青)ボタン**で[モノラル]に切り換えたときに出力される音声でダビングします 。

- 外部機器から二カ国語放送などの二重音声(主音声/副音声)の映像を録画するときは、必ず[二カ国語]を選んでください。[ステレオ]を選んでいると再生したときに2つの音声(主音声/副音声)が重なって聞こえます。
- [二カ国語]に設定して外部機器からの映像を録画するときは[二カ国語時記録音声] 下記 の設定が必要なことがあります。
- **VHS**で再生中に**音声(青)ボタン**で音声を切り換えたときに[モノラル]でのみ音声が出力される番組をダビングするときは、[VHS ダビング音声]を[モノラル]に設定してください。

メニュー	設定項目	設定内容
音声入力	**二カ国語時記録音声** 二カ国語放送を録画するときの音声を選びます。	■ **主音声**：主音声のみを記録します。 □ **副音声**：副音声のみを記録します。

下記のときは二カ国語の主音声と副音声を同時に記録できません。記録する音声をあらかじめ選んでください。
→ 録画先が **HDD** で[HDD 記録モード]が[ビデオ互換オン]に設定されているとき
→ 録画モードが[LPCM]に設定されているとき
→ 録画先が **DVD** で **-R/-RW(Video)** または **+R/+RW** がセットされているとき

応用設定

メニュー	設定項目	設定内容 ■はお買い上げ時の設定です。
音声出力	※HDD/DVD 専用の音声出力端子の設定です。VHS の音声は出力されません。	
	デジタル出力 光デジタル音声出力端子から音声を出力する、または出力しないを設定します。	■ **オン**： 音声を出力します。 □ **オフ**： 音声を出力しません。下記の[音声出力]の設定がすべて変更できなくなります。
	Dolby Digital 出力 デジタル接続しているAVアンプがドルビーデジタル音声に対応していないとき は[Dolby Digital → PCM]を選びます。	■ Dolby Digital： ドルビーデジタル信号を出力します。 □ Dolby Digital → PCM： ドルビーデジタル信号をリニアPCM信号に変換して出力します。
	DTS 出力 デジタル接続しているAVアンプがDTS音声に対応していないときは[オフ]を選びます。	■ **オン**： DTS 信号を出力します。 □ **オフ**： DTS信号を出力しません。ただし、DTS CDでは、常にDTS信号が出力されます。 DTS に対応していないアンプに接続しているときに[オン]を選ぶと異音が出ることがあります。このとき、スピーカーを破損したり耳に悪影響を及ぼす恐れがあります。DTSに対応していないアンプに接続するときは必ず[オフ]を選んでください。
	96kHz PCM 出力 デジタル接続しているAVアンプが96 kHzリニアPCM音声に対応しているときは[96kHz]を選びます。	■ 96kHz → 48kHz： 96 kHzの信号を48 kHzに変換して出力します。 □ 96kHz： 96 kHzの信号を出力します。
	MPEG 出力 デジタル接続しているAVアンプがMPEG音声に対応しているときは[MPEG]を選びます。	□ MPEG： MPEG 音声を出力します。 ■ MPEG → PCM： MPEG 音声信号をリニアPCM信号に変換して出力します。
	オーディオ DRC オーディオDRC(ダイナミックレンジコントロール)には、大きい音を小さく、小さい音を大きくして再生する効果があります。たとえば、映画のセリフなどが聞きづらいときや深夜に映画を見るようなときに変更します。	□ **オン**： オーディオ DRC 機能が働きます。 ■ **オフ**： オーディオ DRC 機能が働きません。 • オーディオDRCは DVDまたは DVD-Videoのドルビーデジタル音声にのみ働きます。 • ディスクによって効果が小さいことがあります。

メニュー	設定項目	設定内容　■ はお買い上げ時の設定です。
言語	**音声言語** DVD-Video の音声言語を変更します。 ディスクによっては選んだ言語で再生されないことがあります。	■ 日本語 □ 英　語 □ その他 P.128
	字幕言語 DVD-Video の字幕言語を変更します。 ディスクによっては選んだ言語で再生されないことがあります。	■ 日本語 □ 英　語 □ その他 P.128
	自動言語設定 DVD-Video の音声や字幕を自動で選びます。	■ **オン**： [音声言語]と[字幕言語]で選んでいる言語が同じで、さらに[字幕表示]が[オン]のとき有効となります。たとえば[日本語]を選んだときは、一般の洋画 DVD-Video では、音声がオリジナル言語、字幕が日本語になります。また、邦画 DVD-Video では、音声が日本語、字幕がオフになります。 □ **オフ**： 音声が[音声言語]、字幕が[字幕言語]で選んでいる言語になります。
	DVD メニュー言語 DVD-Videoのディスクメニューに表示する言語を変更します。 ディスクによっては選んだ言語で表示されないことがあります。	■ **字幕言語に連動**： [字幕言語]で選んでいる言語でディスクメニューを表示します。 □ **日本語**： 日本語でディスクメニューを表示します。 □ **英　語**： 英語でディスクメニューを表示します。 □ **その他**： P.128
	字幕表示 DVD-Video の字幕を表示する、または表示しないを設定します。	■ **オン**： 字幕を表示します。 □ **オフ**： 字幕を表示しません。ただし、DVD-Video の中には強制的に字幕を表示するディスクもあります。 □ **アシスト字幕**： アシスト字幕を表示します。ただし、アシスト字幕がディスクに収録されていないときは表示されません。 **アシスト字幕とは** 耳の不自由な方のために場面の状況などを説明する字幕です。

応用設定

[その他]を選んだとき(言語を設定する)

136 言語の中から言語を選ぶことができます。☞下記

1 [その他]を選んで決定する

2 [言語]を選んで決定する

➡ 番号で言語を選ぶ

数字ボタン(0 ～ 9)で番号を入力して 決定 を押す

言語コード表

言語名(言語コード), 番号

Japanese (ja), **1001**
English (en), **0514**
French (fr), **0618**
German (de), **0405**
Italian (it), **0920**
Spanish (es), **0519**
Chinese (zh), **2608**
Dutch (nl), **1412**
Portuguese (pt), **1620**
Swedish (sv), **1922**
Russian (ru), **1821**
Korean (ko), **1115**
Greek (el), **0512**
Afar (aa), **0101**
Abkhazian (ab), **0102**
Afrikaans (af), **0106**
Amharic (am), **0113**
Arabic (ar), **0118**
Assamese (as), **0119**
Aymara (ay), **0125**
Azerbaijani (az), **0126**
Bashkir (ba), **0201**
Byelorussian (be), **0205**
Bulgarian (bg), **0207**
Bihari (bh), **0208**
Bislama (bi), **0209**
Bengali (bn), **0214**
Tibetan (bo), **0215**
Breton (br), **0218**
Catalan (ca), **0301**
Corsican (co), **0315**
Czech (cs), **0319**
Welsh (cy), **0325**
Danish (da), **0401**
Bhutani (dz), **0426**
Esperanto (eo), **0515**
Estonian (et), **0520**
Basque (eu), **0521**
Persian (fa), **0601**
Finnish (fi), **0609**
Fiji (fj), **0610**
Faroese (fo), **0615**
Frisian (fy), **0625**
Irish (ga), **0701**
Scots-Gaelic (gd), **0704**
Galician (gl), **0712**
Guarani (gn), **0714**
Gujarati (gu), **0721**
Hausa (ha), **0801**
Hindi (hi), **0809**
Croatian (hr), **0818**
Hungarian (hu), **0821**
Armenian (hy), **0825**
Interlingua (ia), **0901**
Interlingue (ie), **0905**
Inupiak (ik), **0911**
Indonesian (in), **0914**
Icelandic (is), **0919**
Hebrew (iw), **0923**
Yiddish (ji), **1009**
Javanese (jw), **1023**
Georgian (ka), **1101**
Kazakh (kk), **1111**
Greenlandic (kl), **1112**
Cambodian (km), **1113**
Kannada (kn), **1114**
Kashmiri (ks), **1119**
Kurdish (ku), **1121**
Kirghiz (ky), **1125**
Latin (la), **1201**
Lingala (ln), **1214**
Laotian (lo), **1215**
Lithuanian (lt), **1220**
Latvian (lv), **1222**
Malagasy (mg), **1307**
Maori (mi), **1309**
Macedonian (mk), **1311**
Malayalam (ml), **1312**
Mongolian (mn), **1314**
Moldavian (mo), **1315**
Marathi (mr), **1318**
Malay (ms), **1319**
Maltese (mt), **1320**
Burmese (my), **1325**
Nauru (na), **1401**
Nepali (ne), **1405**
Norwegian (no), **1415**
Occitan (oc), **1503**
Oromo (om), **1513**
Oriya (or), **1518**
Panjabi (pa), **1601**
Polish (pl), **1612**
Pashto, Pushto (ps), **1619**
Quechua (qu), **1721**
Rhaeto-Romance (rm), **1813**
Kirundi (rn), **1814**
Romanian (ro), **1815**
Kinyarwanda (rw), **1823**
Sanskrit (sa), **1901**
Sindhi (sd), **1904**
Sangho (sg), **1907**
Serbo-Croatian (sh), **1908**
Sinhalese (si), **1909**
Slovak (sk), **1911**
Slovenian (sl), **1912**
Samoan (sm), **1913**
Shona (sn), **1914**
Somali (so), **1915**
Albanian (sq), **1917**
Serbian (sr), **1918**
Siswati (ss), **1919**
Sesotho (st), **1920**
Sundanese (su), **1921**
Swahili (sw), **1923**
Tamil (ta), **2001**
Telugu (te), **2005**
Tajik (tg), **2007**
Thai (th), **2008**
Tigrinya (ti), **2009**
Turkmen (tk), **2011**
Tagalog (tl), **2012**
Setswana (tn), **2014**
Tonga (to), **2015**
Turkish (tr), **2018**
Tsonga (ts), **2019**
Tatar (tt), **2020**
Twi (tw), **2023**
Ukrainian (uk), **2111**
Urdu (ur), **2118**
Uzbek (uz), **2126**
Vietnamese (vi), **2209**
Volapük (vo), **2215**
Wolof (wo), **2315**
Xhosa (xh), **2408**
Yoruba (yo), **2515**
Zulu (zu), **2621**

メニュー　設定項目　　　　　　　　　　　　　　　設定内容　　■ はお買い上げ時の設定です。

録画

マニュアル録画

6 つの録画モード(XP/SP/LP/EP/SLP/SEP)に加えて、[MN1 ～ 32]および[LPCM]※(33 段階)からお好みの録画レベルを選べます。

※音声がリニア PCM P.159 で記録されます。

録画レベル	録画時間 HDD -R/-RW +R/+RW -RAM	録画時間 HDD -R DL +R DL	解像度 HDD ビデオ互換オフ -R/-RW(VR) -RAM -R DL(VR)	解像度 HDD ビデオ互換オン -R/-RW (Video) +R/+RW -R DL (Video) +R DL
MN1	803分	1440分	352×240	352×240
MN2	720分	1292分		
MN3 SEP	600分	1077分		
MN4 SLP	480分	861分		
MN5	420分	754分		
MN6 EP	360分	646分		
MN7	300分	538分	352×480	352×480
MN8	270分	484分		
MN9 LP	240分	431分	480×480	720×480
MN10	230分	413分		
MN11	220分	395分		
MN12	210分	377分	544×480	
MN13	200分	359分		
MN14	190分	341分		
MN15	180分	323分		
MN16	170分	305分	720×480	
MN17	160分	287分		
MN18	150分	269分		
MN19	140分	251分		
MN20	130分	233分		
MN21 SP	120分	215分		
MN22	110分	197分		
MN23	105分	188分		
MN24	100分	179分		
MN25	95分	170分		
MN26	90分	161分		
MN27	85分	153分		
MN28	80分	144分		
MN29	75分	135分		
MN30	70分	126分		
MN31	65分	117分		
MN32 XP	61分	111分		
LPCM	61分	111分		

- 録画時間は 12cm片面未使用ディスクの容量を4.7 GBとして算出した場合の目安です。
- 画質が大きく変わる録画レベルの境界を線で示しています。
- +R/+RWは[MN1 ～3]および[SEP]に設定しても[SLP]で録画されます。
- ディスクや記録モードによっては録画時間が多少短くなることがあります。

録画モード で[MN]を選んだとき

テレビ画面に右記が表示されているときに ←→ で録画レベルを変更できます。

□ オン(設定画面へ):

録画モードに[MN]が追加されます。[MN1 ～32]、および[LPCM]から選びます。

1 ←→ で録画レベルを選ぶ

を押すたびに下記のように切り換えられます。
[MN3]↔[MN4]↔[MN6]↔[MN9]↔[MN21]↔[MN32]

2 録画レベルを決定して 決定 を押す

前 次 でチャンネルを切り換えられます。

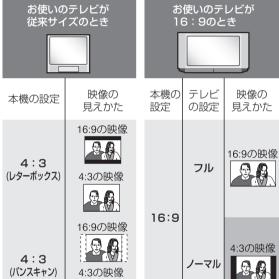
■ オフ:

[XP/SP/LP/EP/SLP/SEP]から選びます。

- [LPCM]以外に設定したときは音声がドルビーデジタルで記録されます。
- [MN6]と[MN7]の境界で音質が変わります。
- VBR(可変ビットレート)制御※で録画されるため、映像によって録画時間が変わります。録画時間は目安としてお考えください。

※ Variable Bit Rate 制御の略で、動きの速い部分や色の移り変わりの激しいところなどの複雑な映像には符号量を多く割り当て、逆の場合には少なく割り当てるというようにビットレート(一定時間に転送する符号量)を可変で制御することです。

メニュー	設定項目	設定内容　■ はお買い上げ時の設定です。
録画	**ジャスト録画** DVD DVDの残量が不足していると予約している番組を最後まで録画できないことがあります。[オン]に設定すると自動で録画レベルを変更して、セットされているDVDの残量に収まるように録画します。録画レベルが[MN1]でも収まらないとき(+R/+RWでは[MN4]で収まらないとき)はあらかじめ設定していた録画レベルでHDDに録画します(『おたすけ録画』P.47)。	□ **オン**： ジャスト録画機能が働きます。 ■ **オフ**： ジャスト録画機能が働きません。
	サムネイル設定 ディスクナビに表示するサムネイル画面(タイトルの小画面)の取り込み位置を変更します。サムネイル画面をお好みの場面に変更することもできます。P.88	■ **0秒**： 録画を始めたときの映像をディスクナビに表示します。 □ **30秒**： 録画を始めてから30秒後の映像をディスクナビに表示します。 □ **3分**： 録画を始めてから3分後の映像をディスクナビに表示します。
	オートチャプター(HDD/VR) HDD -R/-RW(VR) -RAM 番組の音声(モノラル/ステレオ/二カ国語)の切り換わりに合わせて、自動でタイトルに区切り(チャプターマーク)が入ります。P.85	■ **オン**： 音声の切り換わりに連動してタイトルに区切りが入ります。区切りは多少ずれることがあります。ステレオ放送の番組ではCM部分に区切りは入りません。 □ **オフ**： タイトルに区切りが入りません。
	オートチャプター(ビデオモード) -R/-RW(Video) タイトルに自動で区切り(チャプターマーク)が入る間隔を設定します。区切りが入る時間は目安です。設定した時間と多少ずれることがあります。高速ダビングしたときはHDDの任意の位置に入れた区切りがコピーされます。詳しくはP.113をご覧ください。	□ **区切りなし**：区切りが入りません。 ■ **10分**：約10分ごとに区切りが入ります。 □ **15分**：約15分ごとに区切りが入ります。
	オートチャプター(DVD+R/+RW) +R/+RW タイトルに自動で区切り(チャプターマーク)が入る間隔を設定します。区切りが入る時間は目安です。設定した時間と多少ずれることがあります。高速ダビングしたときはHDDの任意の位置に入れた区切りがコピーされます。詳しくはP.113をご覧ください。	□ **区切りなし**：区切りが入りません。 ■ **10分**：約10分ごとに区切りが入ります。 □ **15分**：約15分ごとに区切りが入ります。
	DVD-RW自動初期化 未使用の-RWをセットしたときに自動で初期化するモードを選びます。	□ **VRモード**：VRモードで初期化します。 ■ **ビデオモード**：ビデオモードで初期化します。

メニュー	設定項目	設定内容 ■ はお買い上げ時の設定です。
録画	**HDD記録モード** HDD HDDに記録するときのモードを選びます。 P.43	■ **ビデオ互換オン**： HDDから-R/-RW(Video)または+R/+RWへ高速でダビングできるフォーマットで録画します。二カ国語放送を録画するときは、[二カ国語時記録音声] P.125 で設定した音声のみが記録されます。 □ **ビデオ互換オフ**： 二カ国語放送の主音声と副音声を同時に記録できます。音声を切り換えて再生できます。
再生	**テレビ画面サイズ** お使いのテレビに合わせてテレビ画面の横と縦の比率(アスペクト比)を設定します。	■ **4:3(レターボックス)**： 従来サイズのテレビと接続して、16:9の映像をレターボックス方式(画面の上下に黒い帯を入れて、4:3の画面で16:9の映像を再現する方式)で見たいときに選びます。 □ **4:3(パンスキャン)**： 従来サイズのテレビと接続して、16:9の映像をパンスキャン方式(16:9の映像の左右をカットして4:3の画面全体に映し出す方式)で見たいときに選びます。 □ **16:9**： ワイド(16:9)テレビと接続したときに選びます。

	設定項目	設定内容
再生	**ポーズモード** 一時停止しているときの映像の状態を切り換えます。 ディスクによっては[フィールド]を選んでいても[フレーム]と同じ映像になることがあります。	□ **フィールド**： 映像のブレをなくします。 □ **フレーム**： 映像はブレることがありますが、鮮明な映像を見られます。 ■ **自動**： 再生しているディスクに合わせて[フィールド]と[フレーム]を自動で切り換えます。
再生	**シームレス再生** HDD -R/-RW(VR) -RAM 編集内容によっては[シームレス再生]しないことがあります。	□ **オン**： 編集作業などでできた映像のつなぎ目を滑らかに再生します。ただし、映像のつなぎ目が多少ずれることがあります。また、音声がとぎれることがあります。 ■ **オフ**： 映像のつなぎ目で一瞬再生が一時停止したように見えますが、映像のつなぎ目はずれません。

メニュー　設定項目　　設定内容　■ はお買い上げ時の設定です。

再生

● 視聴制限 DVD-Video

暴力シーンなどを含むDVD-Videoには、視聴制限のレベルを設けたものがあります(ディスクのジャケットなどの表示で確認できます)。本機のレベルをディスクのレベルより小さく設定しておくと、これらのディスクの視聴を制限できます。

国 / 地域コード表

国 / 地域名, 入力コード, 国 / 地域コード	国 / 地域名, 入力コード, 国 / 地域コード
アメリカ, **2119, us**	チリ, **0312, cl**
アルゼンチン, **0118, ar**	デンマーク, **0411, dk**
イギリス, **0702, gb**	ドイツ, **0405, de**
イタリア, **0920, it**	日本, **1016, jp**
インド, **0914, in**	ニュージーランド, **1426, nz**
インドネシア, **0904, id**	ノルウェー, **1415, no**
オーストラリア, **0121, au**	パキスタン, **1611, pk**
オーストリア, **0120, at**	フィリピン, **1608, ph**
オランダ, **1412, nl**	フィンランド, **0609, fi**
カナダ, **0301, ca**	ブラジル, **0218, br**
韓国, **1118, kr**	フランス, **0618, fr**
シンガポール, **1907, sg**	ベルギー, **0205, be**
スイス, **0308, ch**	ポルトガル, **1620, pt**
スウェーデン, **1905, se**	香港, **0811, hk**
スペイン, **0519, es**	マレーシア, **1325, my**
タイ, **2008, th**	メキシコ, **1324, mx**
台湾, **2023, tw**	ロシア, **1821, ru**
中国, **0314, cn**	

暗証番号を忘れてしまったときは、お買い上げ時の設定に戻して再度暗証番号を登録してください。お買い上げ時の設定に戻すときはP.145をご覧ください。

□ **暗証番号登録**

すでに暗証番号が登録されているときは[暗証番号変更]が表示されます。

数字ボタン(0 ～ 9)で入力して 決定 を押す

□ **レベル変更(お買い上げ時：オフ)**

1 登録した暗証番号を入力して 決定 を押す

2 ←→ でレベルを変更して 決定 を押す

□ **国 / 地域コード(お買い上げ時：jp1016)**

1 登録した暗証番号を入力して 決定 を押す

2 ←→ で国 / 地域コードを選んで 決定 を押す

数字ボタン(0 ～ 9)で番号を入力しても国コードを選べます。『国/地域コード表』左記をご覧ください。

● アングルマーク表示 DVD-Video

(アングルマーク)を表示する、または表示しないを設定します。

■ **オン**：テレビ画面に を表示します。
□ **オフ**：テレビ画面に を表示しません。

オプション

● 画面表示

テレビ画面に操作表示([再生][停止]など)をする、または表示しないを設定します。

■ **オン**：操作表示をします。
□ **オフ**：操作表示をしません。

● FL 表示

電源がオフのときに本体表示窓に時計などを表示する、または表示しないを設定します。

■ **オン**：表示します(時計などを表示します)。
□ **オフ**：表示しません(<AUTO> と <⏻> を除く)。
[オフ]に設定すると待機時消費電力を低減できます。

● ディスクナビ設定 HDD

ディスクナビのサムネイル画面の再生方法を設定します。[ダイジェスト]に設定していても、編集(部分消去など)したタイトルは[ノーマル]で再生されます。

■ **ダイジェスト**：選んでいるタイトルのダイジェストが再生されます。
□ **ノーマル**：サムネイル位置から再生されます。

複数のDVDレコーダーを使い分ける(リモコンモード)

- [リモコンモード]を設定して、複数のDVDレコーダーを使い分けることができます。ただし、本体とリモコンのリモコンモードを必ず合わせてください。
- **リモコンモードを変更するときは必ず本体から設定してください。また、本体でリモコンモードを変更したときは、本体に合わせて必ずリモコンも変更してください。**

例 本機のリモコンモードを[レコーダー2]に設定して使用するには

1 ホームメニューから[本体設定→オプション→リモコンモード→レコーダー2]を選んで決定する ▶ 決定

- [オプション]は2ページ目にあります。↑ でページを切り換えます。
- 本体のリモコンモードを[1]に設定するときは[レコーダー1]を選びます。
- 本体のリモコンモードを[3]に設定するときは[レコーダー3]を選びます。

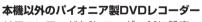
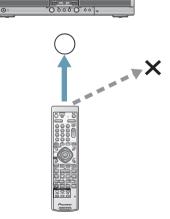
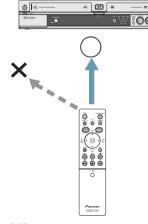
2 [はい]を選んで決定する ▶ 決定

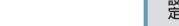
本体のリモコンモードの設定が完了しました。

3 リモコンのリモコンモードを[レコーダー2]に設定する ▶ 戻る を押しながら ② を3秒以上押す

- リモコンのリモコンモードの設定が完了しました。正しく動作するか確認してください。
- リモコンのリモコンモードを[1]に設定するときは、戻る を押しながら ① を3秒以上押します。
- リモコンのリモコンモードを[3]に設定するときは、戻る を押しながら ③ を3秒以上押します。

例 リモコンモードを変更して、2台のパイオニア製DVDレコーダーを使う

本機以外のパイオニア製DVDレコーダー
リモコンモードを[レコーダー1]に設定

本機
リモコンモードを[レコーダー2]に設定

本機以外のパイオニア製DVDレコーダーのリモコン
リモコンモードを[レコーダー1]に設定

本機のリモコン
リモコンモードを[レコーダー2]に設定

○：同じリモコンモードに設定されたリモコンの操作のみ受け付けます。
×：同じリモコンモードに設定されたリモコン以外の操作を受け付けません。

ディスク設定　基本 / 初期化 / ファイナライズ /HDD の最適化 /HDD 初期化

メニュー　設定項目　　設定内容　　■ はお買い上げ時の設定です。

基本

ディスク名入力

ディスクに名前を付けられます。文字の入力方法は P.90 をご覧ください。
DVD を初期化したときや、未使用の -R、または未使用の +Rに録画したときは、自動でディスク名が付きます。ディスク名は[DISC ＊＊]と付けられ、＊＊には 1 ～ 99 の数字が順に入ります。

ディスク保護

-R/-RW(VR) と -RAM のみ保護できます。

□ **オン**：ディスクを保護します。録画および編集などができなくなります。
□ **オフ**：ディスク保護を解除します。

[ディスク保護]が[オン]に設定されていても初期化 下記 できます。初期化するときは十分にご注意ください。

初期化

VR モード

VR モードで初期化します。

- 一度ビデオモードで録画した -R は VR モードで初期化できません。
- -RAM は VR モードにのみ初期化できます。
- ディスクの状態によっては初期化に 1 時間程度かかることがあります。

ビデオモード

ビデオモードで初期化します。

- Ver. 1.0 の -RW はビデオモードで初期化できません。
- 一度 VR モードで初期化した -R はビデオモードには戻せません。

DVD ＋ RW 初期化

+RW を初期化します。

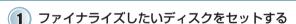
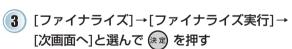
ファイナライズ

ファイナライズ

- 本機で録画した -R/-RW(VR) を他の DVD-RW 対応のプレーヤーやレコーダーで再生できないときはディスクをファイナライズしてください。
- -R/-RW(Video) または +R/+RW のファイナライズについては P.51 をご覧ください。

- 本機でファイナライズした -R/-RW(VR)または +RW はファイナライズしたあとも録画/編集できます(-R DLではファイナライズすると録画 / 編集できません)。
- 他機でファイナライズされた -RW(VR)をセットすると[ファイナライズ解除してください]と表示されることがあります。このときは、ファイナライズを解除してください。右記 本機で録画/編集できるようになります。
- ファイナライズに必要な時間は、ディスクの種類や録画されている時間 / タイトル数によって異なります(数分～ 1 時間程度)。未録画部分が多いほどファイナライズに時間がかかります。

1 ファイナライズしたいディスクをセットする

2 ホームメニューから[ディスク設定]を選んで 決定 を押す

3 [ファイナライズ]→[ファイナライズ実行]→[次画面へ]と選んで 決定 を押す

➡ **ファイナライズを途中で中止する**
[中止]が表示されているときに 決定 を押す
([中止]が最初から表示されていないときは中止できません)

➡ **ファイナライズを解除する**
[ファイナライズ]→[ファイナライズ解除]→[開始]と選んで 決定 を押す

メニュー	設定項目	設定内容	■ はお買い上げ時の設定です。

HDDの最適化

HDD の最適化

テレビ画面に[HDD の最適化を行うことをお奨めします。ディスク設定で設定することができます。]または[HDD の最適化を行ってください。ディスク設定で設定することができます。]と表示されたときに実行します(警告文が表示されなくても実行できます)。
HDDの最適化を行っても録画されているタイトルは消去されません。

- HDDの最適化には最大8時間かかります。HDD の最適化実行中は録画や再生など一切の機能が働きません。
- 途中で中止したときは、中止するまでの処理が有効になります。
- HDD 残量が不足していると十分に最適化できないことがあります。このときは、できる限り多くのタイトルを消去してから最適化してください。

1. ホームメニューから[ディスク設定]を選んで 決定 を押す
2. [HDD の最適化]を選んで 決定 を押す
3. [HDD 最適化実行]または[増設 HDD 最適化実行]を選んで 決定 を押す
   選んだ HDD を最適化します。
4. [開始]を選んで 決定 を押す

➡ **HDD の最適化を途中で中止する**

[中止]が表示されているときに 決定 を押す
([中止]が最初から表示されていないときは中止できません)

最適化とは
録画 / 消去を繰り返すことで発生した記録領域の不連続化を解消して整理することです。

HDD初期化

HDD 初期化

HDD の管理情報に不具合が生じたときのみ初期化します。通常は[HDD 初期化]は表示されません。テレビ画面に[HDD の情報が正しくありません。ディスク設定からHDD初期化を行ってください。]と表示されたときのみ選べます。

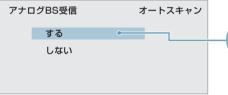
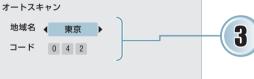
- 保護されているタイトルを含め、すべての録画内容が消去されます。また、受信した番組表も消去されます。
- 本機で使えない HDD(増設)が接続されているときは、[増設HDD初期化]が表示されます。初めて使う、または他の機体で使っていた HDD(増設)は初期化してお使いください。

1. ホームメニューから[ディスク設定]を選んで 決定 を押す
2. [HDD 初期化]を選んで 決定 を押す
3. [HDD 初期化実行]または[増設 HDD 初期化実行]を選んで 決定 を押す
   選んだ HDD を初期化します。
4. [開始]を選んで 決定 を押す

本体設定からチャンネルを設定する 1(オートスキャン)

受信できるすべての放送局のチャンネルを自動で設定します。ケーブルテレビやマンションの共同アンテナで受信しているときはこの方法で設定します。

[ホームメニュー→本体設定→チューナー]を選んで 決定 を押す

1 [自動チャンネル設定→オートスキャン]を選んで決定する

2 BS アナログ放送を受信する / しないを選んで決定する

3 [地域名]を選んで決定する

- 『地域別地域コード・放送局一覧』P.160 をご覧になり、最寄りの[地域名]を選んでください(数字ボタン(0 ～ 9)で[コード]を入力しても選べます)。ここで選んだ地域の番組表を受信します。
- オートスキャンが終わるまでしばらくお待ちください。

決定 を押すと中止できます。

4 [チャンネル設定結果]を確認して決定する

- [時計合わせ] P.123の[ジャストクロックチャンネル]が正しく設定されているか確認してください。
- ガイドチャンネルが正しく設定されているか確認してください。 P.140

設定したあとに映らないチャンネルがあるときは P.146 の『故障かな？と思ったら(チャンネル設定)』をご覧ください。

本体設定からチャンネルを設定する 2(一括チャンネル設定)

地域であらかじめ決められている放送局のチャンネルに設定します。地域によってはほとんど映らないことがあります。

[ホームメニュー→本体設定→チューナー]を選んで (決定) を押す

1 **[自動チャンネル設定]→[一括チャンネル設定]を選んで決定する**

アナログBS受信　一括チャンネル設定
する
しない

2 **BS アナログ放送を受信する / しないを選んで決定する**

一括チャンネル設定
地域名　東京
コード　0 4 2

3 **[地域名]を選んで決定する**

『地域別地域コード・放送局一覧』 P.160 をご覧になり、最寄りの[地域名]を選んでください(数字ボタン(0 ～ 9)で[コード]を入力しても選べます)。ここで選んだ地域の番組表を受信します。

4 **[一括チャンネル設定結果]を確認して決定する**

応用設定

設定したあとに映らないチャンネルがあるときは P.146 の『故障かな？と思ったら(チャンネル設定)』をご覧ください。

本体設定からチャンネルを設定する 3(個別チャンネル設定)

自動チャンネル設定(オートスキャン/一括チャンネル設定)で受信できなかった、または映りが悪いチャンネルがあったときにこの方法で設定します。

[ホームメニュー→本体設定→チューナー]を選んで 決定 を押す

1. [個別チャンネル設定→次画面へ]を選んで決定する

2. 変更したいチャンネルに切り換える

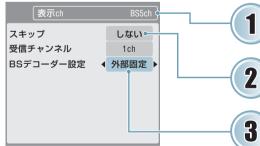
3. [スキップ]にカーソルを移動して[しない]を選ぶ

[する]を選ぶとチャンネルを切り換えたときにチャンネルがとばされます。

4. [受信チャンネル]にカーソルを移動して、割り当てたいチャンネルを選ぶ

- 表示チャンネルをC13～C63(CATV)に設定したときは受信チャンネルを変更できません。
- 表示チャンネルを変更したときはガイドチャンネルも変更してください。P.140
- NHK教育チャンネルの表示チャンネルを変更したときは、[時計合わせ] P.123の[ジャストクロックチャンネル]も変更してください。
- 映りが悪いときに ←→ で調整します。
- [オン]に設定すると放送局名を表示します(放送局名が表示されているガイドチャンネルの表示チャンネルが設定されているときのみ)。

WOWOW 放送を見るには

[個別チャンネル設定]の[BS デコーダー設定]を[外部固定]に設定します。

1. 表示チャンネルを[BS5ch]に切り換える

2. [しない]を選ぶ

[する]を選ぶとチャンネルを切り換えたときにBS5chが表示されなくなります。

3. [外部固定]を選んで決定する

[外部固定]または[自動]に設定すると、入力1/オートスタート録画端子はWOWOW デコーダ専用端子になります。そのためリモコンの**チャンネル(+/−)ボタン**、または**入力切換ボタン**で L1(入力1)を選ぶことができなくなります。またオートスタート録画は設定できません。P.49

[BS デコーダー設定]について

内部固定：本機に内蔵されているBSアナログチューナーの映像と音声を出力します。接続しているWOWOW デコーダは経由しません。

外部固定：本機の入力1/オートスタート録画端子に接続しているWOWOWデコーダの映像と音声を出力します。常にWOWOW デコーダを経由します。

自動：[内部固定]と[外部固定]を自動で切り換えます。映像と音声がスクランブル処理されているときは[内部固定]に設定されます。電波の受信状況によっては適切に切り換えられないことがありますので、[外部固定]に設定することをお勧めします。

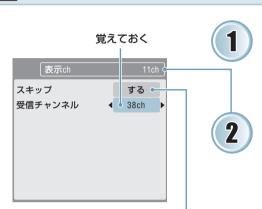
番組表ホスト局の表示チャンネルを変更すると、番組表が受信できなくなります。

受信チャンネルとは

放送局が実際に送信しているチャンネルです。

表示チャンネルを変更する

 [一括チャンネル設定]で設定された受信チャンネル38chの表示チャンネルを11chから38chに変更する

準備 [ホームメニュー→本体設定→チューナー]を選んで 決定 を押す

1 [個別チャンネル設定]→[次画面へ]を選んで決定する

2 11ch(変更したいチャンネル)を選ぶ

受信チャンネル(例では 38ch)を覚えておいてください。

3 [スキップ]にカーソルを移動して[する]を選ぶ

11ch が表示されなくなります。

4 38ch(表示させたいチャンネル)を選ぶ

5 [スキップ]にカーソルを移動して[しない]を選ぶ

6 [受信チャンネル]にカーソルを移動して覚えておいた受信チャンネル(38ch)を選んで決定する

- 表示チャンネルが 11ch から 38ch に切り換わります。
- 表示チャンネルを変更したときはガイドチャンネルも変更してください。P.140

➡ 不要なチャンネルを削除する

1   で削除したいチャンネルを選ぶ

2 [スキップ]→[する]を選ぶ

表示チャンネルとは

本体表示窓またはテレビ画面に表示されるチャンネルです。チャンネルを切り換えるとき、または録画を予約するときは表示チャンネルを使います。

応用設定

ガイドチャンネル設定

例 [下関]の NHK 教育のガイドチャンネルを設定する

1 設定したい放送局のガイドチャンネルを確認する

P.160

[下関]の NHK 教育のガイドチャンネルは[90]です。

2 設定したい放送局(例では[NHK 教育])が映っているチャンネルに切り換える

チャンネル＋ / チャンネル－

本体表示窓に表示されるチャンネルを確認してください。

6 15 PM　25 CH　SP

たとえば、NHK 教育が 25ch に映っているとき(このチャンネルを覚えておいてください)。

3 ホームメニューから[本体設定→チューナー→ガイドチャンネル設定→次画面へ]を選んで決定する

4 [ガイド ch]欄に 1 で確認したガイドチャンネル(または放送局名)が表示されているページに切り換える

前　次

例では、２ページ目を選びます。

ガイドチャンネル設定　2/21

ガイドch	放送局名	表示ch
80	NHK総合	9
90	NHK教育	1
73	WOWOW	----
74	NHK衛星1	----
76	NHK衛星2	----

5 設定したいガイドチャンネルを選ぶ

例では、[90](NHK 教育)を選びます。

6 2 で確認したチャンネルを選んで決定する

• 例では、[表示ch]欄を[25]にします。

ガイドチャンネル設定　2/21

ガイドch	放送局名	表示ch
80	NHK総合	9
90	NHK教育	25
73	WOWOW	----
74	NHK衛星1	----
76	NHK衛星2	----

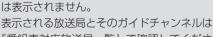
ガイドチャンネルとは

G コードシステムでの予約録画に使うチャンネルです。放送局ごとに指定されています。
また、番組表を取得するときも使います。

番組表に表示されない放送局があるとき

番組表に表示される放送局は地域ごとに決められています。設定した地域に登録されていない放送局は、映像が受信できても番組表には表示されません。
表示される放送局とそのガイドチャンネルは『番組表対応放送局一覧』で確認してください。P.164

WOWOW放送、および衛星放送のガイドチャンネルについては下記の表をご覧ください。

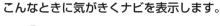
		ガイドチャンネル
衛星放送	WOWOW	73
	NHK衛星第一	74
	NHK衛星第二	76

気がきくナビ

HDD または DVD を選んでいるときに、各種情報や操作ガイド画面を表示します。

気がきくナビボタンを押して表示する

画面右下に マークが表示されているときに 気がきくナビ を押す

もう一度押すとガイド画面が消えます。

ディスクナビに マークが表示されているのを確認して 気がきくナビ を押します。

停止中に 気がきくナビ を押すと、まだ視聴していないタイトルを再生したり番組表データ送信時刻を確認できます。

自動で表示される気がきくナビ

本機の情報や予約するときに最適な設定などを自動で表示します。

例 HDD 残量が不足すると、電源オン時にお知らせします。

自動で表示したくないときは、[本体設定]→[基本]→[気がきくナビ設定]→[オフ]に設定してください。P.123[オフ]に設定しても画面に マークが表示されているときは、気がきくナビ を押して各種情報や操作ガイド画面を参照できます。

応用設定

録画する映像の画質を調整する
ピクチャークリエイション

受信しているテレビ番組の映像や接続しているビデオ機器などから入力される映像の画質をお好みに調整できます（HDD/DVD の録画映像のみ）。また、VHSから HDD/DVDにダビングするときの画質も調整できます（あらかじめダビングする映像が録画されているテープを入れておいてください）。

停止中に

ホームメニューから［画質設定］を選んで を押す

1 画質を選ぶ

［チューナー］、［ビデオ］、または［DTV/LDP］を表示中に 画面表示 を押すと設定値を確認できます。再度押すと画質選択画面に戻ります。

VHS の映像を調整するときは、前 次 または 入力切換 を押して［VHS］を選びます。再生 を押すと VHS の映像を再生しながら調整できます。

■ **チューナー**
テレビ番組を録画するときに選びます。

□ **ビデオ**
ビデオ機器などからの映像を録画するときに選びます。

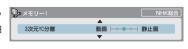
□ **DTV/LDP**
映像信号処理を抑えた設定です。デジタル放送受信機器やレーザーディスクなどの映像を録画するときに選びます。

□ **メモリー 1/2/3**
項目ごとに調整した画質を記憶できます。設定項目の内容は **右記** をご覧ください。

➡ メモリー 1/2/3 を選んだとき

↓ で［詳細設定］を選んで
 を押す

2 ↕ で項目を選んで ↔ で項目を調整する

決定 を押すと、画質を確認しながら調整できます。再度押すと詳細設定画面に戻ります。

［画質設定］を終了する

入力ごとに設定できます

前 次 **ボタン**または**入力切換ボタン**で入力を切り換えられます。テレビ番組（本機内蔵チューナー）、外部入力（L1/L2）に接続している機器、および VHS から HDD/DVD にダビングするとき（VHS）のそれぞれに個別に記憶できます。この設定は一部の項目を除き録画した映像にも反映されます。
外部入力（L1/L2）のお買い上げ時の設定は［DTV/LDP］です。VHS のお買い上げ時の設定は［ビデオ］です。

メモリー 1/2/3 を選んだときの設定項目

プログレモーション※
プログレッシブスキャン映像に効果を与える設定で、動画向きや静止画向きの映像に調整します。

ピュアシネマ※
プログレッシブスキャン回路の動作をフィルム素材の入力信号に最適な設定にします。通常は［自動］に設定しますが、映像が不自然なときは［オフ］に設定します。『ピュアシネマモード』P.143 もあわせてご覧ください。

3 次元 YC 分離
入力信号の3次元YC分離の設定を動画向き、または静止画向きに調整します。

YNR
入力信号の輝度（Y）信号のノイズを軽減します。

CNR
入力信号の色（C）信号のノイズを軽減します。

白 AGC
白AGCを［オン］に設定すると、入力信号の輝度レベルが高すぎるときに自動で最適なレベルに補正します。

白レベル
入力輝度信号の白色のレベルを調整します（白レベル設定の値は、白AGCが［オフ］のときのみ有効です）。

黒レベル
入力輝度信号の黒色のレベルを調整します。

黒セットアップ
入力輝度信号の黒浮きを補正します。通常は［0 IRE］を選びます。入力信号の黒色が浮いているようなときは［7.5 IRE］を選びます。

色あい
入力色信号の緑色と赤色のバランスを調整します。

色の濃さ
入力色信号の色の濃さを調整します。

※ 『コンポーネント出力』を［プログレッシブ］に設定しているときのみ調整できます。

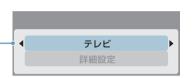
再生する映像の画質を調整する

お使いのテレビに合わせて、再生する映像の画質をお好みに調整できます。

再生中に

ホームメニューから[画質設定]を選んで 決定 を押す

画質を選ぶ

[テレビ]、[PDP]、または[プロフェッショナル]を表示中に 画面表示 を押すと設定値を確認できます。再度押すと画質選択画面に戻ります。

■ **テレビ**
普通のテレビ(ブラウン管テレビ)や液晶テレビと接続しているときに選びます。

□ **PDP**
プラズマテレビと接続しているときに選びます。

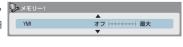
□ **プロフェッショナル**
映像信号処理を抑えた設定です。プロ用モニターと接続しているときに選びます。

□ **メモリー 1/2/3**
項目ごとに調整した画質を記憶できます。設定項目の内容は 右記をご覧ください。

➡ メモリー 1/2/3 を選んだとき

1 ↓ で[詳細設定]を選んで 決定 を押す

2 ↕ で項目を選んで ↔ で項目を調整する

決定 を押すと、画質を確認しながら調整できます。再度押すと詳細設定画面に戻ります。

2 [画質設定]を終了する

ピュアシネマモード

DVD-Video の映像信号には次の2種類があります。

→「ビデオ素材」: 映像情報を30コマ/秒で記録した信号

→「フィルム素材」: 映像情報を24コマ/秒で記録した信号

ピュアシネマモードは、「フィルム素材」の映像信号を異なるコマが混じりあうことなく60コマ/秒のプログレッシブ映像信号に変換して、鮮明な映像を楽しめます。

「フィルム素材」の映像が再生されているときは、ディスクの情報画面に[#]が表示されます。P.144

メモリー 1/2/3 を選んだときの設定項目

プログレモーション※
プログレッシブスキャン映像に効果を与える設定で、動画向きや静止画向きの映像に調整します。

ピュアシネマ※
プログレッシブスキャン回路の動作をフィルム素材の入力信号に最適な設定にします。通常は[自動 1]に設定しますが、映像が不自然なときは[自動 2]、[オン]、または[オフ]に切り換えてください。『ピュアシネマモード』上記もあわせてご覧ください。

YNR
輝度(Y)信号のノイズを軽減します。

BNR
映像のブロックノイズ(MPEG圧縮時に発生するブロック状の歪み)を軽減します。

MNR
映像のモスキートノイズ(MPEG圧縮時に映像の輪郭部分に発生するノイズ)を軽減します。

ディテール
画像の輪郭を強調します。

白レベル
白色のレベルを調整します。

黒レベル
黒色のレベルを調整します。

黒セットアップ
入力輝度信号の黒浮きを補正します。通常は[0 IRE]を選びます。接続するモニターとの組み合わせによって黒色が沈みすぎているときは[7.5 IRE]を選びます。

ガンマ補正
入力信号の画像の暗い部分の見え方を強調します。

色あい
緑色と赤色のバランスを調整します。

色の濃さ
色の濃さを調整します。

※『コンポーネント出力』を[プログレッシブ]に設定しているときのみ調整できます。

ディスク情報を見る

表示される情報やディスク情報画面の数はディスクの種類や動作状態によって異なります。

ディスク情報を表示する

押すたびにディスク情報画面が切り換わります。

- 1回押すとHDDとDVDの動作状態が同時に表示されます。
- 2回押し以降は、現在操作しているディスクの詳しい情報が表示されます。等速ダビング中、同時録画再生中、および追いかけ再生中は再生中のディスク情報が表示されます。

例 HDDで追いかけ再生をしているとき

1回押したとき

例 DVD-RW(VR)の停止中

2回押したとき
3回押したとき

①**コピーコントロール情報**
「1回だけ録画可能」または「録画禁止」の番組を受信中に表示されます。

②音楽トラック以外の再生できるファイルが混在しているCDの停止中は[混在ファイル：WMA/MP3]のようにファイルの種類が表示されます。

例 DVD-Videoの再生中

2回押したとき
3回押したとき

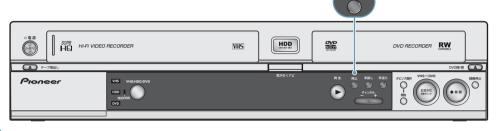
①24コマ/秒で記録されたフィルム素材の映像を再生中に[♯]が表示されます。「1回だけ録画可能」な映像を録画して再生すると[！]が表示されます。

②**転送レート**
DVDに記録されている映像/音声などの情報量(合計)を表示します。

チャイルドロック 本体やリモコンのボタン操作を禁止する

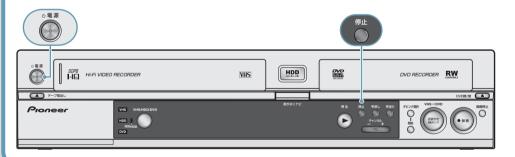
チャイルドロックを設定するとボタン操作ができなくなります。ボタンを押すと本体表示窓に<LOCK>と表示されます。

電源オフ中に ■ **停止ボタンを３秒以上押す**

解除するときも同じ操作をします。

すべての設定をお買い上げ時の状態に戻す

ディスクがセットされているときは、あらかじめ取り出してください。

電源オン中に ■ **停止ボタンを押しながら ⏻ 電源ボタンを押す**

- すべての設定をお買い上げ時の状態に戻すと本機の電源がオフになります。
- 再度、電源をオンにするとセットアップナビが表示されます。P.22

- 記憶していたメモリー(予約内容など）も同時に消去されます(HDDに録画されているタイトルは残ります)。
- [リモコンモード] P.133 も[レコーダー 1]に戻ります。

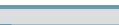
故障かな？と思ったら

故障かな？と思ったら以下の項目を確認してください。また、本機と接続している機器(テレビなど)もあわせて確認してください。
それでも正常に動作しないときは『保証とアフターサービス/著作権/再生互換について』P.166をお読みのうえ、販売店にお問い合わせください。

症状	原因 / 対策
映像	
映像が映らない。	• ビデオケーブルが正しく接続されているか確認してください。P.12 • ビデオケーブルが奥までしっかり差し込まれているか確認してください。 • テレビの入力を切り換えてください。 • D1/D2映像出力端子でプログレッシブ映像信号に対応していないテレビと接続しているときに[コンポーネント出力]を[プログレッシブ]に設定すると映像が映らなくなることがあります。もし、映らなくなってしまったときは本体の■**停止ボタン**を押しながら▶**再生ボタン**を押してください。P.124
外部機器(ケーブルテレビ、BS デジタルチューナーなど)の映像が映らない。	• リモコンの**入力切換ボタン**を数回押してください。 • ビデオケーブルが正しく接続されているか確認してください。P.14-19
映像が不自然に見える。	• [コンポーネント出力]を[プログレッシブ]に設定していると映像が不自然に見えることがあります。このようなときは、[画質設定]の[ピュアシネマ]の設定を変更してください。P.142 P.143
映像が横方向に伸びているように見える。	• 本機とテレビをS映像端子で接続しているとき、テレビによっては映像を横方向に引き伸ばしてしまうことがあります。このようなときは[S映像出力]を[S1]に設定してください。P.125
テレビ画面サイズが切り換わらない。 画面が縦、または横に伸びている。	• お使いのテレビに合わせて[テレビ画面サイズ]を設定してください。P.131 • **-R/-RW(Video)**または**+R/+RW**に16:9(ワイド)の映像を録画したときは切り換わりません。 • アスペクト信号(ID-1)が入っていない縦長の映像を外部入力(L1/L2)から録画したときは切り換わりません。外部入力端子に接続している機器側で4：3の正常な映像を出力させてから録画してください。 • 4：3(パンスキャン)に設定しても**DVD-Video**のディスクや録画モードによっては4：3(レターボックス)に切り換わることがあります。 • 本機で設定できないときは、テレビ側で設定してください。
再生中に画像が乱れる、または画像が暗い。 ビデオデッキで録画すると映像が乱れる。	• 本機はアナログコピープロテクションシステムに対応しています。コピー禁止信号が入っているディスクをビデオデッキなどを経由して再生したりビデオデッキに録画して再生したりすると、コピープロテクションシステムにより正常に再生できません。本機とテレビは直接接続してください。
テープの再生画面が出ない。	• 本機のS映像出力端子およびD映像出力端子からは**VHS**の再生映像が出力されません(**HDD**と**DVD**の再生映像を出力する専用端子です)。**VHS**の再生映像を出力するときは、**VHS/HDD/DVD 共用出力**の映像出力端子にテレビを接続してください。 • VHSのヘッドをクリーニングしてください。市販のクリーニングテープ(乾式)をお使いください。P.165
セットアップナビ	
セットアップナビが表示されない。	• ホームメニューから[本体設定]→[基本]→[セットアップナビ]を選んで**決定ボタン**を押してください。 • テレビの入力を切り換えてください。 • ビデオケーブルが正しく接続されているか確認してください。P.12
セットアップナビでチャンネルを設定したが映像が映らない、または映りが悪い。	• アンテナが正しく接続されているか確認してください。P.12 • [本体設定]から再度チャンネルを設定してください。P.136
チャンネル設定	
[オートスキャン]で設定したが、ほとんどのチャンネルが映らない。	• アンテナが正しく接続されているか確認してください。P.12
[一括チャンネル設定]で設定したが、ほとんどのチャンネルが映らない、または映りが悪い。	• マンションなどの共同アンテナでチャンネルを受信しているとき、またはケーブルテレビをアンテナで受信しているときは[オートスキャン]で設定してください。P.136
映像が二重になる(ゴースト)	• 近くに山、大きな建物、または樹木などがあるときは、それらの反射電波の影響も考えられます。アンテナの向きや高さを変えてみてください。

症状	原因 / 対策
チャンネル設定	
一部のチャンネルが映らない、または映りが悪い。 CATV(ケーブルテレビ)のチャンネルが映らない。	• [個別チャンネル設定]で設定してください。 P.138(チャンネルを追加または変更したときは、ガイドチャンネルも設定してください。 P.140) • アンテナの入力/出力が逆になっていないか確認してください。 P.12 • 電波が弱い可能性があります。市販のブースターを設置すると改善されることがあります。 • 本機で受信できないスクランブル処理されたケーブルテレビのチャンネルなどがあります(詳しくはケーブルテレビ局にお問い合わせください)。ケーブルテレビチューナーで受信できるチャンネルは、本機の外部入力端子に接続してご覧ください。 P.18
BS 放送の映像が映らない、または乱れる	• [BS アンテナ電源]の設定を確認してください。 P.124 • BS アンテナの向きがずれていないか確認してください。
WOWOW 放送が見られない	• WOWOW デコーダの接続を確認してください。 P.14 • [BS デコーダ設定]が[内部固定]に設定されていると、スクランブルが解除できないためWOWOW放送が見られないことがあります。このようなときは[BSデコーダ設定]を[外部固定]に設定してください。 P.138
録画	
ディスクトレイが出てきてしまう。	• 本機で録画できないディスクの可能性があります。 P.53 • ディスクをクリーニングしてください。 P.165 • ディスク不良の可能性があります。新しいディスクまたは国内メーカーのディスクに交換してください。
録画できない、またはできなかった。	• VHS のときは、テープの誤消去防止用ツメが折れていないか確認してください。 • 「録画禁止」信号が記録されている映像は録画できません(DVD-Video または CS 放送のペイ・パー・ビューの映像など)。 • 残量が足りているか確認してください。残量がないときは不要なタイトルを消去してください(HDD、 -RW(VR) -RAM のみ)。 P.86 • 予約録画待機中または予約録画中に停電がなかったか確認してください。 • 録画した時間(予約録画のとき)が重なっていないか確認してください。 P.44 **録画先が DVD のとき** • -R/-RW(Video) および +R/+RW に「1 回だけ録画可能」な番組は録画できません。 • 他機でビデオモード録画したディスクまたは +R/+RW は本機で追加録画できません。 • -RAM は、ディスク設定から初期化しないと録画できないことがあります。 P.134 このとき初期化に 1 時間程度かかります。
「1 回だけ録画可能」な番組を録画できない。	• VHS、 HDD、CPRM 対応の -R/-RW(VR) または -RAM にのみ録画できます。 P.53
DVD-R/-RW の記録方式(VR モードとビデオモード)を切り換えられない。	• -RW では、お使いになるディスクを初期化してください。 P.134 ただし、録画されている映像がすべて消去されます。 • Ver.1.0の -RWにはビデオモードで録画できません。Ver.1.1 またはVer.1.2のディスクをお使いください(バージョンはジャケットなどに表示されています)。 • 一度 VR モードで初期化した -R はビデオモードに戻せません。 • 一度ビデオモードで録画した -R は VR モードで初期化できません。
二カ国語の主音声と副音声を同時に記録できない。	• 下記のときは二カ国語の主音声と副音声を同時に記録できません。 → 録画先が HDD で[HDD 記録モード]を[ビデオ互換オン]に設定しているとき → 録画モードを[LPCM]に設定しているとき → 録画先が DVD で -R/-RW(Video) または +R/+RW がセットされているとき [二カ国語時記録音声]で記録する音声をあらかじめ選んでください(選んだ音声だけが記録されるため、再生中に音声を切り換えられません)。 P.125
録画したタイトルがなくなっている。	• 「自動録画」 P.38 で録画したタイトルは、 HDD(内蔵)の残量が少なくなると自動で消去されます。消去したくないときはタイトルを保護してください。 P.88

故障かな?と思ったら

症状	原因 / 対策
番組表	
番組表が表示されない、または更新されない。	• ホスト局とその他のチャンネルのガイドチャンネルが正しく設定されているか確認してください。**P.28** (お住まいの地域のホスト局は **P.160** で確認してください)。 • アンテナが正しく接続されているか確認してください。**P.12** • アンテナの入力 / 出力が逆になっていないか確認してください。**P.12** • 地域名や受信チャンネルが正しく設定されているか確認してください。**P.136** • 時計が合っているか確認してください。**P.123** • 番組表データは 1 日数回送信されます。お買い上げ時は番組表を表示できるまでに 1 日程度かかることがあります。また、番組表データの送信時刻に本機をお使いのときは番組表を受信できません。電源をオフにしているときのみ受信できます。 • ホスト局の受信状態が悪いときは表示 / 更新されません。 • 取得チャンネルや時刻を手動で設定していないか([番組表設定]が[手動]に設定されていないか)確認してください。[番組表設定]を[自動]に設定してください。取得チャンネルや時刻が放送局などの都合で変更になったときのみ[手動]で設定してください。**P.123** • **HDD(内蔵)**を初期化したときは受信した番組表が消去されます。
番組表に表示されない放送局がある。	• 表示されない放送局のガイドチャンネルが正しく設定されているか確認してください。**P.140** • 番組表に表示される放送局は地域ごとに決められています。設定した地域に登録されていない放送局の番組では、映像が受信できても番組表は表示できません。**P.160** • 地域名や受信チャンネルが正しく設定されているか確認してください。**P.136**
予約して録画すると黒い画面が録画される。 間違った放送局が表示される。 予約するとチャンネルが正しく設定されない。	• その放送局のガイドチャンネルが正しく設定されているか確認してください。**P.140** • 地域名や受信チャンネルが正しく設定されているか確認してください。**P.136** • 「自動録画」は、番組表に表示されている番組を録画するため、映像が受信されていない放送局の番組を録画することがあります。受信されていない放送局は[個別チャンネル設定] **P.138** でスキップ[する]に設定してください。
録画した番組とタイトル名が合っていない。	• 番組を予約したあとに番組内容が変更されたときは予約したときのタイトル名で録画されます。 • **DVD** に録画したときは、[二] や [ス] などの記号がタイトル名から削除されます。またタイトルの末尾に[GG]が付きます(タイトル名を編集したときを除く)。
番組表ボタンを押すと、「指定した地域での番組表取得チャンネルが受信できません」と表示される。	• 指定した地域のホスト局が受信できません。近隣の地域のホスト局が受信できるときは、再度地域を指定してチャンネルを設定すると番組表を受信できます。**P.136**
予約録画	
予約(G コード予約含む)できない。 予約の延長ができない。	• 下記のときは予約できません。 → すでに 32 番組予約されているとき → オートスタート録画中またはオートスタート録画が設定されているとき **P.49**
G コード予約が正しくできない。 本体表示窓に < CODE ERROR > と表示された。	• ガイドチャンネルが設定されているか確認してください。**P.140**
予約録画が始まらない。	• **VHS** の予約録画は、VHS 予約待機状態(本体表示窓の < ◷ > が点灯している状態)にしないと始まりません。**P.57** • すでに BS 放送の番組を録画しているときは、BS 放送の予約録画は始まりません。 • 下記の動作中は始まりません。動作が終了すると録画が始まります。 → ● **録画ボタン**を押してすでに録画が始まっているとき → 等速ダビング中 → 初期化中 → ファイナライズ中またはファイナライズ解除中 → **HDD** の最適化実行中 → [ジュークボックス]で音楽 CD または WMA/MP3 ファイルをコピーしているとき → **VHS** から **HDD**/**DVD** にダビング中
予約録画実行中に予約の追加または延長ができない。	• オートスタート録画が設定されているときの予約録画中は、本体およびリモコンでの操作ができなくなります。予約録画を解除すれば操作できます。**P.49**

症状	原因 / 対策
予約録画	
本体表示窓の < ◷ > が点滅している。	• 下記のときは VHS 予約待機状態にできません。 → **VHS** が動作中 → **VHS** の録画予約が設定されていないとき → テープが入っていないとき → テープの誤消去防止用ツメが折られているとき(電源がオンのときは自動でテープが出てきます) → 時計が設定されていないとき → オートスタート録画が設定されているとき → ディスクバックアップ中
予約録画の開始時刻がずれる。	• ジャストクロック機能が働いているか確認してください。下記のようなときはジャストクロック機能が働きません。**P.23** → ジャストクロックチャンネルが正しく設定されていないとき → 時報が放送されないとき(高校野球が放送されているときなど) → 時報が放送されるときに本機の電源がオンのとき → 時報と本機の現在時刻が 3 分以上ずれているとき → 時報のバックに別の音声が流れているとき → 時報の前後数分間に録画が予約されているとき
オートスタート録画 HDD(内蔵)	
「オートスタート録画」が設定できない。	• 下記のときは設定できません。 → VHS 予約待機状態のとき **P.57** → 再生中、録画中、または予約録画待機中 → 残量がないとき(残量がないときは不要なタイトルを消去してください **P.86**)
「オートスタート録画」が始まらない。	• 予約録画実行中はオートスタート録画が始まりません。また、オートスタート録画中に他の録画予約の開始時刻になったときは、オートスタート録画は中断され、予約されていた録画が始まります。録画が終わるとオートスタート録画が再開されます。
ファイナライズ DVD-R/-RW DVD+R/+RW	
背景が選べない(作成されたディスクメニューが文字情報のみだった)。	• **-R/-RW(VR)** では背景を選ぶことができません。 • 下記の機種で録画した **-R/-RW(Video)** をファイナライズすることはできますが、背景を選ぶことはできません(作成されるディスクメニューは文字情報のみとなります)。 DVR-1000 アップグレード /DVR-2000/DVR-7000/DVR-3000
ファイナライズが解除できない。	• **-RW(Video)** のみファイナライズを解除できます。 • 下記の **-RW** のファイナライズは解除できません。 → 本機以外で録画した **-RW(Video)** → **-R(Video)** をディスクバックアップした **-RW**
ファイナライズできない。	• 他機で録画したディスクはファイナライズできないことがあります。 • **-RAM** はファイナライズできません。
ディスクメニューが表示されない。	ファイナライズ済みの **+RW** を録画 / 編集するとディスクメニューが消去されます。ディスクメニューを表示したいときは、再度ファイナライズしてください。
再生	
再生できない、またはディスクトレイが出てきてしまう。	• パソコンで記録されたディスクは再生できないことがあります。 • ディスクをディスクトレイに正しくセットしてください。 • ディスクの表裏を正しくセットしてください。 • ディスクをクリーニングしてください。**P.165** • リージョン No. が一致していることを確認してください(**DVD-Video**)。**P.159** • 本機で再生できるディスクであることを確認してください。**P.78** • CMスキップを[オート]に設定していると、タイトルによっては本編がとばされることがあります。
他の DVD レコーダーで録画したディスクを再生できない。	• 他機でビデオモード録画したファイナライズされていないディスクは、本機で再生、追加録画及び編集(ファイナライズ含む)できません。 • 記録したレコーダーの記録特性やディスクの特性、ディスクの傷/汚れ、本機のピックアップレンズの汚れ / 結露などにより再生できないことがあります。

症状	原因 / 対策
再生	
本機で録画したディスクをDVDプレーヤーまたは他のDVDレコーダーで再生できない。	• -R/-RW(Video)または+Rを再生するときは、ファイナライズしてください（ファイナライズしても再生できないDVDプレーヤーやDVD-ROMドライブもあります）。P.51 • -R(VR)をDVD-ROMドライブで再生するときは、ファイナライズしてください(ファイナライズしても再生できないDVD-ROMドライブもあります)。 •「1回だけ録画可能」な番組を録画したディスクは、CPRMに対応していないDVDプレーヤーまたはDVDレコーダーで再生できません。P.53 • 記録したレコーダーの記録特性、ディスクの特性、ディスクの傷/汚れ、再生する機器のピックアップレンズの汚れ/結露などにより再生できないことがあります。 • 本機で録画した-RW(VR)はRW COMPATIBLEの表記のあるDVD-RW対応プレーヤーやDVDレコーダーで再生できます。再生できないときは、本機でディスクをファイナライズしてください。P.51 また、再生する機器の取扱説明書もあわせてご覧ください。 • -R(VR)はDVDプレーヤーでは再生できません。 • -R(VR)はDVDレコーダーでは再生できないことがあります。 • 録画されたタイトルの合計時間が12時間を超える-R/-RW(VR)は再生できないDVDレコーダーがあります。 -R/+R DLを再生できないDVDレコーダーまたはDVDプレーヤーがあります。
つづき再生機能が解除されてしまう。	• 下記のとき、つづき再生は解除されます。 → 本機をお買い上げ時の設定に戻したとき • DVD、DVD-Video、VideoCDでは、下記のときも解除されます。 → ディスクを取り出したとき → オリジナルとプレイリストを切り換えたとき(-R/-RW(VR)および-RAMのみ) → 録画、消去、または編集したとき → [本体設定]の[言語] P.127 または[視聴制限] P.132 の設定を変更したとき → -R/-RW(Video)または+R/+RWをファイナライズしたとき → -RW(Video)のファイナライズを解除したとき
テープが入らない。	• すでにテープが入っていないか確認してください。P.54 • テープを入れる向きが正しいか確認してください。P.54
再生画面にノイズが出る。	• 古いテープではノイズが出ることがあります。新しいテープをお使いください。 • マニュアルトラッキング調整をしてください。P.80 • VHSのヘッドをクリーニングしてください。市販のクリーニングテープ(乾式)をお使いください。P.165
テープの頭出しができない。	• 録画時間が短いとVISS信号の間隔が近すぎるため頭出しできないことがあります。P.82
特殊再生(早送り / 早戻し / コマ戻し / コマ送り / スロー再生) HDD DVD	
特殊再生ができない、またはスムーズに再生できない。	• DVD-Videoでは特殊再生できないことがあります。 • 逆再生および逆方向のスロー再生が通常の再生と比べてスムーズにできないディスクがあります。
通常の再生に戻ってしまう。	• チャプターの変わり目などで通常の再生に戻ってしまうことがあります。
再生一時停止の映像がブレている。	• [ポーズモード]を[フィールド]に切り換えてください。P.131
音声、字幕、アングル切り換え	
音声ボタン/字幕ボタンを押しても音声/字幕が切り換わらない。	• 再生中に音声/字幕が切り換えられないディスクがあります。ディスクメニューで音声/字幕を切り換えてください。P.68
再生中に字幕が表示されない。	• 早送り/早戻し、コマ戻し再生中、逆再生中、および逆方向のスロー再生中は字幕が表示されません。
再生中に音声が出力されない。	• 早送り/早戻し中、コマ送り/コマ戻し中、およびスロー再生中は音声が出力されません。ただし、早送り1中のみ音声が出力されることがあります。 • オーディオ・ビデオケーブルが正しく接続されているか確認してください。P.12
切り換えた音声/字幕が元に戻ってしまった。	• ディスクを取り出したとき、またはつづき再生機能を解除したときは[音声言語] P.127/[字幕言語] P.127 の設定に戻ることがあります。

症状	原因 / 対策
音声、字幕、アングル切り換え	
二カ国語の音声が切り換えられない。	• 録画先がHDDで[HDD記録モード]を[ビデオ互換オン]に設定しているときは、選んだ音声のみが記録されるため、再生中は音声を切り換えられません。 • 録画モードを[LPCM]に設定して録画されたタイトルでは、選んだ音声のみが記録されるため、再生中は音声を切り換えられません。 • 録画先がDVDで **-R/-RW(Video)**または **+R/+RW**がセットされているときは切り換えられません。 • 外部入力(L1/L2)を選んでいるときは、[外部音声]を[二カ国語]に設定して録画してください。**P.125** • 二カ国語放送の番組を録画したディスクを再生中にドルビーデジタル音声をそのままデジタル出力しているときは音声を切り換えられません。付属のオーディオ・ビデオケーブルでアナログ音声端子を接続するか、または[Dolby Digital 出力] **P.126** を[Dolby Digital→PCM]に設定すると音声を切り換えられます。 • 二カ国語の音声を等速ダビング中は、音声を切り換えられません。主+副で音声が出力されます。
音声を切り換えたとき音声がしばらくとぎれた。	• 静止画再生中(スライドショー)は動画に比べて長時間音声がとぎれることがあります。
外部機器から二重音声(主音声と副音声)の収録されている映像を録画して再生したとき、主音声と副音声が重なって聞こえる。	• 外部機器から二カ国語放送などの二重音声の記録されている映像を録画するときは、必ず[外部音声]を[二カ国語]に設定してください。[ステレオ]に設定していると2つの音声(主音声/副音声)が重なって聞こえます。**P.125**
[96kHz PCM 出力]で[96kHz]に設定しているのにもかかわらず音声が48 kHzで出力される。	• ディスクによっては48 kHzに強制的に変換されることがあります。また、デジタル出力されないこともあります。
が表示されたがアングルが切り換えられない。	• が表示されても切り換えられないディスクがあります。ディスクメニューで切り換えてください。**P.68**
プレイモード HDD DVD	
「プレイモード再生」できない。 プレイモード画面が表示できない。	• **DVD-Video**によってはプレイモード再生ができません。 • **DVD-Video**のディスクメニュー表示中はプレイモード画面を表示できません。 • **VideoCD**のPBC再生中はプレイモード画面を表示できません。PBC再生を解除してから操作してください。**P.68**
サーチモード HDD DVD	
指定した時間にサーチできない。	• タイムサーチでは指定した時間より少しずれた位置から再生を始めることがあります。
A-B リピート再生 HDD DVD	
A-B リピート再生ができない。	• **HDD**、**DVD-Video**、**-R/-RW(Video)**、および **+R/+RW**では、タイトルをまたいだA-Bリピート再生ができません。
消去と編集 HDD DVD	
消去や編集ができない。	• **-R/-RW(VR)**および **-RAM**では、オリジナルの5秒未満の映像を消去できないことがあります。 • **-R(VR)**の残量がなくなると編集操作ができなくなることがあります(**-R**に管理情報を記録するための容量がなくなるためです)。 • **HDD**、**-R/-RW(VR)**、および **-RAM**のオリジナルでは、消去によって隣り合わせになったチャプターは結合できません。 CHP1 CHP2 CHP3 ⇨ CHP1 CHP3 消去　結合できません
タイトルを消去したが残量が増えない。	• **-R/-RW(Video)**、または **+R/+RW**では、消去されたタイトルが表示されなくなるだけで、残量は増えません。**-RW(Video)**および **+RW**の最後に録画したタイトルを消去したときのみ残量が増えます。ただし、**-RW**の最後のタイトルのあとにJPEGファイルなどが記録されているときは、最後のタイトルを消去しても残量が増えないことがあります。 • **-RW(VR)**および **-RAM**では、オリジナルの約1分以上連続した映像を消去しないと残量は増えません。残量を増やすにはできる限り長い範囲の映像を消去することをお勧めします(短い範囲の映像をたくさん消去したときは、消去した映像の合計時間と残量が一致しないことがあります)。 • ダビングリストやプレイリストのタイトルを消去しても残量は変わりません。

症状	原因 / 対策
消去と編集 HDD DVD	
編集したタイトルが残っていない。	• 編集中に停電など電源がオフになったときは残りません。
編集部分の映像がずれる。	• 本機以外のDVDレコーダーで録画/編集したディスクを再生すると編集部分の映像が多少ずれることがあります。 • [シームレス再生]を[オン]に設定すると編集部分の映像が多少ずれることがあります。 P.131
DVD プレーヤーまたは他の DVD レコーダーでタイトル名が正しく表示できない。	• お使いのDVDプレーヤーまたはDVDレコーダーが全角文字表示に対応しているか確認してください。 • タイトル名を全角文字で入力した **-R/-RW(Video)**または **+R/+RW**を全角文字表示に対応していないDVD レコーダーでファイナライズすると正しく表示されません。このディスクは本機でも正しく表示できませんのでご注意ください。
ワンタッチダビング	
ワンタッチダビングできない。	• 下記のときはワンタッチダビングできません。 → 録画中のとき **ダビング先が HDD(内蔵)のとき** → **HDD(内蔵)**の残量がないとき(足りないときはできる限り録画します) → 他機で作成したDVDのタイトル(再生中に<PLAY>と本体表示窓に表示されるタイトルなど)をダビングしようとしたとき **ダビング先が DVD のとき** → **DVD** の残量が足りないとき(録画モードを変更してダビングする方法があります P.106) → タイトル数がすでに最大録画タイトル数になっているとき → 録画できないディスク(ファイナライズ済の **-R/-RW(Video)**またはファイナライズ済の **+R** など)がセットされているとき →「1 回だけ録画可能」な映像をダビングしようとしたとき →「HDD記録モード」を「ビデオ互換オフ」に設定して[LP]/[MN9]～[MN15]で録画したタイトルを **-R/-RW(Video)** または **+R/+RW** にダビングしようとしたとき → 二カ国語放送が録画されたタイトルを **-R/-RW(Video)**または **+R/+RW**にダビングしようとしたとき → 8 時間を超えるタイトルを **+R/+RW** にダビングしようとしたとき → [SEP]、[SLP]、[EP]、または[MN1～6]で録画されているタイトルを **+R/+RW**にダビングしようとしたとき • 16:9(ワイド)の映像が録画されたタイトルは **-R/-RW(Video)**または **+R/+RW**にワンタッチダビングできないことがあります。詳しくは『 **HDD** から **DVD** にワンタッチダビングできないとき』 **P.112** をご覧ください。
ダビング / ダビングリスト	
高速でダビングできない。	• [HDD記録モード]を[ビデオ互換オフ]に設定して録画すると **-R/-RW(Video)**または **+R/+RW** に高速でダビングできないことがあります。詳しくは『 **HDD** から **DVD** にダビングリストを作成してダビングするときの記録方式による制限』をご覧ください。 **P.113** • **-R/-RW(Video)** または **+R/+RW** から **HDD** に高速でダビングすることはできません。 • 下記のようなタイトルを **-R/-RW(VR)** または **-RAM** から **HDD** に高速でダビングすることはできません(ダビングリストに追加して、高速ダビングを始めることはできますが、実際は **HDD** にダビングされていません)。 →「1 回だけ録画可能」な映像が録画されているタイトル → プレイリストのタイトル 上記以外にも他のDVDレコーダーで録画したタイトルをダビングできないことがあります。
「1 回だけ録画可能」な映像をダビングできない。	• **HDD** に録画した「1 回だけ録画可能」な映像を **DVD** にダビングするには、作成するディスクの記録方式を[VRモード]に設定してダビングリストを作成したあとに、CPRM対応の **-R/-RW(VR)** または **-RAM** にダビングしてください。ただし、ダビングされたタイトルは **HDD** から消去されます。また、タイトルが保護されているときはダビングが実行されません。 • **-R/-RW(VR)** または **-RAM** に録画した「1 回だけ録画可能」な映像は **HDD** にダビングできません。

症状	原因 / 対策
ダビング / ダビングリスト	
ダビングリストにタイトルを追加できない。	• DVDから HDDにダビングするときは、12時間を超えるタイトルをダビングリストに追加できません。 • 下記のときは、HDD に録画した「1 回だけ録画可能」な映像を含むタイトルはダビングリストに追加できません。 → ダビングリスト作成時に作成するディスクの記録方式を[ビデオモード]に設定したとき → 作成したダビングリストのダビング先が -R/-RW(Video) または +R/+RW のとき → すでに「1 回だけ録画可能」な映像を含むタイトルがダビングリストに追加されているとき(すでに追加されている「1 回だけ録画可能」なタイトルを消去すると、再度追加することができます)
VHSの音声が HDD/ DVDにダビングできない。	• VHSで再生中に**音声(青)ボタン**で音声を切り換えたときに[モノラル]でのみ音声が出力される番組をダビングするときは、[VHSダビング音声]を[モノラル]に設定してください。 P.125
ディスクバックアップ HDD DVD	
HDD(内蔵)にバックアップできない。	• VHS 予約待機状態になっているときはバックアップできません。 P.57 • HDD(内蔵)の残量が足りないときはバックアップできません。 • ファイナライズ済の -R/-RW(Video)、ファイナライズ済の +R、または +RW 以外のディスク内容はバックアップできません(-R DL および +R DL のディスク内容はバックアップできません)。
書き込みが始まらない。	• 下記のときは書き込みが始まりません。 → 書き込み先がファイナライズ済の -RW(Video) のとき → [ディスク保護]が[オン]に設定されているディスクがセットされているとき P.134 → ディスク内容より少ない容量のディスクに書き込みしようとしたとき → 書き込み先が使用済の -R または +R のとき → 読み出し元と書き込み先が異なるとき(たとえば、 -R/-RW(Video) のディスク内容を +R/+RW に書き込みしようとしたとき)
本体設定 / ディスク設定	
項目が灰色で表示された。	• 変更できない、または実行できない項目は灰色で表示されます。また、本機の動作状態により選べる項目が異なります。
初期化できない。 記録方式を切り換えられない。	• DVD-RをVRモードで使うときは未使用のものを初期化してください(初期化しないと自動でビデオモードで録画されます)。 • 一度 VR モードで初期化した DVD-R はビデオモードに戻せません。 • 一度ビデオモードで録画した DVD-R は VR モードで初期化できません。
音質設定 DVD	
オーディオ DRC の効果が小さい。	• 効果の小さいディスクがあります。 • お使いのスピーカー、テレビ、またはAVアンプの音量設定によっても効果が異なります。
ディスク情報表示 HDD DVD	
[!]が表示された。	•「1 回だけ録画可能」な映像を録画して再生すると表示されます。 P.144
[#]が表示された。	• 24 コマ / 秒で記録されたフィルム素材の映像を再生中に表示されます。 P.144
録画または再生時間が実際の時間より短く表示される。	• 本機の録画 / 再生時間は、実際の録画 / 再生時間より 0.1%程度短く表示されます。放送などの映像では、1 秒当たり 29.97 フレームの映像が送られてきます。本機では、便宜上 30 フレームを 1 秒として計算しています。このため、時間が約 0.1%短く表示されます。たとえば、1 時間録画をすると実際に 1 時間録画されますが、本機の時間表示は $60(分) \times \frac{29.97}{30} = 59.94(分) = 59(分)56(秒)$ となります。
その他	
ボタン操作ができない。 本体表示窓に <LOCK> と表示される。	• チャイルドロックが設定されていないか確認してください。 P.145

故障かな?と思ったら

症状	原因 / 対策
その他	
BS放送のチャンネルに切り換えられない。	• **HDD** または **DVD** にBS放送の番組を録画中は、**VHS** を選んでいるときにBS放送のチャンネルには切り換えられません。 • **VHS** にBS放送の番組を録画中は、**HDD** または **DVD** を選んでいるときにBS放送のチャンネルには切り換えられません。
DVDとCDで音量差を感じる。	• ディスクの記録方式の違いにより音量差を感じることがあります。
リモコンで操作できない。	• 本体とリモコンの[リモコンモード]を合わせてください。リモコンの[リモコンモード]は乾電池を交換したときや消耗したときに[レコーダー 1]に戻ることがあります。**P.133** • リモコン受光部との距離が７ｍの範囲で操作してください。 • リモコンを本体前面部のリモコン受光部に向けて操作してください。**P.10** • 直射日光や蛍光灯の強い光が直接リモコン受光部に当たると、操作できないことがあります。設置場所を変えるか本機を蛍光灯から離してください。 • 新しい乾電池と交換してください。 • コントロール入力端子のケーブルを外してください。
スピーカーから音が出ない、または音が歪む。	• テレビまたはAVアンプなどの音量が最小になっていないか確認してください。 • オーディオケーブルが正しく接続されているか確認してください。**P.12** • 接続プラグの差し込みが外れたり、不十分になっていないか確認してください。**P.12** • デジタル接続しているときは[デジタル出力]を[オン]に設定してください。**P.126** • DTS音声は光デジタル音声出力端子からのみ出力されます。**DVD-Video**、**CD(-R/-RW)**のDTS音声を楽しむときは、本機の光デジタル音声出力端子とDTS対応アンプの光デジタル音声入力端子を接続して、[DTS出力] **P.126** を[オン]に設定してください。接続しているAVアンプがDTS音声に対応していないときは、リモコンの音声ボタン、またはディスクメニューでDTS以外の音声を選んでください(**DVD-Video** のときのみ)。
電源コードを抜いたあと、または停電が復帰したあとに時計が表示されない(時計が[−−:−−]と表示される)。	• 工場出荷後約５年間は、内蔵電池によって停電したあとも時計を保持(バックアップ)します。電池が消耗すると停電したときに時計の保持ができません。停電したあとは時計を合わせてください。**P.123** 内蔵電池の交換についてはお買い求めの販売店または修理受付センターにご相談ください。**P.170**

画面が止まったり、操作を受け付けないときには…

• 再生中にこの症状が出たときは、本体またはリモコンの**停止■ボタン**を押してから再度再生してください。
• **停止■ボタン**を受け付けないときは、**電源⏻ボタン**を押して電源をオフにしてから再度電源を入れ直してください。
• **電源⏻ボタン**を受け付けないときは、本体の**電源⏻ボタン**を５秒以上押し続けると電源がオフになります(この操作を行いますと、電源コードを一度抜き差しした状態と同じになります)。

静電気など、外部からの影響により本機が正常に動作しないことがあります。このようなときは、電源コードを一度抜いて再び差し込むことで正常動作になる場合があります。それでも正常に動作しない場合は『保証とアフターサービス／著作権／再生互換について』**P.166** をお読みのうえ、販売店にお問い合わせください。

愛情点検

長年ご使用のオーディオ製品の点検をおすすめいたします。こんな症状はありませんか?
• **電源コードや電源プラグが異常に熱くなる。**
• **電源コードにさけめやひび割れがある。**
• **電気が入ったり切れたりする。**
• **本体から異常な音、熱、臭いがする。**

▼

故障や事故防止のため、すぐに使用を中止し、電源プラグをコンセントから抜き、『保証とアフターサービス／著作権／再生互換について』P.166 をお読みのうえ、修理受付センター P.170 に点検をご依頼ください。

こんな表示が出たら

表示	原因 / 対処
テレビ画面	
■ ディスクを初期化しています。 約 1 分ほどお待ちください。	未使用の-RWまたは+RWをセットすると自動で初期化を始めます。
■ リージョン No. が合っていません。	DVDプレーヤーとDVD-Videoには地域番号(リージョンNo.)が設けられています。左記内容が表示されるディスクは、本機(日本向け)で設定された番号(2 番)を含んでいないため再生できません。
■ 管理情報が一杯です。	チャプター数、またはその他の管理情報が一杯です。不要なタイトルの消去 P.86 や前後のチャプターの結合 P.95 などを行ってください。
■ このディスクは録画できません。 ファイナライズ解除してください。	他社 DVD レコーダーでファイナライズされたディスクに録画しようとしたときに表示されます。[ディスク設定]の[ファイナライズ解除]を実行してください。P.134
■ 本機で対応していないディスク、または読込みできないディスクです。 ■ このディスクは再生できません。 ■ このディスクは録画できません。 ■ CPRM 情報が正しく読めません。 ■ ディスクに情報を記録できませんでした。 ■ 編集できませんでした。 ■ 初期化できませんでした。 ■ 正しくファイナライズできませんでした。 ■ 正しくファイナライズ解除できませんでした。 ■ 正しくディスク保護解除できませんでした。	• ディスクに傷/汚れなどが付いている可能性があります。ディスクをクリーニングしてから、再度ディスクをセットしてください。それでも左記の内容が表示されるときは、新しいディスクまたは国内メーカーのディスクと交換してください。ディスクを交換しても表示されるときは『保証とアフターサービス/著作権/再生互換について』P.166 をご覧になり、お買い求めの販売店へお問い合わせください。 • 本機で録画できないディスクの可能性があります。P.53
■ CPRM 非対応ディスクには録画できません。 ■ この映像はビデオモードでは録画できません。 ■ この映像は DVD+R/+RW では録画できません。	「1 回だけ録画可能」な映像を録画しようとしています。「1 回だけ録画可能」な映像は、VHS、HDD または CPRM 対応の-R/-RW(VR)-RAMにのみ録画することができます。詳しくは P.53 をご覧ください。
■ 録画禁止の映像がありました。 [画面表示]を押すと、この表示は消えます。	「録画禁止」の映像を録画しようとしたときに表示されます(このとき、録画禁止の部分は録画されません)。
■ CPRM 情報が正しくありません。	CPRM情報を正しく読み取れないときに表示されます。故障の可能性もありますので『保証とアフターサービス / 著作権 / 再生互換について』P.166 をご覧になり、お買い求めの販売店へお問い合わせください。
■ ディスクを修復しています。 ■ HDD を修復しています。	録画中に停電などで電源が切れ、次回電源が入ったときに表示されることがあります。
■ ディスクを修復できませんでした。	録画中に電源が切れたあとで行われるディスク修復に失敗したときに表示されます。この場合、そのときに録画していたタイトルは失われることがあります。
■ DVD の管理情報が一杯になりました。 ■ HDD の管理情報が一杯になりました。	録画中に管理情報が一杯になり、自動で録画が停止したときに表示されます。
■ チャンネルが設定されていません。 本体設定から自動チャンネル設定を行ってください。	[自動チャンネル設定]でチャンネルを設定してください。P.136
■ 指定した地域での番組表取得チャンネルが受信できません。	指定した地域のホスト局が受信できていません。他の地域のホスト局を受信できるときは、その地域を指定してチャンネルを設定すると番組表を受信できます。P.136

表示	原因 / 対処
テレビ画面	
■ HDD 情報が正しくありません。	HDDの情報を正しく読み取れないときに表示されます。HDDが破損している可能性があります。『保証とアフターサービス/著作権/再生互換について』P.166 をご覧になり、お買い求めの販売店へお問い合わせください。
■ 辞書情報が正しくありません。	番組表のキーワード検索に使う辞書情報が正しくないときに表示されます。『保証とアフターサービス/著作権/再生互換について』P.166 をご覧になり、お買い求めの販売店へお問い合わせください。
■ 1つのタイトルとして録画できる時間を超えたので録画を停止しました。	HDDでは、1タイトルとして記録できる時間が約12時間に制限されています。約12時間を超えると自動で録画を停止します。
■ HDD 情報が正しくありません。ディスク設定からHDD 初期化を行ってください。	HDDの情報を正常に読み取れないため、録画などができない状態になっています。HDDを初期化すると再度録画などができる可能性があります([HDD初期化] P.135)。ただし、HDDを初期化すると、保護されているタイトルを含めすべての録画内容が消去されます。
■ 温度上昇により、動作を停止しました。[画面表示]を押すと、この表示は消えます。	本体内部の温度が制限値を越えた場合に表示されます。繰り返し表示される場合は『保証とアフターサービス / 著作権 / 再生互換について』P.166 をご覧になり、お買い求めの販売店へお問い合わせください。
■ HDD の最適化を行うことをお奨めします。ディスク設定で設定することができます。	HDDの最適化をお勧めします。[ディスク設定] P.135 で設定してください。
■ HDD の最適化を行ってください。ディスク設定で設定することができます。	このまま使い続けるとHDDの情報を正しく読み出せなくなります。HDDを最適化してください。[ディスク設定] P.135 で設定してください。
■ HDD の最適化が不十分です。もう一度実行してください。	HDDの最適化を実行しているのに何度も表示されるときは、HDDの最適化を実行するための残量が不足しています。できる限り多くのタイトルを消去してください。P.86

表示	原因 / 対処
本体表示窓	
■ TIMER RDY	録画開始時刻の約2分前になると表示されます。本機は予約待機状態になり、操作が制限されます。再生、編集、または各種設定を行っているときは、強制的に操作を終了して予約待機状態になります。
■ LOCK	チャイルドロックが設定されています。本体の■**停止ボタン**を3秒以上押すとチャイルドロックが解除されます。P.145
■ CODE ERROR	• 入力した G コード番号が間違っていないか確認してください。 • ガイドチャンネルが設定されているか確認してください。P.140
■ CAN'T SET	入力したGコード番号の番組がすでに終了してないか確認してください。
■ LSI NG	故障している可能性があります。『保証とアフターサービス/著作権/再生互換について』P.166 をご覧になり、お買い求めの販売店へお問い合わせください。
■ EPG	番組表(EPG)データを受信中に表示されます。
■ DIC ERROR	番組表のキーワード検索に使う辞書情報が正しくないときに表示されます。『保証とアフターサービス/著作権/再生互換について』P.166 をご覧になり、お買い求めの販売店へお問い合わせください。
■ HDD ERR	HDD 情報に異常があるときに表示されます。

用語解説

あ

アスペクト比

テレビ画面の横と縦の比率です。従来サイズのテレビは画面の比率が4:3です。ハイビジョンテレビやワイドテレビは画面の比率が16:9となっているので臨場感あふれる映像を楽しめます。

インターレース(飛び越し走査)

映像の1画面を半分ずつ2回に分けて描きます。最初に奇数番目の走査線を描き、目の残像を利用して、次に偶数番目の走査線を描いて1画面(フレーム)を表示します。従来のテレビの走査方式として採用されています。通常は、解像度の数字の後ろに“i”を付けて(525iなど)表記します。

映像出力(コンポジット)

輝度信号(Y)と色信号(C)を混合して1本のコードで伝送できるようにした信号です。ただし、入力機器側で混合された輝度信号(Y)と色信号(C)を分離しなければなりません。この輝度信号(Y)と色信号(C)を分離するときの精度で画質の良さが決まります。

オリジナル

たとえば、ある1つのテレビ番組を録画するとディスクにその番組の映像が記録されます。この実際に録画された映像のことをオリジナルと呼びます。また、1回の録画をタイトルと呼びます。

音声言語

DVDビデオには1枚の中に複数の音声が記録されているディスクがあります(最大8言語(8ストリーム)の音声を記録できます)。記録されている音声を切り換えて再生できます。

か

拡張子

OSやアプリケーションソフトで管理されているファイルの種類を表す文字符号です。ファイル名のピリオドより後ろの部分です。

さ

視聴制限

暴力シーンなどを含むDVDビデオには、視聴制限のレベル(大小)が設けられたディスクがあります。本機の視聴制限のレベルをディスクのレベルよりも小さく設定すると再生するときに暗証番号の入力が必要になります。

字幕言語

映画などでおなじみの字幕の言語です。DVDビデオには1枚の中に複数の字幕が記録されているディスクがあります(最大32カ国語まで記録することができます)。記録されている字幕を切り換えて再生できます。

た

ダイナミックレンジ

ダイナミックレンジとは、ディスクに記録されている音声レベルの最大値と最小値の差異のことです。ダイナミックレンジはデシベル(dB)単位で測定されます。ダイナミックレンジを圧縮する(オーディオDRC)と最小の信号レベルが上がり最大の信号レベルが下がります。これにより、高いレベル音声信号(破裂音など)が低減され、低いレベルの音声信号(人の声など)がはっきりと聞こえるようになります。

ドルビー※1デジタル

DVDの標準音声タイプのことです。モノラルやステレオで記録されているソフトや現在最も主流となっている5.1ch サラウンドで記録されているソフトがあります。ドルビーデジタル(5.1ch サラウンド)で記録されているソフトには、5つのチャンネルにそれぞれのシーンに合った音声が個別で記録されています。また、サブウーファーから出力される低音も記録されています。本機をドルビーデジタル対応AVアンプなどと接続してこのソフトを再生すると臨場感あふれるマルチチャンネル再生を楽しめます。

ドルビー※1デジタルステレオクリエーター

ドルビーデジタルステレオクリエーターによって、ドルビーデジタルの目の覚めるような音質でステレオ音声のDVDビデオを作成することができるようになります。

この技術をPCM記録の代わりに用いることで記録容量を節約することが可能となり、その結果、より高い解像度(ビットレート)の映像、または、より長い記録時間を実現することが可能になります。

ドルビーデジタルステレオクリエーターを用いてマスタリングしたDVDはすべてのDVDビデオプレーヤーで再生することが可能です。

は

ビデオモード

市販のDVDビデオと同じ記録方式です。本機で録画した映像を他のDVDプレーヤー、DVDレコーダー、またはDVDビデオ対応パソコンで再生できます。他のDVDプレーヤーなどで再生するにはファイナライズという処理が必要です。

プレイリスト

オリジナルの映像をもとに作成した編集用の映像のことをプレイリストと呼びます。オリジナルの映像をお好みの順番に並べ替えて再生できます。プレイリストのタイトルを編集してもオリジナルの映像には影響がありません。また、プレイリストの中にいくつタイトルやチャプターを作成してもディスク残量は減りません。DVD-R/RW(ビデオモード)ではプレイリストを作成できません。

プログレッシブ(順次走査)

映像の1画面を2回に分けずに1画面ずつ描きます。特に静止画の文字やグラフィックス、または横線などの多い画像でチラツキを抑えた美しい画像がご覧になれます。通常、解像度の数字の後ろに“p”を付けて(525pなど)表記します。

ま

マルチアングル

舞台中継やスポーツ中継などでは、複数台のカメラで撮影している場合がほとんどです。DVDビデオでは、最大9つのカメラアングルで撮影された映像を同時に収録できます。アングルマークが付いたDVDビデオでは、同一場面を複数のアングルで楽しめます。

ら

リージョン No.

ディスクの地域番号です。DVDレコーダーまたはDVDプレーヤーとDVDビデオディスクには、発売地域ごとに地域番号が設定されています。再生するディスクに記載された地域番号がお使いのDVDレコーダーまたはDVDプレーヤーに設定されている番号に含まれていないときは、そのディスクを再生できません。本機(日本向け)で再生できるディスクの地域番号は2番ですので、地域番号が“2”を含むか“ALL”となっているディスクのみ再生できます。

リニアPCM

音声の圧縮を行わない方式です。ミュージカルや音楽コンサートなどを収録したDVDビデオによく使用されます。48kHz/16bit、96kHzなどの表示があることもあります。

DCF規格

Design rule for Camera File systemの略です。日本電子工業振興協会(JEIDA)が制定したデジタルカメラ用画像フォーマットです。Exif-JPEGを基本にフォルダー構造やメモリへの記録様式などを定義しており、異機種間での互換性を保証しています。

DTS※2

DTSとはデジタルシアターシステムズ(Digital Theater Systems)の略です。5.1chのデジタル・サラウンド録音再生方式で、DVDビデオのオプション音声タイプとして認められています。本機をDTS対応AVアンプなどと接続してDTSデジタル・サラウンドで記録されたDVDビデオを再生すると、ドルビーデジタル(5.1chサラウンド)で記録されているソフトと同様に5.1ch音声を楽しめます。

DVD-R DL(デュアル・レイヤー)ディスク
DVD+R DL(ダブル・レイヤー)ディスク

片面に2つの記録層を持つディスクです。これにより従来のDVD-R/+Rよりも約1.8倍の大容量で録画できます。録画、再生、およびダビングなどの方法は、従来のDVD-R/+Rと同じです。ただし注意事項をよくお読みになりお使いください。DVD-R DL(デュアル・レイヤー)ディスクは、2005年2月にDVDフォーラムで承認された新しい規格です。

D映像端子

デジタル放送に対応したテレビなどに装備されている映像信号(Y、CB/PB、CR/PR)と映像信号のフォーマットを識別する制御信号を1つのコネクタで接続する端子です。

Exif(エグジフ)

Exchangeable Image File Formatの略です。富士写真フイルム株式会社が開発したデジタルスチルカメラ用のファイルフォーマットです(JEIDA規格)。撮影日などの撮影や画像に関する情報とサムネイル画像が収録できるように拡張されているファイルフォーマットです。

JPEG

ITU-TS(国際電気通信連合: 旧CCITT)とISO(国際標準化機構)で定められた写真やイラストなどの画像ファイルを保存する形式(画像フォーマット)のひとつです。JPEG形式の画像ファイルには“.jpg”“.JPG”“.jif”“.JIF”“.jfif”“.JFIF”“.JPEG”または“.jpeg”という拡張子が付きます。デジタルカメラで撮った写真などもほとんどJPEG形式で保存されています。

MP3

MPEG1オーディオレイヤー3というファイル形式で圧縮した音楽データです。“.mp3”“.MP3”という拡張子の付いたファイルをMP3ファイルと呼びます。

MPEG(エムペグ)

Moving Picture Experts Groupの略です。これは動画音声圧縮方法の国際標準です。DVDビデオの映像やビデオCDの映像/音声はこの方式で記録されています。DVDビデオには、この方式でデジタル音声を圧縮して記録しているディスクもあります。

PBC(プレイバックコントロール)

再生をコントロールするための信号です(ビデオCD(バージョン2.0)に記録されています)。PBC付きビデオCDに記録されているメニュー画面を使って簡単な対話形式のディスクや検索機能のあるディスクを再生できます。また、高/標準解像度の静止画も楽しめます。

S映像出力

S1とは映像のアスペクト比(4:3、16:9)の識別信号の入ったS映像信号です。

S2とはS1に加え画像信号形態(レターボックス、パンスキャン)の識別信号の入ったS映像信号です。S2対応のワイドテレビでは、適切な映像モードに自動的に切り換わります。

VRモード

VRはVideo Recording(ビデオレコーディング)の略です。DVD-RWの基本記録方式で、録画または消去を繰り返すことができます。また、部分消去などの編集もできます。

WMA

Windows Media™Audioの略です。これは米国Microsoft Corporationによって開発された音声圧縮技術です。WMAデータは、Windows Media Player Ver.9、Windows Media Player Ver.10、またはWindows Media Player for Windows XPを使用してエンコードできます。

Windows Media、Windowsのロゴは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標または商標です。
WMAファイルは、米国Microsoft Corporationより認証を受けたアプリケーションを使用してエンコードしてください。もし、認証されていないアプリケーションを使用すると正常に動作しないことがあります。

※1

ドルビーラボラトリーズからの実施権に基づき製造されています。Dolby、ドルビー及びダブルD記号はドルビーラボラトリーズの商標です。

※2

“DTS”および“DTS Digital Out”は米国のDigital Theater Systems, Inc.登録商標です。米国Digital Theater Systems, Inc. からの実施権に基づき製造されています。

地域別地域コード・放送局一覧

地上デジタル放送の開始によって、現在の地上アナログ放送のチャンネルが変更されたときは、[個別チャンネル設定] P.138で該当する放送局の受信チャンネルを変更してください。

	地域	地域コード	表示チャンネルと放送局名 1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
北海道	札幌	001	HBC 1 1		NHK総合 3 80	TVh 17 17	STV 5 5			UHB 27 27		HTB 35 35		NHK教育 12 90
	小樽	002		NHK教育 2 90		HTB 4 35		TVh 24 17	STV 7 5	UHB 26 27	HBC 9 1		NHK総合 11 80	
	旭川	003		NHK教育 2 90		TVh 33 17			STV 7 5	UHB 37 27	NHK総合 9 80	HTB 39 35	HBC 11 1	
	名寄	004				NHK総合 4 80		STV 6 5	HTB 24 35	UHB 26 27		HBC 10 1		NHK教育 12 90
	稚内	005		NHK教育 30 90		HTB 24 35			STV 22 5	UHB 26 27	NHK総合 28 80	HBC 10 1		
	室蘭	006		NHK教育 2 90				TVh 29 17	STV 7 5	UHB 37 27	NHK総合 9 80	HTB 39 35	HBC 11 1	
	苫小牧	007		NHK教育 49 90				TVh 47 17	STV 57 5	UHB 53 27	NHK総合 51 80	HTB 61 35	HBC 55 1	
	函館	008				NHK総合 4 80	TVh 21 17	HBC 6 1	HTB 35 35	UHB 27 27		NHK教育 10 90		STV 12 5
	帯広	009				NHK総合 4 80		HBC 6 1	HTB 34 35	UHB 32 27		STV 10 5		NHK教育 12 90
	釧路	010		NHK教育 2 90				HTB 39 35	STV 7 5	UHB 41 27	NHK総合 9 80		HBC 11 1	
	網走	011	HBC 1 1		NHK総合 3 80		STV 5 5		HTB 35 35	UHB 27 27				NHK教育 12 90
	北見	012		NHK教育 2 90				HTB 61 35	STV 7 5	UHB 59 27	NHK総合 9 80		HBC 53 1	
青森	青森	013	青森放送 1 1		NHK総合 3 80	青森朝日 34 34	NHK教育 5 90			UHB 27 27			HTB 35 35	青森テレビ 38 38
	八戸	014		IBC 2 6	テレビ岩手 37 35	青森朝日 31 34	STV 12 5		NHK教育 7 90	岩手朝日 27 20	NHK総合 9 80	めんこい 29 33	青森放送 11 1	青森テレビ 33 38
	むつ	015				NHK総合 4 80		青森朝日 56 34				青森放送 10 1	青森テレビ 58 38	NHK教育 12 90
岩手	盛岡	016	東北放送 1 1	めんこい 33 33	テレビ岩手 35 35	NHK総合 4 80		IBC 6 6	東日本放送 32 32	NHK教育 8 90	ミヤギTV 34 34	青森テレビ 38 38	岩手朝日 31 20	仙台放送 12 12
	釜石	017		NHK総合 2 80	テレビ岩手 58 35						めんこい 60 33	IBC 10 6	岩手朝日 62 20	NHK教育 12 90
	二戸	018		IBC 2 6	テレビ岩手 37 35		NHK総合 5 80				めんこい 29 33		岩手朝日 27 20	NHK教育 12 90
宮城	仙台	019	東北放送 1 1		NHK総合 3 80		NHK教育 5 90		東日本放送 32 32		ミヤギTV 34 34			仙台放送 12 12
	石巻	020	東北放送 59 1		NHK総合 51 80		NHK教育 49 90		東日本放送 61 32		ミヤギTV 55 34			仙台放送 57 12
	気仙沼	021		NHK総合 2 80		東北放送 4 1		仙台放送 6 12	東日本放送 43 32		ミヤギTV 37 34	NHK教育 10 90		
秋田	秋田	022		NHK教育 2 90			秋田朝日 31 31				NHK総合 9 80		秋田放送 11 11	秋田テレビ 37 37
	大館	023	青森放送 1 1			NHK総合 4 80	秋田朝日 59 31	秋田放送 6 11		NHK教育 8 90				秋田テレビ 57 37
	大曲	024		NHK教育 43 90			秋田朝日 41 31				NHK総合 45 80		秋田放送 47 11	秋田テレビ 51 37
山形	山形	025				NHK教育 4 90		テレビユー山形 36 36		NHK総合 8 80		山形放送 10 10	さくらんぼ 30 30	山形テレビ 38 38
	鶴岡	026	山形放送 1 10		NHK総合 3 80			NHK教育 6 90		テレビユー山形 22 36			さくらんぼ 24 30	山形テレビ 39 38
	米沢	027				NHK教育 50 90		テレビユー山形 56 36		NHK総合 52 80		山形放送 54 10	さくらんぼ 60 30	山形テレビ 58 38
福島	福島	028	東北放送 1 1	NHK教育 2 90		テレビユー福島 31 31		福島中央TV 33 33	東日本放送 32 32	ミヤギTV 34 34	NHK総合 9 80	福島放送 35 35	福島テレビ 11 11	仙台放送 12 12
	いわき	029	東北放送 1 1	テレビユー福島 32 31		NHK総合 4 80		福島中央TV 34 33	東日本放送 61 32	福島テレビ 8 11		NHK教育 10 90	仙台放送 12 12	福島放送 36 35
	会津若松	030	NHK総合 1 80		NHK教育 3 90	テレビユー福島 47 31		福島テレビ 6 11	東日本放送 32 32	福島中央TV 37 33	ミヤギTV 34 34	福島放送 41 35		仙台放送 12 12
茨城	水戸	031	NHK総合 44 80		NHK教育 46 90	日本テレビ 42 4	放送大学 16 16	TBS 40 6		フジテレビ 38 8	ちばテレビ 39 46	テレビ朝日 36 10		テレビ東京 32 12
	日立	032	NHK総合 52 80		NHK教育 50 90	日本テレビ 54 4		TBS 56 6		フジテレビ 58 8		テレビ朝日 60 10		テレビ東京 62 12
栃木	宇都宮	033	NHK総合 51 80		NHK教育 49 90	日本テレビ 53 4	放送大学 16 16	TBS 55 6		フジテレビ 57 8	とちぎTV 31 23	テレビ朝日 41 10	群馬テレビ 48 48	テレビ東京 44 12
	矢板	034	NHK総合 40 80		NHK教育 30 90	日本テレビ 36 4		TBS 42 6		フジテレビ 45 8	とちぎTV 33 23	テレビ朝日 59 10		テレビ東京 61 12

表のみかた

放送局名　NHK総合　52（受信チャンネル）　80（ガイドチャンネル）

6（表示チャンネル）　TBS（番組表のホスト局）

番組表のホスト局が受信できないときは、番組表の取得ができません。

地域		地域コード	1		2		3		4		5		6		7		8		9		10		11		12	
群馬	前橋	035	NHK総合	52 80			NHK教育	50 90	日本テレビ	54 4	群馬テレビ	48 48	TBS	56 6	放送大学	40 16	フジテレビ	58 8	テレビ埼玉	38 38	テレビ朝日	60 10			テレビ東京	62 12
群馬	桐生	036	NHK総合	51 80			NHK教育	57 90	日本テレビ	53 4	群馬テレビ	41 48	TBS	55 6	放送大学	40 16	フジテレビ	35 8			テレビ朝日	59 10			テレビ東京	61 12
埼玉	さいたま	037	NHK総合	1 80	MX TV	14 14	NHK教育	3 90	日本テレビ	4 4	放送大学	16 16	TBS	6 6	テレビ埼玉	38 38	フジテレビ	8 8	ちばテレビ	46 46	テレビ朝日	10 10	群馬テレビ	48 48	テレビ東京	12 12
埼玉	熊谷	038	NHK総合	51 80			NHK教育	35 90	日本テレビ	53 4			TBS	55 6	テレビ埼玉	30 38	フジテレビ	57 8			テレビ朝日	59 10			テレビ東京	61 12
埼玉	秩父	039	NHK総合	14 80			NHK教育	49 90	日本テレビ	16 4			TBS	18 6	テレビ埼玉	47 38	フジテレビ	29 8			テレビ朝日	38 10			テレビ東京	44 12
千葉	千葉	040	NHK総合	1 80	MX TV	14 14	NHK教育	3 90	日本テレビ	4 4	放送大学	16 16	TBS	6 6	tvk	42 42	フジテレビ	8 8	ちばテレビ	46 46	テレビ朝日	10 10	テレビ埼玉	38 38	テレビ東京	12 12
千葉	銚子	041	NHK総合	51 80			NHK教育	49 90	日本テレビ	53 4			TBS	55 6			フジテレビ	57 8	ちばテレビ	39 46	テレビ朝日	59 10			テレビ東京	61 12
東京	東京	042	NHK総合	1 80	MX TV	14 14	NHK教育	3 90	日本テレビ	4 4	放送大学	16 16	TBS	6 6	tvk	42 42	フジテレビ	8 8	ちばテレビ	46 46	テレビ朝日	10 10	テレビ埼玉	38 38	テレビ東京	12 12
東京	八王子※1	043	NHK総合	33 80	MX TV	40 14	NHK教育	29 90	日本テレビ	35 4			TBS	37 6			フジテレビ	31 8			テレビ朝日	45 10			テレビ東京	62 12
東京	多摩市※1	044	NHK総合	49 80	MX TV	61 14	NHK教育	47 90	日本テレビ	51 4			TBS	53 6			フジテレビ	55 8			テレビ朝日	57 10			テレビ東京	59 12
神奈川	横浜・川崎	045	NHK総合	1 80	MX TV	14 14	NHK教育	3 90	日本テレビ	4 4	放送大学	16 16	TBS	6 6	tvk	42 42	フジテレビ	8 8			テレビ朝日	10 10			テレビ東京	12 12
神奈川	横浜みなと※2	046	NHK総合	52 80			NHK教育	50 90	日本テレビ	54 4			TBS	56 6	tvk	48 42	フジテレビ	58 8			テレビ朝日	60 10			テレビ東京	62 12
神奈川	平塚	047	NHK総合	33 80			NHK教育	29 90	日本テレビ	35 4			TBS	37 6	tvk	31 42	フジテレビ	39 8			テレビ朝日	41 10			テレビ東京	43 12
神奈川	秦野	048	NHK総合	47 80			NHK教育	49 90	日本テレビ	51 4			TBS	53 6	tvk	61 42	フジテレビ	55 8			テレビ朝日	57 10			テレビ東京	59 12
神奈川	小田原	049	NHK総合	52 80			NHK教育	50 90	日本テレビ	54 4			TBS	56 6	tvk	46 42	フジテレビ	58 8			テレビ朝日	60 10			テレビ東京	62 12
山梨	甲府	050	NHK総合	1 80			NHK教育	3 90	日本テレビ	4 4	山梨放送	5 5	UTY	37 37	TBS	6 6	フジテレビ	8 8			テレビ朝日	10 10			テレビ東京	12 12
長野	長野1	051			NHK総合	44 80			長野朝日	50 20			テレビ信州	40 30					NHK教育	46 90	長野放送	42 38	信越放送	48 11		
長野	長野2	052			NHK総合	2 80			長野朝日	20 20			テレビ信州	30 30					NHK教育	9 90	長野放送	38 38	信越放送	11 11		
長野	松本	053			NHK総合	44 80			長野朝日	50 20			テレビ信州	48 30					NHK教育	46 90	長野放送	42 38	信越放送	40 11		
長野	飯田	054	長野朝日	44 20			NHK教育	3 90	NHK総合	4 80			信越放送	6 11			テレビ信州	42 30			長野放送	40 38				
長野	岡谷諏訪	055	長野朝日	61 20					NHK総合	4 80			信越放送	6 11			NHK教育	8 90	テレビ信州	59 30	長野放送	47 38				
新潟	新潟	056					新潟テレビ21	21 21	テレビ新潟	29 29	新潟放送	5 5					NHK総合	8 80			新潟総合TV	35 35			NHK教育	12 90
新潟	上越	057	NHK教育	1 90			NHK総合	3 80	テレビ新潟	27 29	新潟テレビ21	37 21									新潟放送	10 5	新潟総合TV	33 35		
富山	富山	058	北日本放送	1 1	北陸放送	6 6	NHK総合	3 80	石川テレビ	37 37			チューリップ	32 32							NHK教育	10 90			富山テレビ	34 34
富山	高岡	059	北日本放送	50 1			NHK総合	48 80					チューリップ	42 32							NHK教育	46 90			富山テレビ	44 34
石川	金沢	060	北日本放送	1 1	北陸朝日	25 25	富山テレビ	34 34	NHK総合	4 80			北陸放送	6 6			NHK教育	8 90			テレビ金沢	33 33			石川テレビ	37 37
石川	七尾	061			北陸朝日	59 25					NHK教育	5 90							NHK総合	9 80	テレビ金沢	57 33	北陸放送	11 6	石川テレビ	55 37
福井	福井	062					NHK教育	3 90					北陸放送	6 6					NHK総合	9 80			福井放送	11 11	福井テレビ	39 39
福井	敦賀	063											NHK総合	6 80			福井放送	8 11			福井テレビ	38 39			NHK教育	12 90
岐阜	岐阜	064	東海テレビ	1 1			NHK総合	39 80			CBC	5 5	テレビ愛知	25 25	岐阜放送	37 37	三重テレビ	33 33	NHK教育	9 90			メ～テレ	11 11	中京テレビ	35 35
岐阜	高山	065			NHK教育	2 90			NHK総合	4 80			CBC	6 5	岐阜放送	38 37	東海テレビ	8 1					中京テレビ	26 35	メ～テレ	12 11
岐阜	中津川	066							NHK総合	4 80			メ～テレ	6 11	岐阜放送	28 37	CBC	8 5			東海テレビ	10 1	中京テレビ	26 35	NHK教育	12 90

※1 地域によっては東京の地域コードを入力してください。
※2 ケーブルテレビで受信しているときは横浜・川崎に設定してください。
ただし、すでに番組表が表示できているときは変更の必要がありません。

表のみかた

地上デジタル放送の開始によって、現在の地上アナログ放送のチャンネルが変更されたときは、[個別チャンネル設定] P.138で該当する放送局の受信チャンネルを変更してください。

地域	地域	地域コード	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
静岡	静岡	067	東海テレビ 1/1	NHK教育 2/90		第一テレビ 31/31	CBC 5/5	静岡朝日 33/33	テレビ愛知 25/25		NHK総合 9/80		静岡放送 11/11	テレビ静岡 35/35
静岡	浜松	068	東海テレビ 1/1	第一テレビ 30/31		NHK総合 4/80	CBC 5/5	静岡放送 6/11	テレビ愛知 25/25	NHK教育 8/90		静岡朝日 28/33		テレビ静岡 34/35
静岡	富士	069		NHK教育 54/90		第一テレビ 27/31		静岡朝日 29/33			NHK総合 52/80		静岡放送 41/11	テレビ静岡 39/35
静岡	三島・沼津	070		NHK教育 51/90		第一テレビ 61/31		静岡朝日 57/33			NHK総合 53/80		静岡放送 55/11	テレビ静岡 59/35
静岡	島田	071	NHK総合 1/80		NHK教育 3/90	第一テレビ 48/31	静岡放送 5/11	静岡朝日 50/33						テレビ静岡 58/35
静岡	藤枝	072	NHK総合 42/80		NHK教育 44/90	第一テレビ 24/31	静岡放送 40/11	静岡朝日 26/33						テレビ静岡 38/35
愛知	名古屋	073	東海テレビ 1/1		NHK総合 3/80		CBC 5/5	岐阜放送 37/37	中京テレビ 35/35	三重テレビ 33/33	NHK教育 9/90		メ〜テレ 11/11	テレビ愛知 25/25
愛知	豊橋	074	東海テレビ 56/1		NHK総合 54/80		CBC 62/5		中京テレビ 58/35		NHK教育 50/90		メ〜テレ 60/11	テレビ愛知 52/25
愛知	豊田	075	東海テレビ 57/1		NHK総合 53/80		CBC 55/5		中京テレビ 59/35		NHK教育 51/90		メ〜テレ 61/11	テレビ愛知 49/25
三重	津	076	東海テレビ 1/1	テレビ愛知 25/25	NHK総合 31/80	毎日放送 4/4	CBC 5/5	ABCテレビ 6/6	三重テレビ 33/33	関西テレビ 8/8	NHK教育 9/90	読売テレビ 10/10	メ〜テレ 11/11	中京テレビ 35/35
三重	伊勢	077	東海テレビ 57/1		NHK総合 53/80		CBC 55/5		三重テレビ 59/33		NHK教育 49/90		メ〜テレ 61/11	中京テレビ 47/35
三重	名張	078	東海テレビ 62/1		NHK総合 52/80		CBC 60/5		三重テレビ 58/33		NHK教育 50/90		メ〜テレ 56/11	中京テレビ 54/35
滋賀	大津	079		NHK総合 28/80		毎日放送 36/4		ABCテレビ 38/6	KBS京都 34/34	関西テレビ 40/8	びわ湖放送 30/30	読売テレビ 42/10		NHK教育 46/90
滋賀	彦根	080		NHK総合 52/80		毎日放送 54/4		ABCテレビ 58/6		関西テレビ 60/8	びわ湖放送 56/30	読売テレビ 62/10		NHK教育 50/90
京都	京都	081		NHK総合 2/80	テレビ大阪 19/19	毎日放送 4/4		ABCテレビ 6/6	KBS京都 34/34	関西テレビ 8/8	サンテレビ 36/36	読売テレビ 10/10		NHK教育 12/90
京都	舞鶴	082		NHK総合 51/80		毎日放送 53/4		ABCテレビ 55/6	KBS京都 57/34	関西テレビ 59/8		読売テレビ 61/10		NHK教育 49/90
京都	福知山	083		NHK総合 50/80		毎日放送 54/4		ABCテレビ 58/6	KBS京都 56/34	関西テレビ 60/8		読売テレビ 62/10		NHK教育 52/90
大阪	大阪	084		NHK総合 2/80	テレビ大阪 19/19	毎日放送 4/4		ABCテレビ 6/6	KBS京都 34/34	関西テレビ 8/8	サンテレビ 36/36	読売テレビ 10/10		NHK教育 12/90
兵庫	神戸※3	085		NHK総合 28/80	テレビ大阪 19/19	毎日放送 31/4		ABCテレビ 41/6		関西テレビ 43/8	サンテレビ 36/36	読売テレビ 47/10		NHK教育 45/90
兵庫	神戸灘	086		NHK総合 52/80	テレビ大阪 19/19	毎日放送 54/4		ABCテレビ 56/6		関西テレビ 58/8	サンテレビ 62/36	読売テレビ 60/10		NHK教育 50/90
兵庫	川西	087		NHK総合 29/80		毎日放送 35/4		ABCテレビ 37/6		関西テレビ 39/8	サンテレビ 33/36	読売テレビ 41/10		NHK教育 31/90
兵庫	三木	088		NHK総合 44/80		毎日放送 34/4		ABCテレビ 38/6		関西テレビ 40/8	サンテレビ 36/36	読売テレビ 42/10		NHK教育 46/90
兵庫	姫路	089		NHK総合 50/80		毎日放送 54/4		ABCテレビ 58/6		関西テレビ 60/8	サンテレビ 56/36	読売テレビ 62/10		NHK教育 52/90
兵庫	明石	090		NHK総合 51/80	テレビ大阪 19/19	毎日放送 53/4		ABCテレビ 57/6		関西テレビ 59/8	サンテレビ 55/36	読売テレビ 61/10		NHK教育 49/90
奈良	奈良	091		NHK総合 51/80	テレビ大阪 19/19	毎日放送 4/4		ABCテレビ 6/6	KBS京都 34/34	関西テレビ 8/8	サンテレビ 36/36	読売テレビ 10/10	奈良テレビ 55/55	NHK教育 12/90
奈良	五條	092		NHK総合 43/80		毎日放送 33/4		ABCテレビ 35/6		関西テレビ 37/8		読売テレビ 39/10	奈良テレビ 41/55	NHK教育 45/90
和歌山	和歌山	093		NHK総合 32/80		毎日放送 42/4	TV和歌山 30/30	ABCテレビ 44/6		関西テレビ 46/8		読売テレビ 48/10	奈良テレビ 55/55	NHK教育 25/90
和歌山	湊南・田辺	094		NHK総合 50/80		毎日放送 54/4	TV和歌山 56/30	ABCテレビ 58/6		関西テレビ 60/8		読売テレビ 62/10		NHK教育 52/90
鳥取	鳥取	095	日本海TV 1/1		NHK総合 3/80	NHK教育 4/90						山陰放送 22/10		山陰中央 24/34
島根	松江	096	日本海TV 30/1					NHK総合 6/80		山陰中央 34/34		山陰放送 10/10		NHK教育 12/90
島根	浜田	097		NHK総合 2/80	日本海TV 54/1		山陰放送 5/10			山陰中央 58/34	NHK教育 9/90			
岡山	岡山	098	岡山放送 35/35	TVせとうち 23/23	NHK教育 3/90		NHK総合 5/80		瀬戸内海 25/33		西日本放送 9/9		山陽放送 11/11	
岡山	津山	099	岡山放送 60/35	NHK総合 2/80	TVせとうち 56/23					瀬戸内海 62/33	西日本放送 58/9		山陽放送 7/11	NHK教育 12/90
岡山	笠岡※4	100	岡山放送 60/35	NHK総合 2/80	TVせとうち 19/23	NHK教育 4/90		山陽放送 6/11	瀬戸内海 21/33		西日本放送 17/9			

※3 ケーブルテレビで受信しているときは大阪に設定してください。ただし、すでに番組表が表示できているときは変更の必要がありません。

※4 平成18年8月にチャンネルが変更される予定です。

表のみかた

放送局名 → NHK総合 52 / 80 ← 受信チャンネル（上）・ガイドチャンネル（下）

表示チャンネル（上段の番号）　番組表のホスト局（色付きのセル）

番組表のホスト局が受信できないときは、番組表の取得ができません。

各セルは「放送局名 受信チャンネル/ガイドチャンネル」で表記。★は番組表のホスト局（色付きセル）。

地方	地域	地域コード	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
広島	広島	101	テレビ新広島 31/31		NHK総合 3/80	★中国放送 4/4			NHK教育 7/90		広島ホーム 35/35			広島テレビ 12/12
	福山	102	テレビ新広島 54/31		NHK教育 3/90		NHK総合 5/80		★中国放送 7/4		広島ホーム 57/35		広島テレビ 11/12	
	尾道	103	NHK総合 1/80	テレビ新広島 26/31					NHK教育 7/90		広島ホーム 24/35	★中国放送 10/4		広島テレビ 12/12
	呉	104	NHK教育 1/90	テレビ新広島 26/31			広島テレビ 5/12				★中国放送 9/4	広島ホーム 24/35	NHK総合 11/80	
山口	山口	105	NHK教育 1/90	山口朝日 28/28	広島ホーム 35/35	RKB 4/4	TVQ 19/19		★テレビ山口 38/38	テレビ新広島 31/31	NHK総合 9/80	TNC 10/9	山口放送 11/11	FBS 37/37
	下関	106	NHK教育 41/90	山口朝日 21/28		山口放送 4/11	TVQ 23/19		★テレビ山口 33/38		NHK総合 39/80	TNC 10/9		
	宇部	107	NHK教育 55/90	山口朝日 24/28					★テレビ山口 44/38		NHK総合 58/80	TNC 10/9	山口放送 61/11	
	岩国	108	NHK教育 1/90	山口朝日 28/28					★テレビ山口 22/38		NHK総合 9/80		山口放送 11/11	
徳島	徳島	109	四国放送 1/1	テレビ大阪 19/19	NHK総合 3/80	★毎日放送 4/4	TV和歌山 30/30	ABCテレビ 6/6	サンテレビ 36/36	関西テレビ 8/8	西日本放送 9/9	読売テレビ 10/10	山陽放送 11/11	NHK教育 38/90
香川	高松	110	TVせとうち 19/23		NHK教育 39/90	毎日放送 4/4	NHK総合 37/80	ABCテレビ 6/6	瀬戸内海 33/33	関西テレビ 8/8	西日本放送 41/9	読売テレビ 10/10	★山陽放送 29/11	岡山放送 31/35
	丸亀※5	111	TVせとうち 46/23		NHK教育 40/90		NHK総合 44/80		瀬戸内海 42/33		西日本放送 50/9		★山陽放送 48/11	岡山放送 52/35
愛媛	松山	112	TVせとうち 23/23	NHK教育 2/90	広島テレビ 12/12	広島ホーム 35/35	テレビ新広島 31/31	NHK総合 6/80	愛媛朝日 25/25	★あいテレビ 29/29	西日本放送 9/9	南海放送 10/10	山陽放送 11/11	テレビ愛媛 37/37
	新居浜※6	113	TVせとうち 23/23	NHK総合 2/80	広島テレビ 12/12	NHK教育 4/90	テレビ新広島 31/31	南海放送 6/10	愛媛朝日 14/25	★あいテレビ 27/29	西日本放送 9/9	広島ホーム 35/35	山陽放送 11/11	テレビ愛媛 36/37
	今治※6	114		NHK総合 32/80		NHK教育 30/90		南海放送 34/10	愛媛朝日 17/25	★あいテレビ 27/29				テレビ愛媛 36/37
	宇和島	115	NHK教育 1/90					NHK総合 6/80	愛媛朝日 16/25	★あいテレビ 25/29		南海放送 10/10		テレビ愛媛 27/37
高知	高知	116				NHK総合 4/80		NHK教育 6/90		高知放送 8/8		★テレビ高知 38/38	さんさんTV 40/40	
福岡	福岡	117	KBC 1/1	STS 36/36	NHK総合 3/80	★RKB 4/4	TVQ 19/19	NHK教育 6/90			TNC 9/9		RKK 11/11	FBS 37/37
	久留米	118	KBC 57/1	STS 36/36	NHK総合 46/80	★RKB 48/4	TVQ 14/19	NHK教育 54/90			TNC 60/9		RKK 11/11	FBS 52/37
	大牟田	119	KBC 58/1	STS 36/36	NHK総合 53/80	★RKB 61/4	TVQ 19/19	NHK教育 50/90			TNC 55/9		RKK 11/11	FBS 43/37
	北九州	120		KBC 2/1	FBS 35/37		TVQ 23/19	NHK総合 6/80		★RKB 8/4		TNC 10/9		NHK教育 12/90
	行橋	121		KBC 57/1	FBS 43/37		TVQ 19/19	NHK総合 49/80		★RKB 60/4		TNC 54/9		NHK教育 46/90
佐賀	佐賀1	122	KBC 57/1	NHK教育 40/90	FBS 52/37	STS 36/36	TVQ 14/19	TKU 34/34	NBC 5/5	★RKB 48/4	NHK総合 38/80	TNC 60/9		
	佐賀2	123	KBC 57/1	NHK教育 40/90	FBS 52/37	STS 36/36	TVQ 14/19	TKU 34/34	NBC 5/5	KAB 16/16	NHK総合 38/80	TNC 60/9	★RKK 11/11	KKT 22/22
長崎	長崎	124	NHK教育 1/90	KBC 57/1	NHK総合 3/80	RKB 4/4	★NBC 5/5	TKU 34/34	NIB 25/25	TNC 9/9	NCC 27/27	RKK 11/11	KTN 37/37	KKT 22/22
	佐世保	125		NHK教育 2/90					NIB 17/25	NHK総合 8/80	NCC 31/27	★NBC 10/5	KTN 35/37	
	諫早※7	126	NHK教育 45/90		NHK総合 47/80		★NBC 49/5		NIB 20/25		NCC 24/27		KTN 42/37	
熊本	熊本	127	KBC 1/1	NHK教育 2/90	KAB 16/16	KKT 22/22	NBC 5/5	TKU 34/34	KTN 37/37	STS 36/36	NHK総合 9/80	TVQ 19/19	★RKK 11/11	RKB 4/4
大分	大分	128	OAB 24/24	テレビ山口 38/38	NHK総合 3/80	RKB 4/4	★OBS 5/5	南海放送 10/10	TOS 36/36	FBS 37/37	TNC 9/9	TVQ 19/19	山口放送 11/11	NHK教育 12/90
	中津	129	OAB 17/24		NHK総合 48/80		★OBS 51/5		TOS 37/36					NHK教育 45/90
宮崎	宮崎	130	MBC 1/1		テレビ宮崎 35/35				KKB 32/32	NHK総合 8/80	KTS 38/38	★宮崎放送 10/10		NHK教育 12/90
	延岡	131	MBC 1/1	NHK教育 2/90		NHK総合 4/80		★宮崎放送 6/10	KKB 32/32	テレビ宮崎 39/35	KTS 38/38			
鹿児島	鹿児島	132	★MBC 1/1	TKU 34/34	NHK総合 3/80	テレビ宮崎 35/35	NHK教育 5/90	宮崎放送 10/10	KKB 32/32	KKT 22/22	KTS 38/38	KAB 16/16	RKK 11/11	KYT 30/30
	阿久根	133		TKU 34/34		KKB 23/32	KYT 17/30	KTS 35/38	KKT 22/22	NHK総合 8/80	KAB 16/16	★MBC 10/1	RKK 11/11	NHK教育 12/90
	鹿屋	134		NHK教育 2/90		NHK総合 4/80		★MBC 6/1	KKB 31/32		KTS 33/38			KYT 25/30
沖縄	那覇	135		NHK総合 2/80						沖縄テレビ 8/8		★琉球放送 10/10	琉球朝日 28/28	NHK教育 12/90

※5 平成18年9月にチャンネルが変更される予定です。　※6 平成18年3月にチャンネルが変更される予定です。
※7 平成18年8月にチャンネルが変更される予定です。

番組表対応放送局一覧　2006年1月現在

地域名	札幌、小樽、旭川、名寄、稚内、室蘭、苫小牧、函館、釧路	帯広、網走、北見	青森、八戸、むつ	盛岡、釜石、二戸	仙台、石巻、気仙沼	秋田、大館、大曲	山形、鶴岡、米沢	福島、いわき、会津若松	水戸、日立	宇都宮、矢板
対応放送局	HBC 1	NHK教育 90	青森放送 1	NHK総合 80	TBC 1	NHK教育 90	NHK教育 90	NHK教育 90	NHK総合 80	NHK総合 80
	NHK総合 80	UHB 27	NHK総合 80	IBC 6	NHK総合 80	秋田朝日 31	TUY 36	TUF 31	NHK教育 90	NHK教育 90
	STV 5	HTB 35	青森朝日 34	NHK教育 90	NHK教育 90	NHK総合 80	NHK総合 80	福島中央TV 33	日本テレビ 4	日本テレビ 4
	UHB 27	STV 5	NHK教育 90	テレビ岩手 35	東日本放送 32	秋田放送 11	山形放送 10	NHK総合 80	TBS 6	TBS 6
	HTB 35	NHK総合 80	青森テレビ 38	IAT 20	宮城テレビ 34	秋田テレビ 37	SAY 30	福島放送 35	フジテレビ 8	フジテレビ 8
	TVh 17	HBC 1		めんこい 33	仙台放送 12		山形テレビ 38	福島テレビ 11	テレビ朝日 10	テレビ朝日 10
	NHK教育 90	TVh 17							テレビ東京 12	テレビ東京 12
									MXTV 14	とちぎTV 23
									ちばテレビ 46	MXTV 14

地域名	前橋、桐生	さいたま	熊谷、秩父	千葉	銚子	東京、八王子、多摩市	横浜・川崎、横浜・みなと、平塚、秦野、小田原	甲府	長野1、長野2、松本、飯田、岡谷・諏訪	新潟、上越
対応放送局	NHK総合 80	NHK総合 80	NHK総合 80	NHK総合 80	NHK総合 80	NHK総合 80	NHK総合 80	NHK総合 80	NHK総合 80	テレビ21 21
	NHK教育 90	MXTV 14	NHK教育 90	MXTV 14	NHK教育 90	MXTV 14	NHK教育 90	NHK教育 90	長野朝日 20	テレビ新潟 29
	日本テレビ 4	NHK教育 90	日本テレビ 4	NHK教育 90	日本テレビ 4	NHK教育 90	日本テレビ 4	山梨放送 5	テレビ信州 30	BSN 5
	TBS 6	日本テレビ 4	TBS 6	日本テレビ 4	TBS 6	日本テレビ 4	TBS 6	UTY 37	長野放送 38	NHK総合 80
	フジテレビ 8	TBS 6	フジテレビ 8	TBS 6	フジテレビ 8	TBS 6	フジテレビ 8		NHK教育 90	新潟総合TV 35
	テレビ朝日 10	フジテレビ 8	テレビ朝日 10	フジテレビ 8	テレビ朝日 10	テレビ埼玉 38	テレビ朝日 10		SBC 11	NHK教育 90
	群馬テレビ 48	テレビ朝日 10	テレビ埼玉 38	テレビ朝日 10	ちばテレビ 46	フジテレビ 8	tvk 42			
	テレビ東京 12	テレビ埼玉 38	テレビ東京 12	ちばテレビ 46	テレビ東京 12	tvk 42	テレビ東京 12			
	MXTV 14	テレビ東京 12		テレビ東京 12	tvk 42	テレビ朝日 10	MXTV 14			
	テレビ埼玉 38			tvk 42		ちばテレビ 46				
						テレビ東京 12				

地域名	富山、高岡	金沢、七尾	福井、敦賀	岐阜、高山、豊橋、豊田、中津川、名古屋	静岡、浜松、富士、三島・沼津、島田、藤枝	津、伊勢、名張	大津、彦根	京都、舞鶴、福知山、大阪	神戸、神戸灘、川西、三木、姫路、明石	奈良、五條
対応放送局	北日本放送 1	石川テレビ 37	NHK教育 90	東海テレビ 1	NHK教育 90	東海テレビ 1	NHK総合 80	NHK総合 80	NHK総合 80	NHK総合 80
	NHK総合 80	NHK総合 80	NHK総合 80	NHK総合 80	静岡第一 31	NHK総合 80	毎日放送 4	サンテレビ 36	サンテレビ 36	奈良テレビ 55
	富山テレビ 34	北陸放送 6	福井放送 11	CBC 5	朝日テレビ 33	CBC 5	朝日放送 6	毎日放送 4	毎日放送 4	毎日放送 4
	NHK教育 90	NHK教育 90	福井テレビ 39	中京テレビ 35	テレビ静岡 35	中京テレビ 35	京都テレビ 34	朝日放送 6	朝日放送 6	朝日放送 6
	チュリップ 32	テレビ金沢 33		NHK教育 90	NHK総合 80	NHK教育 90	関西テレビ 8	関西テレビ 8	関西テレビ 8	関西テレビ 8
		北陸朝日 25		岐阜放送 37	静岡放送 11	三重テレビ 33	読売テレビ 10	テレビ大阪 19	読売テレビ 10	読売テレビ 10
				メ〜テレ 11		メ〜テレ 11	びわ湖放送 30	読売テレビ 10	テレビ大阪 19	NHK教育 90
				テレビ愛知 25		テレビ愛知 25	NHK教育 90	NHK教育 90	NHK教育 90	テレビ大阪 19
				三重テレビ 33				京都テレビ 34		サンテレビ 36
										京都テレビ 34

地域名	和歌山、海南・田辺	鳥取	松江、浜田	岡山、津山、笠岡	広島、福山、尾道、呉	山口、下関、宇部、岩国	徳島	高松、丸亀	松山、新居浜、今治、宇和島	高知
対応放送局	NHK総合 80	日本海TV 1	日本海TV 1	TVせとうち 23	TSS 31	NHK教育 90	四国放送 1	TVせとうち 23	NHK教育 90	NHK総合 80
	TV和歌山 30	NHK総合 80	NHK総合 80	NHK教育 90	NHK総合 80	山口朝日 28	NHK総合 80	NHK教育 90	あいテレビ 29	NHK教育 90
	毎日放送 4	NHK教育 90	山陰中央 34	NHK総合 80	RCC 4	テレビ山口 38	毎日放送 4	NHK総合 80	NHK総合 80	高知放送 8
	朝日放送 6	山陰中央 34	BSS 10	KSB 33	NHK教育 90	NHK総合 80	朝日放送 6	KSB 33	テレビ愛媛 37	KUTV 38
	関西テレビ 8	BSS 10	NHK教育 90	OHK 35	広島ホーム 35	山口放送 11	関西テレビ 8	OHK 35	愛媛朝日 25	KSS 40
	読売テレビ 10			西日本放送 9	広島テレビ 12		NHK教育 90	西日本放送 9	南海放送 10	
	NHK教育 90			RSK 11				RSK 11		

地域名	福岡、久留米、大牟田、北九州、行橋	佐賀1(ホスト局がRKB毎日の場合)	佐賀1、佐賀2(ホスト局が熊本放送の場合)	長崎、佐世保、諫早	熊本	大分、中津	宮崎、延岡	鹿児島、阿久根、鹿屋	沖縄	全国
対応放送局	KBC 1	NHK教育 90	NHK教育 90	NHK教育 90	NHK教育 90	NHK総合 80	テレビ宮崎 35	MBC 1	NHK総合 80	WOWOW 73
	NHK総合 80	KBC 1	KBC 1	NHK総合 80	熊本朝日 16	OBS 5	NHK総合 80	NHK総合 80	QAB 28	NHK衛星1 74
	RKB毎日 4	RKB毎日 4	熊本放送 11	NBC 5	KKT 22	TOS 36	宮崎放送 10	NHK教育 90	OTV 8	NHK衛星2 76
	NHK教育 90	TVQ 19	TVQ 19	長崎国際 25	TKU 34	OAB 24	NHK教育 90	鹿児島放送 32	RBC 10	
	TNC 9	STS 36	STS 36	長崎文化 27	NHK総合 80	NHK教育 90		KTS 38	NHK教育 90	
	TVQ 19	NHK総合 80	NHK総合 80	テレビ長崎 37	熊本放送 11			鹿児島読売 30		
	FBS 37	FBS 37	FBS 37							

表のみかた

メモ

- 放送局名は番組表に表示される全角5文字以内で記載しています。
- Gコード予約するときの各地域の放送局は、『地域別地域コード・放送局一覧』P.160 で確認してください。

末永くお使いいただくために

▼ **電源オン中に衝撃や振動を与えない**
電源オン中はHDDが動作していますので、本機を持ち上げたり、動かしたり、たたいたりしないでください。HDDが故障する恐れがあります。ディスク再生中および録画中はディスクが高速回転しているためディスクを傷つける恐れがありますので特にご注意ください。

▼ **電源オン中に電源コードを絶対に抜かない**
電源オン中に電源コードを抜いてしまうと、本機が故障したりHDDやディスクを破損したりする恐れがあります。本機の動作中には電源コードを抜かないでください。電源コードを抜く前は必ず電源を切って[POWER OFF]表示が消えたことを確認してください。

▼ **本機を移動する場合のご注意**
本機を移動したり引っ越しなどで梱包したりする場合は、必ずディスクを取り出し、ディスクトレイを閉じてください。ディスクを内部に入れたまま移動しますと故障の原因となります。また、電源コードを抜く前には、必ず電源を切って[POWER OFF]表示が消えたことを確認し、その後2分以上経過してから移動してください。

ディスクの取り扱いについて

▼ **ディスクのお手入れ**
- ディスクに指紋やホコリが付いたときは、録画や再生ができなくなることがあります。このようなときは、市販のクリーニングクロスで内周から外周方向へ軽く拭いてください。
- ベンジン、シンナーなどの揮発性の薬品は使用しないでください。
- 汚れがひどいときは、柔らかい布を水に浸してよく絞ってから汚れを拭き取り、そのあと乾いた布で水気を拭き取ってください。
- 損傷のあるディスク(ひびやそりのあるディスク)は使用しないでください。
- ディスクの信号面に傷や汚れをつけないでください。
- ディスクに紙やシールなどを貼り付けないでください。ディスクにそりが発生し、録画や再生ができなくなる恐れがあります。また、レンタルディスクはラベルが貼ってある場合が多く、のりなどがはみ出している恐れがありますので、のりなどのはみ出しがないことを確認してからご使用ください。

▼ **特殊な形のディスクについて**
本機では、特殊な形のディスク(ハート型や六角形等)は再生できません。故障の原因になりますので、そのようなディスクは使用しないでください。

▼ **レンズのクリーニングについて**
レンズにゴミやホコリがたまると、音とびしたり画像が乱れたりすることがあります。このような場合、『保証とアフターサービス/著作権/再生互換について』P.166 をお読みのうえ、清掃をご依頼ください。市販されているクリーニングディスクを使用するとレンズを破損する恐れがありますので、使用しないでください。

製品のお手入れについて

▼ 通常は柔らかい布でから拭きしてください。汚れがひどい場合は、水で5〜6倍に薄めた中性洗剤に柔らかい布を浸してよく絞ったもので汚れを拭き取り、そのあと乾いた布で拭いてください。
▼ アルコール、シンナー、ベンジン、殺虫剤などが付着すると、印刷、塗装などがはげることがありますのでご注意ください。
▼ ゴムやビニール製品を長時間触れさせることは、キャビネットを傷めますので避けてください。
▼ 化学ぞうきんなどをお使いの場合は、化学ぞうきんなどに添付の注意事項をよくお読みください。
▼ お手入れの際は電源プラグをコンセントから抜いてください。

結露について

冬期などに本機を寒いところから暖かい室内に持ち込んだり、本機を設置した部屋の温度を暖房などで急に上げたりすると、内部(動作部やレンズ)に水滴が付きます(結露)。結露したままでは本機は正常に動作しません。結露の状態にもよりますが、本機の電源コードを抜いた状態でしばらく放置し、完全に本機が乾燥するまで待ってから電源を入れてください。また夏でも、エアコンなどの風が本機に直接あたると結露が起こることがあります。その場合は、本機の設置場所を変えてください。

VHS部の点検について

▼ **ヘッドの汚れについて**
ヘッドは下記のときに汚れます。
- 結露によってヘッドにテープが絡んだとき
- 傷のついたまたは汚れたテープを使ったとき
- 長時間使ったとき

▼ **ヘッドのクリーニングについて**
映像にノイズが出るようになったときは、市販のクリーニングテープ(乾式)でヘッドをクリーニングしてください。そのままお使いになると、映像が映らなくなることがあります。クリーニングする前に、クリーニングテープの取扱説明書もあわせてご覧ください。

▼ **ヘッドの磨耗について**
ヘッドをクリーニングしても映像が鮮明にならないときは、ヘッドが磨耗していることが考えられます。このようなときは、ヘッドの交換が必要です。お買い上げの販売店または修理受付センターP.170にお問い合わせください。

▼ **定期的な点検について**
ヘッドやテープの駆動部分が汚れたり、磨耗したりすると、映像が鮮明に映らなくなります。お使いの環境(温度、湿度、またはホコリなど)によって異なりますが、およそ使用1000時間をめどに点検に出されることをお勧めします。詳しくはお買い上げの販売店または修理受付センターP.170にお問い合わせください。

設置する場所について

▼ 組み合わせて使用するテレビや他の機器の近くの安定した場所を選んでください。
▼ テレビやカラーモニターの上に本機を設置しないでください。カセットデッキなど、磁気の影響を受けやすい機器とは離して設置してください。
▼ 次のような場所は避けてください。
- 直射日光のあたる所
- 湿気の多い所や風通しの悪い所
- 極端に暑い所や寒い所
- 振動のある所
- ホコリの多い所
- 油煙、蒸気、熱などがあたる所(台所など)

▼ **上に物をのせない。**
本機の上に物をのせないでください。

▼ **通気孔をふさがない。**
毛足の長い敷物やベッド、ソファーの上などで使用したり、本機を布などでくるんで使用しないでください。放熱を妨げ、故障の原因となります。

▼ **熱を受けないようにする。**
アンプなど、熱を発生する機器の上にのせないでください。ラックに入れる場合は、アンプや他の機器から出る熱をさけるため、アンプよりできるだけ下の棚に入れてください。

保証とアフターサービス / 著作権 / 再生互換について

保証書(別添)

保証書は必ず「販売店名・購入日」などの記入を確かめて販売店から受け取り、内容をよく読んで大切に保管してください。

保証期間は購入日から 1 年間です。

保証期間中および保証期間後を問わず何らかの原因によりHDDやディスクの録画内容が損なわれた場合、その録画内容の保証およびそれに附随する損害に対して、当社は一切の責任を負いかねます。あらかじめご了承願います。

補修用性能部品の最低保有期限

当社はこの製品の補修用性能部品を製造打ち切り後、8年間保有しています。性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

修理に関するご質問、ご相談

お買い求めの販売店へご依頼ください。ご転居されたり、ご贈答品などで販売店に修理の依頼ができない場合は、修理受付センター P.170 にご相談ください。

修理を依頼されるとき

『故障かな？と思ったら』P.146 に従って調べていただき、なお異常があるときは、必ず電源プラグを抜いてから、販売店に修理をご依頼ください。

増設ハードディスクをお使いのとき

増設HDDは、初期化した製品以外ではお使いになれません。本機の故障状況によっては、修理後、増設HDDの初期化が必要になることがあります。

ご連絡していただきたい内容

- ご住所：「付近の目印もあわせてお知らせください」
- お名前
- お電話番号
- 製品名：ビデオ一体型 HDD/DVD レコーダー
- 型番：DVR-RT50H
- お買い上げ日
- 故障または異常の内容：
  「できるだけ具体的に」「ディスクのタイトル」
- 訪問ご希望日
- ご自宅までの道順と目標(建物・公園など)

保証期間中は

修理に際しましては、保証書をご提示ください。保証書に記載されている当社保証規定に基づき修理いたします。

保証期間が過ぎているときは

修理すれば使用できる製品については、ご希望により有料で修理いたします。

著作権について

- 本機には、マクロビジョンコーポレーションおよび他の権利保有者が所有する合衆国特許および知的所有権によって保護された、著作権保護技術を搭載しています。この著作権保護技術の使用にはマクロビジョンコーポレーションの許可が必要であり、同社の許可がない限りは一般家庭及びそれに類似する限定した場所での視聴に制限されています。解析や改造は禁止されていますので行わないでください。
- 本機は、複製防止機能(コピーガード)を搭載しており、著作権者などによって複製を制限する旨の信号が記録されているソフトおよび放送番組は録画することができません。
- 本機は、無許諾のディスク(海賊版)の再生を制限する機能を搭載しており、このようなディスクは再生することができません。

お知らせ

この商品の価格には、「私的録画補償金」が含まれております。補償金は、著作権法で権利保護のため権利者に支払われることが定められています。

私的録画補償金のお問い合わせ先

〒 107-0052 東京都港区赤坂５丁目４番６号赤坂三辻ビル 2F
社団法人　私的録画補償金管理協会
TEL03-3560-3107（代）　FAX03-5570-2560

なお、あなたが録画・録音したものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権法上権利者に無断で使用できません。

再生互換について

- ディスクの記録状態、傷、汚れやDVD再生機のピックアップの状態、ご使用のディスクとプレーヤーの相性の問題により再生できない場合があります。
- 再生互換の詳細については下記弊社ホームページをご覧いただくか、または弊社カスタマーサポートセンター☞ **表紙**にお問い合わせください。***http://www.pioneer.co.jp/dvdld/oshirase.html***

VR モードで録画した DVD-R が再生できるパイオニア製品

DVD プレーヤー： DV-290, DV-393, DV-490V, DV-696AV

DVD システム： HTZ-929DVR

DVD レコーダー： DVR-330H-W, DVR-330H-S, DVR-555H, DVR-530H, DVR-920H-S, DVR-720H-S, DVR-625H-S, DVR-525H-S, DVR-620H-Sバージョンアップ, DVR-520H-Sバージョンアップ, DVR-DT70, DVR-DT90, DVR-RT50H, DVR-RT7H, DVR-540H, DVR-640H

2006年1月現在

VR モードで録画した DVD-RW が再生できるパイオニア製品

DVD プレーヤー： DV-280, DV-484, DV-290, DV-393, DV-490V, DV-585A, DV-696AV, DV-260-S, DV-270-S, DV-280, DV-464-S, DV-474-S, DV-484, DV-545[*1], DV-555[*2], DV-578A-S, DV-585A, DV-600A-S, DV-AX5AVi, DV-S646A[*1], DV-S737[*1], DV-S747A[*1], DV-S757A[*2], DV-S838A[*1], DV-S858Ai[*2], DV-S969AVi-N[*2], PDV-20[*1], PDV-LC20TV[*1]

DVD システム： HTZ-1000DV[*2], HTZ-1500DV[*2], HTZ-232DV, HTZ-300DV, HTZ-323DV, HTZ-333DV, HTZ-500DV, HTZ-525DV, HTZ-535DV, HTZ-900DV, HTZ-929DVR, X-FS7DV, X-FS9DV, X-HA7DV-W, X-HA7DV-S, X-PR7DV, X-PR9DV

DVD レコーダー： DVR-1000[*1], DVR-2000[*1], DVR-3000[*2], DVR-310-S, DVR-320-S, DVR-330H-W, DVR-330H-S, DVR-510H-S, DVR-515H-S, DVR-520H-S, DVR-525H-S, DVR-530H, DVR-555H, DVR-610H-S, DVR-620H-S, DVR-625H-S, DVR-7000[*2], DVR-710H-S, DVR-720H-S, DVR-920H-S, DVR-77H, DVR-99H, DVR-DT70, DVR-DT90, DVR-RT500-S, DVR-RT50H, DVR-RT7H, DVR-640H, DVR-540H

2006年1月現在

[*1] *印のある機種は本機で録画した「1 回だけ録画可能」な番組は再生できません。*

[*2] *印のある機種は本機で DVD-RW Ver.1.2 ディスクに録画した「1 回だけ録画可能」な番組は再生できません。*

RW COMPATIBLE *この表示は、VRモード(ビデオレコーディングフォーマット)記録されたDVD-RWディスクが再生できる機能を示します。ただし、1回だけ録画可能な番組を記録したディスクは、CPRM対応機器で再生が可能です。*

ビデオモードで録画した DVD-R/-RW が再生できるパイオニア製品

DVD プレーヤー： DV-280, DV-484, DV-290, DV-393, DV-490V, DV-585A, DV-696AV, DV-260-S, DV-270-S, DV-280, DV-343[*3], DV-353-S, DV-353-N, DV-450, DV-464-S, DV-474-S, DV-484, DV-505[*3], DV-515[*3], DV-525[*3], DV-535[*3], DV-545, DV-555, DV-578A-S, DV-585A, DV-600A-S, DV-636D, DV-7[*3], DV-AX10, DV-AX5AVi, DV-F21[*3], DV-K102[*3], DV-K301C[*3], DV-K800[*3], DV-S10A, DV-S5[*3], DV-S646A, DV-S6D, DV-S737, DV-S747A, DV-S757A, DV-S838A, DV-S858Ai, DV-S9[*3], DV-S969AVi-N, DV-U7, DVK-1000[*3], DVK-900[*3], DVL-9[*3], DVL-909[*3], DVL-919[*3], DVL-H9[*3], DVL-K88[*3], PDV-10[*3], PDV-10-SW[*3], PDV-20[*3], PDV-LC10[*3], PDV-LC20TV[*3]

DVD システム： HTZ-1000DV, HTZ-1500DV, HTZ-232DV, HTZ-300DV, HTZ-303DV, HTZ-323DV, HTZ-33DV, HTZ-333DV, HTZ-500DV, HTZ-525DV, HTZ-535DV, HTZ-55DV[*3], HTZ-900DV, HTZ-929DVR, HTZ-7[*3], HTZ-77DV, X-FS7DV, X-FS9DV, X-HA7DV-W, X-HA7DV-S, X-PR7DV, X-PR9DV, X-SV5DV-S, X-SV5DV-K, X-SV7DV

DVD レコーダー： DVR-1000[*3], DVR-2000[*3], DVR-3000, DVR-310-S, DVR-320-S, DVR-330H-W, DVR-330H-S, DVR-510H-S, DVR-515H-S, DVR-520H-S, DVR-525H-S, DVR-530H, DVR-555H, DVR-610H-S, DVR-620H-S, DVR-625H-S, DVR-7000, DVR-710H-S, DVR-720H-S, DVR-920H-S, DVR-77H, DVR-99H, DVR-DT70, DVR-DT90, DVR-RT500, DVR-RT50H, DVR-RT7H, DVR-640H, DVR-540H

カー用 DVD プレーヤー： AVH-P9DVA, AVH-P9DVA II, AVX-P7DV, AVX-P9DV, DVH-P007, DVH-P077, DVH-P717, SDV-P7, XDV-P9[*4], XDV-P9 II[*4]

カーナビゲーション： AVIC-DRV20, AVIC-DRV20K, AVIC-DRV50, AVIC-DR120ÅAVIC-DRV120K, AVIC-DRV150, AVIC-DRV150K, AVIC-DR220, AVIC-DRV220K, AVIC-DRV250, AVIC-DRV250K, AVIC-DRZ80, AVIC-DRZ90, AVIC-DRZ90K, AVIC-H09, AVIC-H9, AVIC-H99, AVIC-H900, AVIC-H990, AVIC-XH09V, AVIC-XH9, AVIC-XH900, AVIC-XH99, AVIC-XH990, AVIC-ZH25MD, AVIC-ZH9MD, AVIC-ZH900, AVIC-ZH900MD, AVIC-ZH990, AVIC-ZH990MD, AVIC-DRV02, AVIC-DRV05, AVIC-DRVZ09, AVIC-HRV02, AVIC-HRZ08, AVIC-HRZ09, AVIC-HRZ09K

2006年1月現在

[*3] *印のある機種には、2時間を超える長時間モードで録画されたディスクを再生するためにはプレーヤーのソフトウェア書き換えが必要となるものがございます。該当機種をお持ちのお客様で、2時間を超える長時間モードで録画されたディスクを再生される場合は専用フリーダイアル0120-59-1069までお問い合わせください。なお、2時間以内の録画モードで録画されたディスクの再生にはソフトウェア書き換えの必要はございません。*
ビデオモードで録画したファイナライズ済みのDVD-Rディスクが再生できる製品でも、CPRM 対応の DVD-R ディスクを再生できないことがあります(パイオニア製品の DVR-1000 と DVR-2000 では CPRM 対応の DVD-R ディスクを再生できません)。他のDVDプレーヤーなどで再生することを前提に本機で DVD-R ディスクに録画するときは、CPRM に対応していない DVD-R ディスクをお使いください。

[*4] *印のある機種 はビデオモードで録画したファイナライズ済みのDVD-Rディスクのみ再生できます。*

- *DVL-9、DV-7、DV-K800、DVK-1000、DV-F21 で再生することを前提に、本機でDVD-R/RWディスクに録画する場合は、XP、SP、LP(MN32～9)、またはLPCM モードをご使用ください。*
- *正常に再生できないDVD プレーヤーの改修などについてはご容赦ください。*

片面2層DVD-R(DVD-R DL、ビデオモード)が再生できるパイオニア製品

DVD プレーヤー： DV-280, DV-484, DV-290, DV-393, DV-490V, DV-585A, DV-696AV, DV-260-S, DV-280, DV-343, DV-353-S, DV-353-N, DV-450, DV-464-S, DV-484, DV-505, DV-515, DV-525, DV-535, DV-545, DV-555, DV-585A, DV-600A-S, DV-636D, DV-7, DV-AX10, DV-AX5AVi, DV-F21, DV-K102, DV-K301C, DV-K800, DV-S10A, DV-S5, DV-S646A, DV-S6D, DV-S737, DV-S747A, DV-S757A, DV-S838A, DV-S858Ai, DV-S9, DV-S969AVi-N, DV-U7, DVK-1000, DVK-900, DVL-9, DVL-909, DVL-919, DVL-H9, DVL-K88, PDV-10, PDV-10-SW, PDV-20, PDV-LC10, PDV-LC20TV

DVD システム： HTZ-1000DV, HTZ-1500DV, HTZ-232DV, HTZ-300DV, HTZ-303DV, HTZ-323DV, HTZ-33DV, HTZ-333DV, HTZ-500DV, HTZ-525DV, HTZ-535DV, HTZ-55DV, HTZ-900DV, HTZ-929DVR, HTZ-7, HTZ-77DV, X-FS7DV, X-FS9DV, X-HA7DV-K, X-HA7DV-W, X-PR7DV, X-PR9DV, X-SV5DV-S, X-SV5DV-K, X-SV7DV

DVD レコーダー： DVR-330H-W, DVR-330H-S, DVR-520H-Sバージョンアップ, DVR-525H-S, DVR-530H, DVR-555H, DVR-620H-Sバージョンアップ, DVR-625H-S, DVR-720H-S, DVR-920H-S, DVR-DT70, DVR-DT90, DVR-RT50H, DVR-RT7H, DVR-640H, DVR-540H

カー用DVDプレーヤー： AVH-P7DV, AVX-P9DV, DVH-P077, AVH-P9DVA II, AVH-P9DVA, DVH-P007

カーナビゲーション： AVIC-ZH990MD, AVIC-ZH990, AVIC-XH990, AVIC-H990, AVIC-ZH25MD, AVIC-ZH900MD, AVIC-ZH900, AVIC-XH900, AVIC-H900, AVIC-ZH9MD, AVIC-XH9, AVIC-H9, AVIC-DRV20, AVIC-DRV20K, AVIC-DRV50, AVIC-DRZ80, AVIC-DRZ90, AVIC-DRZ90K, AVIC-DRV220, AVIC-DRV220K, AVIC-DRV250, AVIC-DRV250K, AVIC-DRV120, AVIC-DRV120K, AVIC-DRV150, AVIC-DRV150K, AVIC-DRV02, AVIC-DRV05, AVIC-DRVZ09, AVIC-HRV02, AVIC-HRZ08, AVIC-HRZ09, AVIC-HRZ09K

2006年1月現在

片面2層DVD-R(DVD-R DL VRモード)が再生できるパイオニア製品

DVD プレーヤー： DV-290, DV-393, DV-490V, DV-696AV

DVD レコーダー： DVR-DT70, DVR-DT90, DVR-RT50H, DVR-640H, DVR-540H

2006年1月現在

製品によっては誤動作する可能性があります。詳しくは下記弊社ホームページをご覧いただくか、弊社カスタマーサポートセンター☞ ***表紙**にお問い合わせください。**http://www.pioneer.co.jp/dvd/***

DVD+R/DVD+RW/DVD-RAM が再生できるパイオニア製品

DVD レコーダー： DVR-530H, DVR-555H, DVR-330H-W, DVR-330H-S, DVR-DT70, DVR-DT90, DVR-RT50H, DVR-RT7H, DVR-640H, DVR-540H

仕様

一般

電源定格	AC 100 V、50/60 Hz
消費電力	44 W [BSアンテナ電源] P.124 が[オフ]のとき
待機時消費電力	0.8 W 下記の設定がすべて[オフ]になっているとき • [BSアンテナ電源] P.124 • [BSアンテナ出力] P.124 • [FL表示] P.132
外形寸法	430(W)× 91(H)× 367(D) mm(突起含む)
本体質量	6.0 kg
使用温度範囲	＋5 ℃～＋35 ℃
使用湿度範囲	5 %～85 %(結露のないこと)
テレビジョン方式	NTSC 方式準拠：525 本 60 フィールド

記録

記録フォーマット	VR モード ビデオモード +VR モード
記録可能ディスク	DVD-RW DVD-R DVD-R DL DVD+RW DVD+R DVD+R DL DVD-RAM
映像記録方式	サンプリング周波数：13.5 MHz 圧縮方式：MPEG
音声記録方式	サンプリング周波数：48 kHz 圧縮方式：Dolby Digital およびリニア PCM(非圧縮)
記録時間	**HDD(160 GB)** XP：約 34 時間　SP：約 68 時間 LP：約 136 時間　EP：約 204 時間 SLP：約 272 時間　SEP：約 340 時間 MN1：約 455 時間 **DVD-R/-RW/-RAM** (12 cm(片面 4.7 GB)のディスクを使用したときの目安です) XP：約 1 時間　SP：約 2 時間 LP：約 4 時間　EP：約 6 時間 SLP：約 8 時間　SEP：約 10 時間 MN1：約 13 時間 **DVD+R/+RW** (12 cm(片面 4.7 GB)のディスクを使用したときの目安です) XP：約 1 時間　SP：約 2 時間 LP：約 4 時間　EP：約 6 時間 SLP：約 8 時間　MN4：約 8 時間 **DVD-R DL** (12 cm(片面 8.5 GB)のディスクを使用したときの目安です) XP：約 1 時間 51 分　SP：約 3 時間 35 分 LP：約 7 時間 11 分　EP：約 10 時間 46 分 SLP：約14 時間 21分　SEP：約17 時間 57分 MN1：約24 時間 00分 **DVD+R DL** (12 cm(片面 8.5 GB)のディスクを使用したときの目安です) XP：約 1 時間 51 分　SP：約 3 時間 35 分 LP：約 7 時間 11 分　EP：約 10 時間 46 分 SLP：約14 時間 21分　MN4：約14 時間 21分

再生

再生可能ディスク	**DVD ビデオ** **DVD-RW** • VR モード • ビデオモード **DVD-R** • VR モード • ビデオモード **DVD-R DL** • VR モード • ビデオモード **DVD+RW** **DVD+R** **DVD+R DL** **DVD-RAM** • VR モード **ビデオ CD** **音楽用 CD** **以下が記録されている CD-R/RW** • 音楽トラック • ビデオ CD フォーマット • WMA/MP3 ファイル **以下が記録されている CD-R/RW、DVD-R/-RW** • JPEG ファイル

VHS 部

録画 / 再生方式	VHS 方式
録画 / 再生方式	ハイファイ(2 チャンネル)方式 / リニアトラック方式
テープスピード	標準(SP)/3 倍(EP)
早送り / 早戻し時間	54 秒(T-120 使用時)

チューナー

受信チャンネル	VHF：1～12 ch UHF：13～62 ch CATV：C13～C63 ch BS：1、3、5、7、9※、11、13、15 ch ※ BS9 ch のハイビジョン放送は受信できません。

タイマー

プログラム数	1カ月 32 プログラム
時計	クオーツロック、12 時間デジタル表示
停電補償期間	工場出荷後約5年間

入出力端子

VHF/UHF アンテナ入出力	VHF/UHF 1軸 75 Ω F型コネクター
BS アンテナ入出力	75 Ω F型コネクター
映像入力	入力 1(リア)、2(フロント)の2系統 ピンジャック: 1 V p-p(75 Ω不平衡)
映像出力	VHS/HDD/DVD 共用 1系統 ピンジャック: 1 V p-p(75 Ω不平衡)
S 映像入力 (HDD/DVD 専用)	入力 1(リア)、2(フロント)の2系統 4ピンミニ DIN: Y = 1 V p-p(75 Ω不平衡) C = 0.286 V p-p(75 Ω不平衡)
S1/S2 映像出力 (HDD/DVD 専用)	1系統 4ピンミニ DIN: Y = 1 V p-p(75 Ω不平衡) C = 0.286 V p-p(75 Ω不平衡)
音声入力	入力 1(リア)、2(フロント)の2系統 (L/R) ピンジャック：2 V rms(入力インピーダンス 22 k Ω以上)
音声出力	VHS/HDD/DVD 共用 1系統(L/R) HDD/DVD 専用 1系統(L/R) ピンジャック：2 V rms(1 kHz 0dB、出力インピーダンス 1.5 k Ω以下)
コントロール入力	ミニジャック1系統
デジタル音声出力 (HDD/DVD 専用)	光コネクタ：角型光ジャック1系統
D1/D2 出力 (HDD/DVD 専用)	Y = 1.0 V p-p(75 Ω不平衡) CB/PB、CR/PR = 0.7 V p-p(75 Ω 不平衡)
増設 HDD 端子	1系統

付属品

リモコン 1
RF アンテナケーブル 1
電源コード 1
単3形乾電池 2
オーディオ・ビデオケーブル 1
取扱説明書(本書)
かんたんガイド 1
増設(外付け)ハードディスク注意書 1
保証書

仕様

仕様および外観は改良のため予告なく変更することがあります。

サービス窓口のご案内

VOL.16

<各窓口へのお問い合わせの時のご注意>市外局番「0070」で始まる フリーフォン及び「0120」で始まる フリーダイヤルは、PHS、携帯電話などからは、ご使用になれません。また、【一般電話】は、携帯電話・PHSなどからご利用可能ですが、通話料がかかります。

ご相談窓口のご案内

パイオニア商品の修理・お取り扱い(取り付け・組み合わせなど)については、お買い求めの販売店様へお問い合わせください。

商品についてのご相談窓口

●商品のご購入や取り扱い、故障かどうかのご相談窓口およびカタログのご請求窓口

カスタマーサポートセンター(全国共通フリーフォン)

受付時間　月曜～金曜　9:30～18:00、土曜・日曜・祝日　9:30～12:00、13:00～17:00(弊社休業日は除く)

●家庭用オーディオ／ビジュアル商品　■ 0070-800-8181-22　■一般電話　03-5496-2986
■ファックス　03-3490-5718
■インターネットホームページ　http://www.pioneer.co.jp/support/index.html
※商品について良くあるお問い合わせ・メールマガジン登録のご案内・お客様登録など

修理窓口のご案内

修理をご依頼される場合は、取扱説明書の『**故障かな？と思ったら**』を一度ご覧になり、故障かどうかご確認ください。それでも正常に動作しない場合は、①型名②ご購入日③故障症状を具体的に、ご連絡ください。

修理についてのご相談窓口

●お買い求めの販売店に修理の依頼が出来ない場合

修理受付センター

受付時間　月曜～金曜　9:30～19:00、土曜・日曜・祝日　9:30～12:00、13:00～18:00(弊社休業日は除く)

■電話　0120-5-81028(ゴーパイオニア)　■一般電話　03-5496-2023　■ファックス　0120-5-81029
■インターネットホームページ　http://www.pioneer.co.jp/support/repair.html
※インターネットによる修理受付対象商品は、家庭用オーディオ／ビジュアル商品に限ります

沖縄サービスステーション(沖縄県のみ)　受付時間　月曜～金曜　9:30～18:00(土曜・日曜・祝日・弊社休業日は除く)
■一般電話　098-879-1910　■ファックス　098-879-1352

部品のご購入についてのご相談窓口

●部品(付属品、リモコン、取扱説明書など)のご購入について

部品受注センター

受付時間　月曜～金曜　9:30～18:00、土曜・日曜・祝日　9:30～12:00、13:00～18:00(弊社休業日は除く)

■電話　0120-5-81095　■一般電話　0538-43-1161　■ファックス　0120-5-81096

サービス拠点のご案内　平成18年1月現在

●サービス拠点への電話は、上記の修理受付センターでお受けします。(沖縄県の方は沖縄サービスステーション)
また、認定店は不在の場合もございますので、持ち込み希望のお客様は修理受付センターにご確認ください。

北海道地区　受付　月～金　9:30～18:00 (土・日・祝・弊社休業日は除く) 青字の拠点は、土曜も受付　9:30～12:00、13:00～18:00 (弊社休業日は除く)

拠点	FAX	〒	住所
札幌サービスセンター	FAX 011-611-5694	〒064-0822	札幌市中央区北2条西20-1-3 クワザワビル
旭川サービス認定店	FAX 0166-55-7207	〒070-0831	旭川市旭町1条1丁目438-89
帯広サービス認定店	FAX 0155-23-7757	〒080-0015	帯広市西5条南28丁目1-1
函館サービス認定店	FAX 0138-40-6473	〒041-0811	函館市富岡町2-18-7

東北地区　受付　月～金　9:30～18:00 (土・日・祝・弊社休業日は除く) 青字の拠点は、土曜も受付　9:30～12:00、13:00～18:00 (弊社休業日は除く)

拠点	FAX	〒	住所
仙台サービスセンター	FAX 022-375-4996	〒981-3121	仙台市泉区上谷刈6-10-26
山形サービス認定店	FAX 023-615-1627	〒990-0023	山形市松波1-8-17
郡山サービス 認定店	FAX 024-991-7466	〒963-8861	郡山市鶴見坦1-9-25 クレールアヴェニュー伊藤第2ビル1FD号
盛岡サービスステーション	FAX 019-659-1895	〒020-0051	盛岡市下太田下川原153-1
青森サービス認定店	FAX 017-735-2438	〒030-0821	青森市勝田2-16-10
八戸サービス認定店	FAX 0178-44-3351	〒031-0802	八戸市小中野4-3-34
秋田サービス認定店	FAX 018-869-7401	〒010-0802	秋田市外旭川字梶の目346-1

東京都内　受付　月～土　9:30～18:00（日・祝・弊社休業日は除く）

世田谷サービスステーション　FAX 03-3419-4234　〒155-0032　世田谷区代沢4-25-9
墨田サービスステーション　FAX 03-3621-7610　〒130-0011　墨田区石原4-27-9 中島ICハイツ1F
城北サービスステーション　FAX 03-3550-3625　〒175-0083　板橋区徳丸4-11-4
多摩サービスステーション　FAX 042-524-5947　〒190-0003　立川市栄町4-18-1 エクセル立川1F

関東・甲信越地区　受付　月～金　9:30～18:00（土・日・祝・弊社休業日は除く）青字の拠点は、土曜も受付　9:30～12:00、13:00～18:00（弊社休業日は除く）

新潟サービスステーション　FAX 025-241-1879　〒950-0913　新潟市鐙1-5-23
佐渡サービス指定店　横山電機商会　FAX 0259-63-3400　〒952-1209　佐渡市金井町千種1158-1
千葉サービスセンター　FAX 043-207-2555　〒263-0014　千葉市稲毛区作草部町1369-1 椎の実ハイツ1F
水戸サービス認定店　FAX 029-248-1306　〒310-0844　水戸市住吉町307-4
つくばサービス認定店　FAX 0298-58-1369　〒305-0045　つくば市梅園2-2-6
埼玉サービスセンター　FAX 048-651-8030　〒331-0812　さいたま市北区宮原町1-310-1
川越サービス認定店　FAX 049-233-6581　〒350-0804　川越市下広谷1128-11
宇都宮サービス認定店　FAX 028-657-5882　〒321-0912　宇都宮市石井町3373-1
群馬サービス認定店　FAX 0270-22-1859　〒372-0801　伊勢崎市宮子町1191-17パサージュ808伊勢崎101号
神奈川サービスセンター　FAX 045-943-3788　〒224-0037　横浜市都筑区茅ヶ崎南2-18-1 ベルデユール茅ヶ崎
横浜北サービス認定店　FAX 045-943-3155　〒224-0036　横浜市都筑区勝田南1-19-17
厚木サービス認定店　FAX 046-224-7724　〒243-0807　厚木市金田339-1 金田コーポフロンテア201
三宅島サービス指定店　勝見電機　FAX 04994-6-1246　〒100-1211　三宅村大字坪田
松本サービス認定店　FAX 0263-48-0575　〒390-0852　松本市大字島立180-5 パイオニア松本拠点1F
長野サービス認定店　FAX 026-229-5250　〒380-0935　長野市中御所1-24
甲府サービス認定店　FAX 055-228-8003　〒400-0035　甲府市飯田4-9-14

中部地区　受付　月～金　9:30～18:00（土・日・祝・弊社休業日は除く）青字の拠点は、土曜も受付　9:30～12:00、13:00～18:00（弊社休業日は除く）

名古屋サービスセンター　FAX 052-532-1148　〒451-0063　名古屋市西区押切2-8-18
岡崎サービス認定店　FAX 0564-33-7080　〒444-0931　岡崎市大和町字荒田36-1 大和ビレッジ　B-1
津サービス認定店　FAX 059-213-6712　〒514-0821　津市垂水522-5
岐阜サービス認定店　FAX 058-274-5256　〒500-8356　岐阜市六条江東1-1-3
静岡サービスステーション　FAX 054-237-5691　〒422-8034　静岡市駿河区高松1-6-5
沼津サービス認定店　FAX 055-967-8455　〒410-0876　沼津市北今沢12-7
浜松サービス認定店　FAX 053-422-1401　〒435-0042　浜松市篠ヶ瀬町415 ビラモデルナ5号
金沢サービスステーション　FAX 076-269-4758　〒920-0362　金沢市古府1丁目178
富山サービス認定店　FAX 076-425-3027　〒939-8211　富山市二口町1-7-1
福井サービス認定店　FAX 0776-27-1768　〒910-0001　福井市大願寺3-5-9

関西地区　受付　月～金　9:30～18:00（土・日・祝・弊社休業日は除く）青字の拠点は、土曜も受付　9:30～12:00、13:00～18:00（弊社休業日は除く）

大阪サービスセンター　FAX 06-6310-9120　〒564-0052　吹田市広芝町5-8
大阪北サービス認定店　FAX 06-6453-5666　〒531-0076　大阪市北区大淀中3-9-4
大阪南サービス認定店　FAX 0722-75-2625　〒593-8322　堺市津久野町1-8-15 ローズマンション1F
神戸サービス認定店　FAX 078-265-0832　〒651-0093　神戸市中央区二宮町1丁目10-1 ローレル三宮ノースアベニュー1F
姫路サービス認定店　FAX 0792-51-2656　〒671-0224　姫路市別所町佐土4-2
和歌山サービス認定店　FAX 0734-46-3026　〒641-0021　和歌山市和歌浦東3-1-25
京都サービスステーション　FAX 075-352-2588　〒600-8322　京都市下京区西洞院通五条東南角小柳町513-2五条久保田ビル1F
奈良サービス認定店　FAX 0742-36-8713　〒630-8132　奈良市大森西町21-26
福知山サービス認定店　FAX 0773-24-5375　〒620-0055　福知山市篠尾新町2-74 カマハチマンション

中国・四国地区　受付　月～金　9:30～18:00（土・日・祝・弊社休業日は除く）青字の拠点は、土曜も受付　9:30～12:00、13:00～18:00（弊社休業日は除く）

広島サービスセンター　FAX 082-248-9939　〒730-0041　広島市中区小町2-30 第二有楽ビル1F
岡山サービス認定店　FAX 086-244-8748　〒700-0975　岡山市今8-15-21
松江サービス認定店　FAX 0852-22-7779　〒690-0017　松江市西津田4-5-40（有）テクピット内
福山サービス認定店　FAX 0849-31-2791　〒720-0815　福山市野上町3-12-9
鳥取サービス認定店　FAX 0857-29-1290　〒680-0061　鳥取市立川町5-240-1
徳山サービス認定店　FAX 0834-33-5759　〒745-0006　周南市花畠町3-11 森広事務所1F
高松サービスステーション　FAX 087-861-4841　〒760-0078　高松市今里町1-16-1
徳島サービス認定店　FAX 088-669-6076　〒770-8023　徳島市勝占町中須92-1 大松ジョリカ地下1階103号
高知サービス認定店　FAX 088-802-3321　〒780-0051　高知市愛宕町3-12-13 晃栄ビル1F
松山サービス認定店　FAX 089-951-6270　〒791-8067　松山市古三津5-10-35 商船ビル1F

九州地区　受付　月～金　9:30～18:00（土・日・祝・弊社休業日は除く）青字の拠点は、土曜も受付　9:30～12:00、13:00～18:00（弊社休業日は除く）

福岡サービスセンター　FAX 092-412-7460　〒812-0016　福岡市博多区博多駅南2-12-3
北九州サービス認定店　FAX 093-941-8354　〒802-0044　北九州市小倉北区熊本1丁目9-4 植田ビル1F
博多サービス認定店　FAX 092-461-1643　〒812-0006　福岡市博多区上牟田2-6-7
長崎サービス認定店　FAX 095-849-4606　〒852-8145　長崎市昭和1丁目12-10　クリスタルハイツ平野
熊本サービス認定店　FAX 096-331-3323　〒862-0918　熊本市花立5丁目14-17
大分サービス認定店　FAX 097-549-2420　〒870-0851　大分市大石町5丁目1-1
鹿児島サービスステーション　FAX 099-224-7692　〒892-0841　鹿児島市照国町3-21　第二大見ビル2F
宮崎サービス認定店　FAX 0985-27-3136　〒880-0821　宮崎市浮城町98-1

沖縄県　受付　月～金　9:30～18:00（土・日・祝・弊社休業日は除く）

沖縄サービスステーション　TEL 098-879-1910　〒901-2122　浦添市勢理客4-18-1 トヨタマイカーセンター3F
FAX 098-879-1352

記載内容は、予告なく変更させていただくことがありますので予めご了承ください。

さくいん

パイオニア株式会社 〒153-8654 東京都目黒区目黒1丁目4番1号

<VRA1264-A>

J2J30101A SH 06/03 U